

平成25年度 第5回 桜井市地域公共交通活性化再生協議会 次第

日時：平成26年2月20日（木） 午後2時から

場所：中央公民館 3階 大会議室

1. 開 会

2. 挨拶 会長 元田 清士

3. 議 事

1) 桜井市公共交通の充実に関する提言書について

資料1：桜井市公共交通の充実に関する提言書

2) 平成26年2月3日開催 奈良県地域交通改善協議会 報告

資料2：奈良県地域交通改善協議会資料（抜粋）

3) 桜井市地域公共交通総合連携計画（案）について

資料3：桜井市地域公共交通総合連携計画（案）

4) 桜井市地域公共交通総合連携計画（案）のパブリックコメントの実施について

資料4：桜井市地域公共交通総合連携計画（案）のパブリックコメントの実施

について

5) 高齢者総合福祉センターのバス停設置について

資料5：高齢者総合福祉センターのバス停設置について

平成 26 年 1 月 31 日

桜井市地域公共交通活性化再生協議会会長 元田清士 様

桜井市議会議長 東山利克



桜井市公共交通対策議員勉強会会長 札辻輝巳

〃

副会長 工藤将之



桜井市公共交通の充実に関する提言書

昨年、奈良県の路線バスを担ってきた奈良交通が大幅な路線の廃止を含めた見直しを表明したことに対し、県では、奈良県地域交通改善協議会において県民の生活交通の確保についての検討が進められており、桜井市においても桜井市地域公共交通活性化再生協議会において、桜井市公共交通総合連携計画の見直し作業が行われています。

桜井市においては、少子高齢化や過疎化の進行により、交通弱者の移動手段の確保が大きな課題となっており、今回の奈良交通の路線の見直しは市民生活に更なる不便をもたらすものです。しかしながら、現在の路線バスの維持だけではけっして市民の要望を満たすものではありません。

交通空白地域の解消、交通弱者の生活交通手段の確保を図り、市民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる生活交通手段の確保に向け、全体協議会や勉強会を積み重ね、桜井市議会議員総意として下記のとおり意見を取りまとめたので、十分ご検討いただき、桜井市民の生活交通手段の確保に反映していただくよう提言いたします。なお、新たな方策が決まるまでの間については、現行の運行を維持されるよう要望いたします。

記

1 抜本的な交通体系の見直しについて

奈良交通路線バスの見直し提案については、安易に補助金を出すのではなく、小型化や便数の見直しによるコスト削減の検討と併せて、コミュニティバス、デマンドタクシー、地域自主運行バスなどの新たな運行方法の検討も行き、交通空白地域をなくすとともに高齢者や障がい者など交通弱者に配慮した公共交通体系を構築していただきたい。

2 地域の声をより取り入れることのできる体制づくりについて

桜井市は、地形的に平地と中山間地で大きく交通事情が異なるだけでなく、公共施設や商業施設、医療機関、観光施設が点在していることなどから、公共交通に対しての市民の要望は、地域ごとに異なっている。しかし、現在の桜井市地域公共交通活性化再生協議会では、住民の声をきめ細かく反映できているとは言いがたい。今後、具体的な路線の見直しにあたっては、地域ごとに「(仮称)地域協議会」の設置を行うなど住民の声を反映できるような取り組みを行っていただきたい。

3 観光のまち桜井にふさわしい公共交通の検討について

桜井市は、第5次総合計画において観光・産業のまちを目指しているが、現在の公共交通は観光客に優しいといえるものではないと考える。

住民と観光客のニーズの違いも理解はできるが、観光も考慮した公共交通の検討を行っていただきたい。

(参考資料)

議員勉強会で出された市内各地域の課題及び要望について

安倍地域：奈良交通路線バスが走っているが、便数が減っており、通院の方が朝にバスを利用して通院すると、帰りの時間帯の便がないなど、安倍地域の住民の実生活に則していない。

また、高家にオープン予定である県の 6 次観光施設について、路線バスの活用を検討してはどうか。

朝倉地域：朝倉台線に関して、利用したい時間帯に利用できないという声もあるので、今後も住民の声を反映したダイヤ編成をお願いしたい。
また、コミュニティバスと近鉄電車では、朝倉駅から桜井駅までの運賃が近鉄電車の方が安いので利用に結びつかないのではないか。

多武峰地域：竜吟荘のコミュニティバスについて、12 時台と 13 時台の便がなく、お昼から行きたいという要望に対応できていない。

最終便については、あと 1 時間遅い時間帯の運行を希望する声がある。

初瀬地域：近鉄長谷寺駅があるが、駅から自宅までの距離が遠い地域があり、コミュニティバスやデマンドタクシーの運行は必要である。

シーズンによって、観光をメインにしなければならないことも考慮した公共交通の検討が必要である。

特に上之郷のデマンドタクシーに接している地域については、公共交通の利用が非常に困難になっていることから上之郷のデマンドタクシーの利用範囲の拡大を望む声強い。

纏向地域：纏向地域の西の地域は駅やバス停からも遠く、公共交通空白地になっており、対策が必要である。

上之郷地域：現在実施しているデマンドタクシーについては好評であるが、行き先や便数が限られていることから、再検討をお願いしたい。

平成 25 年度 第 4 回奈良県地域交通改善協議会 要旨

- 日 時 平成 26 年 2 月 3 日 (月) 午後 1 時 30 分
- 場 所 春日野荘 2 階 飛鳥の間
- 参 加 者 県内市町村 市町村長及び代理

【議案】

奈良県地域交通改善協議会まとめ (案) 及び今後の工程

- ① 移動ニーズに応じた交通サービスの提供体制の構築に関する
メルクマール (別紙 1)
- ② 仕分け指標適用例 (別紙 2)
- ③ 路線の『維持』『代替』『廃止』に係る協議について (別紙 3)
- ④ 協議のルール (別紙 4)

移動ニーズに応じた交通サービスの提供体制の構築に関するメルクマール

移動ニーズに応じた交通サービスの提供体制の構築をするに当たっては、データを踏まえた^(注1)以下のメルクマール^(注2)のもとで路線毎に整理(第3回協議会で『仕分けフロー』として提示)。

その上で、**交通事業者と関係市町村の協議を経て決定し、協議会において確認**することとする。

(注1) 県内交通事業者の平均・下位10%・市町村コミュニティバス・デマンドタクシーの平均の比較により、数値基準を策定。

(注2) 必要と認められる場合、協議会においてメルクマールの見直しの検討を行う。

ア) Demand Side 『乗っていないのであれば、バスとしてのニーズは存在しない』

- ✓ **1便当たり利用者数(乗車人員) : 3.0人/日**
 - ・ 乗車人員が乏しいにもかかわらず運行していないか。
 - ・ 広域的多人数輸送を目的とするバスとしてはtoo muchではないか。
※ 県内のデマンドタクシーにおける平均乗車人員: 3.2人/日
- ✓ **平均乗車密度 : 2.0人**
 - ・ 路線の区間で乗車人員が偏っていないか。「乗合」として2人以上乗っているか。
- ✓ **最大乗車人員 : 10.0人***
 - ・ 乗車人員に対応した車両の規模・ダイヤとなっているか。
※ ジャンボタクシーの乗車定員: 10名

イ) Supply Side 『行政負担が多くなり、非効率』

- ✓ **収支率 :**
 - 20%*(市町村連携『代替』)**
 - ・ 赤字であってもデマンドタクシー以上のバスの特性を有しているか。
※ 県内のデマンドタクシーの収支率: 19.8%
 - 40%*(路線バス『維持』)**
 - ・ 交通事業者のバス路線として、経費はかかり赤字であるものの、一定規模の利用者がいるか。
※ 『25路線・45系統』の平均収支率: 47%、現行、市街地においては40%以上が補助要件
- ✓ **1利用者当たりの補助金 : 2,000円/人***
 - ・ デマンドタクシー以上の特性を発揮し、バスの乗車人員に見合うような補助をしているか。
 - ・ デマンドタクシーに転換した方が効率的でないか。
※ 県内のデマンドタクシー1人当たりの平均行政負担額: 2,000円/人

◎仕分け指標適用例(路線バス H24年実績及びH25年度(速報値))

協議対象
45系統

協議対象45系統			平成24年度実績による仕分け結果									
系統番号	路線名	運行系統	①1便あたり平均乗車人員(人)		②平均乗車密度(人/平均乗車)		③1便あたり最大乗車人員(人)		④収支率(%)		⑤一人あたり行政負担額(円/人)	
			3	2	10	20	2000					
1	天理都部	天理駅～国道山添	7.0	○	3.7	○	17	○	50.9	○	367.6	○
2	天理都部	天理駅～山辺高校	13.6	○	5.8	○	31	○	85.4	○	176.4	○
3	天理都部	天理駅～針ヶ江	10.5	○	4.3	○	15	○	36.5	○	補助対象外	
4	天理桜井	天理駅～桜井駅北口(川合東口)	7.2	○	2.9	○	13	○	44.0	○	175.5	○
5	天理桜井	天理駅～桜井駅北口(粟殿口)	9.1	○	2.9	○	11	○	44.0	○	175.5	○
6	奥宇陀	榛原駅～曾爾村役場前	5.1	○	3.6	○	11	○	47.2	○	572.1	○
7	大字陀	榛原駅～大字陀	9.8	○	4.0	○	61	○	77.7	○	31.5	○
8	古市場	榛原駅～菟田野	5.3	○	2.9	○	13	○	54.2	○	98.9	○
9	榛原東吉野	榛原駅～東吉野村役場前	6.6	○	2.9	○	12	○	46.8	○	データなし	
10	都那榛原	榛原駅～針ヶ江	7.5	○	2.9	○	27	○	44.8	○	372.3	○
11	桜井菟田野	桜井駅南口～大字陀	7.4	○	2.8	○	22	○	41.3	○	325.2	○
12	桜井菟田野	大字陀～菟田野	2.2	×	0.8	×	5	×	41.3	○	補助対象外	
13	桜井飛鳥	桜井駅南口～石舞台	5.0	○	2.6	○	10	○	42.8	○	112.5	○
14	南田イオンモール	イオンモール榛原アルル～竹取公園東	16.1	○	5.7	○	30	○	74.0	○	15.8	○
15	高田新家	忍海～竹取公園東	10.2	○	3.1	○	14	○	42.8	○	32.3	○
16	高田新家	近鉄高田駅～竹取公園東	7.3	○	3.4	○	25	○	60.2	○	18.8	○
17	当麻新庄	近鉄高田駅～忍海	4.4	○	1.0	×	9	×	16.0	×	361.1	○
18	当麻新庄	近鉄高田駅～屋敷山公園	3.2	○	1.0	×	7	×	18.2	×	補助対象外	
19	八木御所	八木駅～近鉄御所駅	11.3	○	4.5	○	13	○	68.1	○	8.1	○
20	八木御所	榑原神宮駅～近鉄御所駅	5.2	○	2.4	○	12	○	39.9	○	データなし	
21	高田五條	近鉄高田駅～五條バスセンター	16.2	○	3.6	○	17	○	47.3	○	199.2	○
22	高田五條	近鉄高田駅～五條B(かちまきのみ湯)	14.3	○	3.6	○	16	○	47.3	○	199.2	○
23	高田五條	近鉄高田駅～五條B(テラ中央通り東)	21.7	○	6.2	○	16	○	41.7	○	補助対象外	
24	高田五條	近鉄高田駅～五條B(かちまきのみ湯・テラ中央通り東)	10.0	○	4.4	○	10	○	40.7	○	補助対象外	
25	高田五條	忍海～五條バスセンター	6.8	○	5.2	○	10	○	45.6	○	補助対象外	
26	高田五條	近鉄高田駅～忍海	6.0	○	2.4	○	18	○	45.9	○	35.6	○
27	高田五條	近鉄高田駅～近鉄御所駅	22.2	○	3.2	○	0	×	35.9	○	補助対象外	
28	八木五條	八木駅～五條バスセンター	2.1	○	2.6	○	16	○	62.0	○	補助対象外	
29	八木五條	八木駅～忍海	4.1	○	2.2	○	6	×	56.1	○	補助対象外	
30	八木新宮	八木駅～新宮駅(ホテル島)	26.2	○	5.9	○	30	○	45.6	○	555.4	○
31	八木新宮	八木駅～新宮駅	51.5	○	5.9	○	24	○	45.6	○	555.4	○
32	十津川	五條バスセンター～十津川温泉	14.7	○	5.2	○	29	○	54.0	○	2,774.6	×
33	広域連絡バス	五條バスセンター～十津川温泉(乗車55分/乗降5分)	5.0	○	5.2	○	8	×	54.0	○	2,774.6	×
34	大淀五條	大淀BC～五條BC	4.3	○	3.9	○	14	○	58.3	○	627.0	○
35	下市天川	下市口駅～中庵往	8.6	○	5.0	○	13	○	60.5	○	651.9	○
36	洞川	大淀バスセンター～洞川温泉	10.2	○	5.4	○	24	○	65.1	○	434.7	○
37	下市笠木	下市口駅～笠木	3.5	○	0.9	×	6	×	12.7	×	補助対象外	
38	八木下市	八木駅～岩森(南大和3)	14.3	○	3.5	○	20	○	39.6	○	209.6	○
39	八木下市	大淀BC～岩森	1.8	×	0.9	×	7	×	16.8	×	2,111.4	×
40	八木大滝	八木駅～湯盛温泉彩の湯	4.0	○	2.6	○	38	○	31.5	○	379.2	○
41	八木大滝	八木駅～大淀BC	14.0	○	2.1	○	18	○	24.6	○	276.5	○
42	八木大滝	大淀BC～湯盛温泉彩の湯(国庫)	10.5	○	5.1	○	9	×	33.1	○	補助対象外	
43	八木大滝	大淀BC～湯盛温泉彩の湯(権限)	3.0	○	3.1	○	4	×	32.5	○	補助対象外	
44	熊野	湯盛温泉彩の湯～下桑原	5.2	○	1.7	×	8	×	23.6	○	4,139.3	×
45	熊野	湯盛温泉彩の湯～池原	1.5	×	0.6	×	5	×	11.1	×	7,462.2	×
平均値			9.9		3.4		16.1		44.6		846.1	

北西部地域 10系統												
1	東山	JR奈良駅～北野	17.7	○	4.2	○	46	○	52.6	○	203.3	○
2	富雄庄田	富雄駅～標示	17.8	○	3.2	○	37	○	43.6	○	32.9	○
3	富雄庄田	富雄駅～学研北生駒駅	7.5	○	2.0	○	29	○	45.8	○	42.1	○
4	高の原高山	高の原駅～高山サイエスタウン	8.2	○	4.0	○	27	○	76.2	○	11.8	○
5	観山若草台	近鉄観山駅～若草台	4.6	○	1.8	×	14	○	35.4	○	28.6	○
6	白鳳台住宅	王寺駅～白鳳台住宅	7.6	○	4.1	○	23	○	76.4	○	4.0	○
7	信貴山	王寺駅北口～信貴山門	8.0	○	3.6	○	53	○	80.9	○	21.4	○
8	飛鳥	榑原神宮駅東口～飛鳥駅	12.6	○	4.9	○	16	○	67.4	○	7.1	○
9	飛鳥	榑原神宮駅東口～同寺前～榑原神宮駅東口	9.7	○	4.2	○	27	○	51.1	○	27.6	○
10	奈良法隆寺	東大寺大仏殿～立地博物館～法隆寺(小泉)	13.0	○	3.0	○	11	○	39.3	○	104.7	○
平均値			10.7		3.5		28.3		56.9		48.4	

協議対象45系統												
1	天理都部	針ヶ江～国道山添	2.6	×	1.1	×	10	○	26.3	○	補助対象外	
2	天理都部	天理駅～山辺高校	14.5	○	5.9	○	28	○	88.4	○	90.0	○
3	天理都部	天理駅～針ヶ江	5.7	○	2.2	○	18	○	37.0	○	599.0	○
4	天理桜井	天理駅～桜井駅北口(川合東口)	6.5	○	2.2	○	19	○	37.8	○	234.0	○
5	天理桜井	天理駅～桜井駅北口(粟殿口)	8.2	○	2.2	○	15	○	52.0	○	補助対象外	
6	奥宇陀	榛原駅～曾爾村役場前	4.9	○	2.3	○	16	○	34.1	○	583.0	○
7	大字陀	榛原駅～大字陀	8.4	○	3.7	○	46	○	71.0	○	43.0	○
8	古市場	榛原駅～菟田野	4.7	○	2.8	○	22	○	55.7	○	103.0	○
9	榛原東吉野	榛原駅～東吉野村役場前	6.1	○	3.5	○	19	○	56.6	○	372.0	○
10	都那榛原	榛原駅～針ヶ江	8.1	○	3.1	○	24	○	51.5	○	304.0	○
11	桜井菟田野	桜井駅南口～大字陀	7.0	○	2.8	○	22	○	50.4	○	259.0	○
12	桜井菟田野	大字陀～菟田野	1.2	×	1.2	×	4	×	31.2	○	補助対象外	
13	桜井飛鳥	桜井駅南口～石舞台	4.1	○	2.1	○	12	○	36.4	○	221.0	○
14	南田イオンモール	イオンモール榛原アルル～竹取公園東	16.0	○	5.7	○	30	○	73.1	○	15.0	○
15	高田新家	忍海～竹取公園東	11.3	○	2.5	○	16	○	36.3	○	補助対象外	
16	高田新家	近鉄高田駅～竹取公園東	6.4	○	3.3	○	30	○	59.9	○	17.0	○
17	当麻新庄	近鉄高田駅～忍海	4.5	○	1.1	×	34	○	17.9	×	381.0	○
18	当麻新庄	近鉄高田駅～屋敷山公園	2.0	×	1.0	×	4	×	19.3	×	補助対象外	
19	八木御所	八木駅～榑原神宮駅	5.2	○	3.3	○	13	○	56.4	○	補助対象外	
20	八木御所	榑原神宮駅～近鉄御所駅	5.5	○	4.7	×	13	○	30.5	○	98.0	○
21	高田五條	近鉄高田駅～五條バスセンター	13.5	○	2.8	○	20	○	41.8	○	238.0	○
22	高田五條	近鉄高田駅～五條B(かちまきのみ湯)	14.7	○	2.8	○	17	○	41.8	○	238.0	○
23	高田五條	近鉄高田駅～五條B(テラ中央通り東)	26.5	○	5.1	○	17	○	71.2	○	補助対象外	
24	高田五條	近鉄高田駅～五條B(かちまきのみ湯・テラ中央通り東)	7.0	○	1.3	×	8	×	20.7	○	補助対象外	
25	高田五條	忍海～五條バスセンター	6.6	○	1.7	×	14	○	31.9	○	補助対象外	
26	高田五條	近鉄高田駅～忍海	5.2	○	2.1	○	20	○	38.4	○	41.0	○
27	高田五條	近鉄高田駅～近鉄御所駅	22.2	○	3.2	○	0	×	32.2	○	補助対象外	
28	八木五條	八木駅～五條バスセンター	2.4	○	2.6	○	19	○	71.0	○	補助対象外	
29	八木五條	八木駅～忍海	4.3	○	1.1	×	6	×	21.0	○	補助対象外	
30	八木新宮	八木駅～新宮駅(ホテル島)	25.5	○	5.5	○	30	○	48.7	○	795.0	○
31	八木新宮	八木駅～新宮駅	48.5	○	5.5	○	22	○	48.7	○	795.0	○
32	十津川	五條バスセンター～十津川温泉	10.6	○	5.0	○	34	○	53.3	○	892.0	○
33	広域連絡バス	五條バスセンター～十津川温泉(乗車55分/乗降5分)	4.6	○	5.0	○	7	○	53.3	○	892.0	○
34	大淀五條	大淀BC～五條BC	2.0	×	3.9	○	7	×	60.7	○	510.0	○
35	下市天川	下市口駅～中庵往	7.0	○	5.0	○	18	○	60.8	○	660.0	○
36	洞川	大淀バスセンター～洞川温泉	7.6	○	5.9	○	44	○	72.7	○	284.0	○
37	下市笠木	下市口駅～笠木	3.0	○	1.0	×	5	×	16.1	×	補助対象外	
38	八木下市	八木駅～岩森(南大和3)	13.5	○	2.9	○	19	○	37.8	○	222.0	○
39	八木下市	大淀BC～岩森	2.5	×	0.9	×	11	○	18.9	×	539.0	○
40	八木大滝	八木駅～湯盛温泉彩の湯	10.0	○	2.9	○	20	○	45.3	○	198.0	○
41	八木大滝	八木駅～大淀BC	10.0	○	2.9	○	20	○	45.3	○	198.0	○
42	八木大滝	大淀BC～湯盛温泉彩の湯(国庫)	9.0	○	2.4	○	7	×	36.6	○	補助対象外	
43	八木大滝	大淀BC～湯盛温泉彩の湯(権限)	4.2	○	1.3	×	19	○	26.3	○	498.0	○
44	熊野	湯盛温泉彩の湯～下桑原	3.7	○	1.5	×	6	×	22.0	○	4,331.0	×
45	熊野	湯盛温泉彩の湯～池原	0.5	×	0.4	×	5	×	10.2	×	7,020.0	×
平均値			8.9		2.8		18.3		42.0		724.0	

北西部地域 12系統												
1	東山	JR奈良駅～北野	16.8	○	3.8	○	35	○	51.3	○	225.0	○
2	富雄庄田	富雄駅～標示	13.8	○	3.4	○	45	○	51.0	○	35.0	○
3	富雄庄田	富雄駅～学研北生駒駅	5.0	○	2.0	○	29	○	42.2	○	19.0	○
4	高の原高山	高の原駅～高山サイエスタウン	7.6	○	3.8	○	34	○	69.9	○	19.0	○
5	観山若草台	近鉄観山駅～若草台	4.0	○	1.8	×	17	○	39.0	○	31.0	○
6	白鳳台住宅	王寺駅～白鳳台住宅	8.0	○	3.8	○	33	○	67.2	○	8.0	○
7	信貴山	王寺駅北口～信貴山門	6.1	○	3.0	○	21	○	68.4	○	44.0	○
8	飛鳥	榑原神宮駅東口～飛鳥駅	14.2	○	4.6	○	40	○	56.8	○	31.0	○
9	飛鳥	榑原神宮駅東口～同寺前～榑原神宮駅東口	16.8	○	3.6	○	32	○	52.9	○	補助対象外	
10	奈良法隆寺	春日大社本殿～法隆寺(春日山麓)	20.5									

路線の『維持』・『代替』・『廃止』に係る協議について①

協議を行うに当たっての前提

- **交通事業者が、路線の『維持』・『代替』・『廃止』を最終判断。**
理由：道路運送法上、ダイヤの変更や路線の休廃止は、交通事業者が国に届け出ることとなっている。
- **ただし、交通事業者が最終判断を行うに当たって、県・市町村から判断材料を提供することが必要。**
- **一方、交通事業者が『代替』の判断をし、市町村が運行主体となった場合、市町村に対し、交通事業者による輸送実態等に係る情報提供や運行管理等に係る支援を行うことが必要。**
- **県は、補助金交付の判断主体。協議においては行司役・協議ルール**の監視役。

協議ルール

① 県のアクション

1. 路線毎の**補助金〇×**を示し、×のものについては、**一時的に補助金の交付を凍結**。(別添3)
2. 交通事業者・関係市町村間協議を行う前に、**以下の協議事項**※を示す。
※ ただし、『仕分けフロー』の結果により、路線によっては協議事項にならないものがある。
 - ・ **路線・系統の変更・縮小・分割**
 - ・ **路線・系統のダイヤの調整**(運行時期・時間・停留所・その他手法)
 - ・ **車両の規模**
 - ・ **廃止しない場合の県と関係市町村の連携に関する枠組み**(維持モデル・代替モデル(連携コミバス等への転換))
 - ・ **交通事業者・県・関係市町村間の費用の分担**
 - ・ **その他利用促進策**
3. 以上の協議事項について路線毎に具体化するため、『仕分けフロー』から得られた**改善策案(バスカルテ)**(別添4)**を示し**、複数市町村間の**費用分担ルール**(別添5)や(県・)市町村連携の**運行主体**(別添6)の提案をし、協議開始。あわせて、事業用送迎バス・スクールバス等のデータも提供。
4. 協議の**期限**を奈良交通が申入れで述べている**平成26年9月30日**と設定。

協議ルール(つづき)

②交通事業者のアクション(1)

①で提示された改善策案(バスカルテ)を踏まえ、**市町村に対し以下の事項を示す。**

- ・ **運送実態**
- ・ 営業主としてこれまで取り組んできた**利用促進策その他の改善策**及びこれらの**反省点**
- ・ 路線・系統の変更・縮小・分割の**可能性**／ダイヤの調整の**可能性**／車両の規模等の変更の**可能性及びそれらの考え方**
- ・ 利用者の意向を踏まえた上での**今後の改善策の可能性及びその考え方**

③市町村のアクション

1. ①・②を踏まえ、市町村による**協議事項に係る対応方針**を示す。
2. その際、市町村の住民の意向について確認・明示した上で、(県・)市町村連携の可能性、費用の分担、その他利用促進策などについて、**市町村として何ができるのかを明示**する。

④交通事業者のアクション(2)

1. ①・③を踏まえ、**交通事業者が**路線の維持・代替・廃止について**最終結論**を示す。
2. その際、交通事業者が『代替』と結論づけた場合、(県・)市町村連携を行えば運行委託を受ける意志の有無を示す。

協議については、県が立ち会い、協議主体である交通事業者・関係市町村の意向を尊重しつつ、原則、複数回実施することとする。

なお、県が立ち会わず、協議主体である交通事業者・関係市町村間で打合せをすることは排除しない。

◎協議のルール

- ・関係者は協議項目にある協議に必要な資料を積極的に提供すること
- ・関係者は手戻りが発生しないよう、組織内や地元調整を十分に行い協議にのぞむこと
- ・関係者は、奈良交通申し出期限内に結果を出せるよう、下配スケジュールを厳守すること。そのため各々事前準備を行うこと

◎協議の手順・スケジュール

時期	性質	分類	交通事業者 (路線の廃止、減便の最終決定者)	市町村 (交通事業者の左記判断結果を受け、代替、廃止の最終決定者)	県 (相対化した資料提供、協議の助言、差行管理)
1月16日		幹事会			協議ルール、スケジュール案を提示
1月17日～ 1月31日	協議の ルール等 の確認	検討期間	協議ルール、スケジュール意見出し	協議ルール、スケジュール意見出し	
2月3日		協議会			協議ルール、スケジュールの承認
個別協議スタート ※関係者3者による実務者協議を実施					
2月10日～ 3月14日	現状、課題認識等共有	個別路線協議1	<p>○奈良交通 【路線バスの現状、課題把握のための資料の提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支（運行経費、財源、現任、将来見込み） ・利用者の推移 ・ルート、バス停（利用者の現状・将来見込み、近傍の他のルートとの関係） ・ダイヤ（利用者の現状・将来見込み、他のダイヤとの関係） <p>【提案資料の提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記現状、課題を踏まえ、事業者の視点から運行形態など改善案、コスト比較を提案 ・地元に対する利用促進のために求める取り組みなどの要望も可能 	<p>【コミバス等の現状、課題把握のための資料の提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・※次の事業者提案のための材料提供 ・収支（運行経費、財源、現在、将来見込み） ・利用者の推移 ・ルート、バス停（利用者の現状・将来見込み、近傍の他のルートとの関係） ・ダイヤ（利用者の現状・将来見込み、他のダイヤとの関係） <p>○県が有している指標関係データの提供、これらに基づいた改善方策や検討案についてたごき台を提案</p> <p>○仕分けの考え方の再度の認識共有</p> <p>【県提供資料（事業者・市町村に対して）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスカルテ ・他府県の路線バス等に対する支援の状況 ・他府県で取り組んでいる利用促進策など ・事業者の運行コストなど他の事業者の比較資料 <p>○提案に対する助言、調整</p>	
3月24日～ 4月25日		個別路線協議2	<p>○奈良交通 【市町村提案を受けた運行形態案、コスト試算を提案資料の提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が運営するコミバス等と組み合わせを工夫することなどによる再度の提案 	<p>【市町村内の認識共有と民意を反映した提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村内における現状、課題の地元説明。 ・地元調整にあたっては、市町村協議会や自治会などを有効活用 <p>・交通事業者の提案内容を検討。地元意見を反映した運行形態、利用促進策など市町村案を交通事業者へ提案（地元調整の期間、約1か月）</p>	
5月上旬	提案、地元調整	個別路線協議3	<p>○奈良交通 【市町村提案を受けた運行形態案、コスト試算を提案資料の提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者から市町村、県に対して提案 	<p>【事業者提案を受けた市町村提案を提出し、市町村の考えを提出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者からの提案をいいて、地元意見を反映し、市町村の考えを提出 	
5月中下旬		個別路線協議4	<p>○奈良交通 【県、市町村、交通事業者で現行路線について、①維持②代替③廃止の方向性について検討、調整】</p>	<p>【市町村の支援について考え方を説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・※支援等については、このタイミングで説明できるように市町村であらかじめ検討が必要 <p>【県、市町村、交通事業者で現行路線について、①維持②代替③廃止の方向性について検討、調整】</p>	
5月末	事業者判断	個別路線協議5	<p>○奈良交通 【交通事業者として、維持（減便含む）、廃止の判断】</p>		<p>【県が有している指標関係データの提供、これらに基づいた改善方策や検討案についてたごき台を提案</p> <p>○仕分けの考え方の再度の認識共有</p> <p>【県提供資料（事業者・市町村に対して）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスカルテ ・他府県の路線バス等に対する支援の状況 ・他府県で取り組んでいる利用促進策など ・事業者の運行コストなど他の事業者の比較資料 <p>○提案に対する助言、調整</p>
6月上旬	意思表明	協議会			<p>【相対化した検討材料の提供（市町村に対して）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他府県や県内のコミバスやテナメントの取り組み事例 ・事業者の運行コストなど他の事業者の比較資料を提示。 <p>県の支援について考え方を再度説明</p>
奈良交通から①廃止②減便③維持の意思表明→市町村長の意見開陳→代替検討が必要なら市町村長からごういう方針で検討していくかなど表明					
代替検討スタート ※関係者3者による実務者協議を実施					
6月上、中旬	代替等協議1	代替等協議1	<p>○関係事業者 【代替の検討対象となるコミバス、タクシーなど関係する事業者から検討材料の提出】</p>	<p>【路線の代替、廃止の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代替を提案する場合、地元意見を反映し、運行主体、運行形態、運行収支など市町村案を交通事業者へ提示、意見を求める。（形態例） ①コミバス②テナメントタクシー③タクシー補助④地域活用など ・廃止の意思決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案に対する助言等
6月下旬	代替等協議2	代替等協議2	<p>○関係事業者 【市町村提案を受けた運行形態案、コスト試算を提案資料の提出】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・提案に対する助言等
7月上旬	市町村判断	代替等協議3		<p>【市町村で地元意見を踏まえ、①代替②廃止について検討、判断】</p>	
	意思表明	協議会			
7月～8月	移行準備				補助要綱等の改正など
9月30日	リミット				

桜井市地域公共交通総合連携計画(案)

平成26年2月

桜 井 市

桜井市地域公共交通総合連携計画(案)

目次

1. 計画の目的と概要	
1-1. 計画の背景と目的	1
1-2. 計画の区域と期間	1
1-3. 計画の構成	2
2. 桜井市の現況	
2-1. 社会環境の現況	3
2-2. 公共交通の現況	11
2-3. バス乗降者数調査	18
3. 住民ニーズ等の把握	
3-1. 市民アンケート調査	31
3-2. 公共交通利用者と市内観光施設ヒアリング調査	73
3-3. 自治会アンケート調査	75
4. 課題の整理	
4-1. 上位・関連計画からの課題	81
4-2. 調査結果からの課題	84
5. バス交通等整備方針	
5-1. 公共交通活性化の計画区域と期間	86
5-2. ゾーン別課題	86
5-3. 方針の方向性	89
5-4. 目標別の施策メニュー案	90
5-5. ゾーン別・目標別活性化方針	96
5-6. 運行効率化計画	97
5-7. 数値目標の設定	98
<資料編>	
1. 市民アンケートの自由意見と調査票	101
2. 公共交通利用者と市内観光施設ヒアリングの自由意見と調査票	121
3. 自治会アンケートの自由意見と調査票	125
4. 公共交通活性化の先進事例集	133

1. 計画の目的と概要

1-1. 計画の背景と目的

本市では、現在、桜井市コミュニティバスを3路線（桜井初瀬線、朝倉台線、多武峯線）とデマンド（予約）型乗合タクシーを山間地域で運行しています。近年、人口減少や少子高齢化および定年退職者の増加等によりコミュニティバスの利用者数は年々減少の一途をたどっており、活性化のための改善策が求められています。

また、民間路線バスが、3路線（天理桜井線、桜井菟田野線、桜井飛鳥線）隣接市町村とをつなぐ形で運行されていますが、バス事業者より全面的な運行見直しの申し出があり、現在、奈良県知事を長とする「奈良県地域交通改善協議会」において全県的な路線バス再編についての方針検討が進められている状況です。平成26年中頃には一定の再編方針が示される予定となっています。

そのため、本市でも「桜井市地域公共交通活性化再生協議会」において、民間路線バスの再編の検討方向を見通すなかで、公共交通に関する利用状況や市民ニーズ並びに観光動向等を調査し把握することにより、桜井市コミュニティバスおよび乗合タクシーの活性化を目的とした「桜井市地域公共交通総合連携計画」の策定を行うものです。

なお、この計画は「運行効率化計画」を兼ねるものとします。

1-2. 計画の区域と期間

1) 計画区域

計画区域は、桜井市内全域を基本とするが、広域路線に関わる部分においては、隣接市町村との連携を図る必要があることから、隣接市町村も対象区域とします。

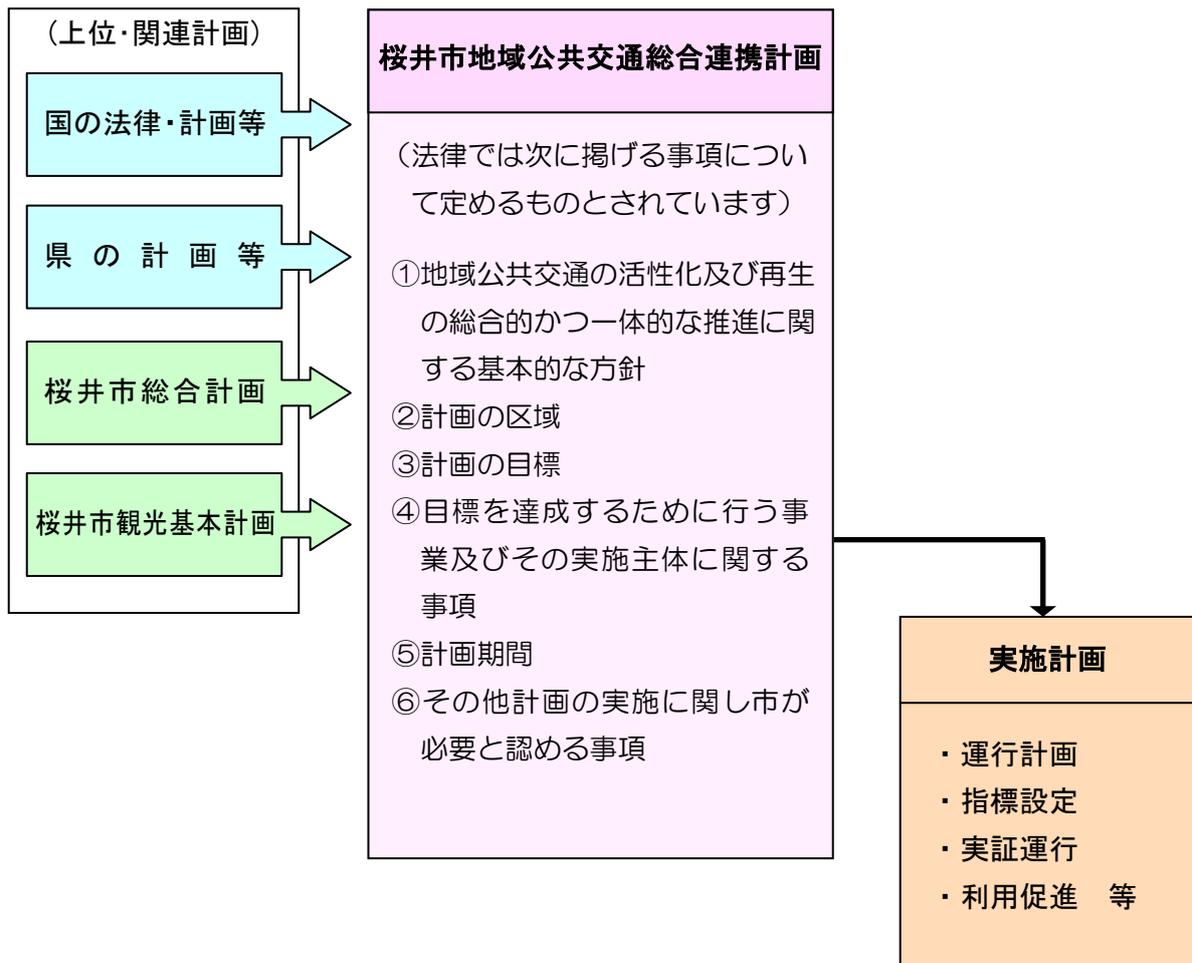
2) 計画期間

平成26年度～平成28年度の3年間とします。特に変更がなければ、毎年更新していくものとします。

1-3. 計画の構成

本計画は、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき作成されるもので、「桜井市地域公共交通活性化再生協議会」において策定を行います。その構成および他計画との関係は、以下のとおりです。

また、「奈良県地域交通改善協議会」において検討されている「路線バスの見直し方針」の結論を踏まえ、さらに詳細な検討を行うものとしします。



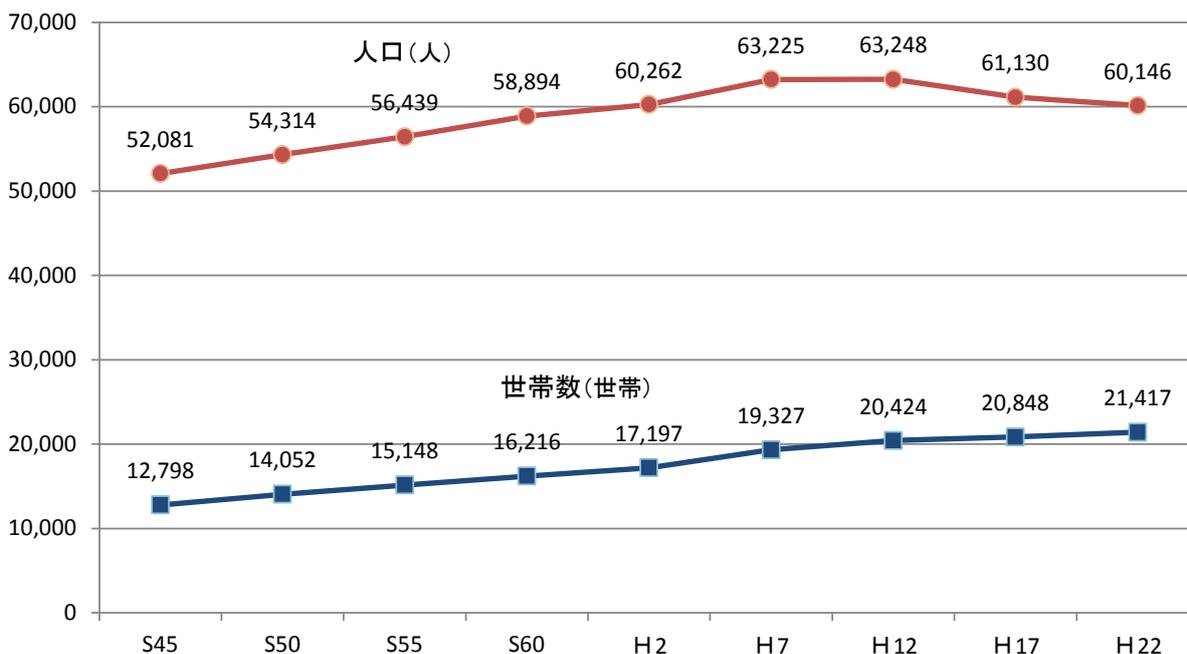
2. 桜井市の現況

2-1. 社会環境の現況

1) 人口・世帯数の推移

平成 22 年国勢調査による桜井市の人口は 60,146 人、世帯数は 21,417 世帯である。人口は平成 12 年の 63,248 人をピークに減少が続いています。世帯数は一貫して増加を続けています。

＜人口・世帯数の推移＞



周辺市における国勢調査による人口推移をみると、奈良市と田原本町は平成 17 年を境に増加から減少に転じたが、橿原市は平成 12 年をピークにいったん減少したものの平成 22 年には増加に転じています。天理市、大和高田市、大和郡山市は微減が続いています。

＜周辺市の人口推移＞

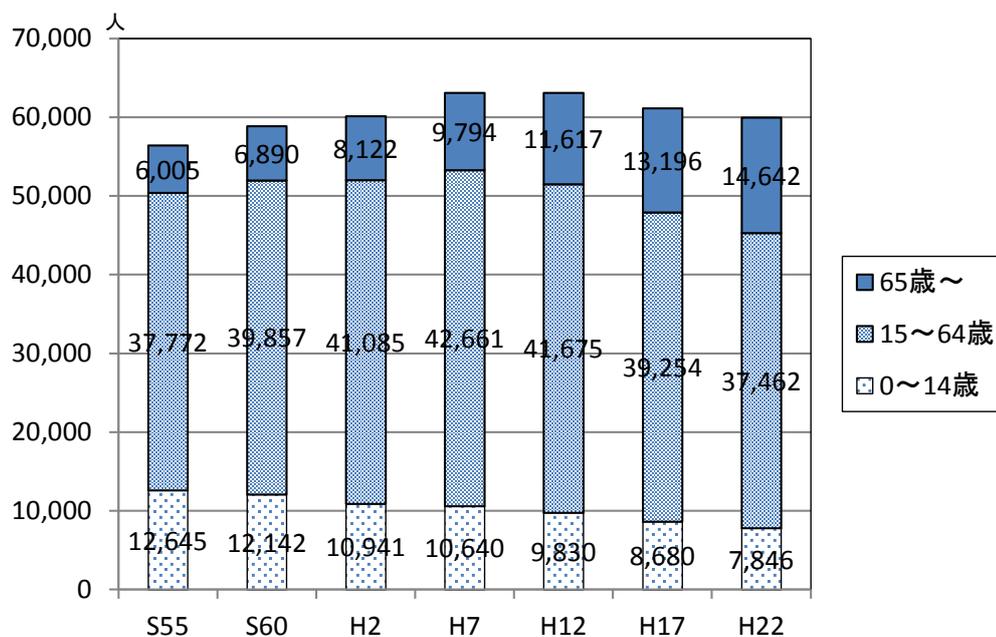
(人)

	H2	H7	H12	H17	H22	H17/H12	H22/H17
桜井市	60,262	63,225	63,248	61,130	60,146	96.7%	98.4%
奈良市	349,349	359,218	366,185	370,102	366,591	101.1%	99.1%
大和高田市	68,237	73,806	73,668	70,800	68,451	96.1%	96.7%
大和郡山市	92,949	95,165	94,188	91,672	89,023	97.3%	97.1%
天理市	68,815	74,188	72,741	71,152	69,178	97.8%	97.2%
橿原市	115,554	121,988	125,005	124,728	125,605	99.8%	100.7%
田原本町	31,533	32,837	32,934	33,029	32,121	100.3%	97.3%
奈良県	1,375,481	1,430,862	1,442,795	1,421,310	1,400,728	98.5%	98.6%

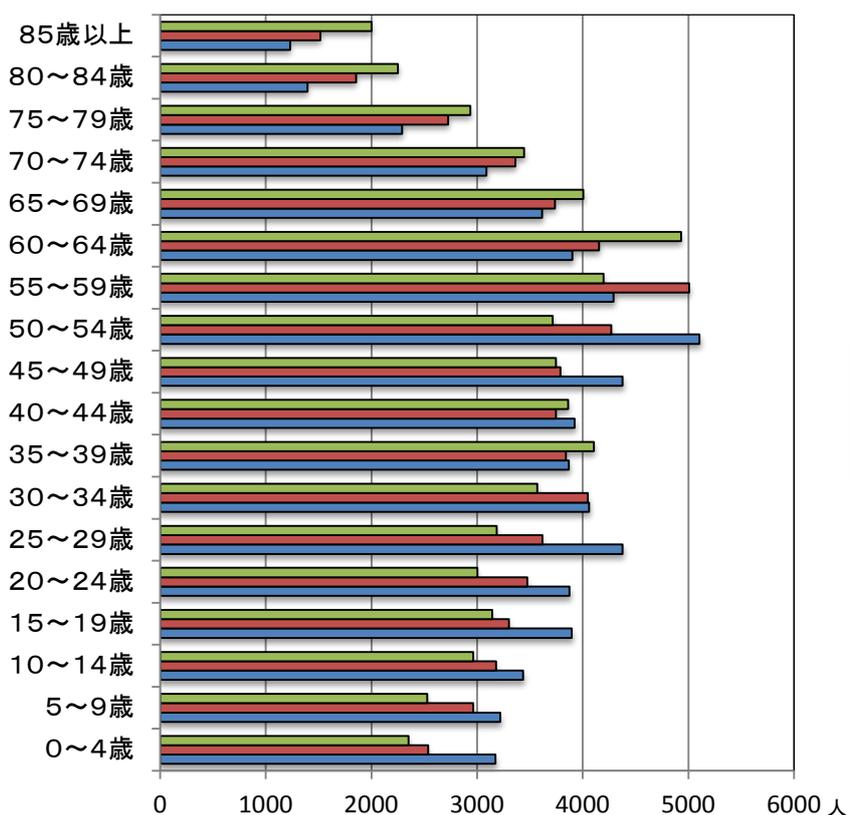
2) 年齢別人口

年齢3区分別人口の推移をみると、生産年齢人口（15～64歳）は平成7年をピークに減少傾向にあるのに対し、高齢人口（65歳以上）は平成7年以降増加を続けており、高齢化が顕著です。一方、15歳未満の年少人口は減少を続けており、少子化も進んでいます。

5歳階級別人口についてみると、団塊の世代が定年を迎えつつあることが分かります。あと数年～10年すれば、高齢者運転免許自主返納者への対応も大きな課題となってきます。



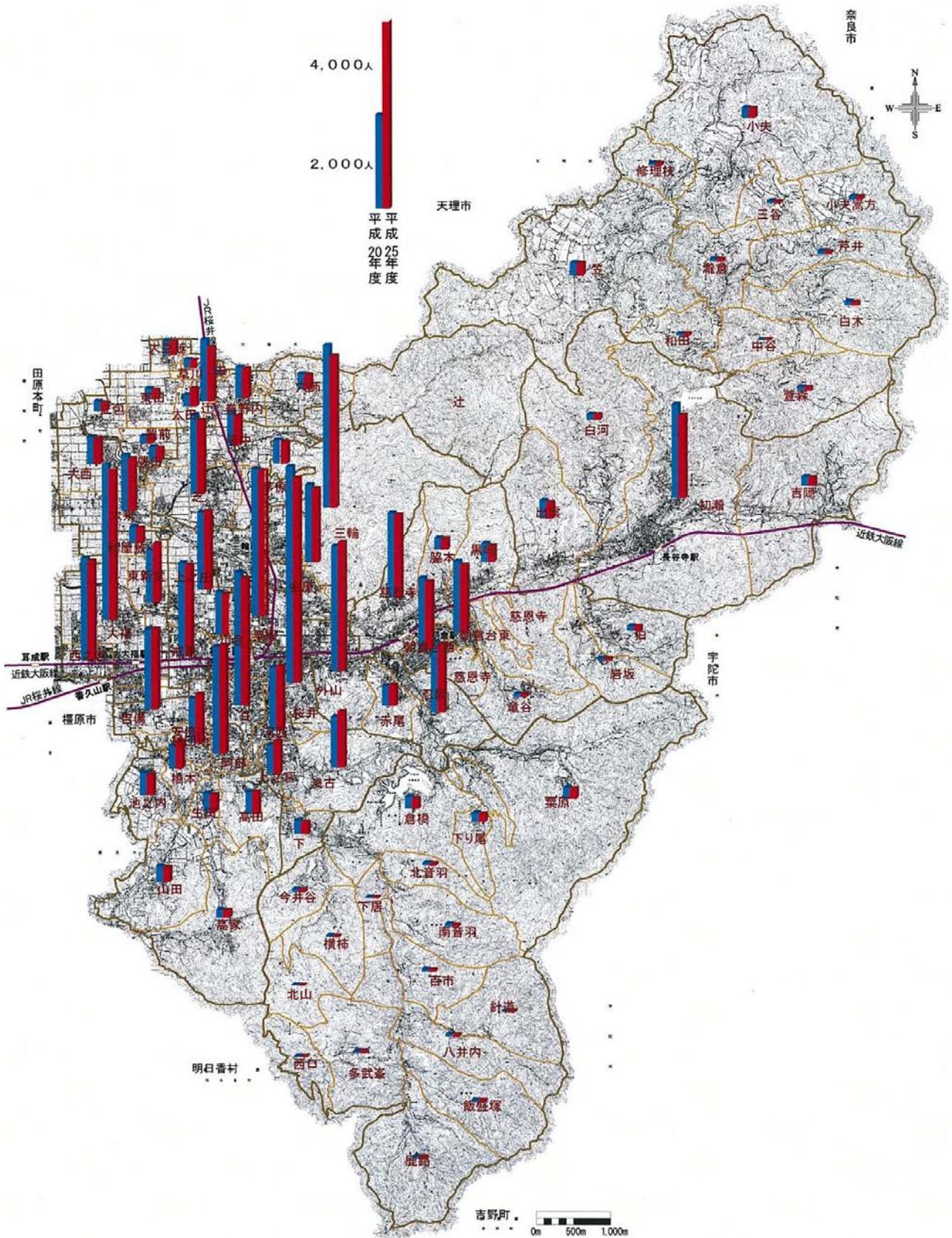
< 5歳階級別人口の推移 >



3) 大字別人口分布

大字別に人口をみると、各鉄道駅を中心に駅周辺地域に集中して分布しています。そのほかは、人口が小規模で点在している状況です。

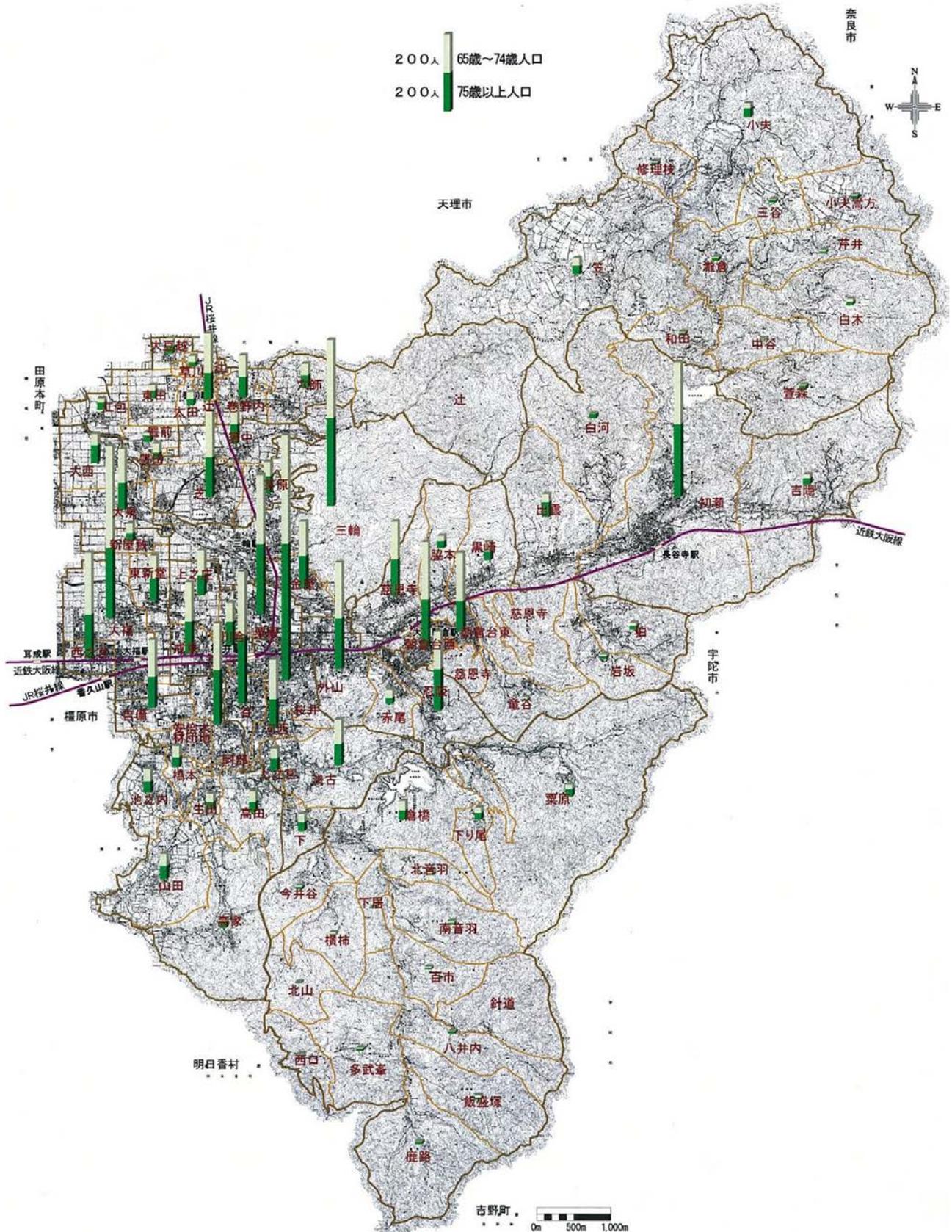
＜桜井市大字別人口分布（推移）＞



4) 大字別高齢者分布

大字別に 65 歳以上の高齢者分布をみると、各駅の駅周辺地域に集中していますが、そのほかは、小規模で点在しています。また、75 歳以上の高齢者が半数前後を占め、高齢化がかなり進行しています。

＜桜井市大字別高齢者分布＞（平成 25 年値）



■大字別の人口・高齢者人口・世帯数一覧表

(人口は各年10月31日値、高齢者人口は平成25年3月31日値)

支部	大字	人口			H25/20 増減率	H25高齢者人口		65~74	75以上	世帯数 H25
		H17	H20	H25		65歳以上	高齢者比率			
上之郷	1 小夫	228	210	191	▲ 9 %	72	37.7%	27	45	69
	2 小夫嵩方	70	68	61	▲ 10 %	22	36.1%	6	16	17
	3 三谷	52	44	36	▲ 18 %	18	50.0%	7	11	17
	4 芹井	63	56	43	▲ 23 %	16	37.2%	7	9	18
	5 白木	95	85	69	▲ 19 %	32	46.4%	18	14	31
	6 瀧倉	54	54	46	▲ 15 %	20	43.5%	5	15	19
	7 修理枝	58	50	45	▲ 10 %	21	46.7%	8	13	18
	8 笠	287	263	255	▲ 3 %	85	33.3%	40	45	87
	9 和田	50	38	34	▲ 11 %	15	44.1%	4	11	14
	10 中谷	22	10	15	50 %	6	40.0%	2	4	5
	11 萱森	104	79	71	▲ 10 %	27	38.0%	6	21	28
支部計		1,083	957	866	▲ 10 %	334	38.6%	130	204	323
初瀬	1 吉隠	203	191	169	▲ 12 %	52	30.8%	21	31	60
	2 初瀬	2,171	2,011	1,776	▲ 12 %	699	39.4%	322	377	827
	3 白河	110	106	93	▲ 12 %	25	26.9%	2	23	39
	4 出雲	382	379	341	▲ 10 %	118	34.6%	40	78	138
支部計		2,866	2,687	2,379	▲ 11 %	894	37.6%	385	509	1,064
朝倉	1 黒崎	398	390	340	▲ 13 %	94	27.6%	48	46	132
	2 脇本	235	241	231	▲ 4 %	64	27.7%	28	36	77
	3 慈恩寺	1,827	1,810	1,777	▲ 2 %	387	21.8%	197	190	676
	4 狛	112	106	95	▲ 10 %	35	36.8%	16	19	28
	5 岩坂	51	47	44	▲ 6 %	24	54.5%	10	14	19
	6 竜谷	68	62	65	5 %	20	30.8%	10	10	23
	7 朝倉台東	1,640	1,538	1,463	▲ 5 %	409	28.0%	251	158	568
	朝倉台東1	282	262	254	▲ 3 %	96	37.8%	58	38	108
	朝倉台東2	228	215	211	▲ 2 %	64	30.3%	45	19	82
	朝倉台東3	148	133	138	4 %	27	19.6%	10	17	49
	朝倉台東4	230	209	196	▲ 6 %	42	21.4%	28	14	78
	朝倉台東5	240	234	213	▲ 9 %	57	26.8%	41	16	80
	朝倉台東6	226	205	185	▲ 10 %	47	25.4%	29	18	71
	朝倉台東7	286	280	266	▲ 5 %	76	28.6%	40	36	100
	8 朝倉台西	1,572	1,528	1,450	▲ 5 %	548	37.8%	297	251	583
	朝倉台西1	81	74	77	4 %	26	33.8%	16	10	28
	朝倉台西2	220	216	194	▲ 10 %	85	43.8%	44	41	82
	朝倉台西3	212	207	204	▲ 1 %	74	36.3%	36	38	82
	朝倉台西4	159	153	155	1 %	58	37.4%	33	25	63
	朝倉台西5	265	271	267	▲ 1 %	96	36.0%	53	43	110
朝倉台西6	317	291	265	▲ 9 %	88	33.2%	46	42	105	
朝倉台西7	173	162	143	▲ 12 %	70	49.0%	49	21	61	
朝倉台西8	145	154	145	▲ 6 %	51	35.2%	20	31	52	
支部計		5,903	5,722	5,465	▲ 4 %	1,581	28.9%	857	724	2,106
城島	1 忍阪	1,535	1,512	1,463	▲ 3 %	410	28.0%	194	216	556
	2 赤尾	285	425	440	4 %	73	16.6%	42	31	153
	3 外山	2,463	2,683	2,764	3 %	555	20.1%	291	264	1,100
支部計		4,283	4,620	4,667	1 %	1,038	22.2%	527	511	1,809
纏向	1 穴師	366	334	305	▲ 9 %	127	41.6%	61	66	122
	2 巻野内	696	667	630	▲ 6 %	218	34.6%	112	106	241
	3 大豆越	310	300	288	▲ 4 %	82	28.5%	44	38	99
	4 草川	189	170	147	▲ 14 %	55	37.4%	33	22	57
	5 辻	1,418	1,320	1,153	▲ 13 %	349	30.3%	208	141	533
	6 太田	242	249	377	51 %	69	18.3%	35	34	123
	7 東田	241	232	200	▲ 14 %	71	35.5%	29	42	80
	8 江包	229	209	176	▲ 16 %	60	34.1%	20	40	60
	9 豊前	179	151	153	1 %	48	31.4%	16	32	54
	10 豊田	289	292	266	▲ 9 %	81	30.5%	47	34	109
支部計		4,159	3,924	3,695	▲ 6 %	1,160	31.4%	605	555	1,478

支部	大字	人口			H25/20 増減率	H25高齢者人口				世帯数 H25
		H17	H20	H25		65歳以上	高齢者比率	65~74	75以上	
織田	1 箸中	712	706	620	▲ 12 %	204	32.9%	101	103	222
	2 茅原	550	505	465	▲ 8 %	164	35.3%	75	89	186
	3 芝	1,782	1,685	1,576	▲ 6 %	447	28.4%	241	206	575
	4 大西	603	582	542	▲ 7 %	150	27.7%	59	91	200
	5 大泉	1,294	1,202	1,121	▲ 7 %	314	28.0%	176	138	436
	6 支部計	4,941	4,680	4,324	▲ 8 %	1,279	29.6%	652	627	1,619
三輪	1 三輪	3,634	3,476	3,246	▲ 7 %	863	26.6%	406	457	1,260
	2 金屋	1,645	1,662	1,573	▲ 5 %	348	22.1%	178	170	603
	支部計	5,279	5,138	4,819	▲ 6 %	1,211	25.1%	584	627	1,863
桜井西	1 粟殿	3,079	3,183	3,119	▲ 2 %	724	23.2%	361	363	1,337
	2 上之庄	1,471	1,654	1,676	▲ 1 %	234	14.0%	129	105	617
	3 川合	975	919	880	▲ 4 %	222	25.2%	101	121	399
	4 戒重	1,985	1,991	1,940	▲ 3 %	374	19.3%	206	168	785
	支部計	7,510	7,747	7,615	▲ 2 %	1,554	20.4%	797	757	3,138
大福	1 新屋敷	384	353	330	▲ 7 %	93	28.2%	49	44	129
	2 東新堂	1,110	1,120	1,261	▲ 13 %	235	18.6%	121	114	501
	3 大福	3,548	3,357	3,248	▲ 3 %	895	27.6%	530	365	1,416
	4 西之宮	2,314	2,197	2,136	▲ 3 %	552	25.8%	323	229	936
	支部計	7,356	7,027	6,975	▲ 1 %	1,775	25.4%	1,023	752	2,982
桜井	1 桜井	4,612	4,638	4,392	▲ 5 %	1,278	29.1%	565	713	1,924
	2 谷	2,798	2,866	2,735	▲ 5 %	685	25.0%	339	346	1,160
	3 河西	1,424	1,360	1,384	▲ 2 %	360	26.0%	208	152	524
	4 上之宮	591	611	694	▲ 14 %	118	17.0%	53	65	256
	5 浅古	984	1,088	1,199	▲ 10 %	239	19.9%	128	111	444
	6 下	318	288	249	▲ 14 %	91	36.5%	44	47	99
	支部計	10,727	10,851	10,653	▲ 2 %	2,771	26.0%	1,337	1,434	4,407
安倍	1 阿部	2,211	2,296	2,329	▲ 1 %	525	22.5%	242	283	955
	2 吉備	1,729	1,725	1,724	▲ 0 %	351	20.4%	192	159	728
	3 安倍木材団地	798	954	1,048	▲ 10 %	129	12.3%	77	52	369
	木材団地1	646	682	692	▲ 1 %	104	15.0%	64	40	252
	木材団地2	152	272	356	▲ 31 %	25	7.0%	13	12	117
	4 高田	527	484	481	▲ 1 %	108	22.5%	56	52	174
	5 生田	374	394	363	▲ 8 %	81	22.3%	44	37	129
	6 橋本	536	501	597	▲ 19 %	109	18.3%	62	47	210
	7 池之内	496	477	436	▲ 9 %	126	28.9%	67	59	166
	8 山田	359	332	309	▲ 7 %	133	43.0%	64	69	122
9 高家	174	166	153	▲ 8 %	45	29.4%	18	27	53	
支部計	7,204	7,329	7,440	▲ 2 %	1,607	21.6%	822	785	2,906	
多武峯	1 粟原	257	239	213	▲ 11 %	62	29.1%	24	38	77
	2 下り尾	201	192	174	▲ 9 %	62	35.6%	26	36	70
	3 倉橋	300	262	222	▲ 15 %	95	42.8%	48	47	88
	4 北音羽	56	54	46	▲ 15 %	20	43.5%	11	9	21
	5 下居	18	18	15	▲ 17 %	8	53.3%	2	6	5
	6 今井谷	68	61	54	▲ 11 %	21	38.9%	8	13	18
	7 横柿	35	28	24	▲ 14 %	11	45.8%	6	5	15
	8 南音羽	68	60	42	▲ 30 %	18	42.9%	9	9	20
	9 百市	52	50	38	▲ 24 %	12	31.6%	6	6	13
	10 針道	24	27	25	▲ 7 %	7	28.0%	4	3	5
	11 八井内	51	45	37	▲ 18 %	15	40.5%	3	12	14
	12 飯盛塚	57	51	50	▲ 2 %	22	44.0%	11	11	22
	13 多武峯	51	49	51	▲ 4 %	16	31.4%	7	9	24
	14 北山	10	8	4	▲ 50 %	4	100.0%	0	4	4
	15 西口	11	11	10	▲ 9 %	4	40.0%	2	2	4
	16 鹿路	64	54	46	▲ 15 %	14	30.4%	2	12	16
支部計	1,323	1,209	1,051	▲ 13 %	391	37.2%	169	222	416	
全市合計	62,634	61,891	59,949	▲ 3 %	15,595	26.0%	7,888	7,707	24,111	

5) 通勤・通学の流動状況

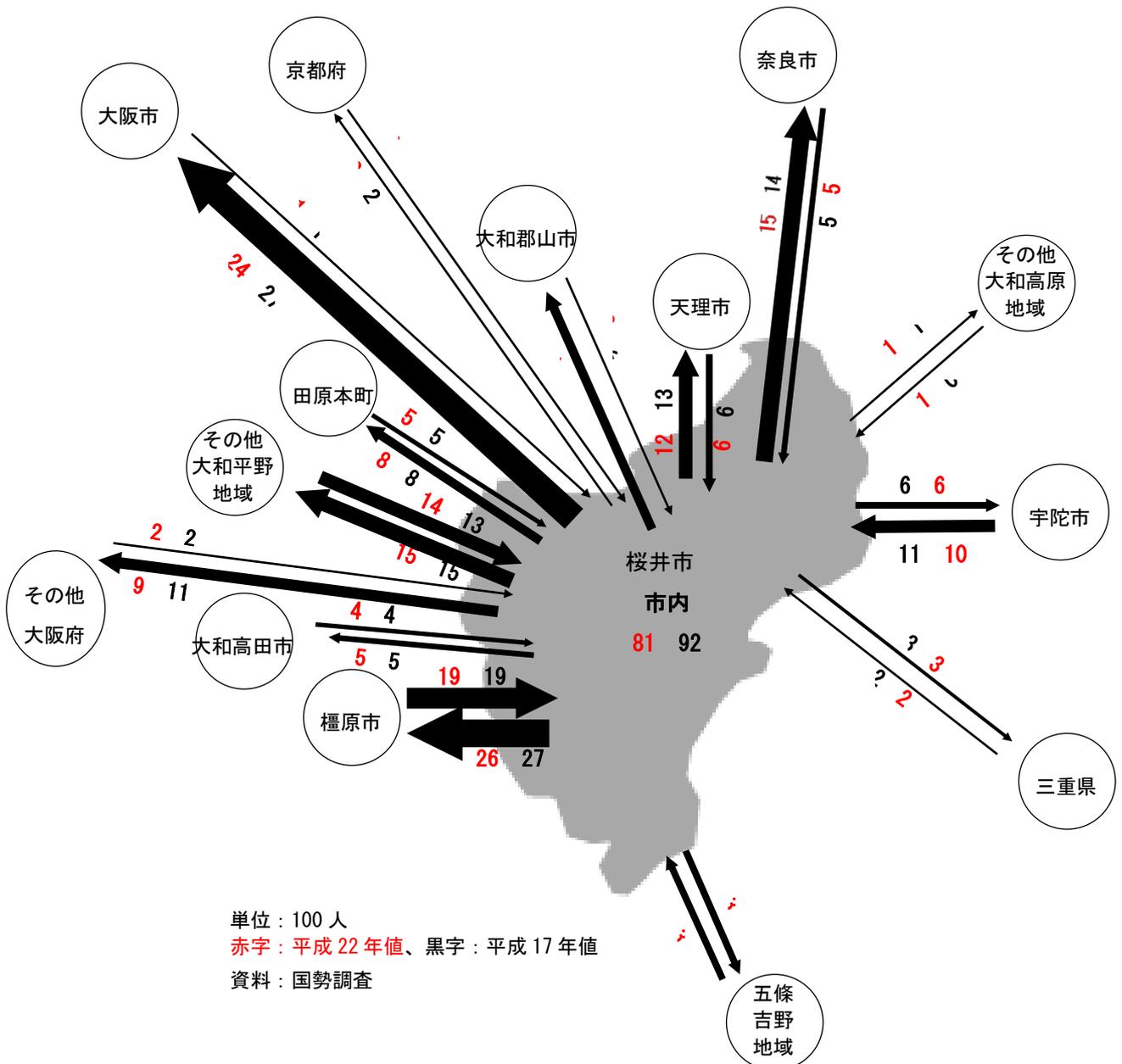
桜井市の通勤流動を国勢調査（平成22年）でみると、通勤先では、橿原市（2,634人）、大阪市（2,380人）が多く、この他、奈良市（1,431人）、天理市（1,222人）、その他大和平野地域（1,492人）など北方面、西方面が多くなっています。

逆に、桜井市への通勤者の居住地は橿原市（1,915人）、宇陀市（982人）、その他大和平野地域（1,391人）等が多くなっています。なお、桜井市内に通勤する市内居住者は8,093人です。

また、15歳以上の通学先では、奈良市（325人）、橿原市（254人）、天理市（167人）、その他大和平野地域（307人）等が多く、桜井市への通学者は橿原市（329人）、大和高田市（203人）、その他大和平野地域（529人）等が多くなっています。桜井市内に通学する15歳以上の市内居住者は683人です。

平成17年との比較では、大和高田市、その他大和平野地域等からの通勤流入が増加し、大阪市、大阪府等への通勤流出が減少しています。

【通勤流動図】（平成22年と17年比較）



●桜井市内からの通勤・通学先（15歳以上、国勢調査より）

	H17年				H22年			
	通勤先		通学先		通勤先		通学先	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
市内	12,942	47.4%	835	23.0%	11,021	43.8%	683	20.5%
自宅	3,729	13.7%	-	-	2,928	11.6%	-	-
自宅外	9,213	33.8%	835	23.0%	8,093	32.2%	683	20.5%
県内	9,960	36.5%	1,483	40.9%	9,724	38.6%	1,484	44.4%
奈良市	1,491	5.5%	388	10.7%	1,481	5.9%	325	9.7%
天理市	1,327	4.9%	174	4.8%	1,222	4.9%	167	5.0%
橿原市	2,653	9.7%	253	7.0%	2,636	10.5%	254	7.6%
田原本町	830	3.0%	38	1.0%	752	3.0%	43	1.3%
宇陀市	609	2.2%	103	2.8%	614	2.4%	142	4.3%
大和郡山市	792	2.9%	96	2.6%	734	2.9%	103	3.1%
大和高田市	500	1.8%	138	3.8%	465	1.8%	111	3.3%
その他大和平野地域	1,451	5.3%	270	7.4%	1,492	5.9%	307	9.2%
その他大和高原地域	50	0.2%	2	0.1%	52	0.2%	-	-
五條吉野地域	257	0.9%	21	0.6%	276	1.1%	32	1.0%
県外	4,376	16.0%	1,311	36.1%	3,938	15.7%	1,094	32.8%
大阪市	2,699	9.9%	425	11.7%	2,380	9.5%	282	8.4%
その他大阪府	1,055	3.9%	558	15.4%	944	3.8%	487	14.6%
京都府	158	0.6%	216	6.0%	183	0.7%	223	6.7%
三重県	272	1.0%	25	0.7%	270	1500.0%	15	0.4%
他	192	0.7%	87	2.4%	161	0.6%	87	2.6%
合計	27,278	100%	3,629	100%	25,162	100%	3,339	100%

●桜井市への通勤・通学元居住地（15歳以上、国勢調査より）

	H17年				H22年			
	通勤元居住地		通学元居住地		通勤元居住地		通学元居住地	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
市内	12,942	63.7%	835	34.7%	11,021	58.4%	683	29.6%
自宅	3,729	18.3%	-	-	2,928	15.5%	-	-
自宅外	9,213	45.3%	835	34.7%	8,093	42.9%	683	29.6%
県内	6,718	33.1%	1,529	63.6%	6,749	35.8%	1,519	65.9%
奈良市	477	2.3%	67	2.8%	491	2.6%	94	4.1%
天理市	613	3.0%	97	4.0%	593	3.1%	103	4.5%
橿原市	1,900	9.3%	326	13.6%	1,915	10.1%	329	14.3%
田原本町	475	2.3%	62	2.6%	466	2.5%	53	2.3%
宇陀市	1,115	5.5%	162	6.7%	982	5.2%	122	5.3%
大和郡山市	169	0.8%	29	1.2%	172	0.9%	19	0.8%
大和高田市	383	1.9%	154	6.4%	414	2.2%	203	8.8%
その他大和平野地域	1,271	6.3%	506	21.0%	1,391	7.4%	529	23.0%
その他大和高原地域	47	0.2%	35	1.5%	60	0.3%	16	0.7%
五條吉野地域	268	1.3%	91	3.8%	265	1.4%	51	2.2%
県外	666	3.3%	40	1.7%	618	3.3%	25	1.1%
大阪市	68	0.3%	3	0.1%	77	0.4%	1	0.0%
その他大阪府	219	1.1%	11	0.5%	206	1.1%	10	0.4%
京都府	93	0.5%	6	0.2%	91	0.5%	3	0.1%
三重県	233	1.1%	19	0.8%	195	1.0%	9	0.4%
他	53	0.3%	1	0.0%	49	0.3%	2	0.1%
合計	20,326	100%	2,404	100%	18,867	100%	2,305	100%

2-2. 公共交通の現況

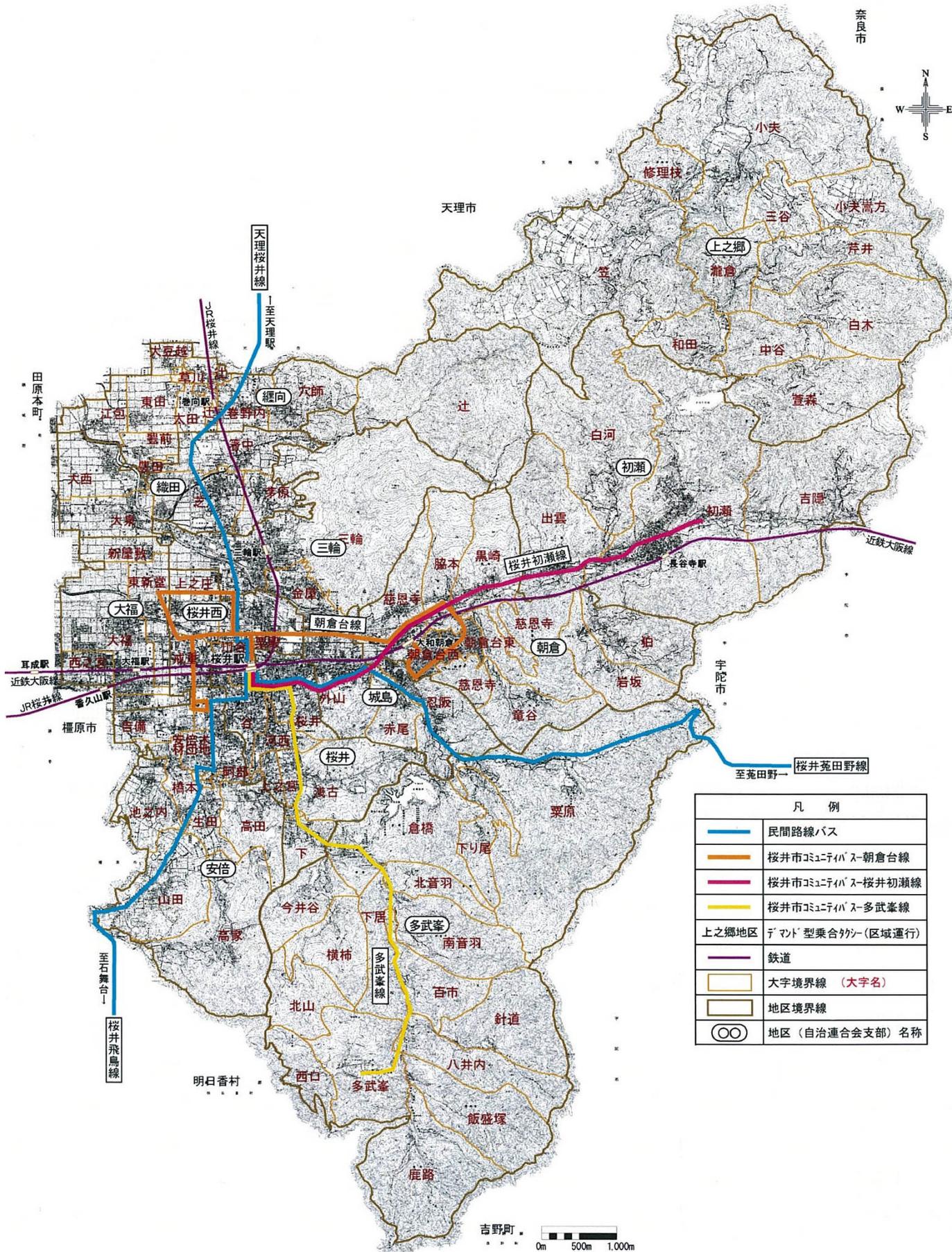
1) バス交通等の状況

桜井市内のバス交通は、現在、民間バスが3路線と桜井市コミュニティバスが3路線の運行を行っており、上之郷地域ではデマンド（予約）型乗合タクシーの区域運行を行っています。

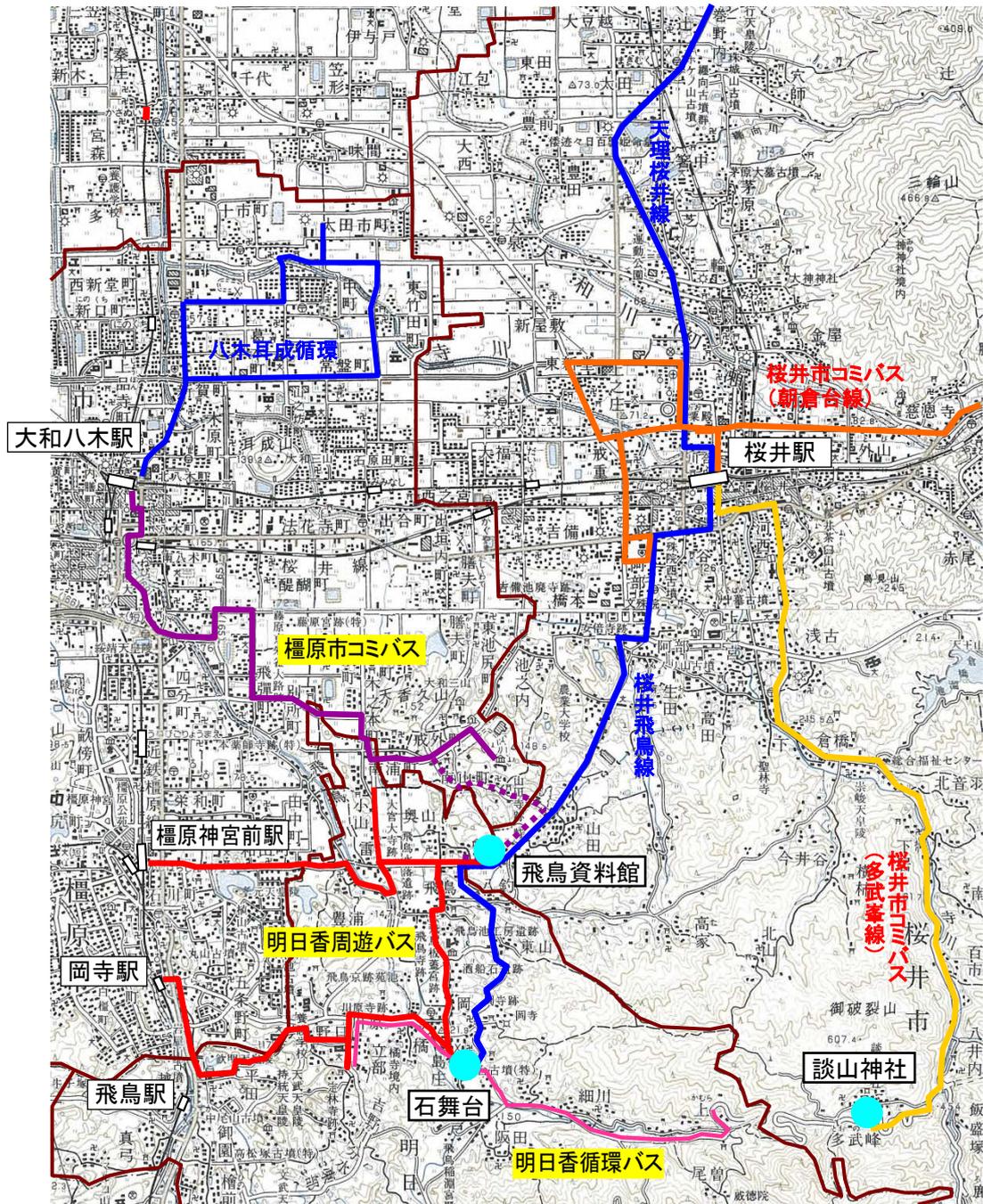
また、上之郷地域でスクールバスが運行されています。詳細は次のとおりです。

路線バス (奈良交通)	<ul style="list-style-type: none">・天理桜井線（桜井駅北口～天理市天理駅）…国県協調補助路線・桜井菟田野線（桜井駅南口～宇陀市菟田野）…国県協調補助路線・桜井飛鳥線（桜井駅南口～明日香村石舞台）
桜井市コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none">・桜井初瀬線（桜井駅南口～与喜浦）…スクールバス対応・朝倉台線（大和朝倉駅～桜井駅北口～済生会中和病院～大和朝倉駅）・多武峯線（桜井駅南口～談山神社）…スクールバス対応
デマンド (予約)型 乗合タクシー	<ul style="list-style-type: none">・上之郷地域で区域運行 (上之郷地域～桜井駅～済生会中和病院)
スクールバス	<ul style="list-style-type: none">・初瀬小学校、桜井東中学校への上之郷地域の通学者

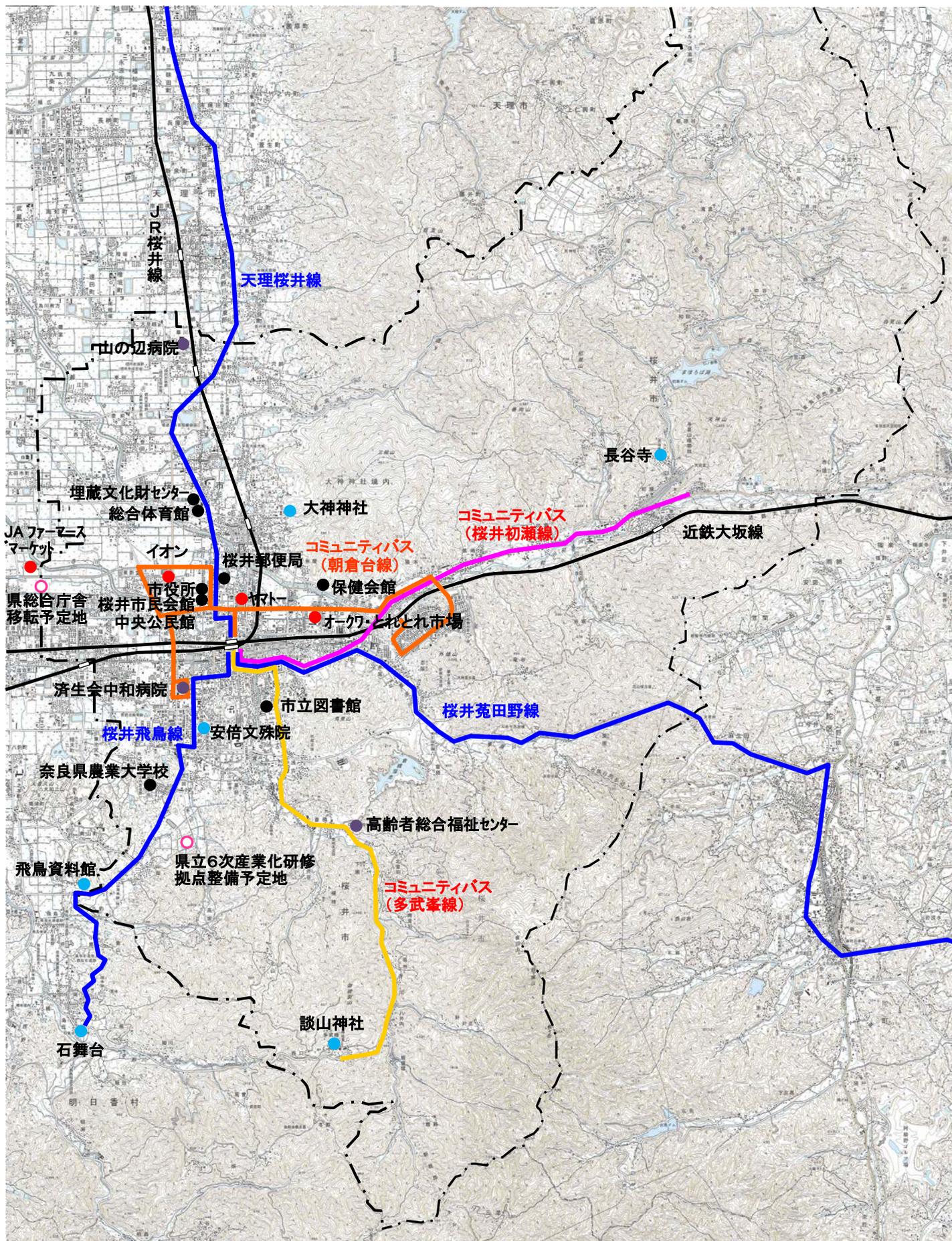
<桜井市のバス路線網図>



＜橿原市・明日香村のバス路線との関係図＞



<主要施設の位置および整備予定図>



2) コミュニティバス利用の現状

コミュニティバスの利用は全体として減少傾向であるが、路線別には次の傾向が読み取れます。

- ・桜井初瀬線は平成 22 年度に利用者が増え、それ以降横ばいです。
- ・朝倉台線は減少傾向を示すものの、平成 24 年度にやや持ち直しています。
- ・多武峰線の輸送人員の減少傾向が顕著です。

●月別にみると、

- ・桜井初瀬線は 11 月に伸びを見せた年があったものの、他の年には大きな違いが見られません。
- ・朝倉台線は季節的な傾向の違いは見られません。
- ・多武峰線は 4・5 月と 11 月の観光シーズンに顕著なピークを示しています。

3) デマンド型乗合タクシー利用の現状

上之郷地域のデマンド型乗合タクシーは、平成 23 年度に大きく利用を伸ばしたが、24 年度にはやや減少しています。

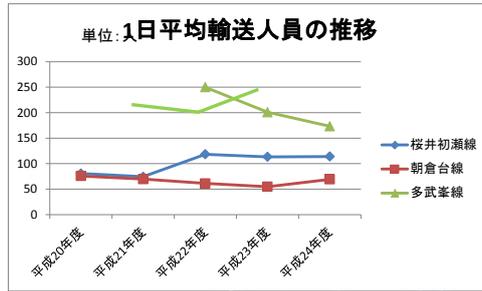
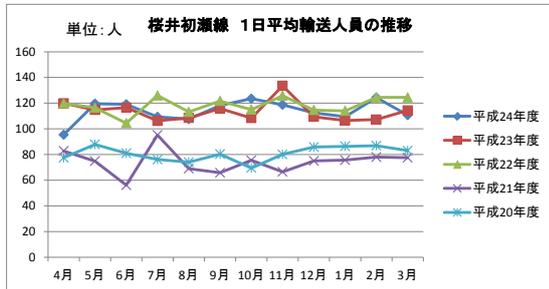
●時刻別にみると、

月曜日だけ運行している 10 時便と 12 時便は他の便に比べて利用が少ないが、通院時刻との関係により需要が少なくなると思われます。

●季節的変動を見ると、

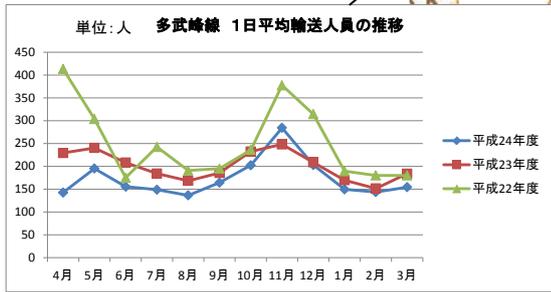
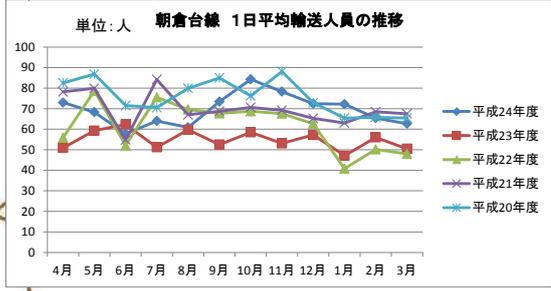
平成 24 年度だけのデータではあるが、3 月と 11 月に利用が多く、観光シーズンでもあることからお出かけ利用が多くなるものと推察されます。

桜井市内を走る路線バスおよびコミュニティバスのルートと輸送人員



・運行日
朝倉台線は土日祝連休
他路線は毎日運行

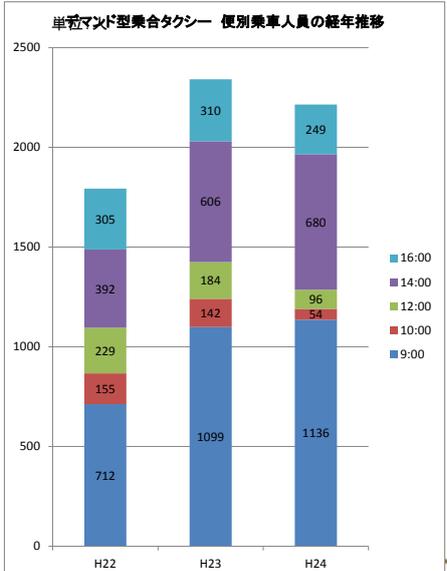
・運賃 対キロ区間制
多武峯線は「市民乗車証」提示で上限300円



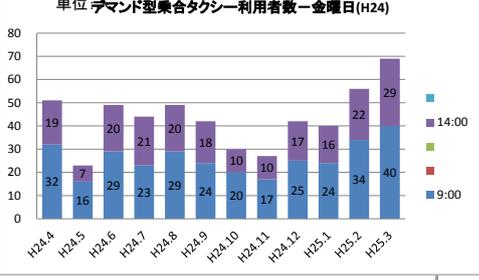
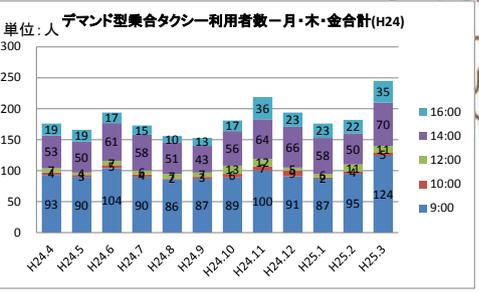
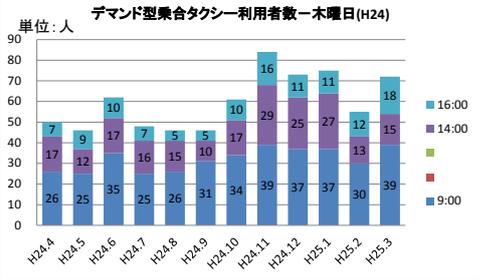
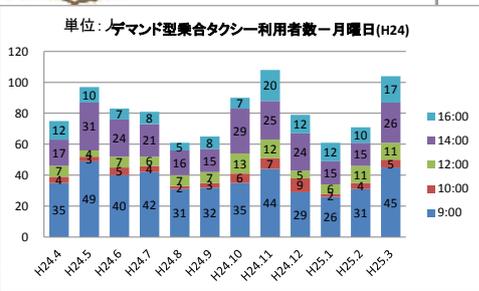
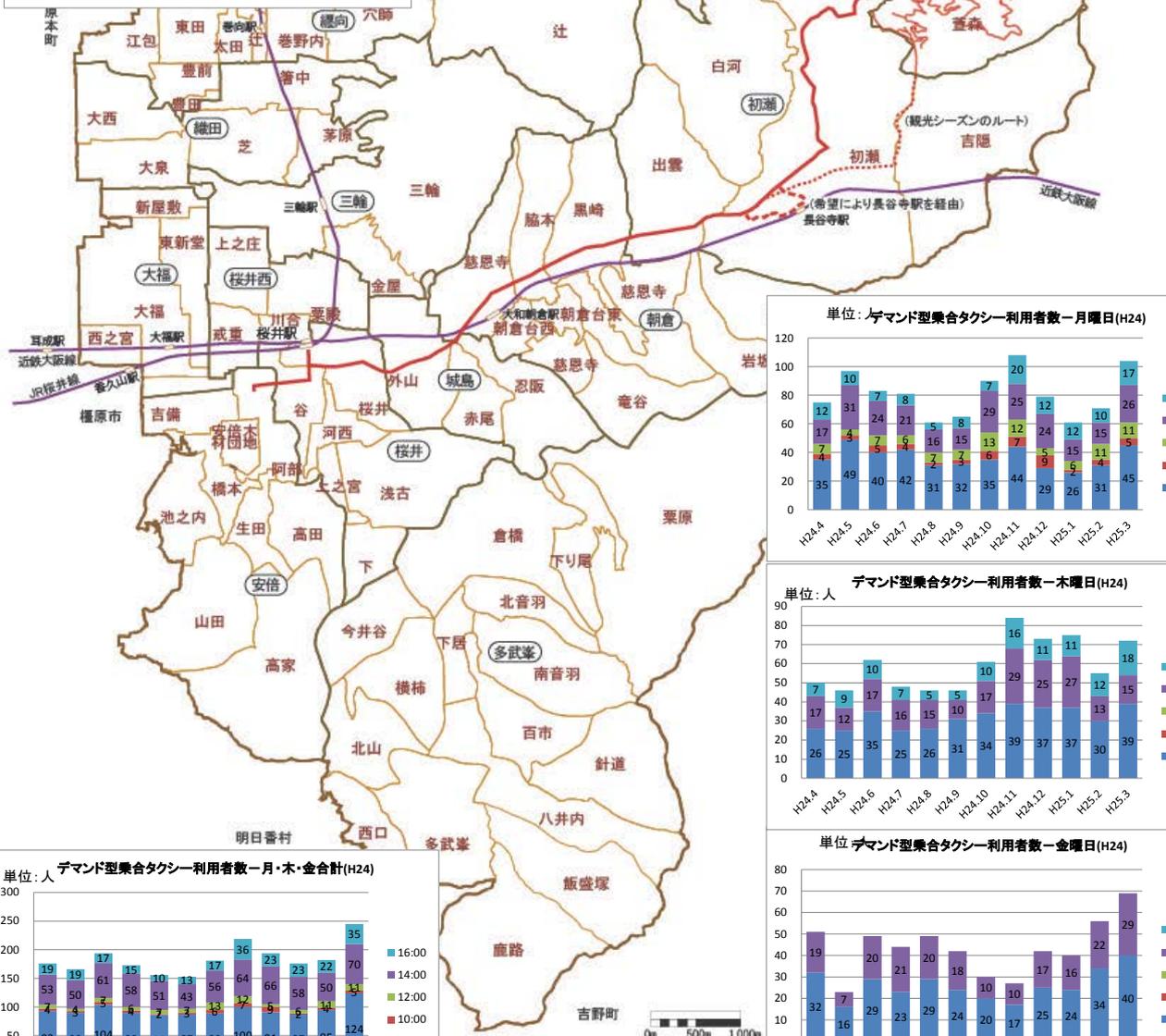
凡 例

- 路線バス (奈良交通)
- コミュニティバス

上之郷地域におけるデマンド乗合タクシーの運行区域と利用者数



・運行日：
 月5便・木3便・金2便
 ・運賃：500円均一（大人）
 小学生以下、障がい者・介護者は300円
 ・運行：日の丸交通(株)



2-3. バス乗降者数調査

1) 調査の実施概要

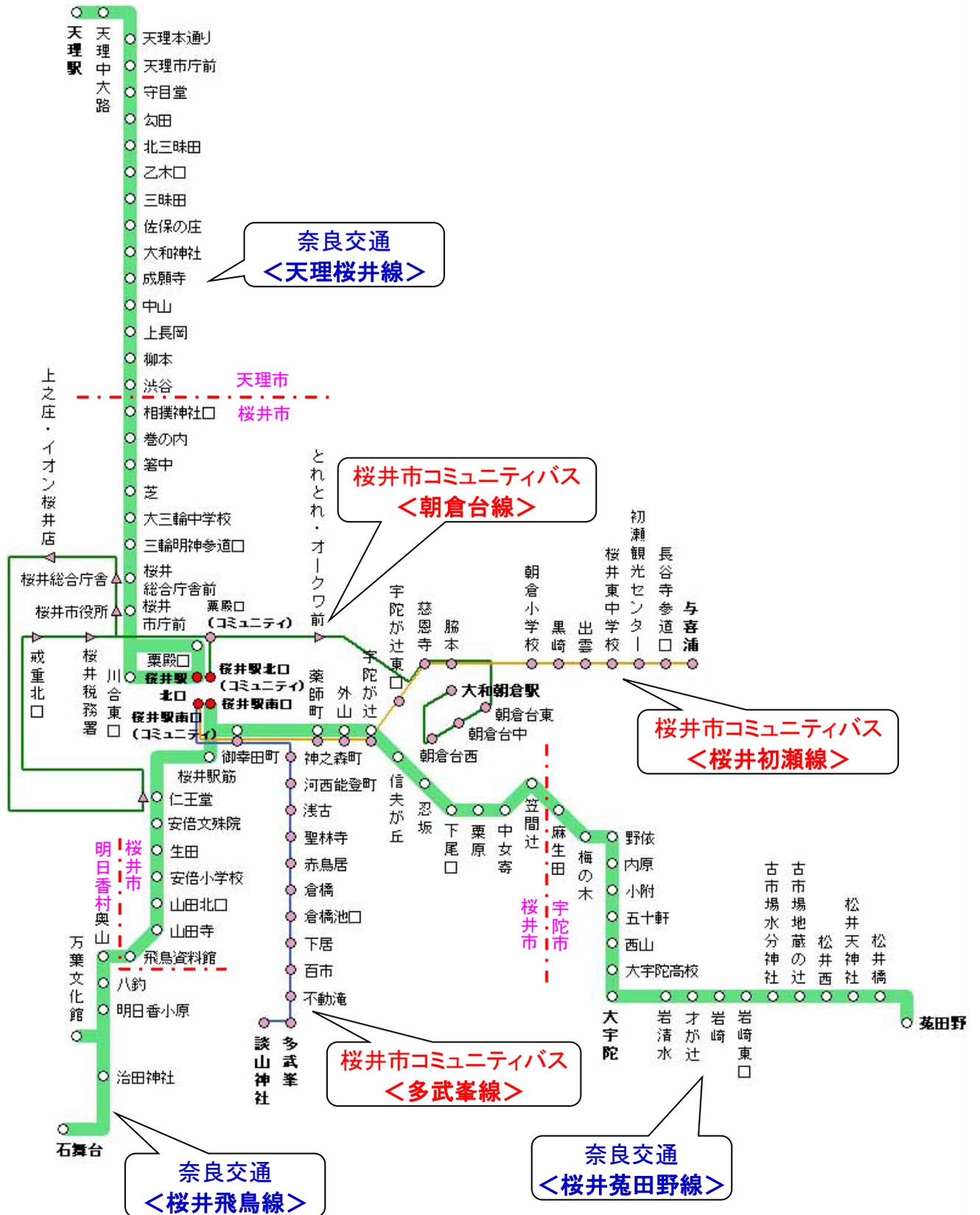
①コミュニティバスの乗降者数調査

- 調査日：平成 25 年 12 月 2 日（月曜）、5 日（木曜）、7 日（土曜）、8 日（日曜）
- 調査路線：桜井初瀬線、朝倉台線、多武峯線（全路線）
（ただし、朝倉台線は土曜・日曜は運休）
- 全便について調査員が乗車し、バス停別の乗車人数と降車人数を測定

②奈良交通路線バスの乗降者数調査（奈良交通よりデータ提供）

- 調査日：平成 25 年 6 月 7 日（金）、8 日（土曜）、9 日（日曜）、10 日（月曜）
- 調査路線：天理桜井線、桜井菟田野線、桜井飛鳥線
- 全便について、バス停別の乗車人数と降車人数を測定

<バス路線とバス停図>



●コミュニティバス【時刻表】

※桜井初瀬線は毎日運行 は学校休校日運休

※朝倉台線は月曜～金曜運行（土日祝運休）

■桜井初瀬線（桜井駅南口→与喜浦）

桜井駅南口	7:25	7:55	8:36	9:55	11:48	13:45	14:50	15:45	16:45	17:45
御幸田町	7:28	7:58	8:39	9:58	11:51	13:48	14:53	15:48	16:48	17:48
薬師町	7:29	7:59	8:40	9:59	11:52	13:49	14:54	15:49	16:49	17:49
外山	7:30	8:00	8:41	10:00	11:53	13:50	14:55	15:50	16:50	17:50
宇陀が辻	7:31	8:01	8:42	10:01	11:54	13:51	14:56	15:51	16:51	17:51
宇陀が辻東口	7:32	8:02	8:43	10:02	11:55	13:52	14:57	15:52	16:52	17:52
慈恩寺	7:33	8:03	8:44	10:03	11:56	13:53	14:58	15:53	16:53	17:53
脇本	7:35	8:05	8:46	10:05	11:58	13:55	15:00	15:55	16:55	17:55
朝倉小学校	7:36	8:06	8:47	10:06	11:59	13:56	15:01	15:56	16:56	17:56
黒崎	7:37	8:07	8:48	10:07	12:00	13:57	15:02	15:57	16:57	17:57
出雲	7:38	8:08	8:49	10:08	12:01	13:58	15:03	15:58	16:58	17:58
桜井東中学校	7:40	8:10	8:51	10:10	12:03	14:00	15:05	16:00	17:00	18:00
初瀬観光センター	7:41	8:11	8:52	10:11	12:04	14:01	15:06	16:01	17:01	18:01
長谷寺参道口	7:42	8:12	8:53	10:12	12:05	14:02	15:07	16:02	17:02	18:02
与喜浦	7:44	8:14	8:55	10:14	12:07	14:04	15:09	16:04	17:04	18:04

■桜井初瀬線（与喜浦→桜井駅南口）

与喜浦	8:02	9:01	10:25	12:20	14:15	15:15	16:15	17:15	18:15
長谷寺参道口	8:04	9:03	10:27	12:22	14:17	15:17	16:17	17:17	18:17
初瀬観光センター	8:05	9:04	10:28	12:23	14:18	15:18	16:18	17:18	18:18
桜井東中学校	8:06	9:05	10:29	12:24	14:19	15:19	16:19	17:19	18:19
出雲	8:08	9:07	10:31	12:26	14:21	15:21	16:21	17:21	18:21
黒崎	8:09	9:08	10:32	12:27	14:22	15:22	16:22	17:22	18:22
朝倉小学校	8:10	9:09	10:33	12:28	14:23	15:23	16:23	17:23	18:23
脇本	8:11	9:10	10:34	12:29	14:24	15:24	16:24	17:24	18:24
慈恩寺	8:13	9:12	10:36	12:31	14:26	15:26	16:26	17:26	18:26
宇陀が辻東口	8:14	9:13	10:37	12:32	14:27	15:27	16:27	17:27	18:27
宇陀が辻	8:15	9:14	10:38	12:33	14:28	15:28	16:28	17:28	18:28
外山	8:16	9:15	10:39	12:34	14:29	15:29	16:29	17:29	18:29
薬師町	8:17	9:16	10:40	12:35	14:30	15:30	16:30	17:30	18:30
御幸田町	8:18	9:17	10:41	12:36	14:31	15:31	16:31	17:31	18:31
桜井駅南口	8:21	9:20	10:44	12:39	14:34	15:34	16:34	17:34	18:34

■朝倉台線

大和朝倉駅	9:00	10:20	11:45	13:00	14:20	15:40
朝倉台西	9:02	10:22	11:47	13:02	14:22	15:42
朝倉台中	9:03	10:23	11:48	13:03	14:23	15:43
朝倉台東	9:04	10:24	11:49	13:04	14:24	15:44
脇本	9:05	10:25	11:50	13:05	14:25	15:45
慈恩寺	9:07	10:27	11:52	13:07	14:27	15:47
栗殿口	9:14	10:34	11:59	13:14	14:34	15:54
桜井駅北口	9:17	10:37	12:02	13:17	14:37	15:57
栗殿口	9:18	10:38	12:03	13:18	14:38	15:58
桜井市役所	9:20	10:40	12:05	13:20	14:40	16:00
桜井総合庁舎	9:21	10:41	12:06	13:21	14:41	16:01
上之庄・イオン桜井店	9:25	10:45	12:10	13:25	14:45	16:05
仁王堂(済生会中野病院前)	9:34	10:54	12:19	13:34	14:54	16:14
戒重北口	9:39	10:59	12:24	13:39	14:59	16:19
桜井税務署	9:41	11:01	12:26	13:41	15:01	16:21
栗殿口	9:43	11:03	12:28	13:43	15:03	16:23
桜井駅北口	9:46	11:06	12:31	13:46	15:06	16:26
栗殿口	9:47	11:07	12:32	13:47	15:07	16:27
とれとれ・オークワ前	9:50	11:10	12:35	13:50	15:10	16:30
慈恩寺	9:54	11:14	12:39	13:54	15:14	16:34
脇本	9:55	11:15	12:40	13:55	15:15	16:35
朝倉台東	9:58	11:18	12:43	13:58	15:18	16:38
朝倉台中	9:59	11:19	12:44	13:59	15:19	16:39
朝倉台西	10:00	11:20	12:45	14:00	15:20	16:40
大和朝倉駅	10:03	11:23	12:48	14:03	15:23	16:43

■多武峯線（桜井駅南口→談山神社）

桜井駅南口	7:08	8:12	9:25	10:50	12:50	14:05	15:05	16:10	17:25	19:05
御幸田町	7:11	8:15	9:28	10:53	12:53	14:08	15:08	16:13	17:28	19:08
神之森町	7:13	8:17	9:30	10:55	12:55	14:10	15:10	16:15	17:30	19:10
河西能登町	7:14	8:18	9:31	10:56	12:56	14:11	15:11	16:16	17:31	19:11
浅古	7:15	8:19	9:32	10:57	12:57	14:12	15:12	16:17	17:32	19:12
聖林寺前	7:16	8:20	9:33	10:58	12:58	14:13	15:13	16:18	17:33	19:13
赤鳥居	7:17	8:21	9:34	10:59	12:59	14:14	15:14	16:19	17:34	19:14
倉橋	7:18	8:22	9:35	11:00	13:00	14:15	15:15	16:20	17:35	19:15
倉橋池口	7:19	8:23	9:36	11:01	13:01	14:16	15:16	16:21	17:36	19:16
下居	7:21	8:25	9:38	11:03	13:03	14:18	15:18	16:23	17:38	19:18
百市	7:25	8:29	9:42	11:07	13:07	14:22	15:22	16:27	17:42	19:22
不動滝	7:27	8:31	9:44	11:09	13:09	14:24	15:24	16:29	17:44	19:24
多武峯	7:28	8:32	9:45	11:10	13:10	14:25	15:25	16:30	17:45	19:25
談山神社	7:32	8:36	9:49	11:14	13:14	14:29	15:29	16:34	17:49	19:29

※多武峯線は毎日運行

 は土日祝運休

■多武峯線（談山神社→桜井駅南口）

談山神社	6:34	7:35	8:40	9:52	11:17	13:17	14:32	15:32	16:37	17:52
多武峯	6:37	7:38	8:43	9:55	11:20	13:20	14:35	15:35	16:40	17:55
不動滝	6:38	7:39	8:44	9:56	11:21	13:21	14:36	15:36	16:41	17:56
百市	6:40	7:41	8:46	9:58	11:23	13:23	14:38	15:38	16:43	17:58
下居	6:43	7:44	8:49	10:01	11:26	13:26	14:41	15:41	16:46	18:01
倉橋池口	6:45	7:46	8:51	10:03	11:28	13:28	14:43	15:43	16:48	18:03
倉橋	6:46	7:47	8:52	10:04	11:29	13:29	14:44	15:44	16:49	18:04
赤鳥居	6:47	7:48	8:53	10:05	11:30	13:30	14:45	15:45	16:50	18:05
聖林寺前	6:48	7:49	8:54	10:06	11:31	13:31	14:46	15:46	16:51	18:06
浅古	6:49	7:50	8:55	10:07	11:32	13:32	14:47	15:47	16:52	18:07
河西能登町	6:50	7:51	8:56	10:08	11:33	13:33	14:48	15:48	16:53	18:08
神之森町	6:52	7:53	8:58	10:10	11:35	13:35	14:50	15:50	16:55	18:10
御幸田町	6:54	7:55	9:00	10:12	11:37	13:37	14:52	15:52	16:57	18:12
桜井駅南口	6:59	8:00	9:05	10:17	11:42	13:42	14:57	15:57	17:02	18:17

●奈良交通バス【時刻表】

天理桜井線																					
天理駅①番→桜井駅北口																					
月 々 金	停留所名																				
	天理駅	5:46	6:20	6:53	7:21	7:42	8:32	9:15	10:00	11:20	12:40	14:00	15:15	16:40	17:12	18:00	18:42	19:20	20:00	21:21	
	相撲神社口	6:03	6:37	7:10	7:38	7:59	8:49	9:32	10:17	11:37	12:57	14:17	15:32	16:57	17:29	18:17	18:59	19:37	20:15	21:36	
	巻の内	6:04	6:38	7:11	7:39	8:00	8:50	9:33	10:18	11:38	12:58	14:18	15:33	16:58	17:30	18:18	19:00	19:38	20:16	21:37	
	箸中	6:06	6:40	7:13	7:41	8:02	8:52	9:35	10:20	11:40	13:00	14:20	15:35	17:00	17:32	18:20	19:02	19:40	20:18	21:39	
	芝	6:07	6:41	7:14	7:42	8:03	8:53	9:36	10:21	11:41	13:01	14:21	15:36	17:01	17:33	18:21	19:03	19:41	20:19	21:40	
	大三輪中学校	6:08	6:42	7:15	7:43	8:04	8:54	9:37	10:22	11:42	13:02	14:22	15:37	17:02	17:34	18:22	19:04	19:42	20:20	21:41	
	三輪明神参道口	6:09	6:43	7:16	7:44	8:05	8:55	9:38	10:23	11:43	13:03	14:23	15:38	17:03	17:35	18:23	19:05	19:43	20:21	21:42	
	桜井総合庁舎前	6:11	6:45	7:18	7:46	8:07	8:57	9:40	10:25	11:45	13:05	14:25	15:40	17:05	17:37	18:25	19:07	19:45	20:23	21:44	
	桜井市庁前	6:12	6:46	7:19	7:47	8:08	8:58	9:41	10:26	11:46	13:06	14:26	15:41	17:06	17:38	18:26	19:08	19:46	20:24	21:45	
	粟殿口							9:43	10:28	11:48	13:08	14:28	15:43	17:08	17:40	18:28					
	川合東口	6:13	6:47	7:20	7:48	8:09	8:59										19:09	19:47	20:25	21:46	
	桜井駅北口	6:15	6:49	7:22	7:50	8:11	9:01	9:44	10:29	11:49	13:09	14:29	15:44	17:09	17:41	18:29	19:11	19:49	20:27	21:48	
	土 曜 日	停留所名																			
天理駅		5:53	6:41	7:14	7:42	8:31	9:15	10:00	11:10	12:40	14:00	15:15	16:40	17:20	18:00	18:40	19:21	20:10	21:30		
相撲神社口		6:10	6:58	7:31	7:59	8:48	9:32	10:17	11:27	12:57	14:17	15:32	16:57	17:37	18:17	18:57	19:38	20:25	21:45		
巻の内		6:11	6:59	7:32	8:00	8:49	9:33	10:18	11:28	12:58	14:18	15:33	16:58	17:38	18:18	18:58	19:39	20:26	21:46		
箸中		6:13	7:01	7:34	8:02	8:51	9:35	10:20	11:30	13:00	14:20	15:35	17:00	17:40	18:20	19:00	19:41	20:28	21:48		
芝		6:14	7:02	7:35	8:03	8:52	9:36	10:21	11:31	13:01	14:21	15:36	17:01	17:41	18:21	19:01	19:42	20:29	21:49		
大三輪中学校		6:15	7:03	7:36	8:04	8:53	9:37	10:22	11:32	13:02	14:22	15:37	17:02	17:42	18:22	19:02	19:43	20:30	21:50		
三輪明神参道口		6:16	7:04	7:37	8:05	8:54	9:38	10:23	11:33	13:03	14:23	15:38	17:03	17:43	18:23	19:03	19:44	20:31	21:51		
桜井総合庁舎前		6:18	7:06	7:39	8:07	8:56	9:40	10:25	11:35	13:05	14:25	15:40	17:05	17:45	18:25	19:05	19:46	20:33	21:53		
桜井市庁前		6:19	7:07	7:40	8:08	8:57	9:41	10:26	11:36	13:06	14:26	15:41	17:06	17:46	18:26	19:06	19:47	20:34	21:54		
粟殿口								9:43	10:28	11:38	13:08	14:28	15:43	17:08	17:48	18:28					
川合東口		6:20	7:08	7:41	8:09	8:58										19:07	19:48	20:35	21:55		
桜井駅北口		6:22	7:10	7:43	8:11	9:00	9:44	10:29	11:39	13:09	14:29	15:44	17:09	17:49	18:29	19:09	19:50	20:37	21:57		
日 祝 日		停留所名																			
	天理駅	5:53	7:14	7:42	8:31	9:15	10:00	11:10	12:40	14:00	15:15	16:40	17:20	18:00	18:40	19:21	20:10	21:30			
	相撲神社口	6:10	7:31	7:59	8:48	9:32	10:17	11:27	12:57	14:17	15:32	16:57	17:37	18:17	18:57	19:38	20:25	21:45			
	巻の内	6:11	7:32	8:00	8:49	9:33	10:18	11:28	12:58	14:18	15:33	16:58	17:38	18:18	18:58	19:39	20:26	21:46			
	箸中	6:13	7:34	8:02	8:51	9:35	10:20	11:30	13:00	14:20	15:35	17:00	17:40	18:20	19:00	19:41	20:28	21:48			
	芝	6:14	7:35	8:03	8:52	9:36	10:21	11:31	13:01	14:21	15:36	17:01	17:41	18:21	19:01	19:42	20:29	21:49			
	大三輪中学校	6:15	7:36	8:04	8:53	9:37	10:22	11:32	13:02	14:22	15:37	17:02	17:42	18:22	19:02	19:43	20:30	21:50			
	三輪明神参道口	6:16	7:37	8:05	8:54	9:38	10:23	11:33	13:03	14:23	15:38	17:03	17:43	18:23	19:03	19:44	20:31	21:51			
	桜井総合庁舎前	6:18	7:39	8:07	8:56	9:40	10:25	11:35	13:05	14:25	15:40	17:05	17:45	18:25	19:05	19:46	20:33	21:53			
	桜井市庁前	6:19	7:40	8:08	8:57	9:41	10:26	11:36	13:06	14:26	15:41	17:06	17:46	18:26	19:06	19:47	20:34	21:54			
粟殿口							9:43	10:28	11:38	13:08	14:28	15:43	17:08	17:48	18:28						
川合東口	6:20	7:41	8:09	8:58											19:07	19:48	20:35	21:55			

桜井駅北口②番→天理駅																			
停留所名																			
桜井駅北口	5:46	6:18	6:58	7:33	8:00	8:20	9:10	10:05	10:41	12:00	13:21	14:41	15:58	17:22	18:04	18:47	19:25	20:03	20:48
川合東口	5:48	6:20	7:00	7:35	8:02	8:22	9:12										19:27	20:05	20:50
粟殿口								10:06	10:42	12:01	13:22	14:42	15:59	17:23	18:05	18:48			
桜井市庁前	5:49	6:21	7:01	7:36	8:03	8:23	9:13	10:08	10:44	12:03	13:24	14:44	16:01	17:25	18:07	18:50	19:28	20:06	20:51
桜井総合庁舎前	5:50	6:22	7:02	7:37	8:04	8:24	9:14	10:09	10:45	12:04	13:25	14:45	16:02	17:26	18:08	18:51	19:29	20:07	20:52
三輪明神参道口	5:52	6:24	7:04	7:39	8:06	8:26	9:16	10:11	10:47	12:06	13:27	14:47	16:04	17:28	18:10	18:53	19:31	20:08	20:53
大三輪中学校	5:53	6:25	7:05	7:40	8:07	8:27	9:17	10:12	10:48	12:07	13:28	14:48	16:05	17:29	18:11	18:54	19:32	20:09	20:54
芝	5:54	6:26	7:06	7:41	8:08	8:28	9:18	10:13	10:49	12:08	13:29	14:49	16:06	17:30	18:12	18:55	19:33	20:10	20:55
箸中	5:55	6:27	7:07	7:42	8:09	8:29	9:19	10:14	10:50	12:09	13:30	14:50	16:07	17:31	18:13	18:56	19:34	20:11	20:56
巻の内	5:57	6:29	7:09	7:44	8:11	8:31	9:21	10:16	10:52	12:11	13:32	14:52	16:09	17:33	18:15	18:58	19:36	20:13	20:58
相摸神社口	5:58	6:30	7:10	7:45	8:12	8:32	9:22	10:17	10:53	12:12	13:33	14:53	16:10	17:34	18:16	18:59	19:37	20:14	20:59
天理駅	6:15	6:47	7:29	8:04	8:31	8:49	9:39	10:34	11:10	12:29	13:50	15:10	16:27	17:51	18:33	19:16	19:54	20:30	21:15
停留所名																			
桜井駅北口	6:06	6:33	6:59	7:15	7:59	8:25	9:25	10:05	10:45	12:00	13:25	14:45	16:00	17:22	18:02	18:40	19:23	20:04	20:46
川合東口	6:08	6:36	7:01	7:17	8:01	8:27	9:27										19:25	20:06	20:48
粟殿口								10:06	10:46	12:01	13:26	14:46	16:01	17:23	18:03	18:41			
桜井市庁前	6:09	6:36	7:02	7:18	8:02	8:28	9:28	10:08	10:48	12:03	13:28	14:48	16:03	17:25	18:05	18:43	19:26	20:07	20:49
桜井総合庁舎前	6:10	6:37	7:03	7:19	8:03	8:29	9:29	10:09	10:49	12:04	13:29	14:49	16:04	17:26	18:06	18:44	19:27	20:08	20:50
三輪明神参道口	6:12	6:38	7:05	7:21	8:05	8:31	9:31	10:11	10:51	12:06	13:31	14:51	16:06	17:28	18:08	18:46	19:29	20:09	20:51
大三輪中学校	6:13	6:40	7:06	7:22	8:06	8:32	9:32	10:12	10:52	12:07	13:32	14:52	16:07	17:29	18:09	18:47	19:30	20:10	20:52
芝	6:14	6:41	7:07	7:23	8:07	8:33	9:33	10:13	10:53	12:08	13:33	14:53	16:08	17:30	18:10	18:48	19:31	20:11	20:53
箸中	6:15	6:42	7:08	7:24	8:08	8:34	9:34	10:14	10:54	12:09	13:34	14:54	16:09	17:31	18:11	18:49	19:32	20:12	20:54
巻の内	6:17	6:44	7:10	7:26	8:10	8:36	9:36	10:16	10:56	12:11	13:36	14:56	16:11	17:33	18:13	18:51	19:34	20:14	20:56
相摸神社口	6:18	6:45	7:11	7:27	8:11	8:37	9:37	10:17	10:57	12:12	13:37	14:57	16:12	17:34	18:14	18:52	19:35	20:15	20:57
天理駅	6:35	7:02	7:28	7:44	8:28	8:54	9:54	10:34	11:14	12:29	13:54	15:14	16:29	17:51	18:31	19:09	19:52	20:31	21:13
停留所名																			
桜井駅北口	6:33	6:59	7:59	8:25	9:25	10:05	10:45	12:00	13:25	14:45	16:00	17:22	18:02	18:40	19:23	20:04	20:46		
川合東口	6:35	7:01	8:01	8:27	9:27											19:25	20:06	20:48	
粟殿口						10:06	10:46	12:01	13:26	14:46	16:01	17:23	18:03	18:41					
桜井市庁前	6:36	7:02	8:02	8:28	9:28	10:08	10:48	12:03	13:28	14:48	16:03	17:25	18:05	18:43	19:26	20:07	20:49		
桜井総合庁舎前	6:37	7:03	8:03	8:29	9:29	10:09	10:49	12:04	13:29	14:49	16:04	17:26	18:06	18:44	19:27	20:08	20:50		
三輪明神参道口	6:39	7:05	8:05	8:31	9:31	10:11	10:51	12:06	13:31	14:51	16:06	17:28	18:08	18:46	19:29	20:09	20:51		
大三輪中学校	6:40	7:06	8:06	8:32	9:32	10:12	10:52	12:07	13:32	14:52	16:07	17:29	18:09	18:47	19:30	20:10	20:52		
芝	6:41	7:07	8:07	8:33	9:33	10:13	10:53	12:08	13:33	14:53	16:08	17:30	18:10	18:48	19:31	20:11	20:53		
箸中	6:42	7:08	8:08	8:34	9:34	10:14	10:54	12:09	13:34	14:54	16:09	17:31	18:11	18:49	19:32	20:12	20:54		
巻の内	6:44	7:10	8:10	8:36	9:36	10:16	10:56	12:11	13:36	14:56	16:11	17:33	18:13	18:51	19:34	20:14	20:56		
相摸神社口	6:45	7:11	8:11	8:37	9:37	10:17	10:57	12:12	13:37	14:57	16:12	17:34	18:14	18:52	19:35	20:15	20:57		
天理駅	7:02	7:28	8:28	8:54	9:54	10:34	11:14	12:29	13:54	15:14	16:29	17:51	18:31	19:09	19:52	20:31	21:13		

桜井菟田野線

桜井駅南口①番→大宇陀→菟田野

行先	停留所名						
	大宇陀	大宇陀	大宇陀	大宇陀※1	大宇陀※2	菟田野	大宇陀
桜井駅南口	9:20	11:55	13:30	14:45	15:13	16:13	17:45
御幸田町	9:23	11:58	13:33	14:48	15:16	16:16	17:48
薬師町	9:24	11:59	13:34	14:49	15:17	16:17	17:49
外山	9:25	12:00	13:35	14:50	15:18	16:18	17:50
宇陀が辻	9:26	12:01	13:36	14:51	15:19	16:19	17:51
信夫が丘	9:27	12:02	13:37	14:52	15:20	16:20	17:52
忍坂	9:29	12:04	13:39	14:54	15:22	16:22	17:54
下尾口	9:30	12:05	13:40	14:55	15:23	16:23	17:55
栗原	9:32	12:07	13:42	14:57	15:25	16:25	17:57
中女寄	9:34	12:09	13:44	14:59	15:27	16:27	17:59
笠間辻	9:36	12:11	13:46	15:01	15:29	16:29	18:01
大宇陀	9:49	12:24	13:59	15:14	15:42	16:42	18:14
菟田野						16:53	

※1 桜井駅南口14:45発は(学校開校日の水曜日のみ運行)

※2 桜井駅南口15:13発は(学校開校日の月・火・木・金曜日 および学校休校日のみ運行)

行先	停留所名						
	大宇陀	大宇陀	大宇陀	大宇陀	菟田野	大宇陀	
桜井駅南口	9:20	11:55	13:30	15:13	16:13	17:45	
御幸田町	9:23	11:58	13:33	15:16	16:16	17:48	
薬師町	9:24	11:59	13:34	15:17	16:17	17:49	
外山	9:25	12:00	13:35	15:18	16:18	17:50	
宇陀が辻	9:26	12:01	13:36	15:19	16:19	17:51	
信夫が丘	9:27	12:02	13:37	15:20	16:20	17:52	
忍坂	9:29	12:04	13:39	15:22	16:22	17:54	
下尾口	9:30	12:05	13:40	15:23	16:23	17:55	
栗原	9:32	12:07	13:42	15:25	16:25	17:57	
中女寄	9:34	12:09	13:44	15:27	16:27	17:59	
笠間辻	9:36	12:11	13:46	15:29	16:29	18:01	
大宇陀	9:49	12:24	13:59	15:42	16:42	18:14	
菟田野					16:53		

菟田野→大宇陀→桜井駅南口

行先	停留所名				
	桜井駅南口	桜井駅南口	桜井駅南口	桜井駅南口	桜井駅南口
菟田野		8:00			
大宇陀	7:31	8:12	10:00	12:29	14:05
笠間辻	7:44	8:25	10:13	12:42	14:18
中女寄	7:46	8:27	10:15	12:44	14:20
栗原	7:48	8:29	10:17	12:46	14:22
下尾口	7:50	8:31	10:19	12:48	14:24
忍坂	7:51	8:32	10:20	12:49	14:25
信夫が丘	7:53	8:34	10:22	12:51	14:27
宇陀が辻	7:54	8:35	10:23	12:52	14:28
外山	7:55	8:36	10:24	12:53	14:29
薬師町	7:56	8:37	10:25	12:54	14:30
御幸田町	7:57	8:38	10:26	12:55	14:31
桜井駅南口	8:00	8:42	10:29	12:58	14:34

行先	停留所名				
	桜井駅南口	桜井駅南口	桜井駅南口	桜井駅南口	桜井駅南口
菟田野		8:00			
大宇陀	7:31	8:12	10:00	12:29	14:05
笠間辻	7:44	8:25	10:13	12:42	14:18
中女寄	7:46	8:27	10:15	12:44	14:20
栗原	7:48	8:29	10:17	12:46	14:22
下尾口	7:50	8:31	10:19	12:48	14:24
忍坂	7:51	8:32	10:20	12:49	14:25
信夫が丘	7:53	8:34	10:22	12:51	14:27
宇陀が辻	7:54	8:35	10:23	12:52	14:28
外山	7:55	8:36	10:24	12:53	14:29
薬師町	7:56	8:37	10:25	12:54	14:30
御幸田町	7:57	8:38	10:26	12:55	14:31
桜井駅南口	8:00	8:41	10:29	12:58	14:34

桜井飛鳥線

桜井駅南口②番→石舞台→桜井駅南口

行先	停留所名						行先	停留所名											
	石舞台	桜井駅南口	石舞台	桜井駅南口	石舞台	桜井駅南口		石舞台	桜井駅南口	石舞台	桜井駅南口	石舞台	桜井駅南口	石舞台	桜井駅南口	石舞台	桜井駅南口		
桜井駅南口	8:45		14:00		16:20		桜井駅南口	8:45	9:50	12:05	14:00	15:10	16:20						
桜井駅筋	8:46		14:01		16:21		桜井駅筋	8:46	9:51	12:06	14:01	15:11	16:21						
仁王堂	8:50		14:05		16:25		仁王堂	8:50	9:55	12:10	14:05	15:15	16:25						
安倍文殊院	8:52		14:07		16:27		安倍文殊院	8:52	9:57	12:12	14:07	15:17	16:27						
生田	8:53		14:08		16:28		生田	8:53	9:58	12:13	14:08	15:18	16:28						
安倍小学校	8:54		14:09		16:29		安倍小学校	8:54	9:59	12:14	14:09	15:19	16:29						
山田北口	8:57		14:12		16:32		山田北口	8:57	10:02	12:17	14:12	15:22	16:32						
山田寺	8:58		14:13		16:33		山田寺	8:58	10:03	12:18	14:13	15:23	16:33						
飛鳥資料館	8:59		14:14		16:34		飛鳥資料館	8:59	10:04	12:19	14:14	15:24	16:34						
万葉文化館	9:04		14:19		16:39		万葉文化館	9:04	10:09	12:24	14:19	15:29	16:39						
治田神社	9:07		14:22		16:42		治田神社	9:07	10:12	12:27	14:22	15:32	16:42						
石舞台	9:10	9:13	14:25	14:28	16:45	16:48	石舞台	9:10	9:13	10:15	10:18	12:30	12:33	14:25	14:28	15:35	15:38	16:45	16:48
治田神社		9:16		14:31		16:51	治田神社		9:16		10:21		12:36		14:31		15:41		16:51
万葉文化館		9:19		14:34		16:54	万葉文化館		9:19		10:24		12:39		14:34		15:44		16:54
飛鳥資料館		9:24		14:39		16:59	飛鳥資料館		9:24		10:29		12:44		14:39		15:49		16:59
山田寺		9:25		14:40		17:00	山田寺		9:25		10:30		12:45		14:40		15:50		17:00
山田北口		9:26		14:41		17:01	山田北口		9:26		10:31		12:46		14:41		15:51		17:01
安倍小学校		9:27		14:42		17:02	安倍小学校		9:27		10:32		12:47		14:42		15:52		17:02
生田		9:28		14:43		17:03	生田		9:28		10:33		12:48		14:43		15:53		17:03
安倍文殊院		9:29		14:44		17:04	安倍文殊院		9:29		10:34		12:49		14:44		15:54		17:04
仁王堂		9:31		14:46		17:06	仁王堂		9:31		10:36		12:51		14:46		15:56		17:06
桜井駅筋		9:35		14:50		17:10	桜井駅筋		9:35		10:40		12:55		14:50		16:00		17:10
桜井駅南口		9:38		14:53		17:13	桜井駅南口		9:38		10:43		12:58		14:53		16:03		17:13

2) コミュニティバスの乗降者数調査結果

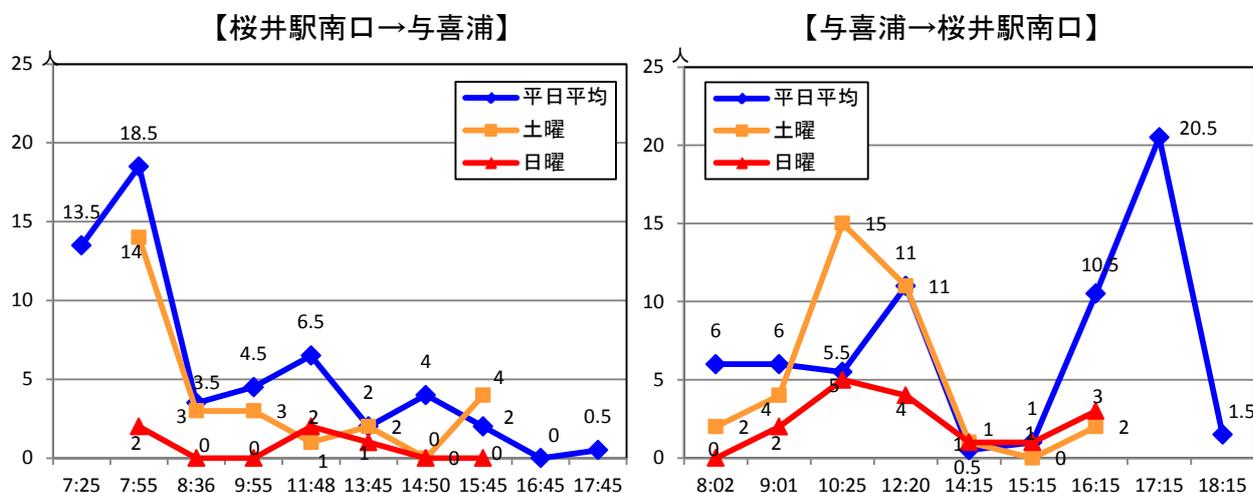
①桜井初瀬線

- 平日の1便当たり利用者は6.1人であり、そのうち3.7人、6割強を「中学生」の通学が占めています。その他は「高齢者」が1便当たり2.1人など、利用が少ないのが現状です。
- 土曜は1便当たり4.5人と少ないが、第1便が「中学生」のクラブ活動等で利用されており、全面的に運休するのはむずかしいと言えます。
- 日曜は1.5人と利用が少ないことから、観光利用などの目的で他路線への振り替え運行が考えられます。

● 1便当たり乗降者数（その1/2が利用者数）

バス停名	平日(月・木)平均					土曜					日曜				
	乗降計					乗降計					乗降計				
	幼小中	高校生	大人	高齢者	計	幼小中	高校生	大人	高齢者	計	幼小中	高校生	大人	高齢者	計
桜井駅南口	0.1		0.3	1.7	2.1			1	1	2	0.1		0.4	0.6	1.1
御幸田町				0.1	0.1			0.1		0.1				0.1	0.1
薬師町	0		0	0.2	0.3			0.1		0.1				0.1	0.1
外山				0.1	0.1			0.1		0.1				0.1	0.1
宇陀が辻			0	0.1	0.1				0.1	0.1					
宇陀が辻東口			0.1	0.1	0.1				0.1	0.1			0.1	0.1	0.2
慈恩寺	1.7			0.1	1.7	1.4		0.1	0.2	1.6					
脇本	0.5			0.1	0.6	0.5			0.2	0.7					
朝倉小学校	0.4			0.2	0.6	0.1				0.1	0.1				0.1
黒崎	1			0	1.1	0.3			0.1	0.4	0.1				0.1
出雲			0.1	0.4	0.5			0.1	0.3	0.4			0.1	0.4	0.4
桜井東中学校	3.6		0.1	0.2	3.9	2.2		0.1	0.1	2.5	0.4		0.1	0.1	0.6
初瀬観光センター	0.1			0.2	0.2									0.1	0.1
長谷寺参道口			0.1	0.5	0.6			0.6	0.1	0.8				0.1	0.1
与喜浦				0.2	0.2										
合計	7.4		0.7	4.2	12.2	4.4		2.1	2.3	8.9	0.7		0.7	1.6	3.0

● 発車時刻別利用者数



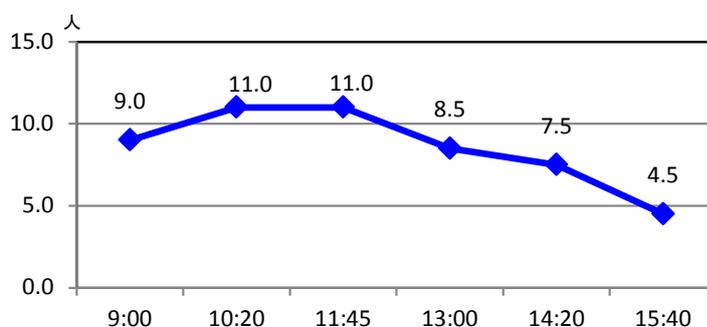
②朝倉台線

- 平日のみの運行で、1 便当たり（往復）利用者は 8.6 人ですが、片道でみた場合は 4.3 人と少ないのが現状です。
- 朝倉台と桜井駅、イオンでの利用が主であり、中和病院前バス停は 1 便当たり 0.7 人と延伸したにも関わらず「通院」にあまり利用がされていないのがわかります。

● 1 便当たり乗降者数（その 1/2 が利用者数）

バス停名	平日(月・木)平均				
	乗降計				
	幼 小 中	高 校 生	大 人	高 齢 者	計
大和朝倉駅				0.2	0.2
朝倉台西				0.2	0.2
朝倉台中				0.4	0.4
朝倉台東			0.3	1.4	1.7
脇本			0.1		0.1
慈恩寺					
粟殿口				0.2	0.2
桜井駅北口			0.7	1.3	1.9
粟殿口					
桜井市役所			0.1	0.2	0.3
桜井総合庁舎				0.1	0.1
上之庄・イオン桜井店			0.8	1.5	2.3
仁王堂(中和病院前)			0.3	0.9	1.3
戒重北口			0.1		0.1
桜井税務署				0.1	0.1
粟殿口				0.3	0.3
桜井駅北口			1	2	3.0
粟殿口				0.1	0.1
とれとれ・オークワ前			0.2	0.6	0.8
慈恩寺				0.1	0.1
脇本				0.3	0.3
朝倉台東			0.8	2.3	3.1
朝倉台中				0.1	0.1
朝倉台西			0.1	0.4	0.5
大和朝倉駅			0.1	0.3	0.4
合計			4.5	13	17.2

● 発車時刻別利用者数



③多武峯線

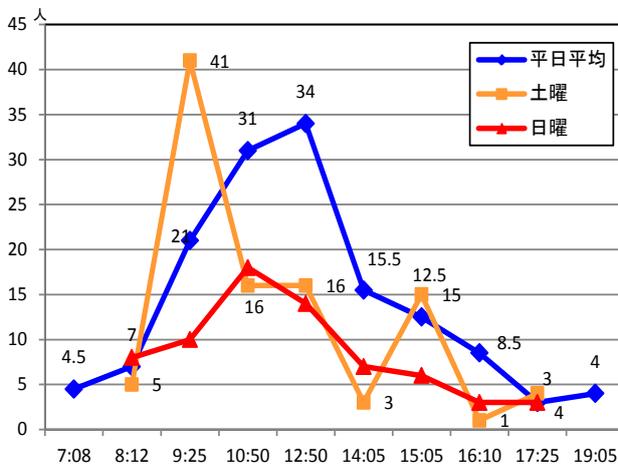
- ・紅葉シーズンでの調査となり、平日の1便当たり利用者は14.5人と多いが、桜井駅と談山神社を除いた中間のバス停の合計では1便当たり3.9人と少ないのが現状で、「観光」利用が主要な路線となっています。
- ・土日は「観光」利用が中心となっています。
- ・また、小学生の「通学」利用もされており、朝夕の「通勤」利用もあることから、路線の継続は必要と言えます。

●1便当たり乗降者数（その1/2が利用者数）

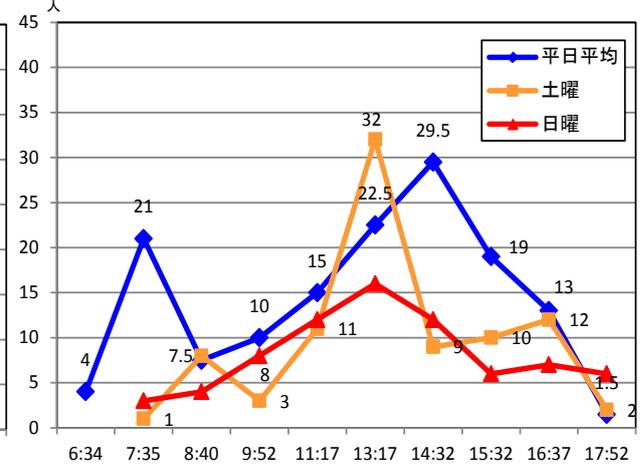
バス停名	平日(月・木) 平均					土曜					日曜				
	乗降計					乗降計					乗降計				
	幼小中	高校生	大人	高齢者	計	幼小中	高校生	大人	高齢者	計	幼小中	高校生	大人	高齢者	計
談山神社	0.4	0.1	4.3	4.6	9.3	0.4	0.1	4.2	3.4	8.1	0.1	4.3	1.6	5.9	
多武峯	0.4	0	0.1	0.4	0.9			0.1	0.1	0.2		0.5	0.2	0.6	
不動滝	0.1	0		0.1	0.2										
フリー乗降	↓間		0.1		0.1										
	百市	0.1		0.1	0.2		0.1		0.1			0.1	0.1	0.1	
	↓間														
	下居	0.2	0.1	0	0.2	0.5	0.1		0.1	0.1	0.3		0.1		0.1
↓間	0.1		0.1	0.1	0.2		0.2	0.1	0.3						
倉橋池口			0.1	0.1	0.2			0.4	0.4				0.3	0.3	
倉橋	0.2	0	0.1	0.1	0.4		0.1	0.4	0.5			0.1	0.1	0.1	
赤鳥居			0.1	0	0.1		0.2	0.2	0.4			0.1	0.1	0.2	
聖林寺前			0.8	1.1	1.9		0.4	0.4	0.8			0.5	0.5	1	
浅古	0.4	0	0.5	0.1	0.9		0.2		0.2			0.2	0.1	0.3	
河西能登町	1.0		0.2	0.3	1.5		0.2	0.2	0.5			0.2		0.2	
神之森町	0	0.1	0.2	0.3	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4		0.1	0.1	0.1	
御幸田町			0.1	0.2	0.2										
桜井駅南口	0.1	0.3	5.5	6.1	11.9	0.4	0.2	5	4.8	10.4	0.1	5.2	2.5	7.7	
合計	2.9	0.7	12	14	28.9	0.9	0.4	10.8	10.1	22.2	0.1	11.3	5.4	16.8	

●発車時刻別利用者数

【桜井駅南口→談山神社】



【談山神社→桜井駅南口】



3) 奈良交通バスの乗降者数調査結果

①天理桜井線

- 天理市内、桜井市内でそれぞれ完結する利用が多い状況です。
- JR桜井線と並行していることもあり、路線として維持するかどうかの検討が課題となります。

◇停留所（市内）の利用について

- 土日に桜井駅から乗車して「三輪明神参道口」の降車が多く観光利用が多いとみられます。60～70人（乗車は40人程度と比較的少ない）
- 「川合東口」は、平日・土日とも調査日に利用はゼロでした。
⇒「川合東口」経由ルートの検討が必要。
- 「栗殿口」は平日・土曜に2～4人、日曜に乗降各1人、いずれも天理方面の利用がありました。
- 「桜井市庁前」は天理方面の乗降がほとんどだが、「桜井総合庁舎前」は隣接しているものの、「桜井駅北口」との間の利用者が土日にもあり、近隣住民の駅への足（鉄道フイーダー）として機能していると推察される。
- 市境に近い「相撲神社口」は、平日・土日とも1日乗降計2人以下の利用です。
- したがって、もし路線廃止となった場合には、桜井市内の「桜井駅北口」～「巻の内（巻向駅前）」区間でなんらかの交通手段が必要とされます。

②桜井菟田野線

- 大宇陀～桜井に至る唯一の路線であり、存廃は大宇陀市の意向と調整を図る必要があります。
- 1日 5.5 往復の運行（平日土日同ダイヤ）、うち 1 往復は菟田野まで運行
- 土日に利用は極めて少なく、観光利用はほぼないとみられます。
- 平日の外山（とび）乗降利用者数が多く、城島（しきしま）小学校への登校目的の利用がみられます。
- それ以外に桜井市内で完結する利用も少ないながら存在します。
- 桜井市内利用のない便は平日 1 便（午後上り）、土曜 4 便（午前下り 2、午後上り 2）、日曜 5 便（午前上り 2 午後上り 1 下り 2）です。
そのうち土曜午後 2 便と日曜午前午後各 2 便は全区間（桜井～大宇陀間）にわたり利用がゼロです。

【桜井菟田野線】

平成25年6月7日(金)、11日(月)の2日間平均

バス停名	大宇陀発7:31			大宇陀発8:12			大宇陀発10:00			大宇陀発12:29			大宇陀発14:05			合計		
	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
大宇陀	1.0			3.5			3.5	0.5		0.5								
大宇陀高校			1.0	1.0	2.0		2.5	1.0		1.5						2.0	2.0	5.0
西山	1.0		2.0			2.5			1.5							1.0	0	6.0
五十軒	1.0		3.0	0.5		3.0			1.5							1.5	0	7.5
小附			3.0		0.5	2.5	0.5		2.0							0.5	0.5	7.5
内原			3.0	0.5		3.0	0.5		2.5	1.0		1.0				2.0	0	9.5
野依	0.5		3.5			3.0			2.5			1.0				0.5	0	10.0
梅の木	0.5		4.0			3.0	1.0		3.5			1.0	0.5		0.5	2.0	0	12.0
麻生田			4.0			3.0			3.5			1.0			0.5	0	0	12.0
笠間辻			4.0			3.0			3.5			1.0			0.5	0	0	12.0
中女寄		1.0	3.0			3.0			3.5			1.0			0.5	0	1.0	11.0
栗原	6.5		9.5	1.0		4.0			3.5	0.5		1.5			0.5	8.0	0	19.0
下尾口	11.0		20.5			4.0	1.5		5.0			1.5			0.5	12.5	0	31.5
忍坂			20.5			4.0	1.0		6.0			1.5			0.5	1.0	0	32.5
信夫が丘			20.5			4.0	2.0		8.0			1.5			0.5	2.0	0	34.5
宇陀が辻			20.5			4.0	0.5		8.5			1.5			0.5	0.5	0	35.0
外山		16.0	4.5	0.5		4.5	0.5		9.0			1.5			0.5	1.0	16.0	20.0
薬師町		1.0	3.5			4.5			2.0	7.0		1.5			0.5	0	3.0	17.0
御幸田町			3.5			4.5			1.0	6.0		1.5			0.5	0	1.0	16.0
桜井駅南口		3.5	0		4.5	0		6.0	0		1.5	0		0.5	0	0	16.0	0
合計	21.5	21.5		7.0	7.0		9.0	9.0		1.5	1.5		0.5	0.5				
宇陀市内完結			0			2.5			0			0			0			2.5
宇陀⇔桜井間がり			4.0			3.0			3.5			1.0			0.5			12.0
桜井市内完結			17.5			1.5			5.5			0.5			0			25.0

↑ 菟田野始発

↓ 菟田野行き

バス停名	桜井駅南口発9:20			桜井駅南口発11:55			桜井駅南口発13:30			桜井駅南口発15:13			桜井駅南口発16:13			桜井駅南口発17:45			合計					
	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過			
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人			
桜井駅南口	2.0			5.0			5.0	3.0		3.0			5.0			1.5		1.5	2.0		2.0	18.5	0	18.5
御幸田町			2.0			5.0			3.0			3.0			5.0			1.5			2.0	0	0	18.5
薬師町	2.5	2.0	2.5	1.5		6.5	0.5	0.5	3.0			3.0			5.0			1.5			2.0	4.5	2.5	20.5
外山			2.5	0.5		7.0			2.5	9.0	0.5	13.5	5.0		6.5			1.5			2.0	14.5	1.0	34.0
宇陀が辻			2.5			7.0			2.0			13.5			6.5			1.5			2.0	0	0.5	33.5
信夫が丘	0.5		3.0			2.0	5.0		0.5	1.5		13.5			6.5			0.5	1.5	0.5	3.0	3.0	3.0	31.0
忍坂			3.0			0.5	4.5		1.5			13.5			6.5			1.5			1.5	0	0.5	30.5
下尾口			3.0			0.5	4.0		0.5	1.0		6.0	7.5		3.5	3.0		0.5	1.0	0	11.0	19.5		19.5
栗原			3.0			0.5	3.5		1.0		3.5	4.0		2.5	0.5			1.0	0	0	6.5	13.0		13.0
中女寄			3.0			3.5			1.0	0.5	3.5			1.0			0.5			1.0	0	0.5	12.5	
笠間辻			3.0			3.5			1.0	1.0	2.5			0.5			1.0	0	0	1.0	1.0	1.0	11.5	
麻生田			3.0			3.5			1.0		2.5			0.5			1.0	0	0	1.0	0	0	11.5	
梅の木		0.5	2.5		0.5	3.0			1.0		0.5	2.0			0.5		0.5	0.5		0.5	2.0	2.0	9.5	9.5
野依		0.5	2.0			3.0			1.0		2.0			0.5			0.5		0.5	0.5	0	0.5	9.0	
内原			2.0			1.0	2.0		1.0		1.0	1.0			0.5			0.5		0.5	2.0	7.0		7.0
小附			2.0		0.5	2.5			1.0		1.0	1.0			0.5		0.5	0	0.5	0	0.5	0.5	7.0	7.0
五十軒			2.0			2.5			1.0		1.0			0.5			0		0	0	0	0	7.0	
西山			2.0			2.5			1.0		1.0			0.5			0		0	0	0	0	7.0	
大宇陀高校			2.0			1.5	1.0		0.5	0.5		1.0			0.5			0		0	3.0	4.0		4.0
大宇陀		2.0	0			1.0	0		0.5	0		0			0.5	0		0		0	4.0	0		0
合計	5.0	5.0		7.5	7.5		3.5	3.5		14.0	14.0		6.5	6.5		2.0	2.0							
宇陀市内完結			0			0.5			0			0			0			0			0			0.5
宇陀⇔桜井間がり			3.0			3.5			1.0			2.5			0.5			1.0			1.0			11.5
桜井市内完結			2.0			3.5			2.5			11.5			6.0			1.0			1.0			26.5

③桜井飛鳥線

- ・平日3往復、休日は6往復が運行されており、観光重視です。
- ・平日には市内で完結する利用が多い状況です。
- ・土日には安倍文殊院前の利用が多く観光利用とみられます。
- ・利用者の絶対数は少なく、路線の存廃の検討が課題とされます。

◇停留所（市内）ごとの利用状況について

- ・済生会中和病院に最寄りの「仁王堂」は平日に3～5人程度、土曜にはゼロではないが、日曜はゼロ。桜井駅から徒歩圏にあることが低調の要因と推察されます。
- ・その他のバス停は少ないながらも乗降は存在しています。

【桜井飛鳥線】

平成25年6月7日(金)、10日(月)の2日間平均

バス停名	桜井駅発8:45			桜井駅発14:00			桜井駅発16:20			合計			乗降人数
	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
桜井駅南口	7.5		7.5	3.5		3.5	3.0		3.0	14.0	0	14.0	14.0
桜井駅筋			7.5	1.0		4.5	0.5		3.5	1.5	0	15.5	15.5
仁王堂		3.0	4.5	0.5	0.5	4.5			3.5	0.5	3.5	12.5	12.5
安倍文殊院前		1.0	3.5			4.5		1.0	2.5	0	2.0	10.5	10.5
生田			3.5		1.0	3.5			2.5	0	1.0	9.5	9.5
安倍小学校前			3.5		0.5	3.0		1.0	1.5	0	1.5	8.0	8.0
山田北口		0.5	3.0		1.0	2.0		0.5	1.0	0	2.0	6.0	6.0
山田寺前		0.5	2.5			2.0		1.0	0	0	1.5	4.5	4.5
桜井市 飛鳥資料館			2.5		0.5	1.5			0	0	0.5	4.0	4.0
明日香村 奥山			2.5			1.5			0	0	0	4.0	4.0
八釣			2.5			1.5			0	0	0	4.0	4.0
明日香小原		1.0	1.5			1.5			0	0	1.0	3.0	3.0
万葉文化館		1.5	0			1.5			0	0	1.5	1.5	1.5
治田神社前			0		1.0	0.5			0	0	1.0	0.5	0.5
石舞台			0		0.5	0			0	0	0.5	0	0
合計	7.5	7.5		5.0	5.0		3.5	3.5		16.0	16.0		
桜井市内完結			5.0			3.5			3.5			12.0	
桜井⇄明日香			2.5			1.5			0			4.0	
明日香村完結			0			0			0			0	

バス停名	石舞台発9:13			石舞台発14:28			石舞台発16:48			合計			乗降人数
	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	乗車	降車	通過	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
石舞台	0.5		0.5	1.0		1.0			0	1.5	0	1.5	1.5
治田神社前			0.5			1.0			0	0	0	1.5	1.5
万葉文化館			0.5			1.0			0	0	0	1.5	1.5
明日香小原			0.5			1.0	1.0		1.0	1.0	0	2.5	2.5
八釣			0.5			1.0			1.0	0	0	2.5	2.5
明日香村 奥山			0.5			1.0			1.0	0	0	2.5	2.5
桜井市 飛鳥資料館			0.5			1.0			1.0	0	0	2.5	2.5
山田寺前			0.5	0.5		1.5			1.0	0.5	0	3.0	3.0
山田北口	1.0		1.5	0.5		2.0			1.0	1.5	0	4.5	4.5
安倍小学校前	0.5		2.0	0.5		2.5			1.0	1.0	0	5.5	5.5
生田			2.0	0.5		3.0			1.0	0.5	0	6.0	6.0
安倍文殊院前	0.5		2.5	0.5		3.5	0.5		1.5	1.5	0	7.5	7.5
仁王堂		0.5	2.0	1.0		4.5	0.5		2.0	1.5	0.5	8.5	8.5
桜井駅筋		1.0	1.0		0.5	4.0		0.5	1.5	0	2.0	6.5	6.5
桜井駅南口		1.0	0		4.0	0		1.5	0	0	6.5	0	0
合計	2.5	2.5		4.5	4.5		2.0	2.0		9.0	9.0		
桜井市内完結			2.0			3.5			1.0			6.5	
桜井⇄明日香			0.5			1.0			1.0			2.5	
明日香村完結			0			0			0			0	

3. 住民ニーズ等の把握

3-1. 市民アンケート調査

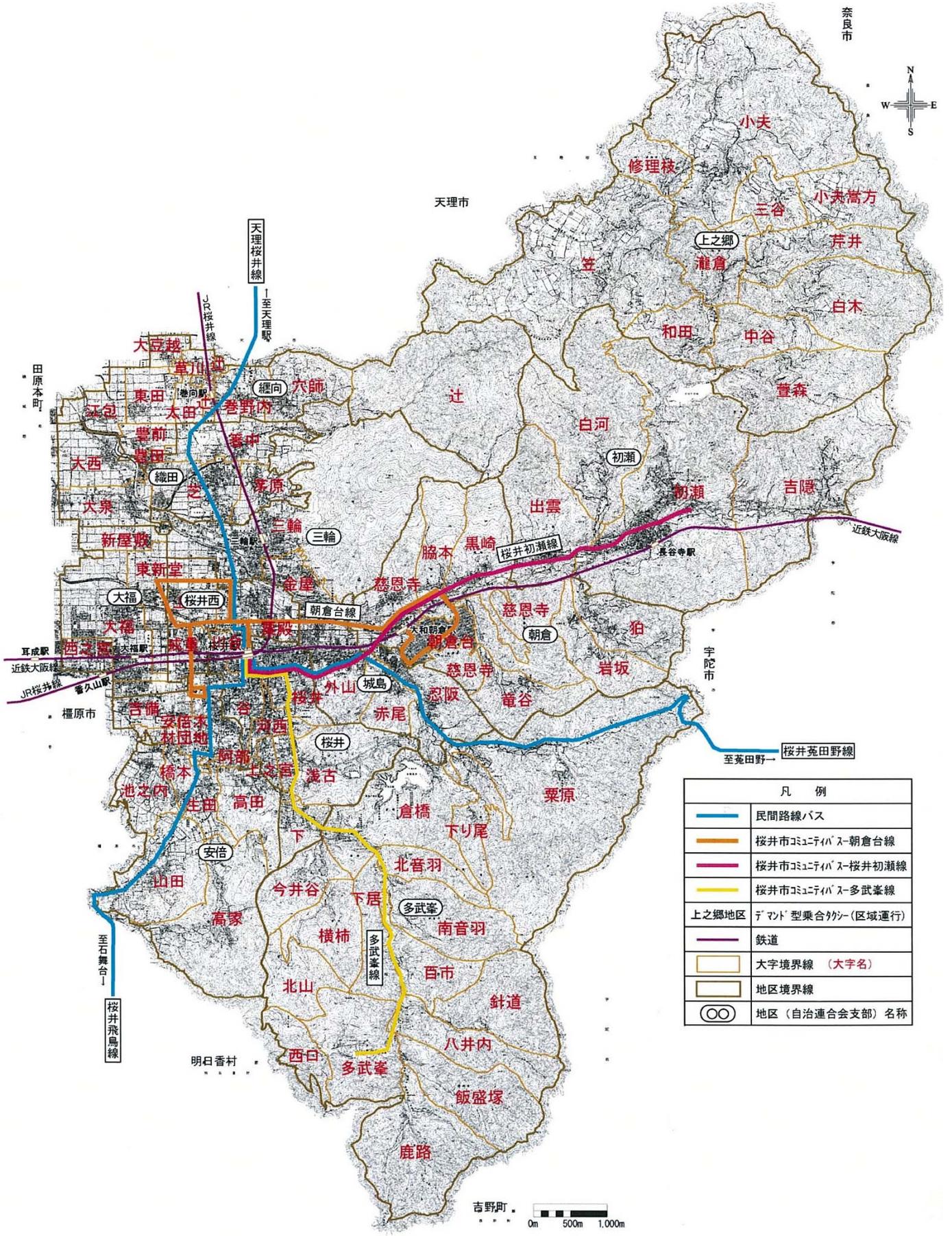
1) 市民アンケート調査の実施概要

- ・調査日程：平成25年11月18日（月）郵便発送
11月30日（土）郵送回答締め切り
- ・配布対象：世帯を対象に3,000件配布
- ・回収率：調査票の回答数は1,179件あり、回収率は39.3%
- ・回答状況：回答数は1,179件ですが、「バスの利用状況」については世帯構成員の個別に聞いていることから3,269件の回答を得ることができました。
- ・大字別のアンケート配布数と回収率は、次のとおりです。

<市民アンケートの大字別配布・回収状況>

地区	大字	世帯数 H25年11月	世帯数 構成比率	配布数	回収数	回収率	(参考)前回 回収率
纏向	1 穴師	123	0.51%	15	9	60%	44%
	2 巻野内	241	1.00%	30	14	47%	50%
	3 大豆越	99	0.41%	13	5	38%	62%
	4 草川	57	0.24%	7	1	14%	75%
	5 辻	531	2.20%	67	27	40%	36%
	6 太田	123	0.51%	15	6	40%	67%
	7 東田	80	0.33%	10	1	10%	27%
	8 江包	60	0.25%	7	4	57%	50%
	9 豊前	54	0.22%	7	3	43%	33%
	10 豊田	109	0.45%	14	4	29%	27%
支部計		1,477	6.13%	185	74	40%	43%
織田	1 箆中	221	0.92%	28	11	39%	42%
	2 茅原	186	0.77%	23	12	52%	44%
	3 芝	577	2.39%	72	37	51%	51%
	4 大西	200	0.83%	25	7	28%	42%
	5 大泉	436	1.81%	54	20	37%	47%
支部計		1,620	6.72%	202	87	43%	47%
三輪	1 三輪	1,258	5.22%	157	58	37%	33%
	2 金屋	603	2.50%	76	27	36%	30%
支部計		1,861	7.72%	233	85	36%	32%
桜井西	1 粟殿	1,331	5.52%	167	58	35%	36%
	2 上之庄	618	2.56%	77	25	32%	28%
	3 川合	400	1.66%	50	20	40%	45%
	4 戒重	787	3.27%	99	42	42%	37%
支部計		3,136	13.01%	393	145	37%	36%
大福	1 新屋敷	127	0.53%	16	6	38%	39%
	2 東新堂	500	2.07%	62	20	32%	42%
	3 大福	1,413	5.86%	176	57	32%	41%
	4 西之宮	939	3.90%	117	34	29%	36%
支部計		2,979	12.36%	371	117	32%	39%
桜井	1 桜井	1,920	7.97%	237	93	39%	44%
	2 谷	1,161	4.82%	144	57	40%	40%
	3 河西	525	2.18%	65	26	40%	52%
	4 上之宮	256	1.06%	32	11	34%	25%
	5 浅古	445	1.85%	56	14	25%	44%
	6 下	98	0.41%	12	2	17%	86%
支部計		4,405	18.28%	546	203	37%	44%
安倍	1 阿部	955	3.96%	119	47	39%	34%
	2 吉備	724	3.00%	91	33	36%	38%
	3 安倍木材	369	1.53%	46	10	22%	33%
	4 高田	175	0.73%	21	8	38%	23%
	5 生田	129	0.54%	16	6	38%	44%
	6 橋本	210	0.87%	27	10	37%	48%
	7 池之内	166	0.69%	20	8	40%	36%
	8 山田	122	0.51%	16	7	44%	50%
	9 高家	53	0.22%	6	4	67%	86%
支部計		2,903	12.05%	362	133	37%	38%
多武峯	1 粟原	77	0.32%	9	6	67%	64%
	2 下り尾	70	0.29%	9	2	22%	56%
	3 倉橋	88	0.37%	11	7	64%	(対象外)
	4 北音羽	20	0.08%	3	2	67%	(対象外)
	5 下居	5	0.02%	0	0	0%	(対象外)
	6 今井谷	18	0.07%	3	2	67%	(対象外)
	7 横柿	15	0.06%	1	0	0%	(対象外)
	8 南音羽	20	0.08%	3	2	67%	(対象外)
	9 百市	13	0.05%	1	0	0%	(対象外)
	10 針道	5	0.02%	1	1	100%	(対象外)
	11 八井内	14	0.06%	2	2	100%	(対象外)
	12 飯盛塚	22	0.09%	3	3	100%	(対象外)
	13 多武峯	24	0.10%	3	1	33%	(対象外)
	14 北山	4	0.02%	1	0	0%	(対象外)
	15 西口	4	0.02%	0	0	0%	(対象外)
	16 鹿路	16	0.07%	2	1	50%	(対象外)
支部計		415	1.72%	52	29	56%	60%
城島	1 忍阪	555	2.30%	69	28	41%	43%
	2 赤尾	154	0.64%	19	7	37%	38%
	3 外山	1,095	4.54%	138	50	36%	35%
支部計		1,804	7.49%	226	85	38%	43%
朝倉	1 黒崎	132	0.55%	17	9	53%	32%
	2 脇本	77	0.32%	9	5	56%	40%
	3 慈恩寺	675	2.80%	85	33	39%	46%
	4 狛	28	0.12%	3	2	67%	80%
	5 岩坂	19	0.08%	3	0	0%	100%
	6 竜谷	23	0.10%	3	3	100%	0%
	7 朝倉台	1,152	4.78%	137	75	55%	(対象外)
支部計		2,106	8.74%	257	127	49%	44%
初瀬	1 吉隠	60	0.25%	7	3	43%	63%
	2 初瀬	830	3.44%	104	50	48%	34%
	3 白河	39	0.16%	4	3	75%	50%
	4 出雲	138	0.57%	18	7	39%	53%
支部計		1,067	4.43%	133	63	47%	38%
上之郷	1 小夫	70	0.29%	8	5	63%	(対象外)
	2 小夫嵩方	17	0.07%	2	1	50%	(対象外)
	3 三谷	17	0.07%	3	2	67%	(対象外)
	4 芹井	18	0.07%	2	1	50%	(対象外)
	5 白木	32	0.13%	4	1	25%	(対象外)
	6 瀧倉	19	0.08%	2	1	50%	(対象外)
	7 修理枝	18	0.07%	3	1	33%	(対象外)
	8 笠	87	0.36%	10	5	50%	(対象外)
	9 和田	14	0.06%	2	1	50%	(対象外)
	10 中谷	5	0.02%	1	0	0%	(対象外)
	11 萱森	27	0.11%	3	2	67%	(対象外)
支部計		324	1%	40	20	50%	
地区不明					11		
全市合計		24,097	100.00%	3,000	1,179	39.3%	40.5%

<大字・地区の位置とバス路線網図>



2) アンケート結果の要点

①バスまたは乗合タクシーの利用状況について

- バスを利用している人は全体の9%と少なく、かつ前回の12%から減少しています。
- バス利用が最も多い地区は「多武峯」の18%であり、次いで「纏向」「織田」「朝倉」の順となっています。
- 乗合タクシーが運行されている「上之郷」は、利用している人は19%とバス利用を若干上回っていますが、それほど多くは利用されていない状況にあります。
- 利用頻度は、週1日以上利用する人は概ね4人に1人の割合であり、前回と同じです。

②バスまたは乗合タクシーの利用目的

- バスの利用目的は「遊び・レジャー」が35%と最も多く、次いで「買物」22%、「通院」19%の順となっています。「通勤」が6%とわずかです。
- 「通勤」が多いのは「多武峯」です。
- 乗合タクシーが運行されている「上之郷」は、「通院」と「買物」が他地区に比べて多く、運行目的に沿った利用がされています。

③よく利用するバス路線

- よく利用するバス路線は「天理桜井線」39%ですが、前回の45%より減少しています。
- 「朝倉台線」は前回より増加していますが、前は朝倉台を対象外としていたもので一概に言えない状況です。

④バス等運行に対する満足度合い

- バス等運行に対する回答記入者の「満足」は17%であり、前回の22%より減少しています。
- 「満足」が多い地区は「纏向」「多武峯」「朝倉」であり、バス路線等が区内を走っていることが反映されています。

⑤バス等に対する不満

- バス等に対する不満は、「便数が少ない、利用したい時間帯がない」が36%と最も多く、次いで「家の付近にバス停がない」29%です。また、どの項目も前回より増加しており、高齢化の進行等により利用者ニーズが増えていることが伺えます。
- 地区別では、地区の状況に応じた結果が出ています。

⑥バス等を利用しない理由

- ・「マイカーを利用しているから」の66%が最も多く、前回より増加しています。次いで「家の付近にバス停がないから」が28%と多く、前回より若干増加しています。
- ・地区別にみると、各地区とも「マイカーを利用しているから」が最も多くなっています。

⑦日頃よく行く施設、手段

- ・「イオン」の63%が最も多く、次いで「スーパーセンター・とれとれ市場」「市役所」「済生会中和病院」「ヤマト-桜井南店」の順に多くなっています。「市役所」が前回よりも若干減少していますが、概ね前回と同様の傾向です。
- ・地区別にみると、「纏向」「織田」「三輪」「桜井西」「安倍」では「イオン」、「桜井」では「スーパーセンター・とれとれ市場」と「ヤマト-桜井南店」、「城島」「朝倉」「初瀬」では「スーパーセンター・とれとれ市場」と買物施設が最も多くなっています。
- ・「多武峯」「上之郷」では「済生会中和病院」が最も多くなっています。
- ・各施設ともに「マイカー」が多く、6割を超えており、「バス」は1割未満とわずかです。

⑧バスが通じたら行きたい施設

- ・「済生会中和病院」が24%と最も多く、次いで「市役所」「イオン」が同率、「スーパーセンター・とれとれ市場」「大神神社」「市立図書館」「長谷寺」の順に多くなっています。
- ・地区別にみても、買い物施設・済生会中和病院が多くを占めています。
- ・「多武峯」「初瀬」「織田」では、「済生会中和病院」が最も多く、アクセスニーズの高さが伺えます。

⑨バスが運行された場合の利用予測

- ・「大いに利用する」は全体の21%で前回の23%から若干減少しています。「少し利用する」を加えた「利用する」は58%になり、前回の55%より若干増加しています。「ほとんど利用しない」は26%で前回の31%よりも減少しています。
- ・地区別にみると、「大いに利用する」は「初瀬」の45%が最も多く、次いで「上之郷」39%、「織田」29%の順となっています。「少し利用する」を加えると「上之郷」が最も多く、次いで「織田」「初瀬」の順になっています。
- ・「上之郷」地区での乗合タクシー運行の認知度を検証する必要があります。

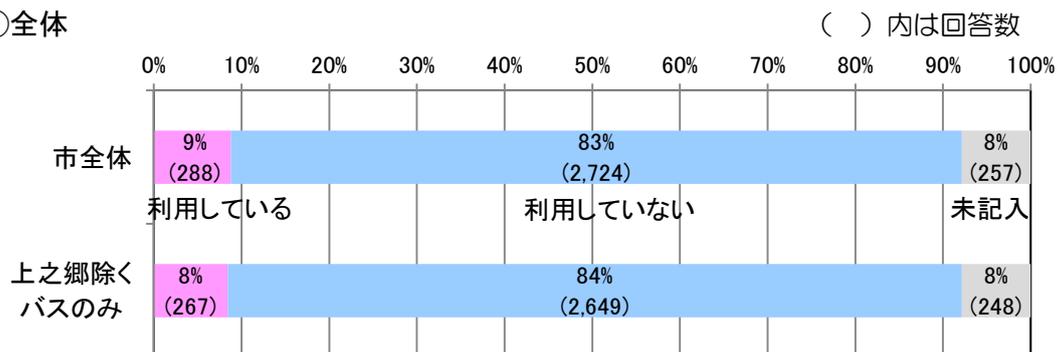
⑩最寄り駅

- ・最寄り駅は、「桜井駅」が半数強を占めています。
- ・最寄り駅への主な交通手段は、「徒歩」が半数強、次いで「マイカー」「自転車」の順になっています。バスは2%と前回同様ごくわずかです。

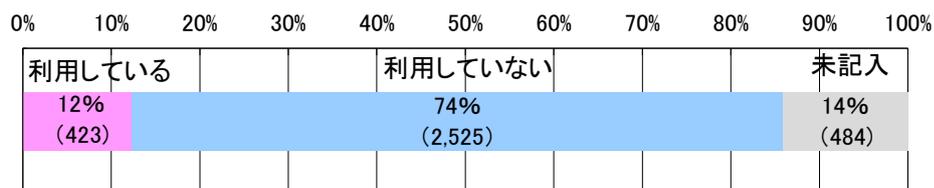
3) バスまたは乗合タクシーの利用状況（1つ回答・問3）

- バスまたは乗合タクシーを利用している人は全体の9%、上之郷地区を除いたバス利用者は8%と少なく、前回の12%から減少しています。
- 地区別にみると、バス利用者の多い地区は、「多武峯」が18%、次いで「纏向」「織田」「朝倉」の順となっており、バス路線が地区内を走っている地区があがっています。
- 乗合タクシーを運行している「上之郷」は19%と利用率は最も多いですが、さほど多いとは言えない状況です。

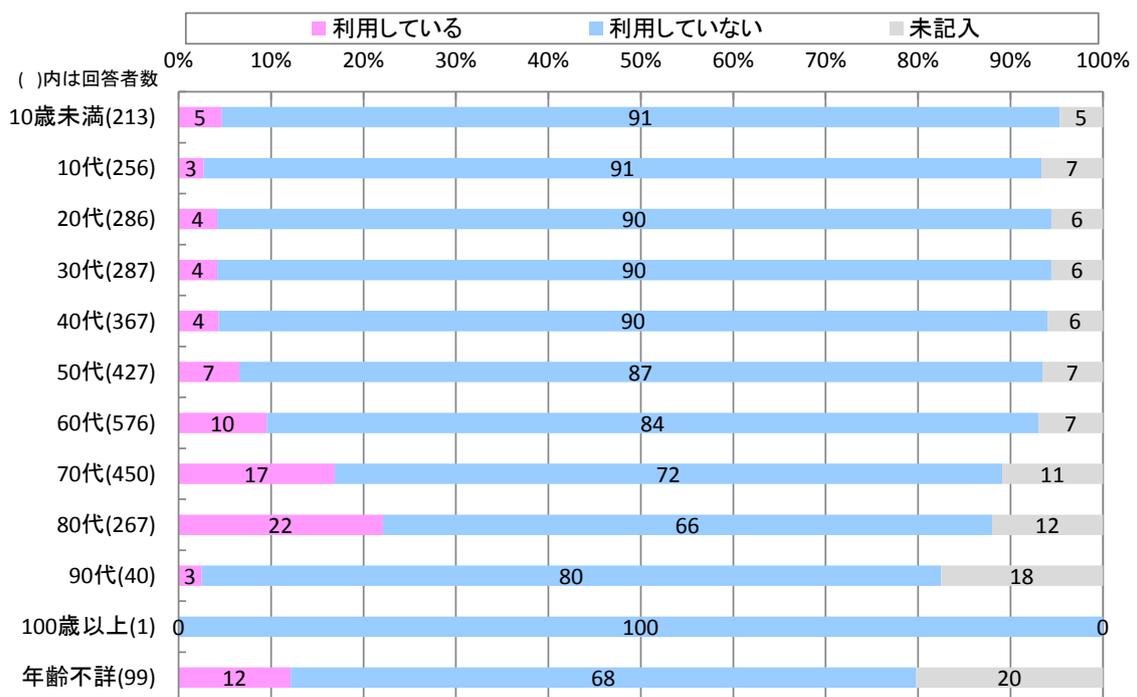
①全体



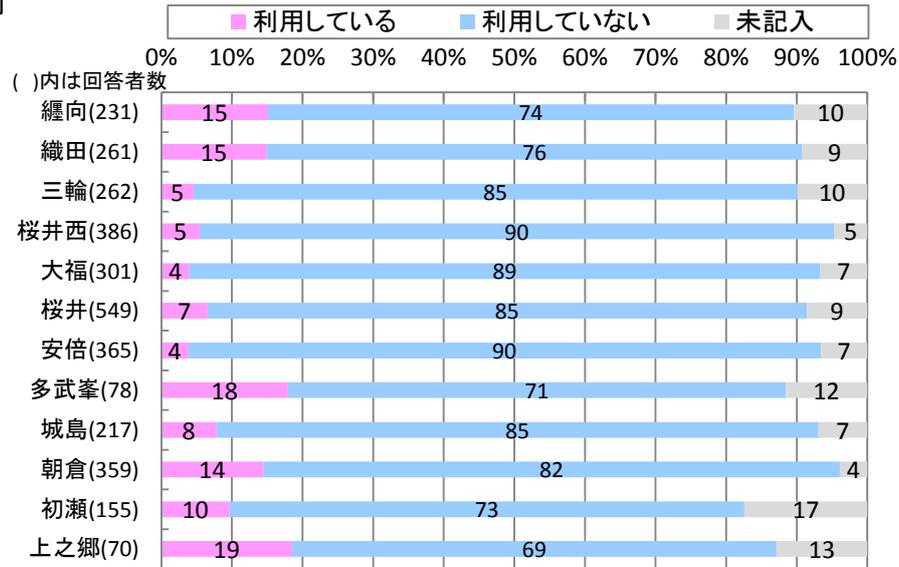
<参考：前回>



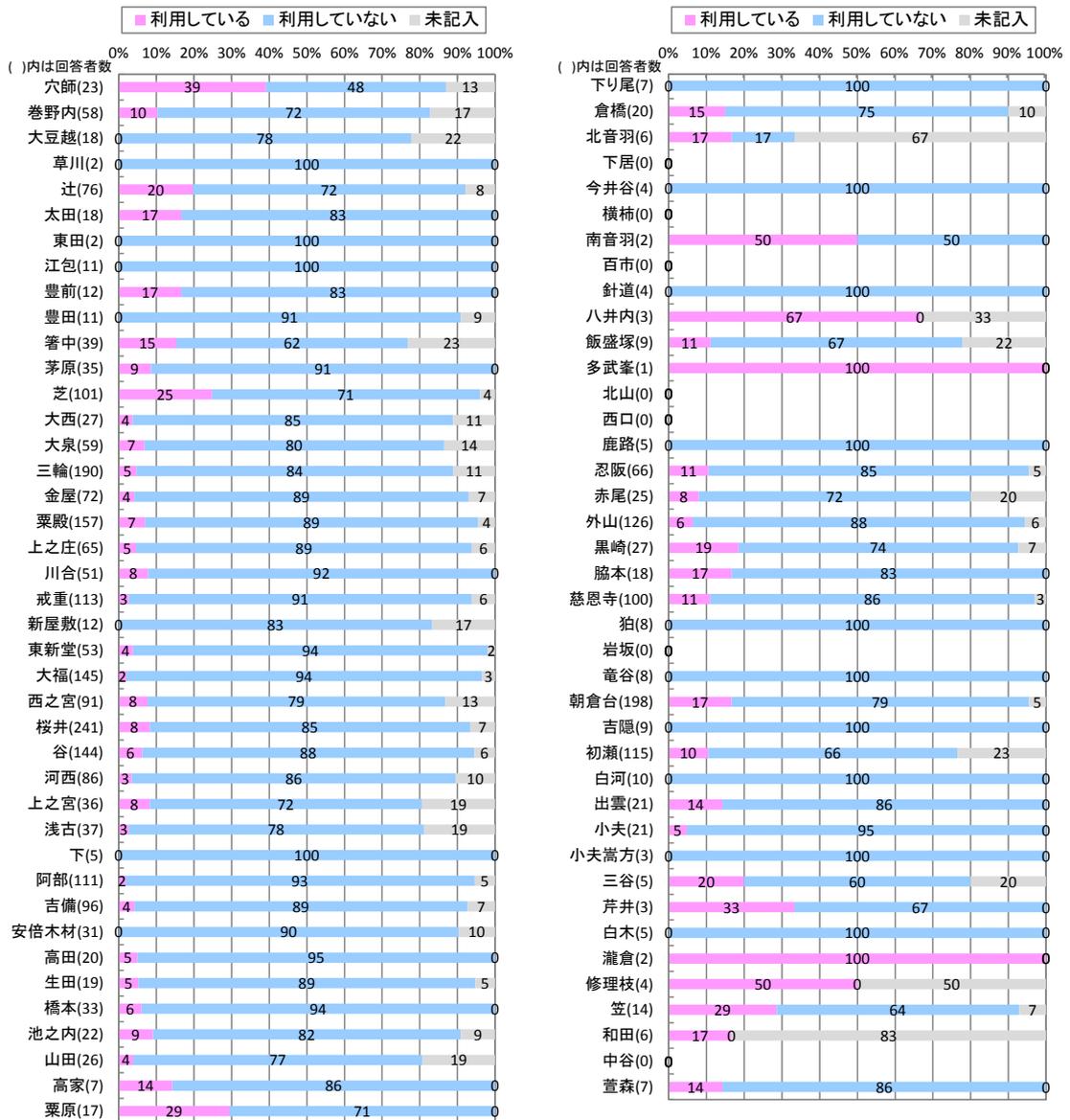
②年代別



③地区別



④大字別

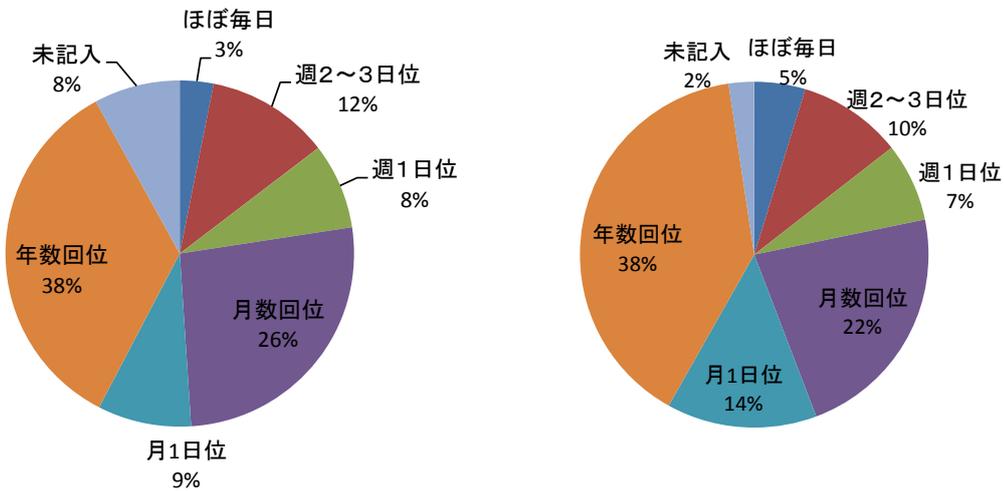


4) バスまたは乗合タクシーの利用頻度（1つ回答・問3）

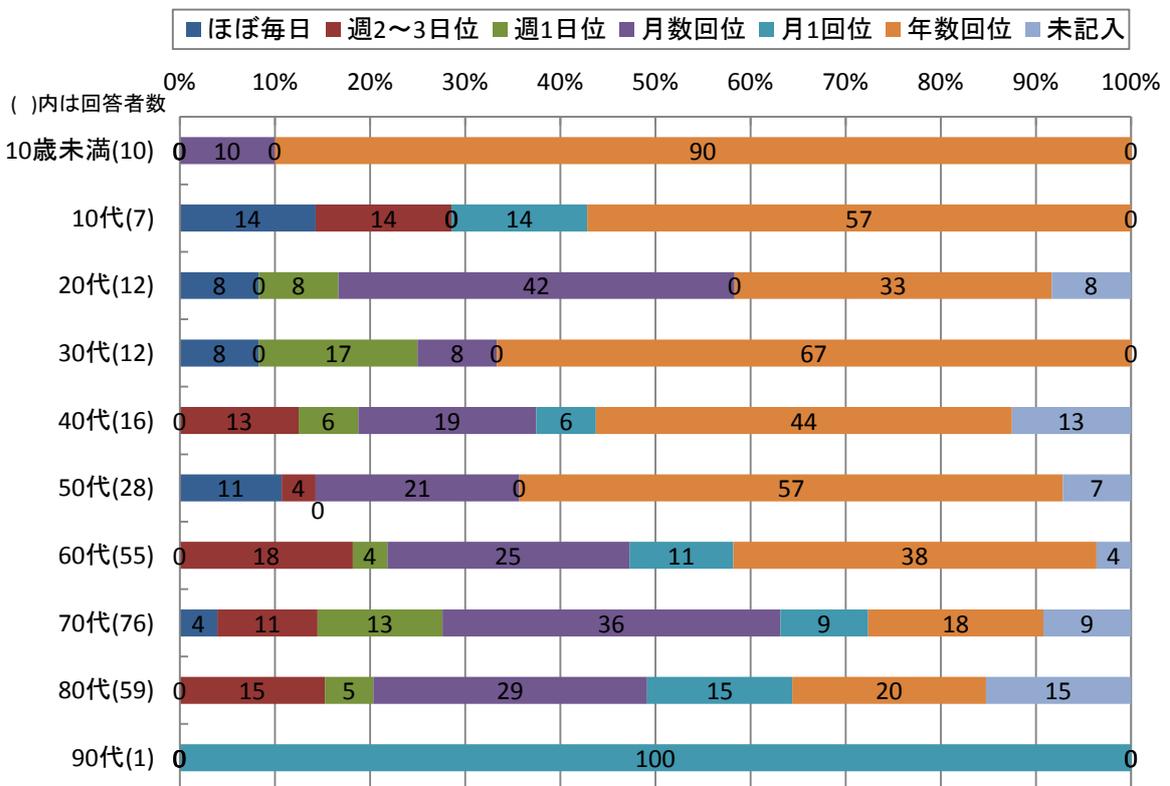
- ・週1日位以上利用する人は概ね4人に1人の割合であり、前回と同じです。
- ・週1日位以上が多い地区は、「朝倉」、次いで「三輪」「纏向」の順となっています。「安倍」「桜井西」「纏向」「多武峯」では、月1回以下が半数を超えています。

①全体

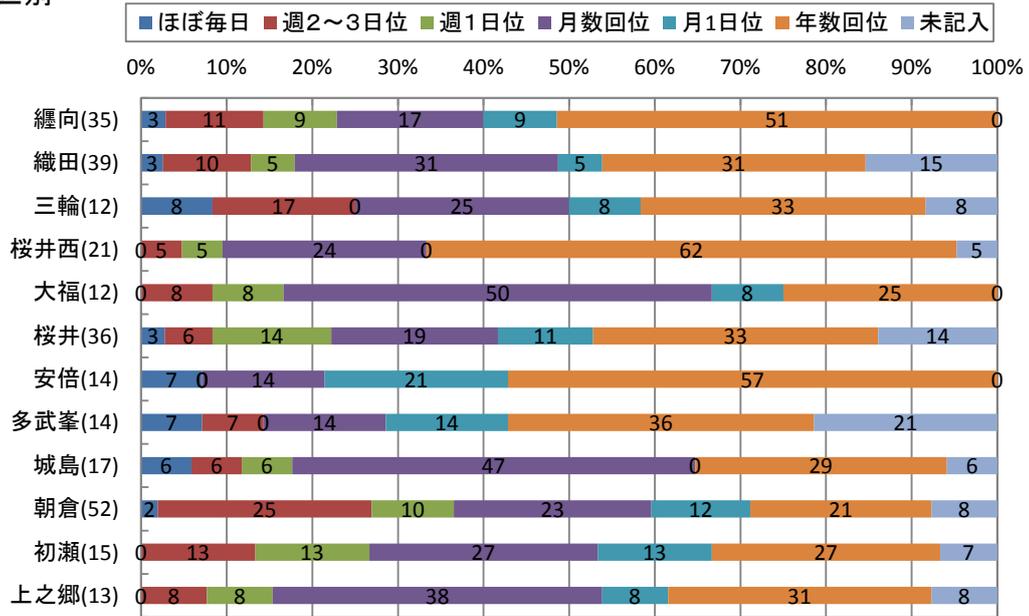
<参考：前回>



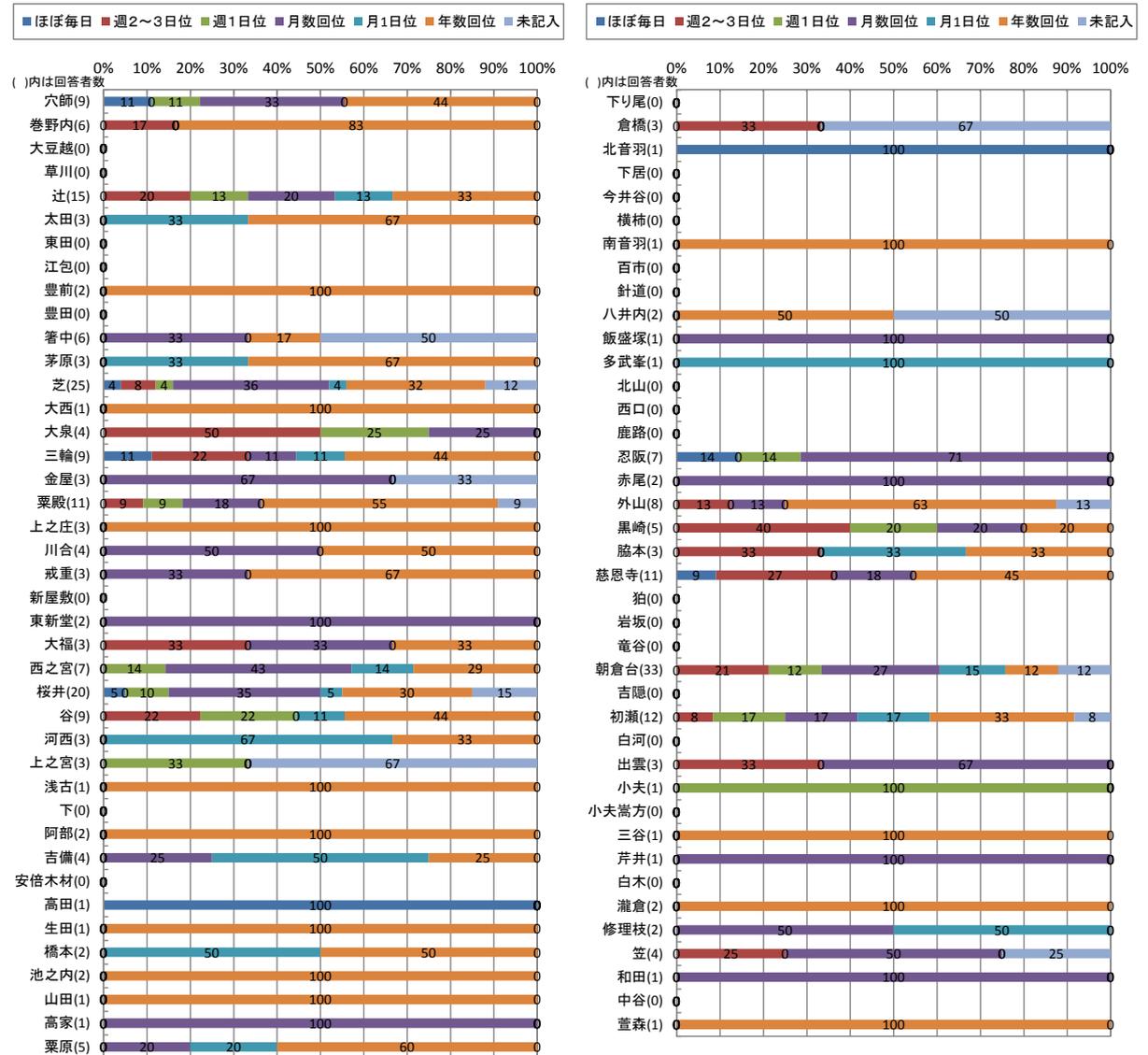
②年代別



③地区別



④大字別

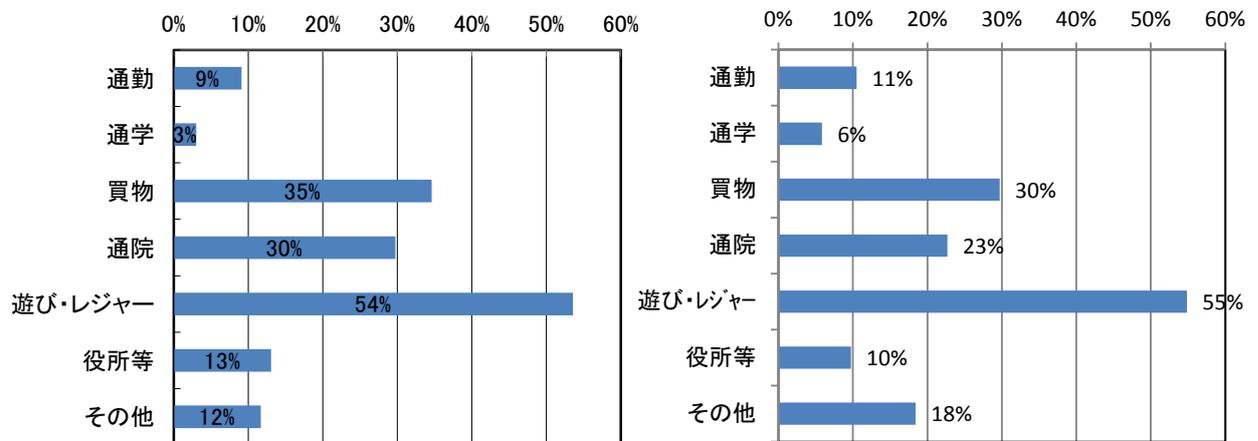


5) バスまたは乗合タクシーの利用目的（複数回答・問4）

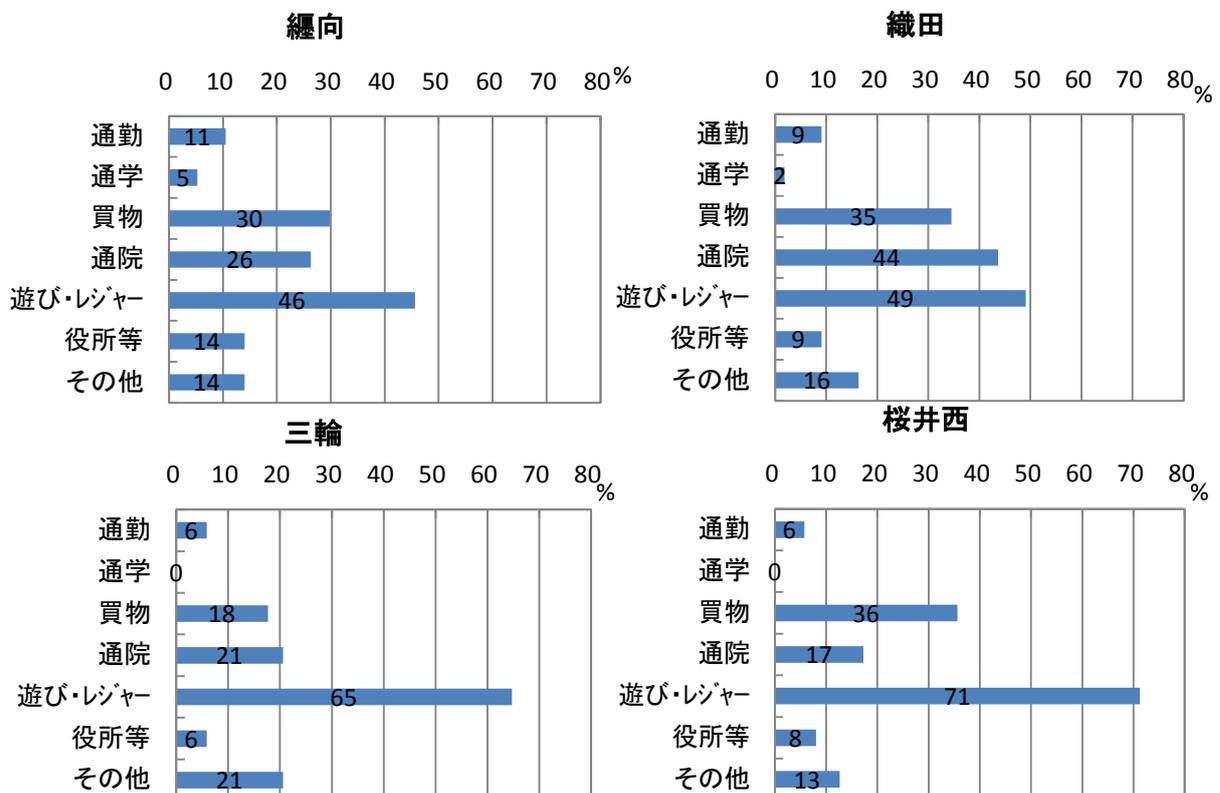
- 「遊び・レジャー」が54%と最も多く、次いで「買物」35%、「通院」30%の順となっています。前回と同じような傾向ですが、通院が増えています。
- 「通勤」は9%、「通学」は3%とわずかで、前回に比べ減少しています。定年者の増加による通勤者の減少や少子化による通学者の減少が考えられます。
- 「通勤」が多いのは「多武峯」の31%です。
- 「通院」が多いのは、乗合タクシーが運行している「上之郷」で53%あり、「初瀬」「織田」の順です。は、と「買物」が他地区に比べて多くなっています。

①全体（当設問回答者数に対する比率）

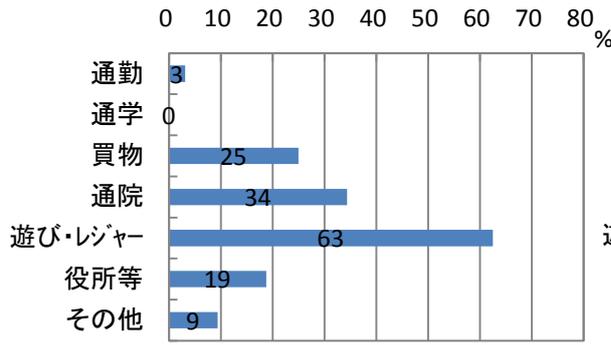
<参考：前回>



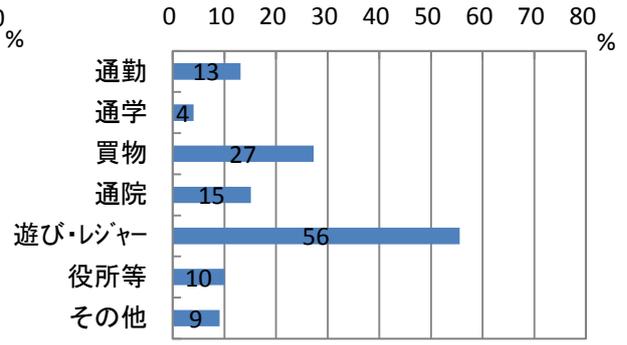
②地区別（当設問回答者数に対する比率）



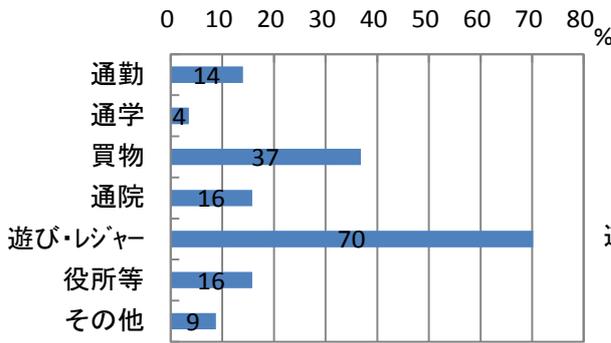
大福



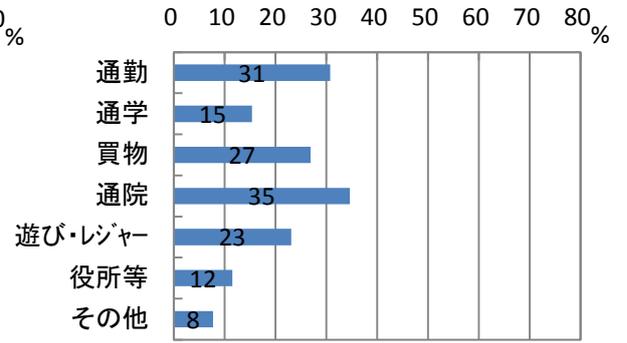
桜井



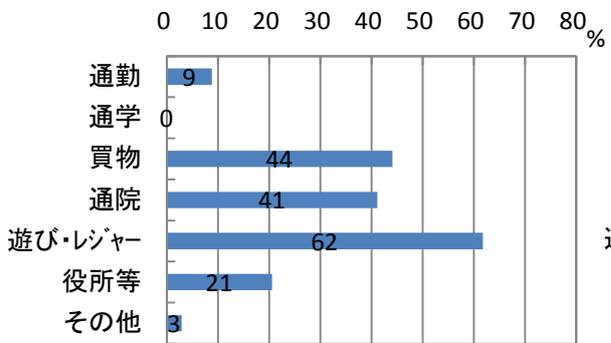
安倍



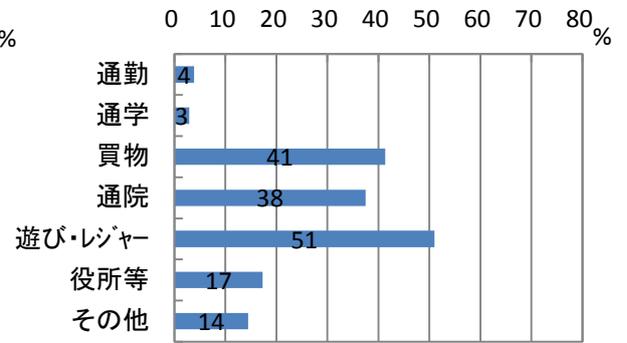
多武峯



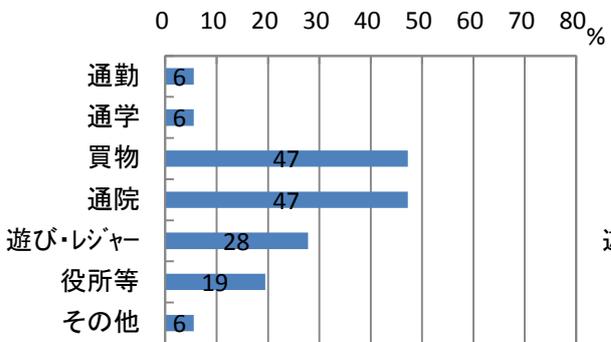
城島



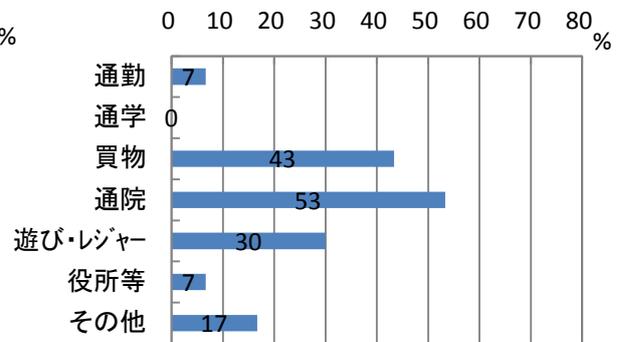
朝倉



初瀬



上之郷

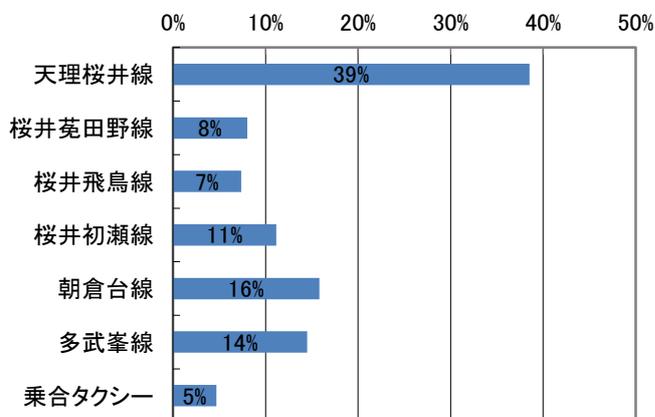


6) よく利用するバス路線（複数回答・問5）

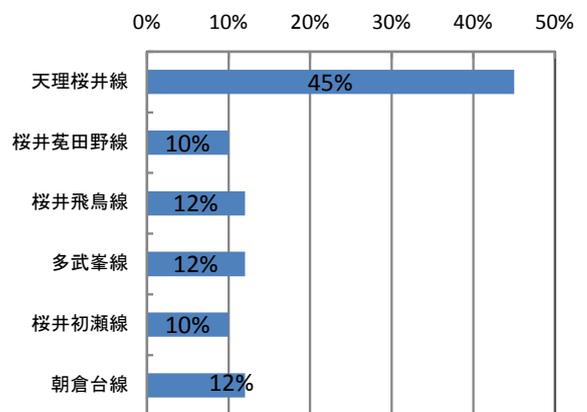
- 最も多いのは「天理桜井線」39%ですが、前回の45%より減少しています。
 なお、「多武峯線」は多武峯地区を、「朝倉台線」は朝倉台地区を前回アンケート対象外としていましたので一概に言えない状況です。
- 地区別にみると、地区内を走っている路線が多いという結果になっています。

①全体（当設問回答者数に対する比率）

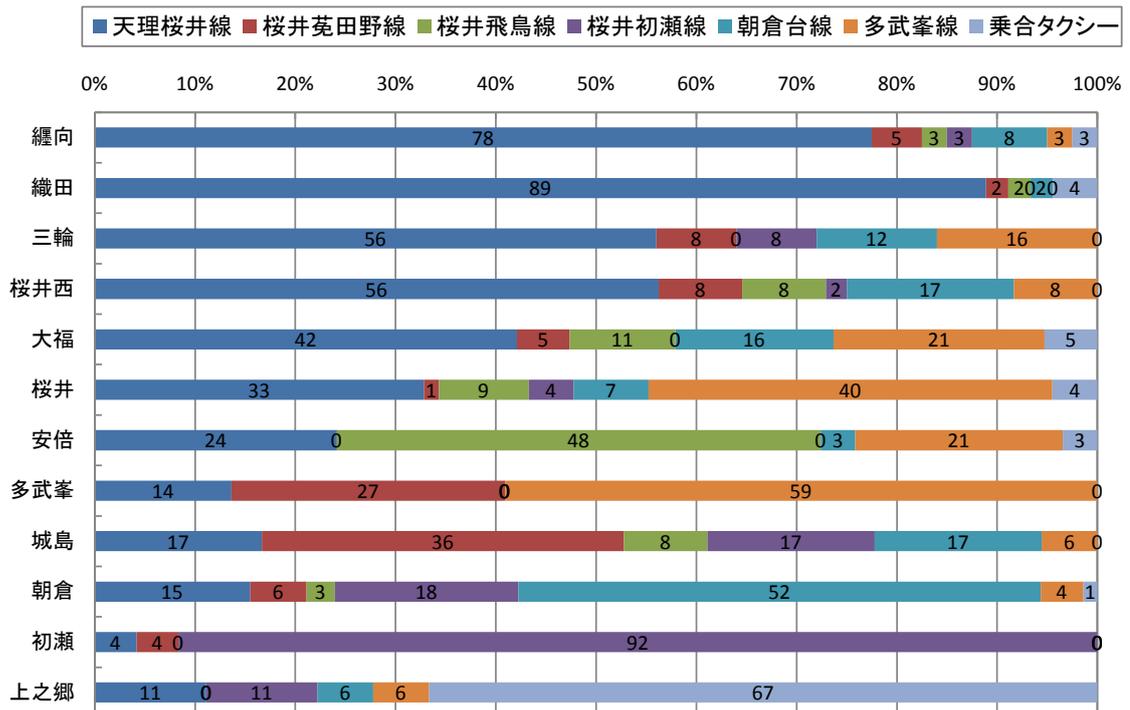
奈良交通バス	天理桜井線	173	39%
	桜井菟田野線	36	8%
	桜井飛鳥線	33	7%
コミュニティバス	桜井初瀬線	50	11%
	朝倉台線	71	16%
	多武峯線	65	14%
乗合タクシー	乗合タクシー	21	5%
回答総数		449	100%



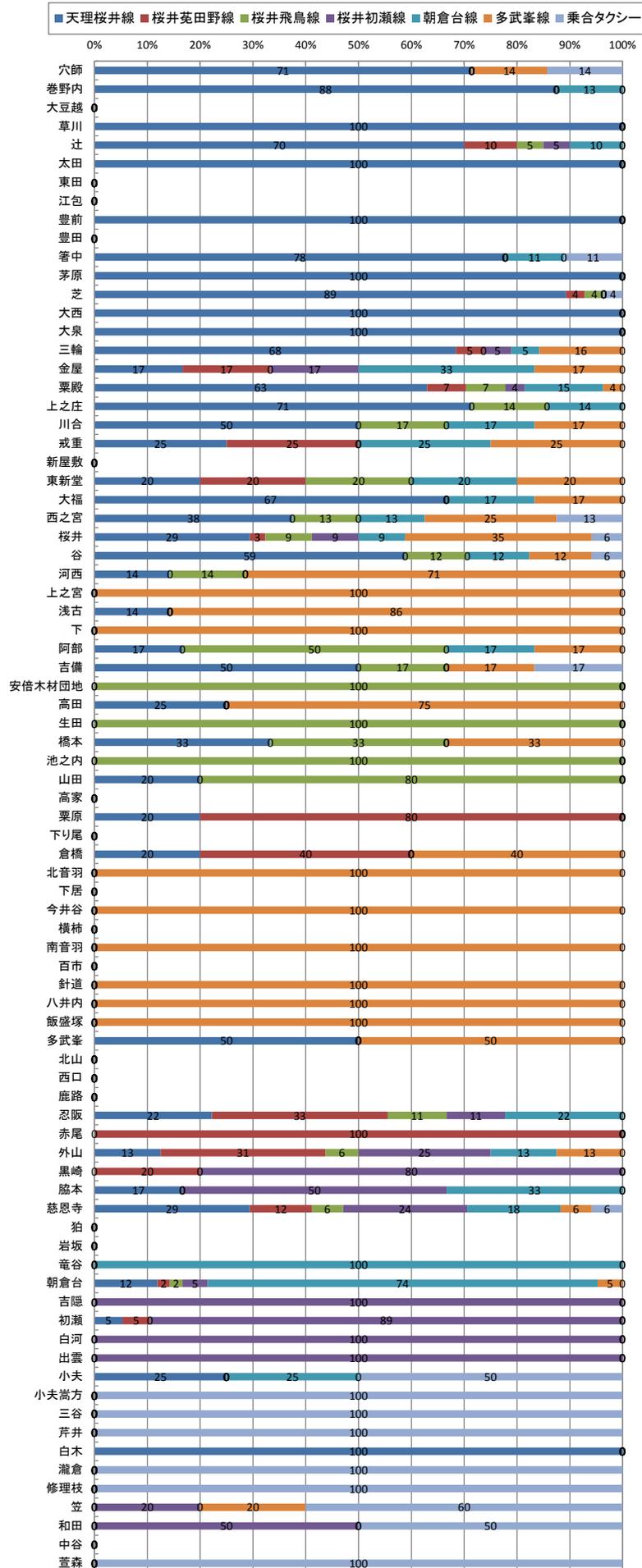
<参考：前回>



②地区別



③大字別



7) よく利用するバス停（自由記入・問6）

- 「最寄りのバス停」「市内での行き先のバス停」「市外へ行く場合の行き先のバス停」について、それぞれ単独で集計すると下表のようになります。
- 「最寄りのバス停」は、「桜井駅」「芝」「巻之内」で多くなっています。
- 「行き先のバス停」は、「桜井駅」が突出して多いほか、「桜井市役所」「上之庄・イオン桜井店」「仁王堂」「談山神社」が比較的多くなっています。「市外」では「天理駅」が多くなっています。

		●最寄りのバス停	●市内での行き先	●市外へ行く場合の行き先のバス停			
奈良交通 天理桜井線	桜井駅	30	194	天理市	天理駅	38	
	桜井駅北口	7			天理市庁前	1	
	川合東口	1			天理中大路	2	
	粟殿口		1		天理本通り	2	
	桜井市庁前	1	1		上長岡	1	
	桜井総合庁舎前	9	2		勾田	1	
	三輪明神参道口	12	5		天理市立病院		
	大三輪中学校	5			憩の家外来棟	1	
	芝	27	1		宇陀市	大字陀	3
	箸中	8	1		松井橋	1	
	巻之内	23	1	菟田野	1		
	相撲神社口	10		明日香村	石舞台	4	
	奈良交通 桜井菟田野線	桜井駅南口	7				
		御幸田町	2	1			
		薬師町		4			
		外山	6	1			
		宇陀が辻	2				
		信夫が丘	5	1			
		忍坂	2				
下尾口		4					
粟原		2					
中女寄		1					
奈良交通 桜井飛鳥線	等間辻						
	桜井駅筋						
	仁王堂	2	13				
	安倍文殊院前	3	2				
	生田	12					
	安倍小学校前	3					
	山田北口	2					
	山田寺	1					
奈良交通	飛鳥資料館						
	吉隠	2					
桜井市コミュニティバス 初瀬線	吉隠柳口						
	宇陀が辻東口	3					
	慈恩寺	5					
	脇本	3	1				
	朝倉小学校		1				
	黒崎	7					
	出雲	4					
	桜井東中学校	7					
	初瀬観光センター						
	長谷寺参道口	9	1				
桜井市コミュニティバス 朝倉台線	与喜浦	2					
	桜井市役所	10	17				
	桜井総合庁舎						
	上之庄・イオン桜井店	1	15				
	戒重北口	2					
	桜井税務署						
	とれとれ・オークワ前	3	2				
	朝倉台東	16					
	朝倉台中	3					
	朝倉台西	7					
桜井市コミュニティバス 多武峯線	大和朝倉駅	1					
	神之森町	5					
	河西能登町	4					
	浅古	11					
	聖林寺前	3					
	赤鳥居	1					
	倉橋	1	3				
	倉橋池口		1				
	下居	2					
	百市						
桜井市コミュニティバス	不動滝	1					
	多武峯	5	1				
	談山神社	1	10				

●最寄りバス停と行き先バス停との相関関係

・「最寄りバス停」から「行き先バス停」への組合せの関係で集計すると、下表のようになります。

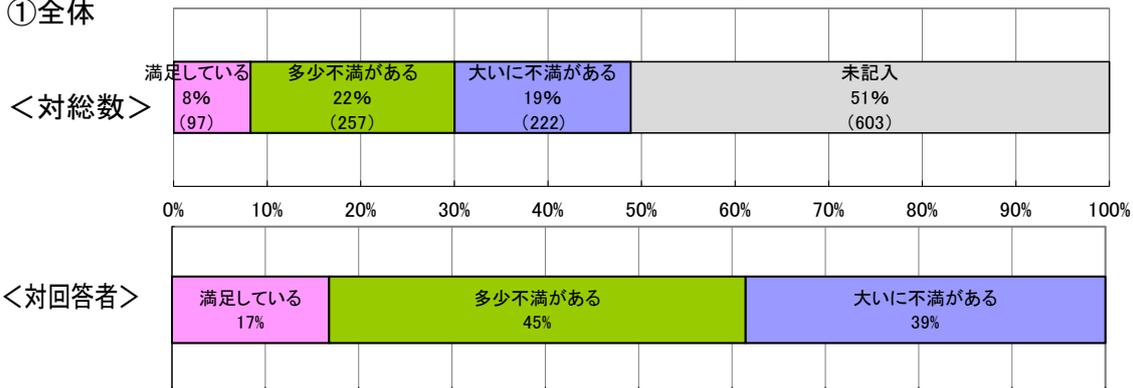
最寄りバス停	行き先バス停	人数
桜井駅	桜井市庁前	1
	桜井総合庁舎前	1
	三輪明神参道口	4
	巻の内	1
	薬師町	1
	仁王動	1
	朝倉小学校	1
	桜井市役所	4
	上之庄・イオン桜井店	4
	とれとれ・オークワ前	1
	倉橋	1
	倉橋池口	1
	多武峯	1
	談山神社	7
	桜井総合庁舎前	桜井駅
	仁王動	1
三輪明神参道口	桜井駅	12
大三輪中学校	桜井駅	4
芝	桜井駅	23
	桜井市役所	2
箸中	桜井駅	7
	箸中	1
巻の内	桜井駅	15
	三輪明神参道口	1
	桜井市役所	3
	上之庄・イオン桜井店	1
	倉橋	1
相撲神社口	桜井駅	7
	桜井市役所	2
薬師町	桜井駅	1
外山	桜井駅	2
	倉橋	1
宇陀が辻	桜井駅	2
信夫が丘	桜井駅	5
忍坂	桜井駅	2
	信夫が丘	1
下尾口	桜井駅	1
	桜井総合庁舎	1
粟原	桜井駅	2
	薬師町	1
中女寄	桜井駅	1
仁王堂	桜井市役所	1
安倍文殊院前	桜井駅	1
生田	桜井駅	10
安倍小学校前	桜井駅	3
	仁王堂	1
	安倍文殊院前	1
山田北口	桜井駅	3
山田寺	桜井駅	1

最寄りバス停	行き先バス停	人数
宇陀が辻東口	桜井駅	2
慈恩寺	桜井駅	1
	仁王堂	2
	桜井東中学校	1
	上之庄・イオン桜井店	1
脇本	桜井駅	3
	仁王堂	1
	桜井総合庁舎	1
黒崎	桜井駅	5
出雲	桜井駅	4
桜井東中学校	桜井駅	6
初瀬観光センター	桜井駅	1
長谷寺参道口	桜井駅	5
	御幸田町	1
	薬師町	3
与喜浦	桜井駅	2
桜井市役所	桜井駅	4
	仁王堂	1
戒重北口	桜井駅	1
	外山	1
とれとれ・オークワ前	桜井駅	1
	桜井市役所	1
朝倉台東	桜井駅	6
	仁王堂	3
	朝倉小学校	1
	上之庄・イオン桜井店	8
朝倉台中	桜井駅	3
	栗殿口	1
	仁王堂	1
	上之庄・イオン桜井店	1
	とれとれ・オークワ前	1
朝倉台西	桜井駅	5
	仁王堂	1
	上之庄・イオン桜井店	1
神之森町	桜井駅	4
	談山神社	1
河西能登町	桜井駅	2
浅古	桜井駅	8
	談山神社	1
聖林寺前	桜井駅	2
赤鳥居	桜井駅	1
倉橋	桜井駅	1
下居	桜井駅	2
不動滝	桜井駅	1
多武峯	桜井駅	4
談山神社	桜井駅	1

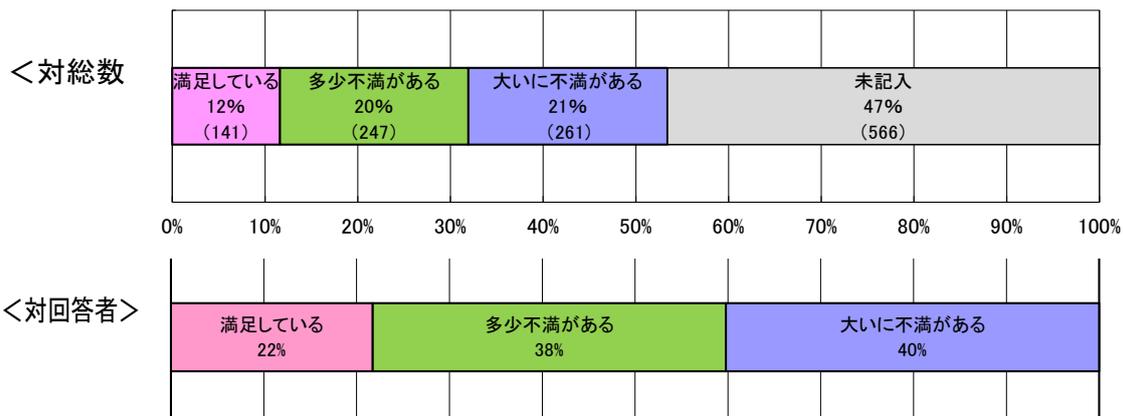
8) バス等運行の満足度合い (1つ回答・問7)

- 当設問回答者における「満足」は17%であり、前回の22%より減少しています。半数が未記入です。
- 地区別にみると、「満足」は「纏向」が最も多く、次いで「多武峯」「朝倉」の順に多くなっており、バス路線等が地区内を走っていることが反映されています。
- 路線別にみると、「朝倉台線」の「満足」が最も多くなっています。「桜井飛鳥線」では「大いに不満」が特に多くなっています。

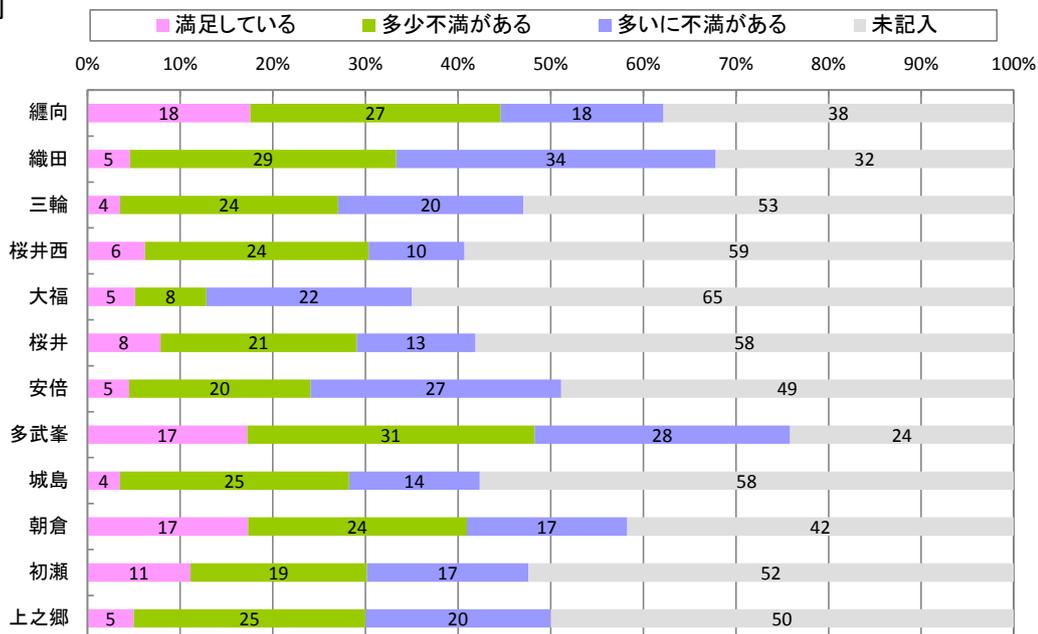
①全体



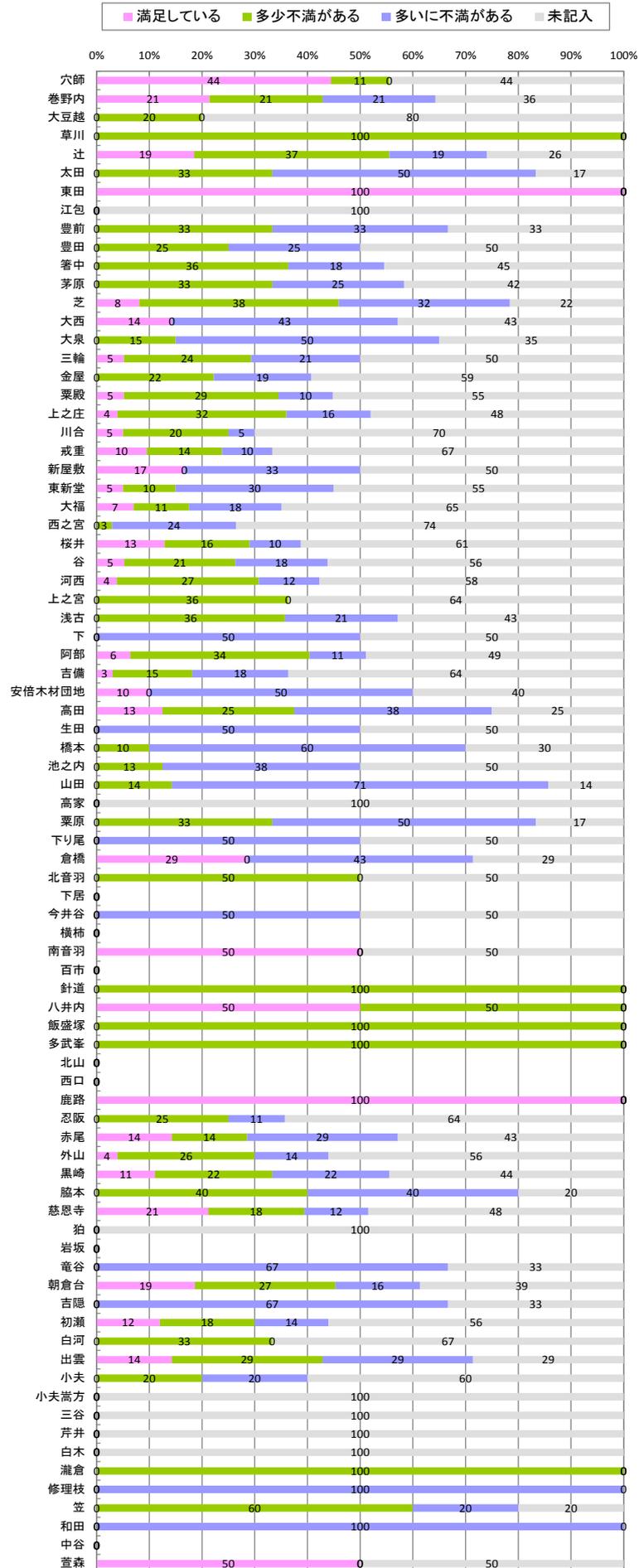
＜参考：前回＞



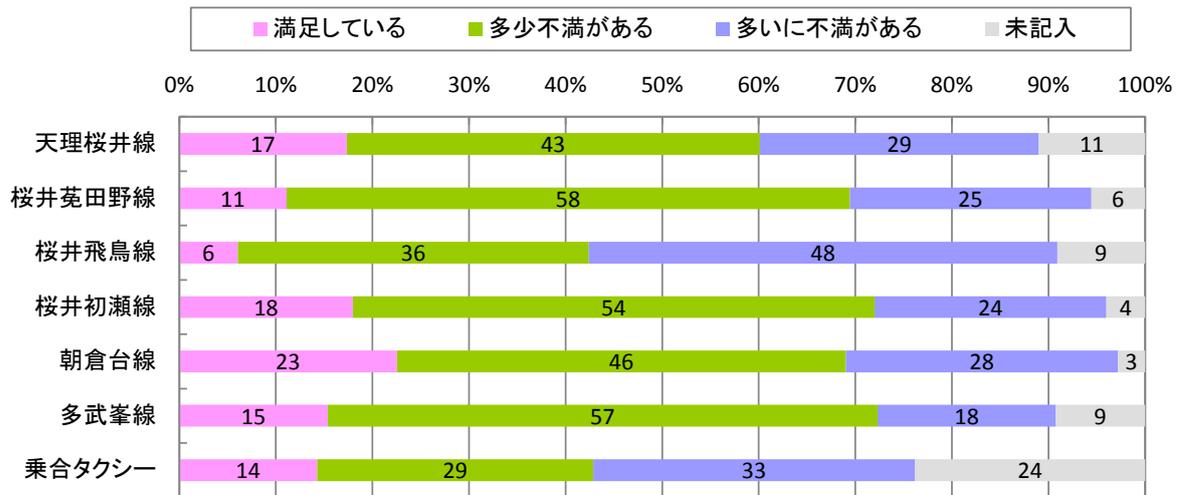
②地区別



③大字別



④路線別

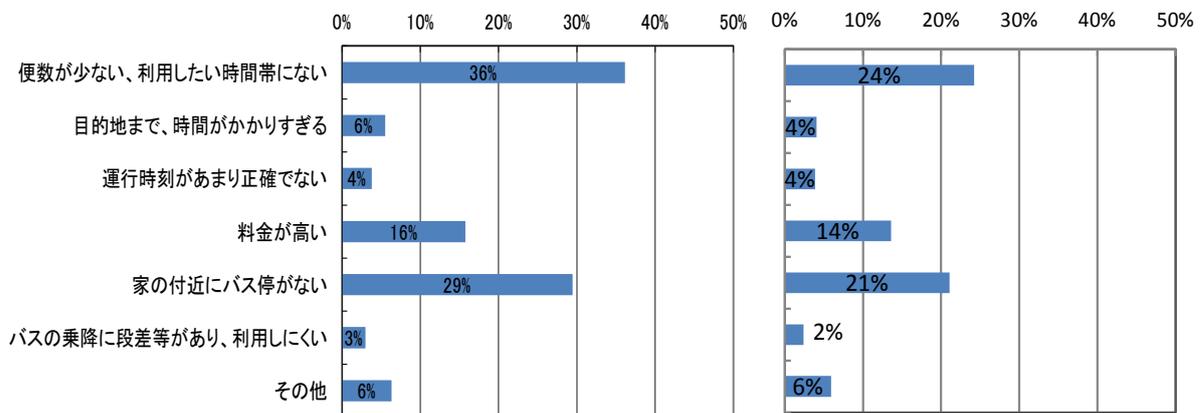


9) バス等に対する不満（複数回答・問8）

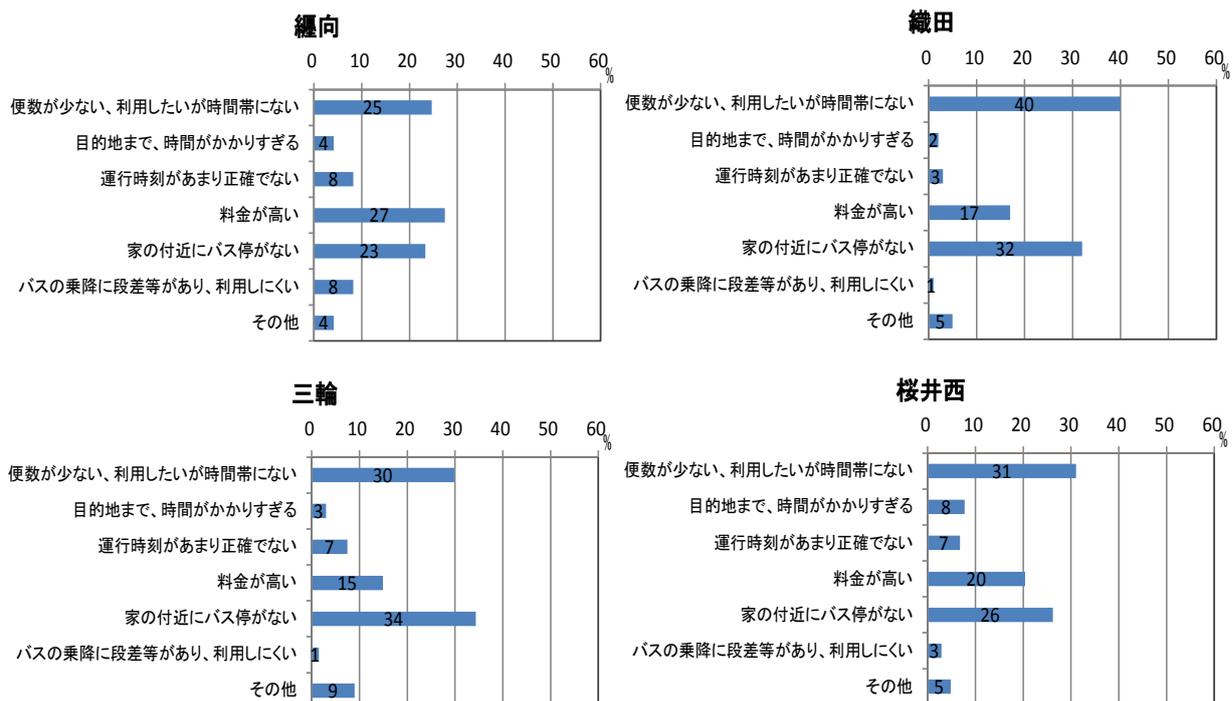
- 「便数が少ない、利用したい時間帯がない」が36%と最も多く、次いで「家の付近にバス停がない」29%、「料金が高い」16%となっており、これらはいずれも前回より増加しています。
- 地区別に見ると、「大福」「上之郷」「三輪」では「家の付近にバス停がない」、「纏向」では「料金が高い」が、その他の地区では「便数が少ない、利用したい時間帯がない」が最も多くなっています。
- 路線別に見ると、すべての路線で「便数が少ない、利用したい時間帯がない」が最も多くなっています。
- 「乗合タクシーは」は「便数が少ない、利用したい時間帯がない」と「家の付近にバス停がない」が同数で多くなっており、利用方法が十分に認知されていない可能性があります。

①全体

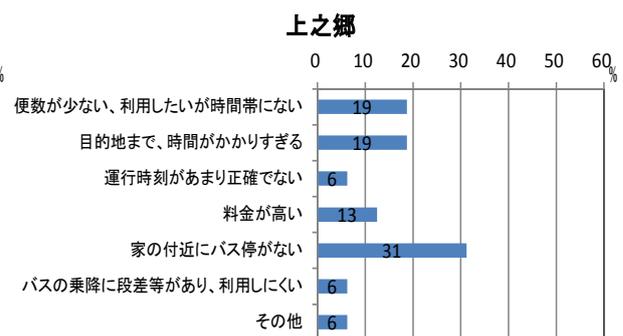
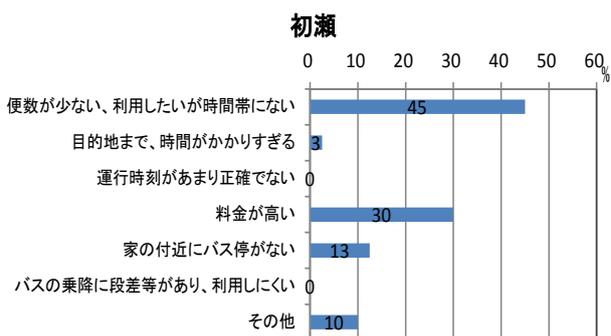
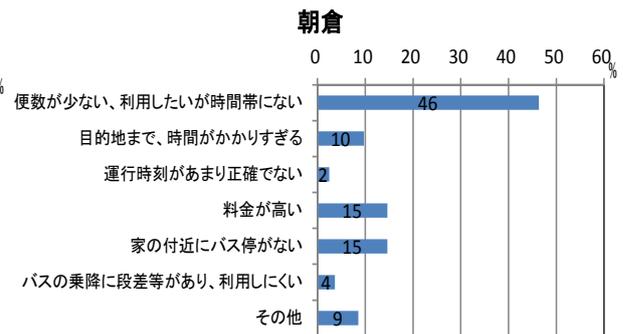
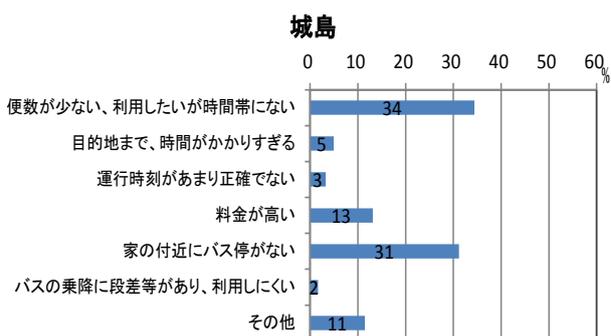
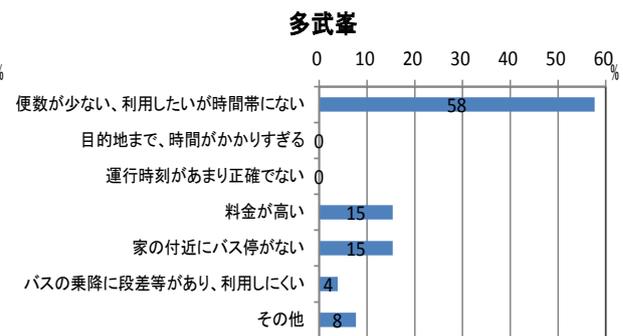
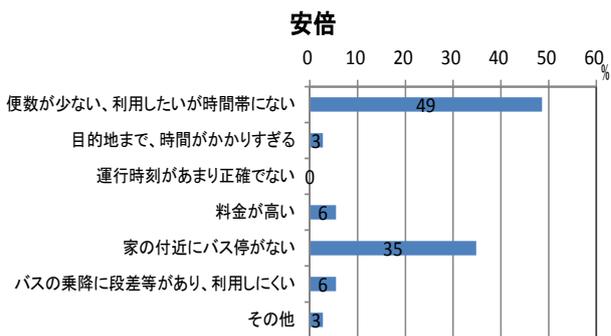
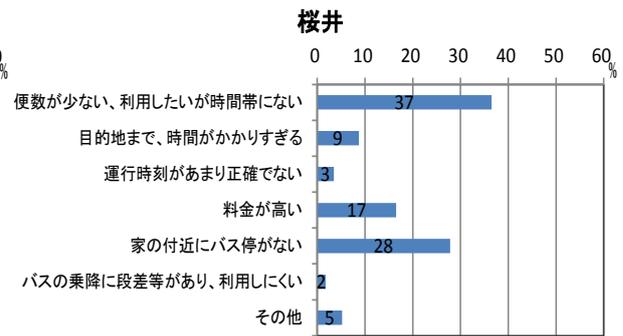
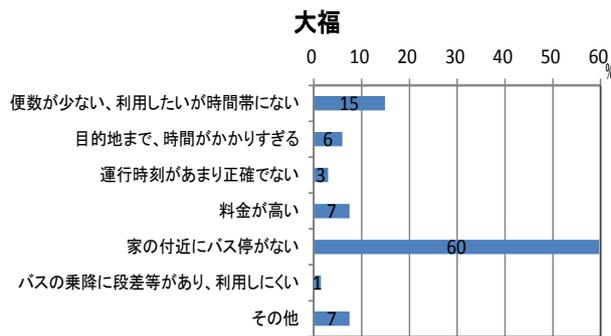
<参考：前回>



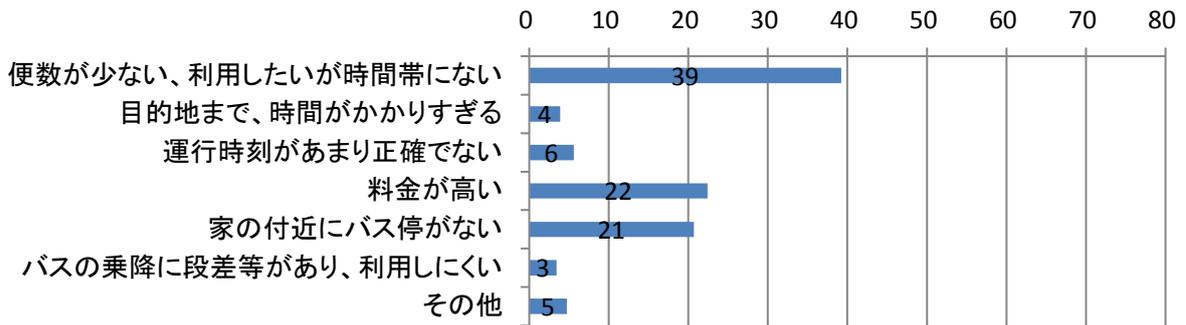
②地区別



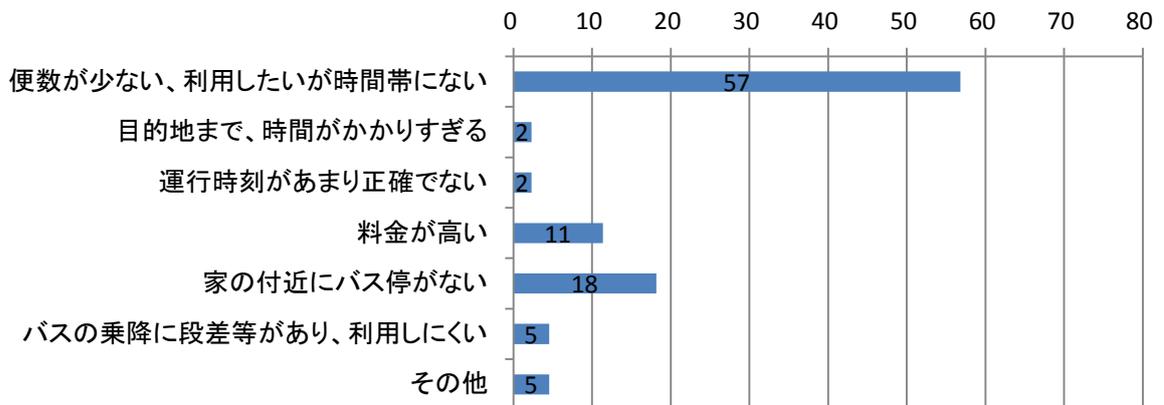
②地区別



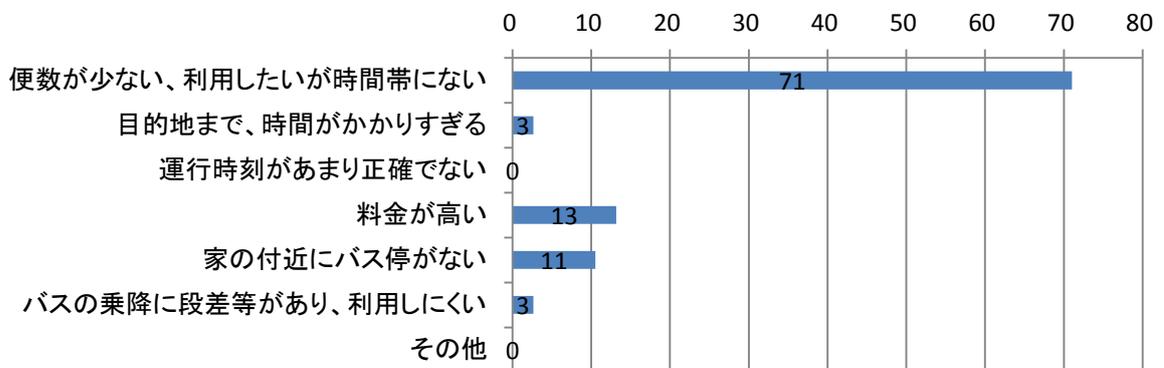
天理桜井線



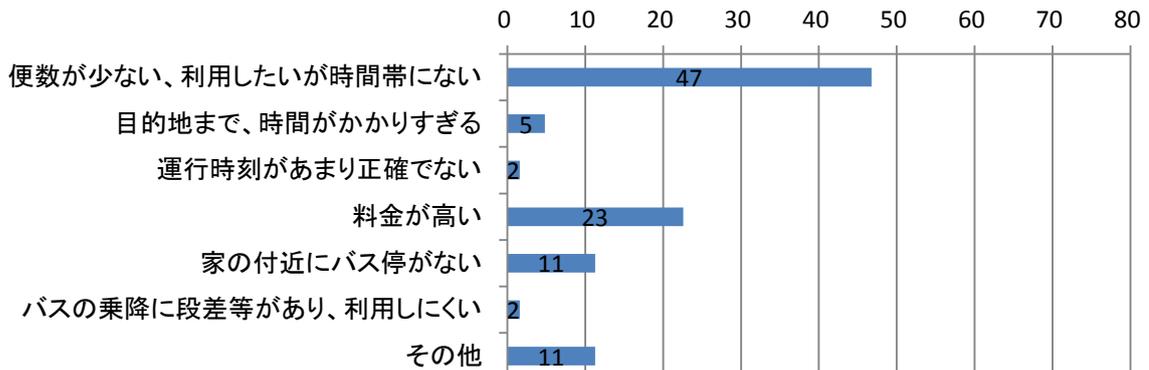
桜井菟田野線



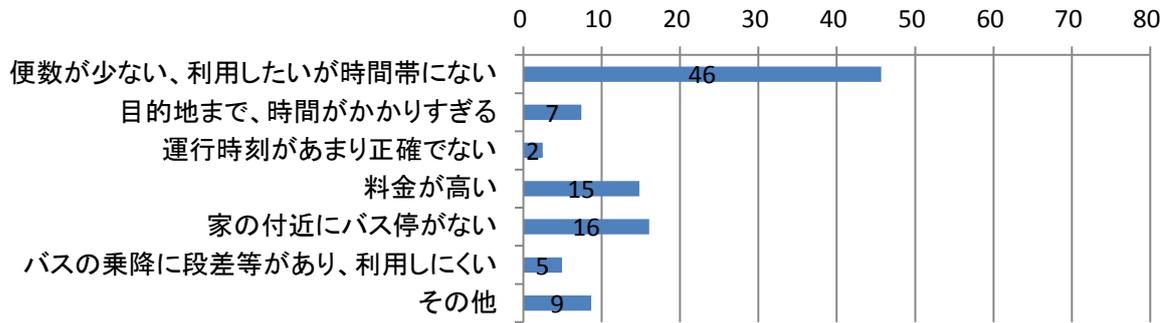
桜井飛鳥線



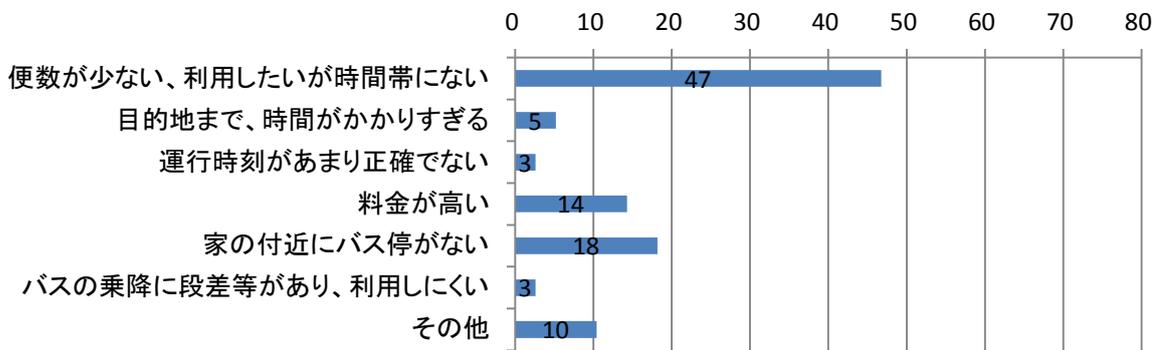
桜井初瀬線



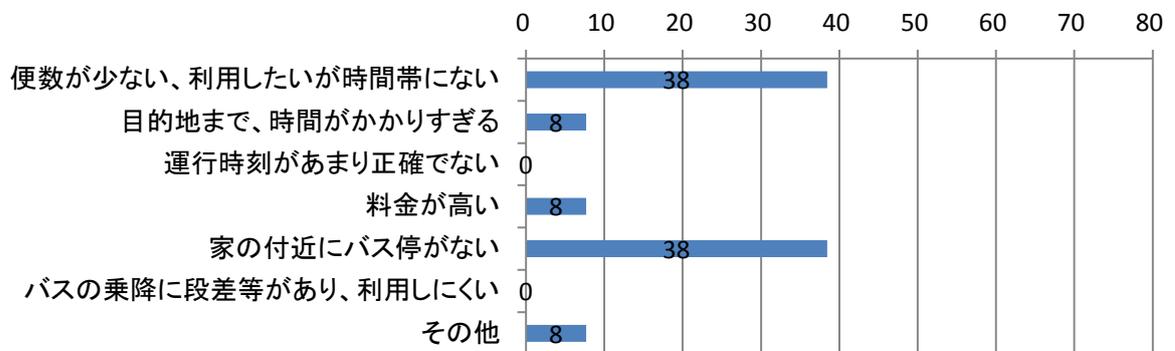
朝倉台線



多武峯線



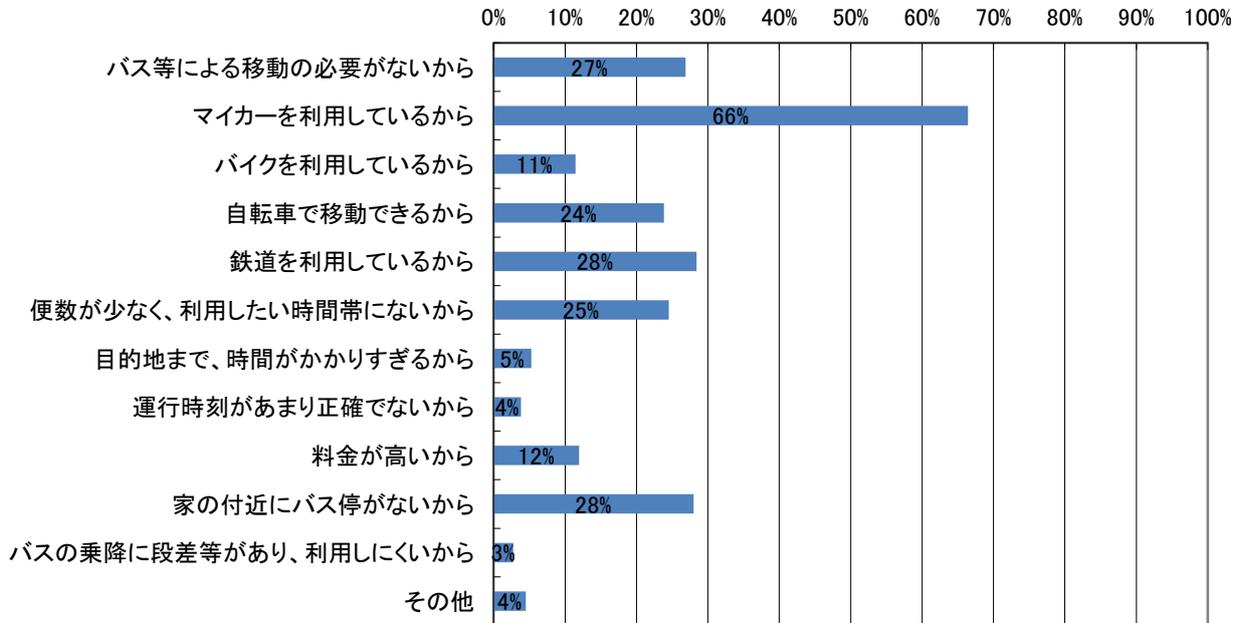
乗合タクシー



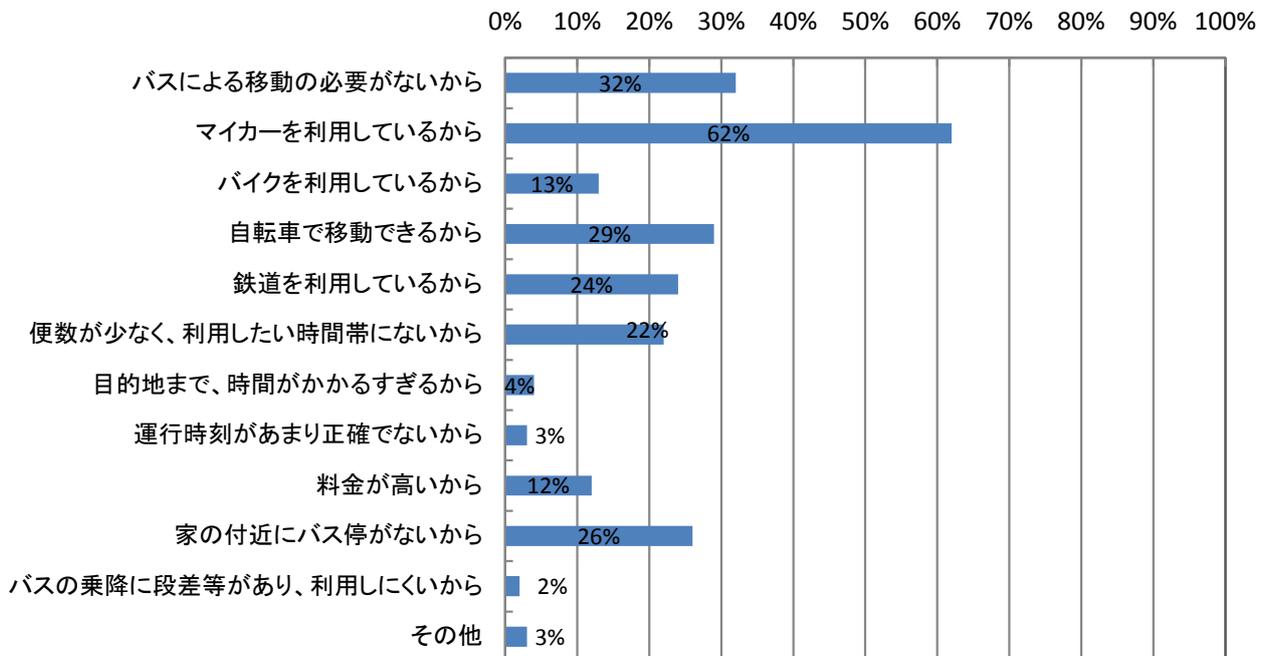
10) バス等を利用しない理由（複数回答・問9）

- 「マイカーを利用しているから」の66%が最も多く、前回より増加しています。次いで「家の付近にバス停がないから」が28%と多く、前回より若干増加しています。
- 地区別にみると、各地区とも「マイカーを利用しているから」が最も多くなっています。

①全体

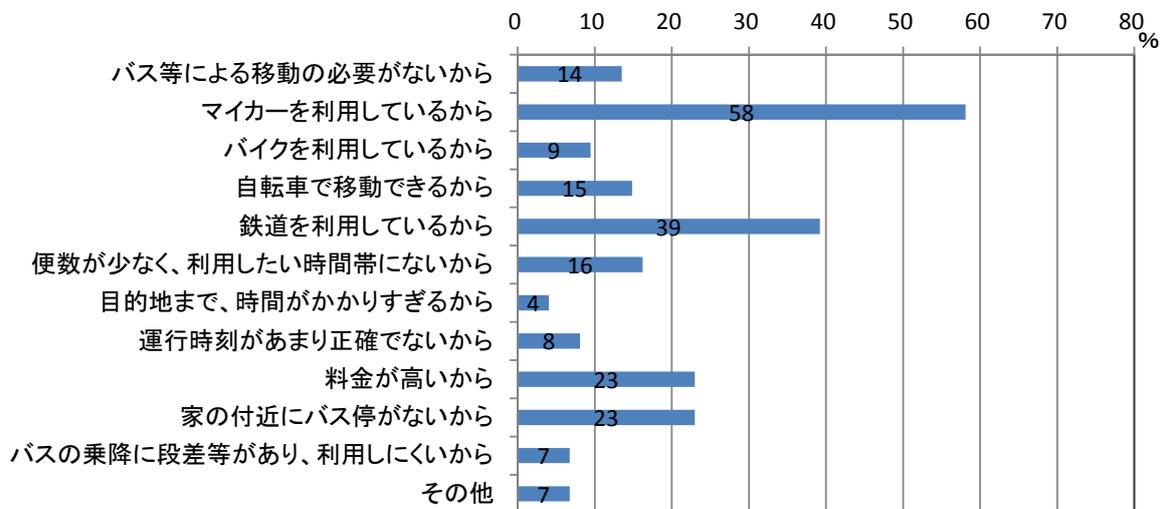


<参考：前回>

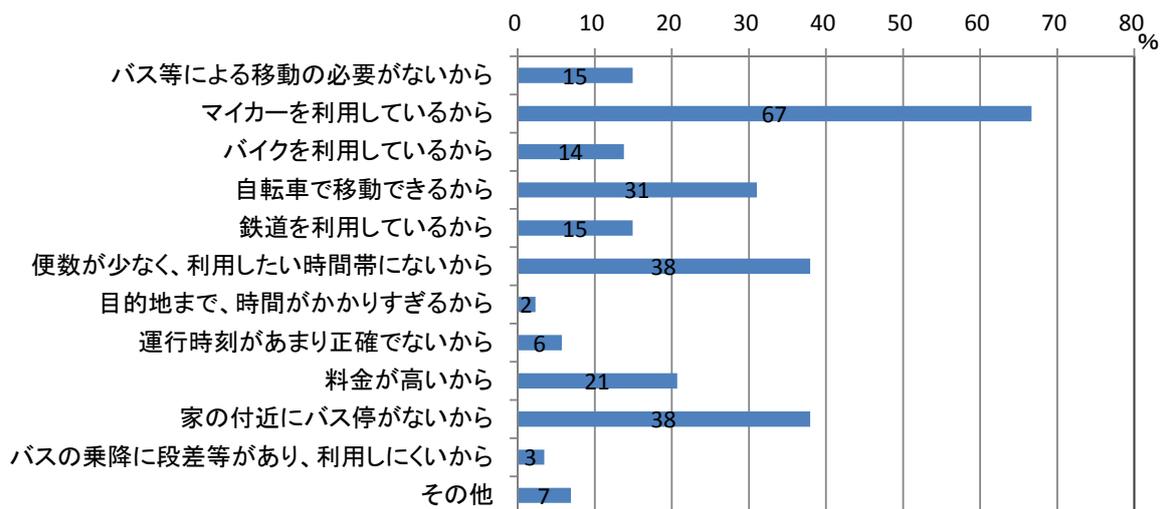


②地区別

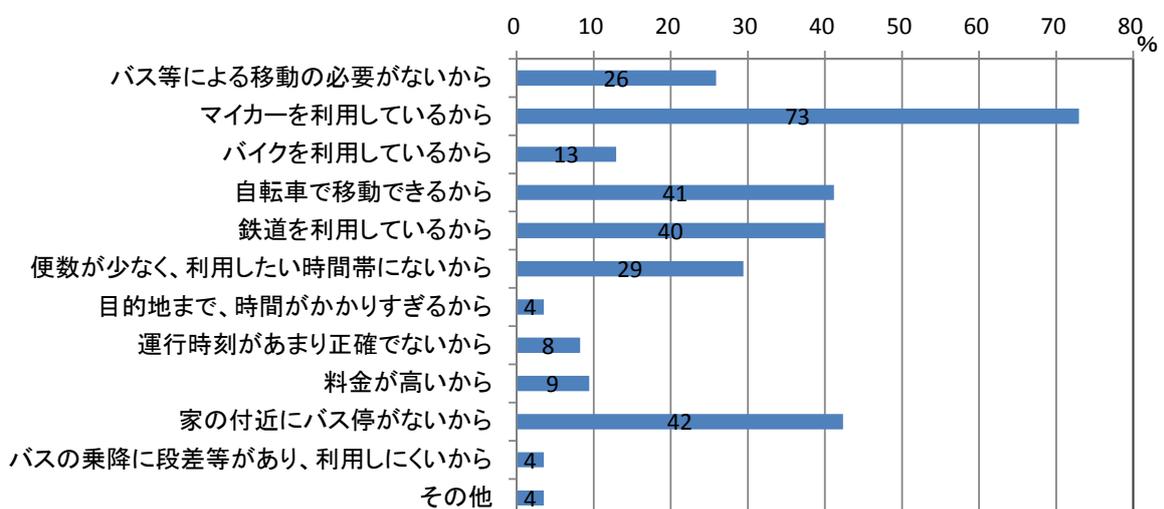
纏向



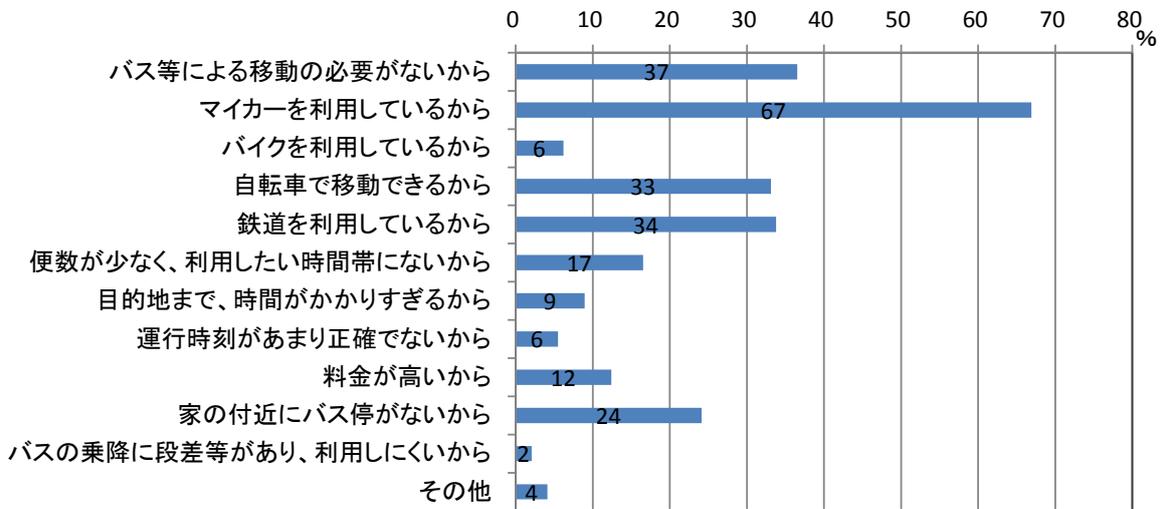
織田



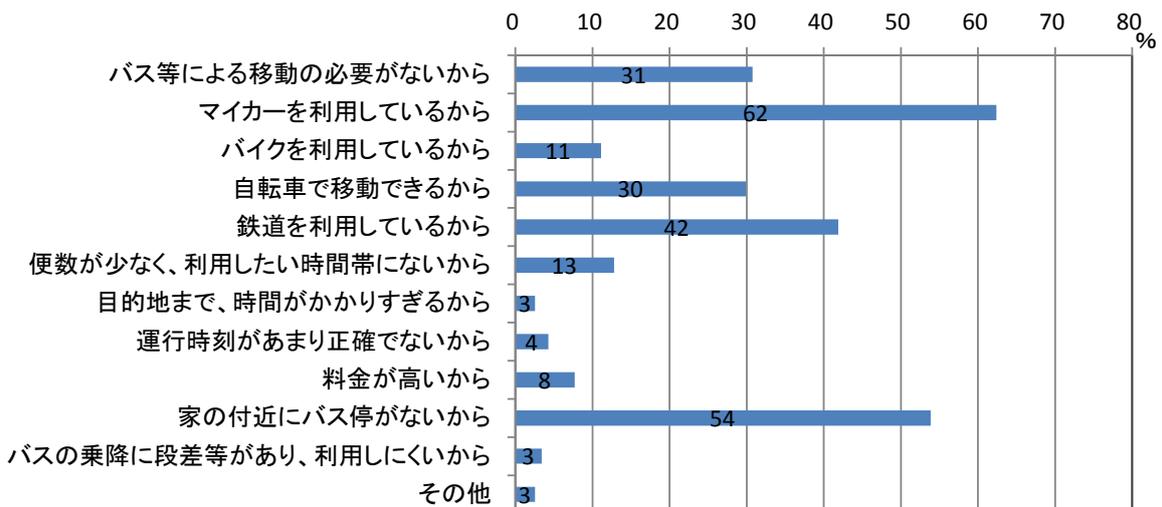
三輪



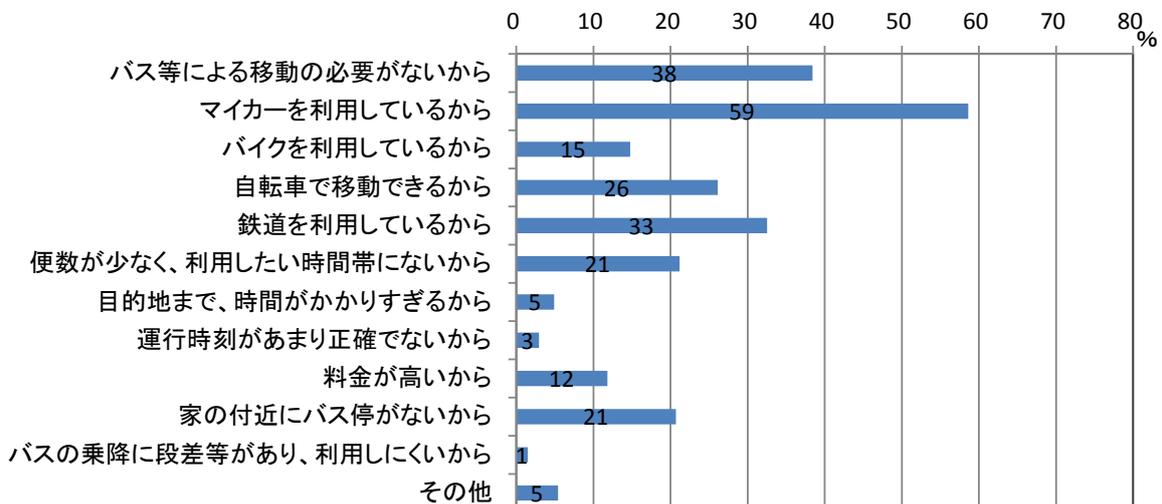
桜井西



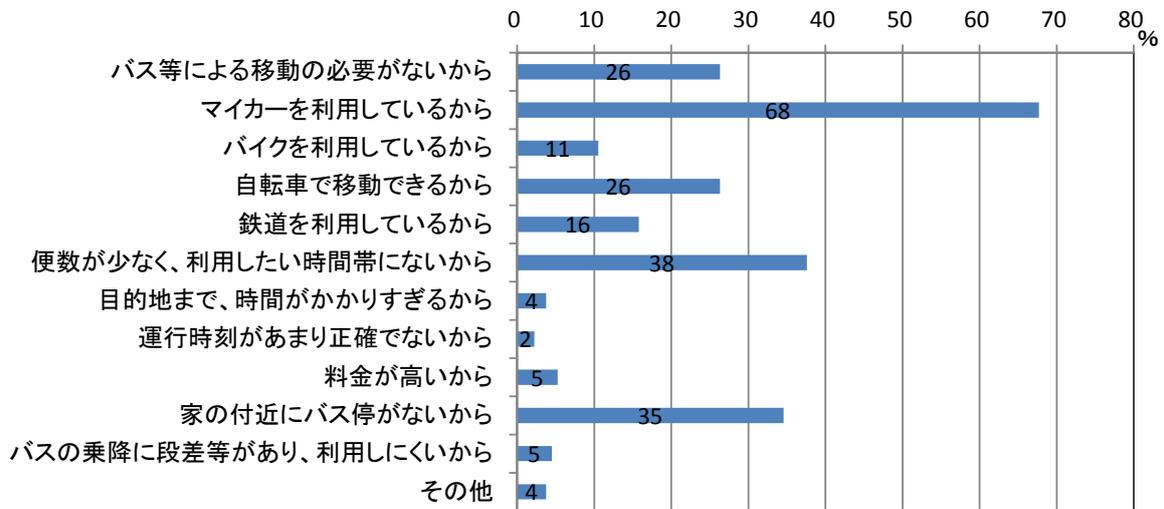
大福



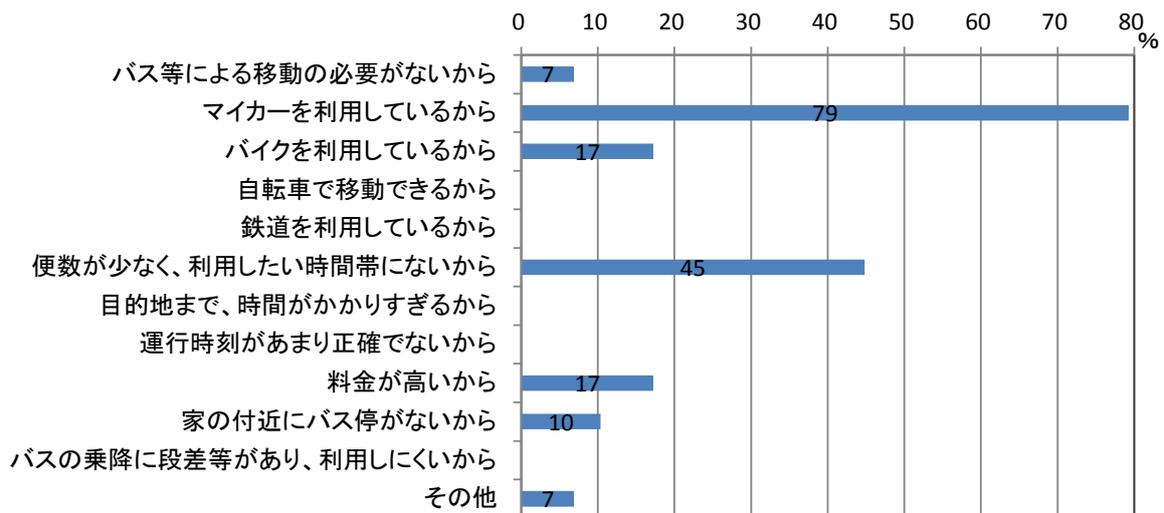
桜井



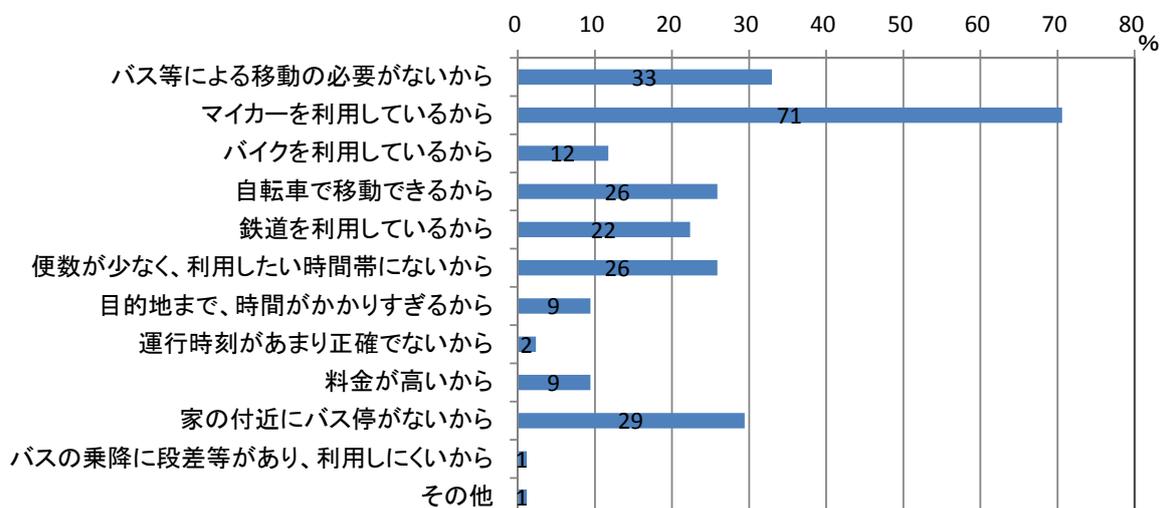
安倍



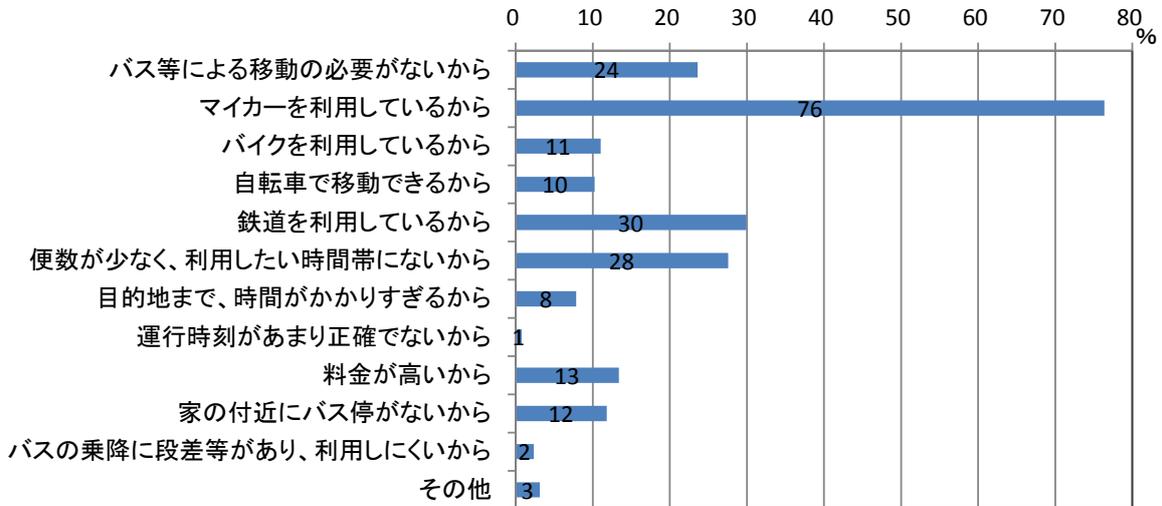
多武峯



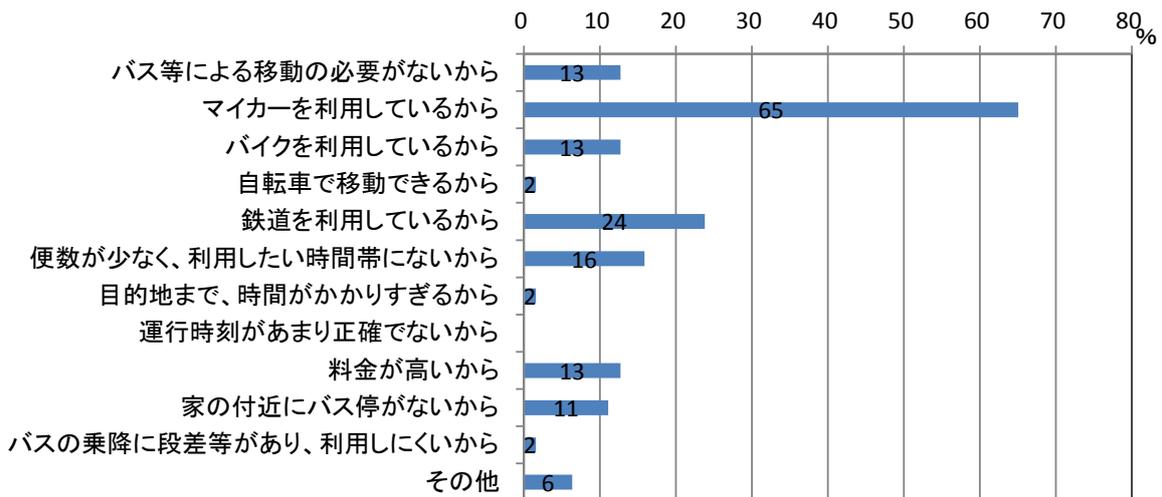
城島



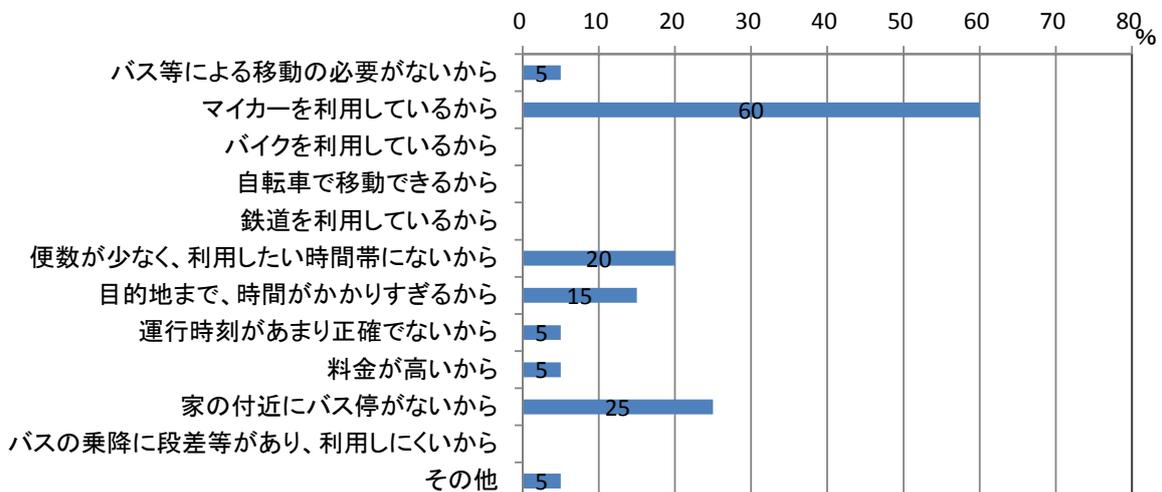
朝倉



初瀬



上之郷



11) バス等を利用しない方がどのようになれば利用するか（自由記述：問10）

（下記凡例：● 即時的な内容、○ 将来的な内容、・ 利用しない内容）

大字名	回答者数	意見
穴師	3	●バス停が近くにあれば ○運転ができなくなれば
巻野内	4	●便数が増えれば（2） ●料金が安くなれば ●バスの乗降がやさしいものになれば利用する ○運転できなくなれば
大豆越	2	●バス停が近くにあれば ●料金が安くなれば（現行の半額）
草川	1	●路線が増えれば
辻	10	●バス停が近くにあれば ●便数が増えれば（2） ●料金が安くなれば（4） ●路線が増えれば（2） ●最終が遅くなれば ●近鉄電車との連絡が良ければ ●市内循環バスが通れば ・マイカー利用で事足りている（2）
太田	4	●バス停が近くにあれば ●便数が増えれば ●JR・近鉄との連絡が良ければ（2） ●最終バスが遅ければ ・マイカー利用で乗ることがない
東田	1	●バス停が近くにあれば
江包	3	●バス停が近くにあれば（2） ・マイカーを利用している（2）
豊前	1	●バス停が近くにあれば ●便数が増えれば
豊田	2	●バス停が近くにあれば（2） ●便数が増えれば ・マイカーを利用している
箸中	5	●バス停が近くにあれば ●便数が増えれば（3） ●料金が安くなれば（2） ●バス停に運行状況を示すシステムが欲しい
茅原	9	●バス停が近くにあれば（6） ●便数が増えれば（3） ●料金が安ければ ●最終バスが遅ければ ●バス時刻表が各家庭に周知されていない ・地区内の道路が狭い（2）
芝	23	●バス停が近ければ（2） ●便数が増えれば（12） ●料金が安くなれば（3） ●電車との連絡が良くなれば利用する（5） ○車に乗れなくなったら（3） ・マイカーを利用する（3）
大西	5	●バス停が近ければ（3） ●便数が多ければ（3） ・マイカーを利用している

大字名	回答者数	意見
大泉	12	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近ければ (4) ●便数が多ければ (1) ○車に乗れなくなったら ●近くを通る路線がないので運行してほしい (5) ・以前は利用していたが路線が廃止されて乗れない ・バスを利用したことがない、利用を考えたことがない (2)
三輪	37	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近ければ (8) ●便数が多ければ (11) ●料金が安ければ (3) ●JR 三輪駅発着のバスがあれば (2) ●最終バスが遅くなれば ○車に乗れなくなったら (8) ・料金支払い時に焦ってしまうのでバスは嫌い ・路線が少ないので利用できない (2) ・マイカーは自分の時間で行きたい所にいけるので、バスは利用しない (3)
金屋	19	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (6) ●便数が増えれば (2) ●料金が安ければ ●路線ができれば (5) ●過去に運行されていたコミュニティバスを再開してほしい ○車に乗れなくなったら (2) ・マイカーを利用する(3)
粟殿	29	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (6) ●便数が増えれば (4) ●料金が安ければ (9) ●路線ができれば (6) ●路線、料金等の情報が解らない ○車に乗れなくなったら (6) ・マイカーを利用する(6)
上之庄	13	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (5) ●便数が増えれば ●路線ができれば ●料金が安ければ ●通勤時間帯に便数があれば利用する (2) ●路線、料金等の情報が解らない (2) ●定時運行をしてほしい (2) ○車に乗れなくなったら ・マイカーを利用する
川合	8	<ul style="list-style-type: none"> ●便数が増えれば (2) ●料金が安ければ (3) ○車に乗れなくなったら (3) ・定時運行をしてほしい
戒重	25	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (6) ●便数が増えれば (7) ●料金が安ければ (3) ●路線ができれば (3) ●路線、料金等の情報が解らない ○車に乗れなくなったら (7) ・マイカーを利用する (2)
新屋敷	4	<ul style="list-style-type: none"> ●便数が増えれば ●近くにバス停がない (2) ●駅、役所、スーパーを巡回するコミュニティバス導入してほしい

大字名	回答者数	意見
東新堂	11	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (4) ●便数が増えれば (3) ●料金が安ければ (2) ●路線ができれば (3) ・バスは利用しない、必要ない(4)
大福	36	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (17) ●便数が増えれば (7) ●料金が安ければ (4) ●路線ができれば (6) ●市内循環バスがあれば利用できるかも (3) ○車を運転できなくなったら (3) ・マイカーを利用する (2) ・バスは利用しない、必要ない(3)
西之宮	17	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (9) ●便数が増えれば ●料金が安ければ ○車を運転できなくなったら (2) ・鉄道があるのでバスは利用しない (2)
桜井	50	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (2) ●便数が増えれば (11) ●料金が安ければ (4) ●路線ができれば (市内循環バス (コミュニティバス) を含む) (9) ●小型バスの運行 (3) ○車を運転できなくなったら (8) ・マイカーを利用する (2) ・バスは利用しない、必要ない (10)
谷	43	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (14) ●便数が増えれば (4) ●料金が安ければ (4) ●路線ができれば (7) ○車を運転できなくなったら (11) ・マイカーを利用する ・バスは利用しない (4)
河西	18	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (7) ●便数が増えれば (5) ●料金が安ければ (4) ●路線ができれば (7) ○車を運転できなくなったら ・マイカーを利用する ・バスは利用しない
上之宮	8	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば ●便数が増えれば (4) ●料金が安ければ ●路線ができれば (2) ○車を運転できなくなったら ・バスは利用しない (2) ・バス経路等の情報がないので乗る気が起きない
浅古	7	<ul style="list-style-type: none"> ●バス停が近くにあれば (2) ●便数が増えれば ●料金が安ければ (3) ●路線ができれば ○車を運転できなくなったら ・マイカー利用でバスは利用しない (2)

大字名	回答者数	意見
下	1	●便数が多くなれば
阿部	24	●バス停が近くにあれば(4) ●便数が増えれば(8) ●料金が安ければ(4) ●路線ができれば(4) ○車を運転できなくなったら(4) ・マイカー利用でバスは利用しない(3)
吉備	15	●バス停が近くにあれば(7) ●便数が増えれば(6) ●路線ができれば(4) ●高齢者のために利便性の良い運行を望む(2) ○車を運転できなくなったら ・バス利用は考えたことがない、利用しにくい(2)
安倍木材 団地	8	●バス停が近くにあれば ●便数が増えれば(6) ・マイカー利用している ・市民のためではなく観光客のためのバスになっている
高田	4	●バス停が近くにあれば(2) ●便数が増えれば ●路線ができれば ○車を運転できなくなったら
生田	3	●便数が増えれば(2) ○車を運転できなくなったら
橋本	8	●バス停が近くにあれば(4) ●便数が増えれば(8) ●料金が安ければ(3) ・運行時間帯、本数等についての利便性が悪く、あてにならない
池之内	4	●バス停が近くにあれば(2) ●便数が増えれば(2) ●路線ができれば ●コミュニティバスの運行を望む ○車を運転できなくなったら
山田	5	●便数が増えれば(4) ●路線ができれば ●公共施設等の循環バスの運行を望む
高家	2	●バス停が近くにあれば ●路線ができれば ○車を運転できなくなったら
栗原	6	●便数が増えれば(4) ●料金が安ければ ●路線ができれば ●遅くまでの運行を望む
下り尾	1	●通勤時間帯にバスがない
倉橋	3	●便数が増えれば ●料金が安ければ ○車の運転ができなくなったら
北音羽	1	●路線が増えれば ●スーパー等への路線の増加を望む
今井谷	1	●便数が増えれば ●夜遅くまでの運行を望む

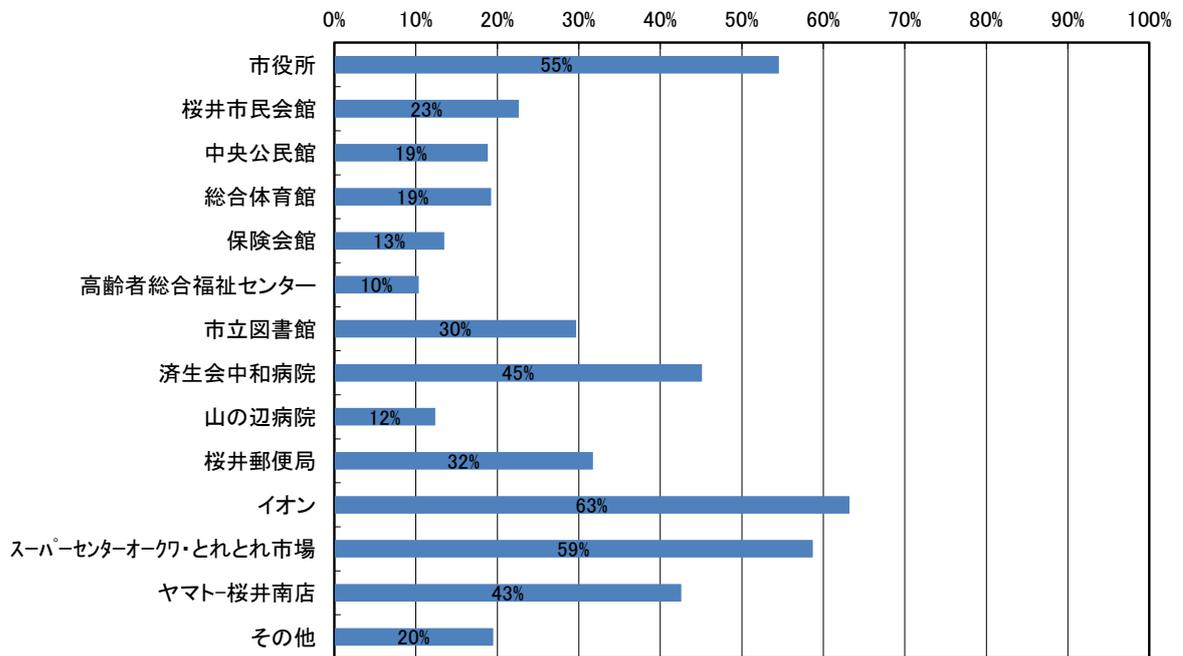
大字名	回答者数	意見
南音羽	1	●便数が増えれば ●遅い時間の運行を望む
八井内	1	●運行に係る情報が分からない
飯盛塚	1	○車の運転ができなくなったら
鹿路	1	●バス停が近くにあれば
忍阪	13	●便数が増えれば (4) ●料金が安ければ (2) ●路線ができれば ●時間が正確であれば利用する (2) ●バスの時刻表の全戸配布が必要 ●循環バス (コミュニティバス) の運行を望む (2) ○車を運転できなくなったら (5) ・バスは利用しない ・マイカー利用が多く、増便しても利用が増えるとは思わない
赤尾	6	●便数が増えれば (2) ●路線・料金時刻等の運行情報を知らせてほしい ●通勤時間帯に運行してほしい ○車を運転できなくなったら (2)
外山	28	●近くにバス停があれば (8) ●便数が増えれば (10) ●路線ができれば (3) ●料金が安ければ (3) ●時間が正確であれば利用する ●公共公益施設、スーパー等の循環バスを望む ●通勤通学の時間帯の運行を望む ●時刻表、ルート、バス停等の運行情報を周知してほしい (3) ○車を運転できなくなったら (7) ・マイカーを使用している (3)
黒崎	5	●便数が増えれば (3) ○車を運転できなくなったら (2)
脇本	2	●料金が安くなれば ●同一料金にする ○車を運転できなくなったら
慈恩寺	18	●近くにバス停があれば (6) ●便数が増えれば (2) ●料金が安ければ ●路線ができれば (2) ●通勤通学時間帯に運行していれば利用する ●時刻表、ルート、バス停等の運行情報を周知してほしい ○車を運転できなくなったら (4) ・マイカーを使用している
狛	2	・マイカーを利用する (2)
竜谷	2	●バス停が近くにあれば ○車を運転できなくなったら
朝倉台	41	●近くにバス停があれば (4) ●便数が増えれば (5) ●路線ができれば (4) ●料金が安ければ (4) ●土日の運行を望む (5) ●通勤通学時間帯を含む運行時間帯の拡大を望む (8) ●時刻表、ルート、バス停等の運行情報を周知してほしい ○車を運転できなくなったら (18) ・バスに乗らない、乗るつもりもない (3)

大字名	回答者数	意見
吉隠	4	<ul style="list-style-type: none"> ●近くにバス停があれば ●便数が増えれば(3) ●料金が安ければ ●過去にはバスの運行があったが、今ではなくなり困っている
初瀬	22	<ul style="list-style-type: none"> ●近くにバス停があれば(4) ●便数が増えれば(5) ●料金が安ければ(4) ●路線ができれば(3) ○車を運転できなくなったら(8) <ul style="list-style-type: none"> ・マイカーを利用している(3)
白河	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性からマイカーを利用する
出雲	4	<ul style="list-style-type: none"> ●通勤通学時間帯に運行があれば利用する(3) ・マイカーを利用している
小夫	2	<ul style="list-style-type: none"> ●便数が増えれば ●料金が安ければ(デマンドタクシー) ・車に乗れない人は住めない
小夫嵩方	1	○車を運転できなくなったら(デマンドタクシー利用)
三谷	1	・マイカーを利用している
笠	2	●近くにバス停があれば(2)
和田	1	・マイカーを利用している
地区不明	5	<ul style="list-style-type: none"> ●近くにバス停があれば ●便数が増えれば ●路線ができれば ○車を運転できなくなったら

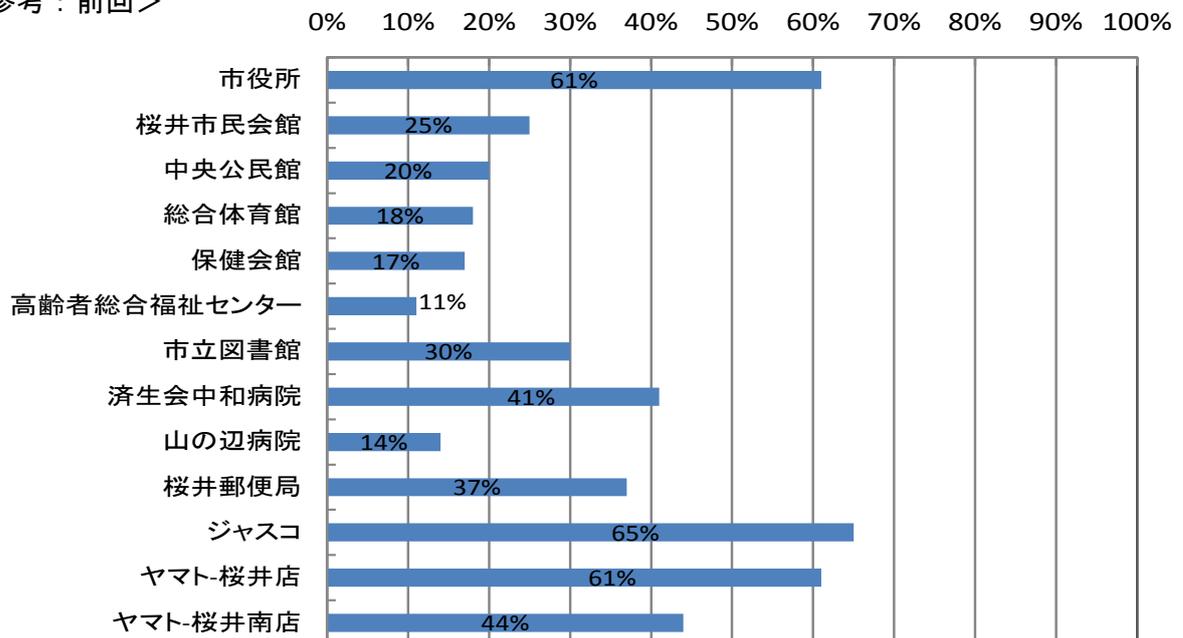
12) 日頃よく行く施設（複数回答・問11）

- 「イオン」の63%が最も多く、次いで「スーパーセンターオーク・とれとれ市場」「市役所」「済生会中和病院」「ヤマト-桜井南店」の順に多くなっています。「市役所」が前回よりも若干減少していますが、概ね前回と同様の傾向です。
- 地区別にみると、「纏向」「織田」「三輪」「桜井西」「安倍」では「イオン」、「桜井」では「スーパーセンターオーク・とれとれ市場」と「ヤマト-桜井南店」、「城島」「朝倉」「初瀬」では「スーパーセンターオーク・とれとれ市場」と買物施設が最も多くなっています。
- 「多武峯」「上之郷」では「済生会中和病院」が最も多くなっています。

①全体

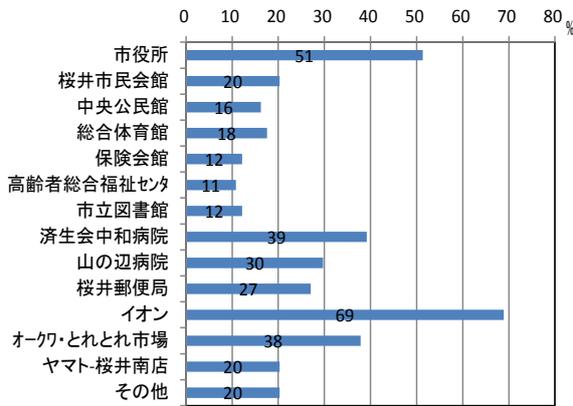


<参考：前回>

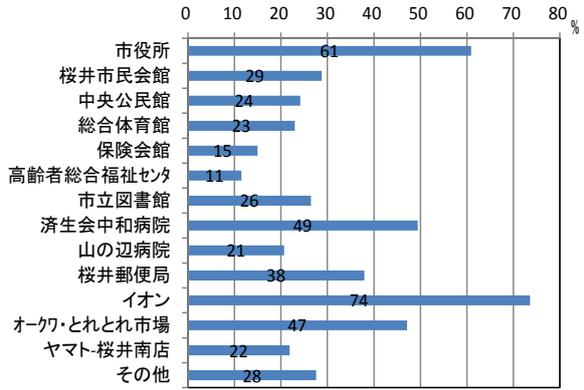


②地区別

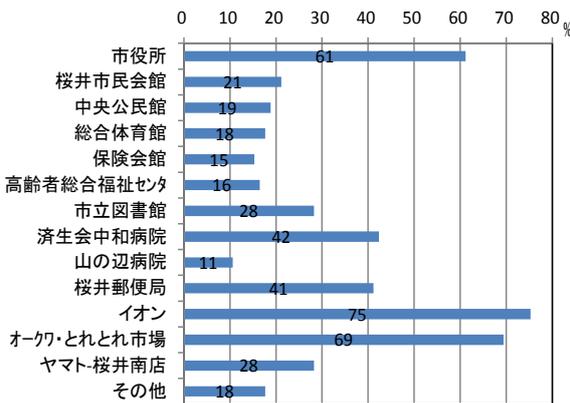
纏向



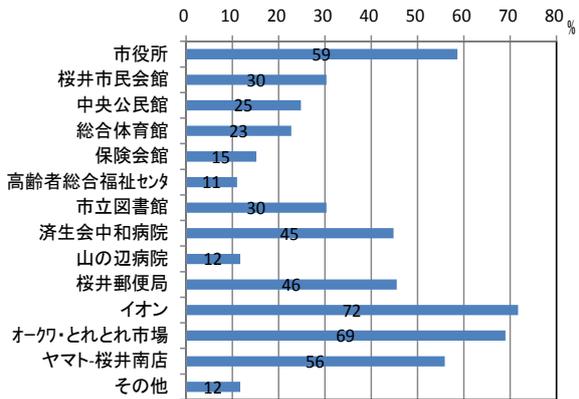
織田



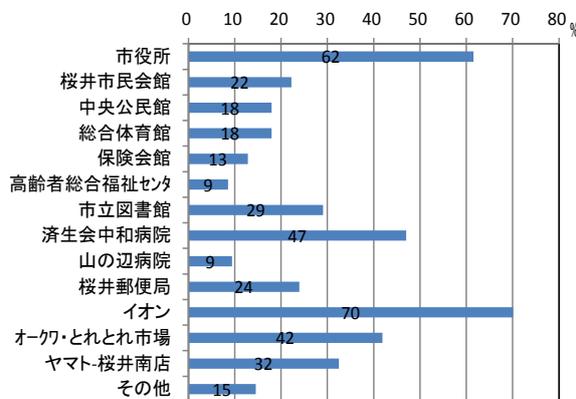
三輪



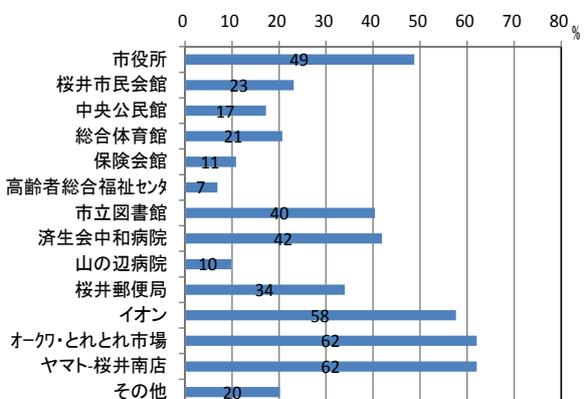
桜井西



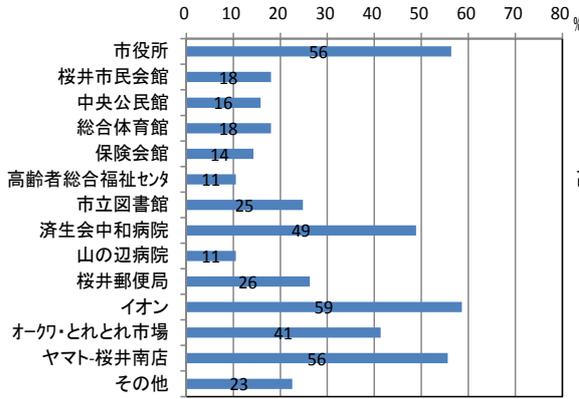
大福



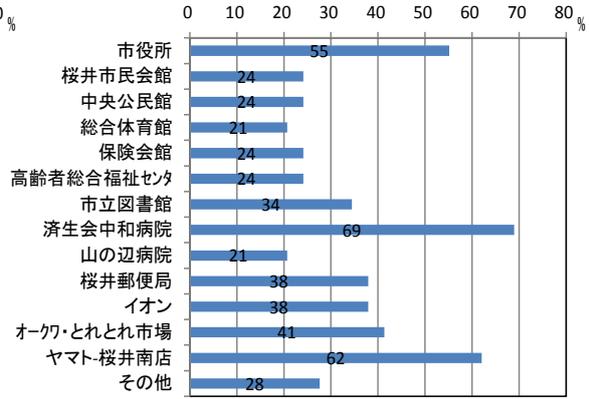
桜井



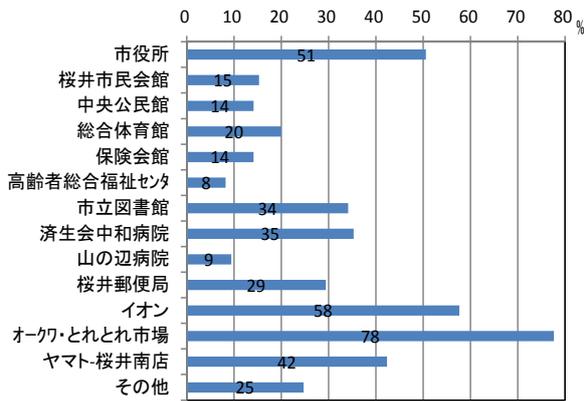
安倍



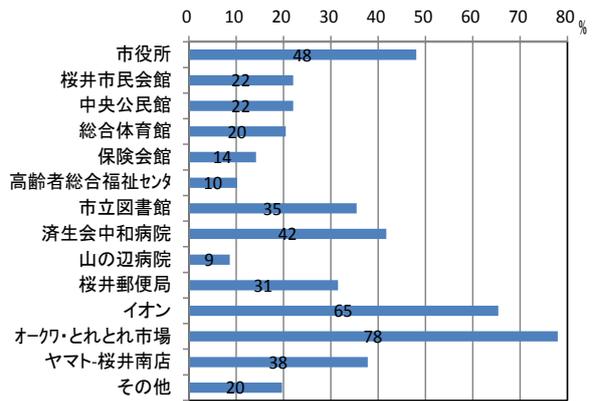
多武峯



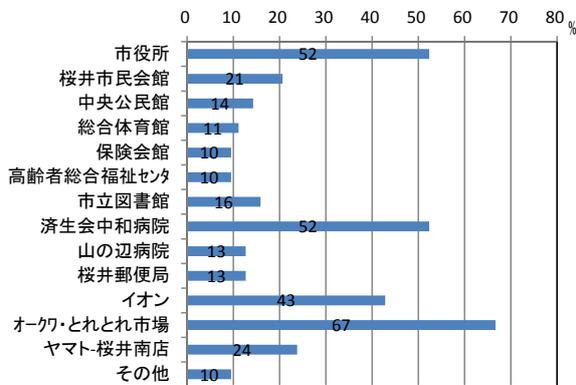
城島



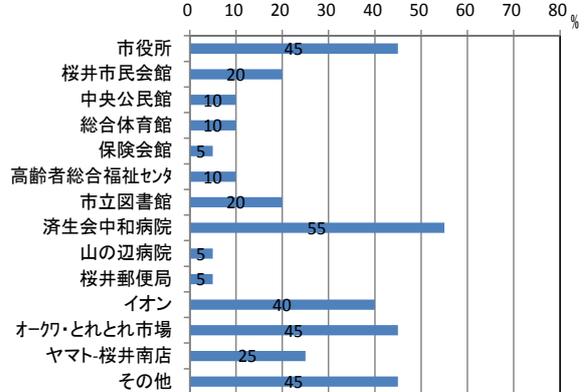
朝倉



初瀬

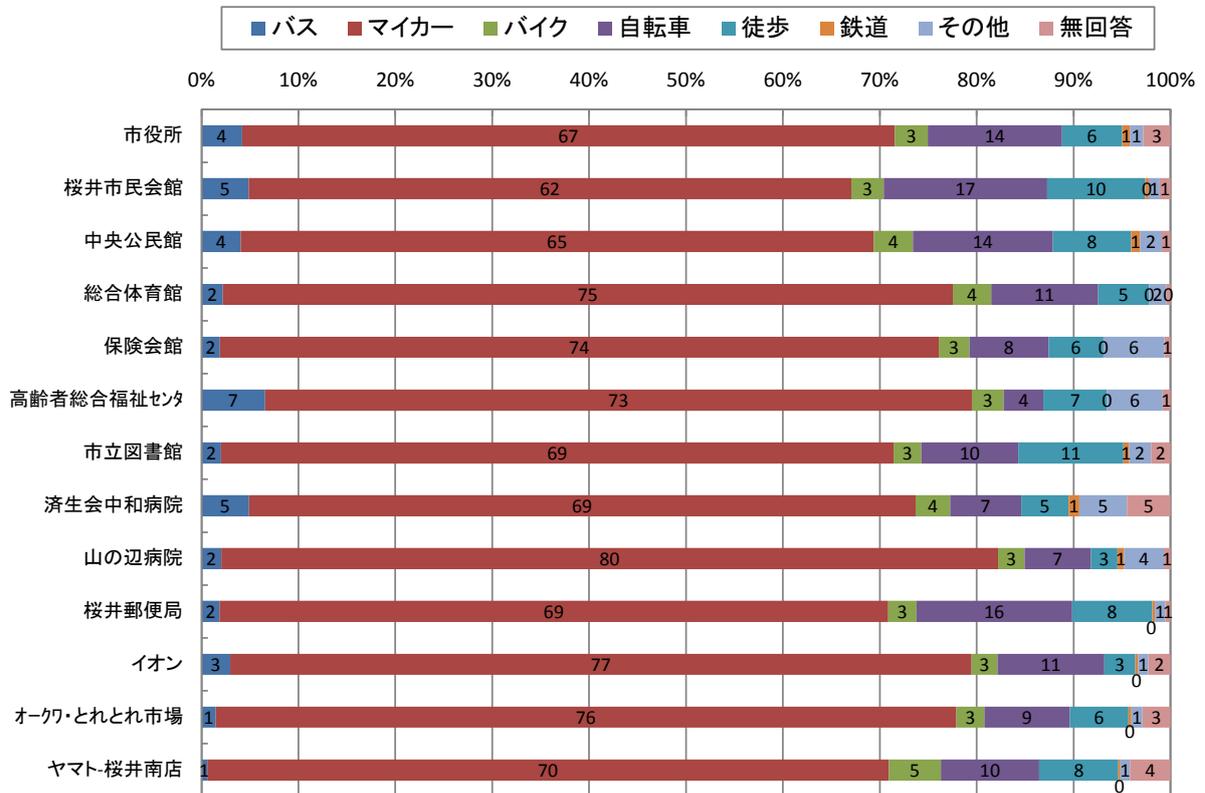


上之郷



③よく行く施設への交通手段（施設ごとに1つ回答・問11）

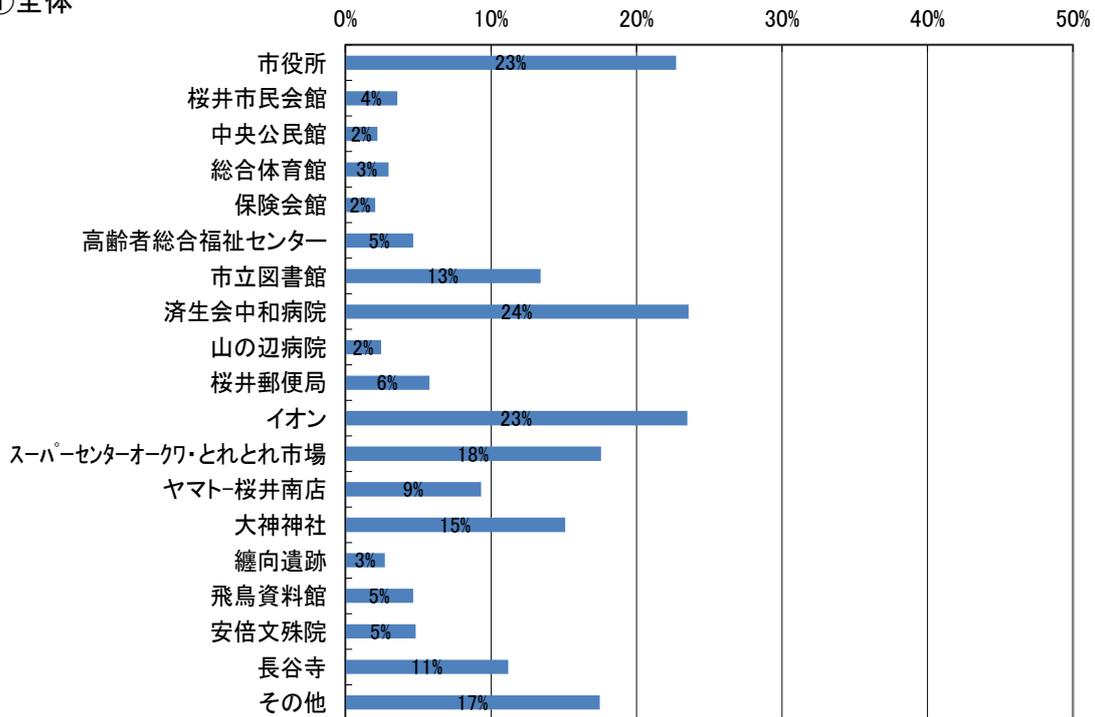
- 各施設ともに「マイカー」が多く、6割を超えており、「バス」は1割未満とわずかです。
- 「市役所」「桜井市民会館」「中央公民館」「市立図書館」「桜井郵便局」では、「自転車」と「徒歩」で2～3割を占めています。



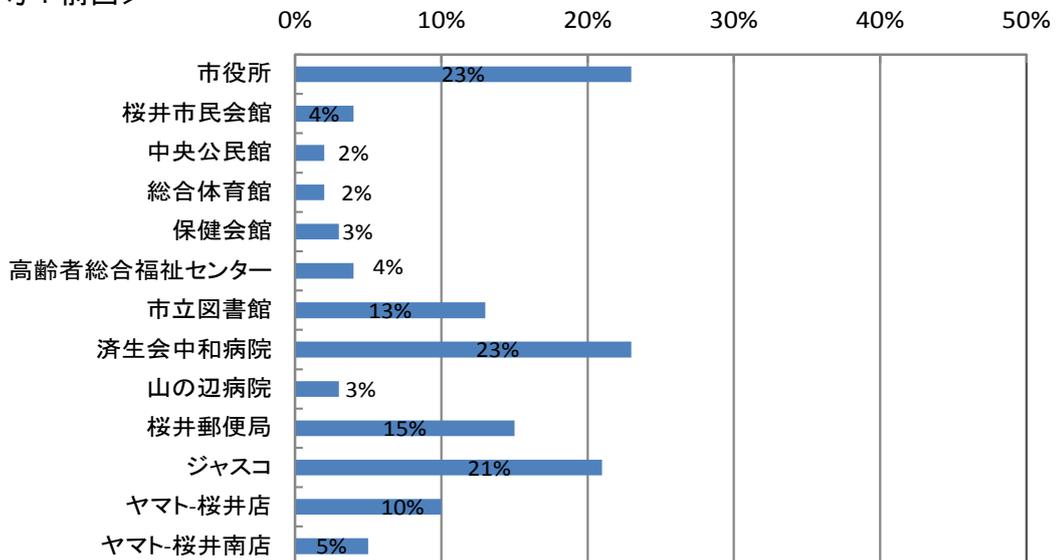
13) バスが通じたら行きたい施設（3つ回答・問12）

- 「済生会中和病院」が24%と最も多く、次いで「市役所」「イオン」が同率、「スーパーセンターオークワ・とれとれ市場」「大神神社」「市立図書館」「長谷寺」の順に多くなっています。
- 地区別に見ると、多くの地区で「イオン」などの買物施設、「済生会中和病院」「市役所」が上位となっています。買物施設は、「上之郷」「初瀬」「多武峯」では「スーパーセンターオークワ・とれとれ市場」が、他の地区では「イオン」が最も多くなっています。
- 「多武峯」「初瀬」「織田」では、「済生会中和病院」が最も多く、そこへのアクセスニーズの高さが伺えます。

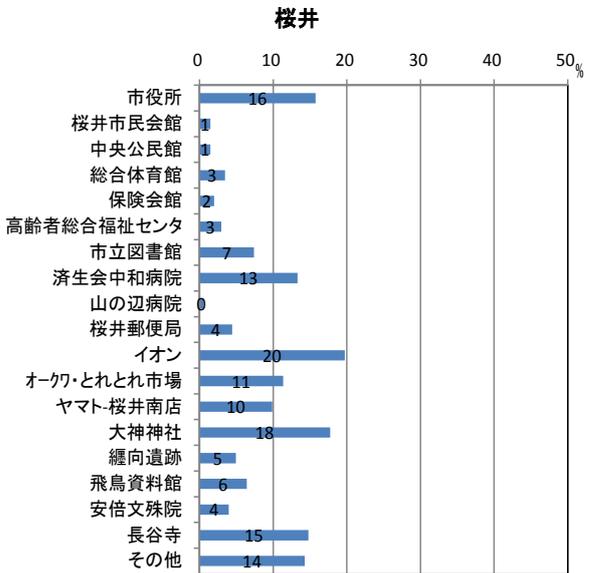
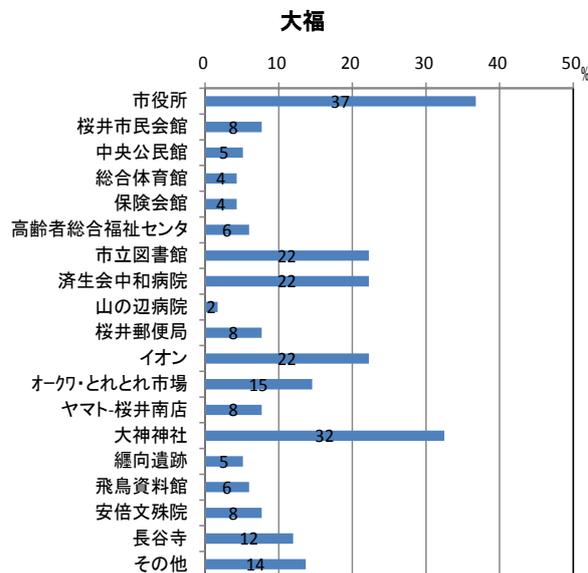
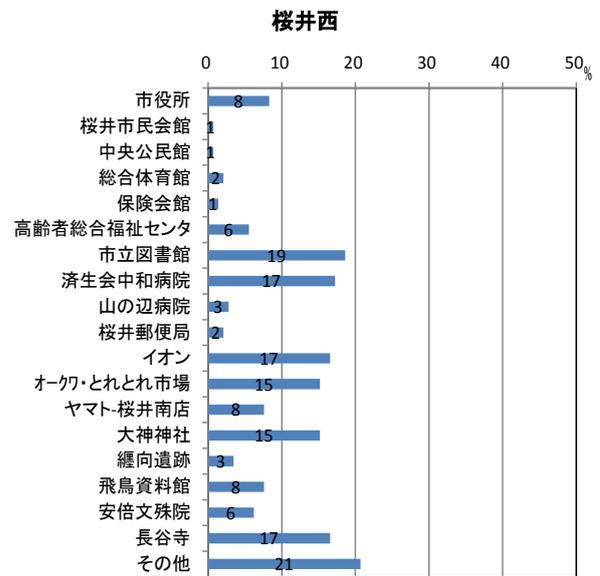
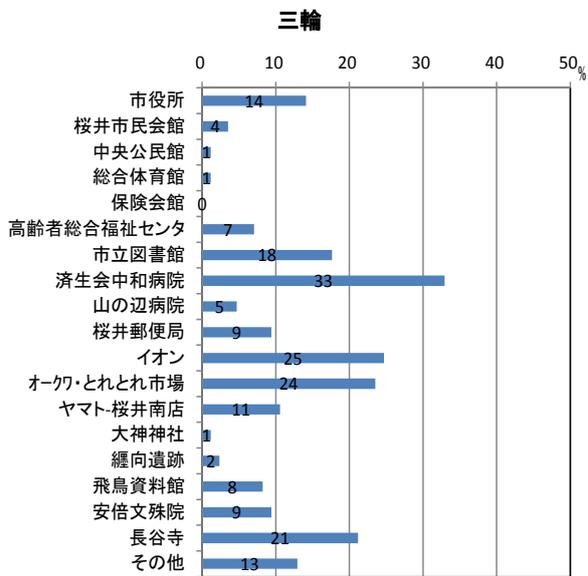
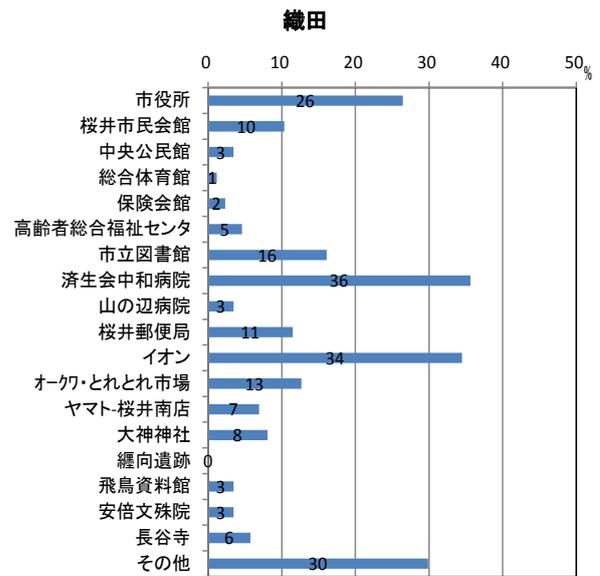
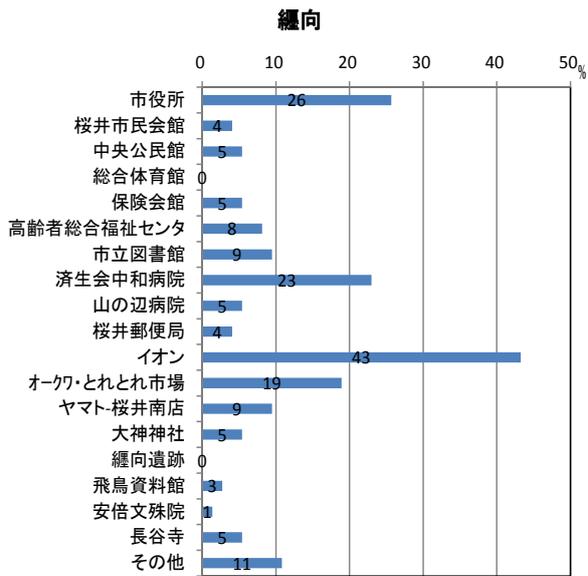
①全体

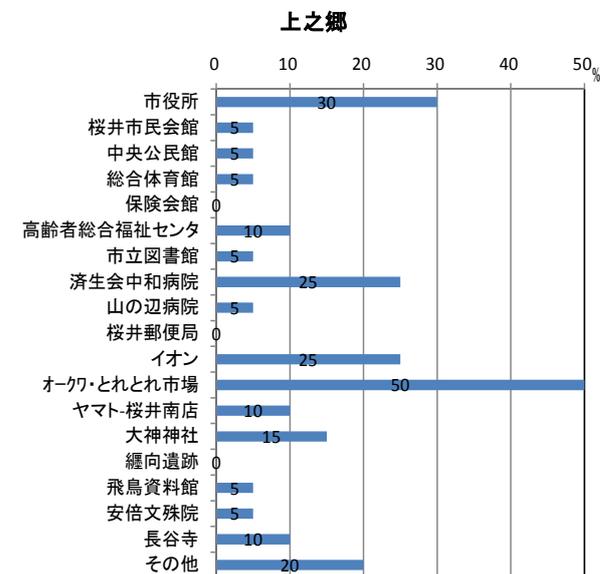
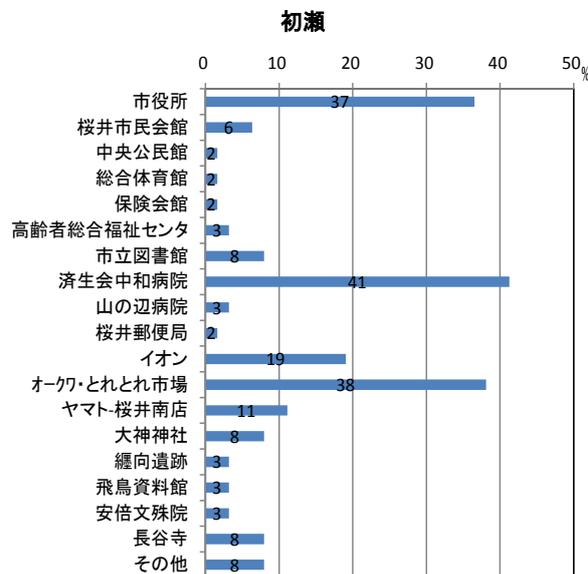
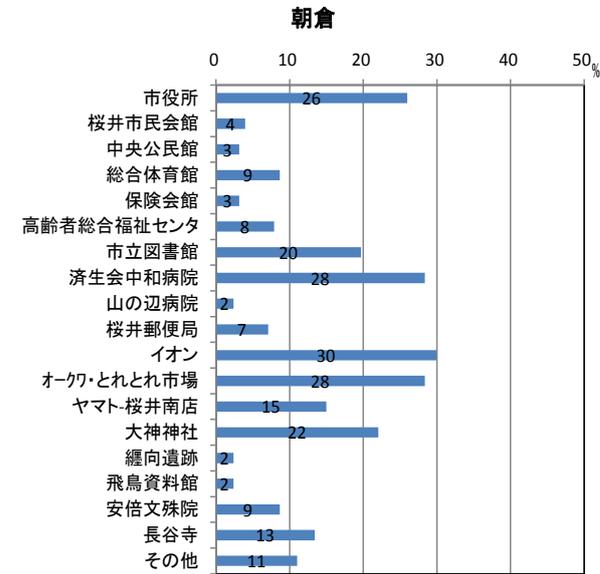
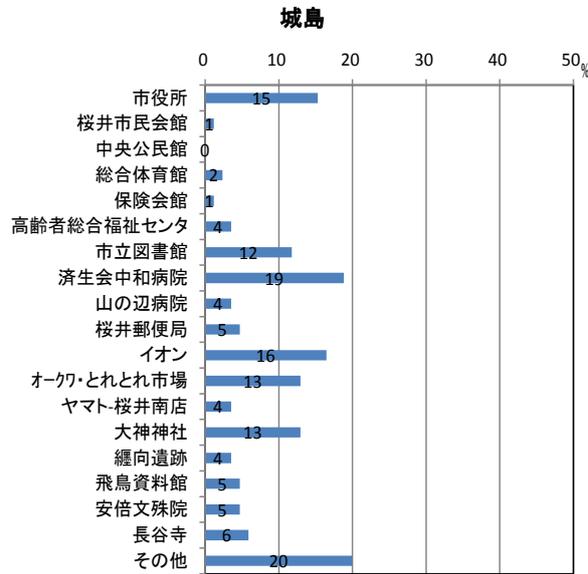
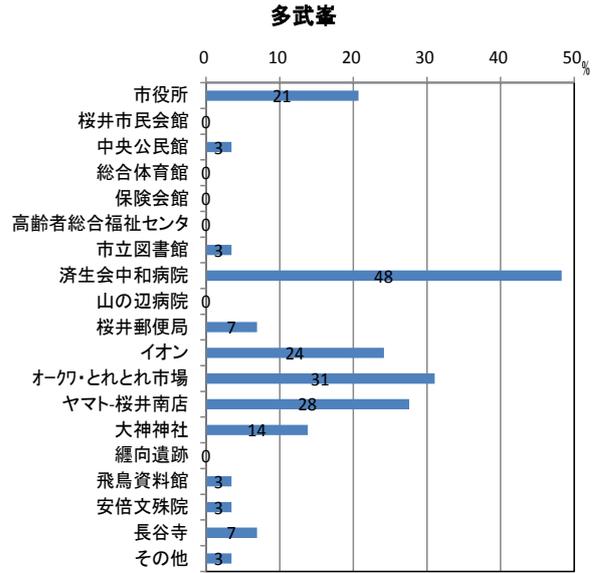
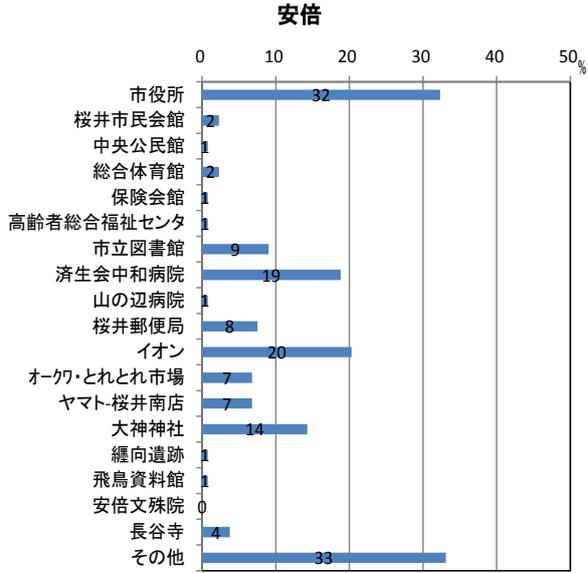


<参考：前回>



②地区別

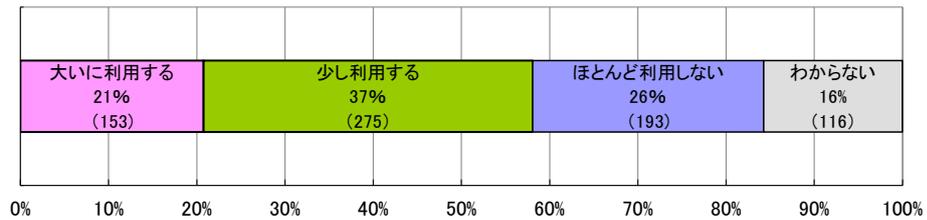




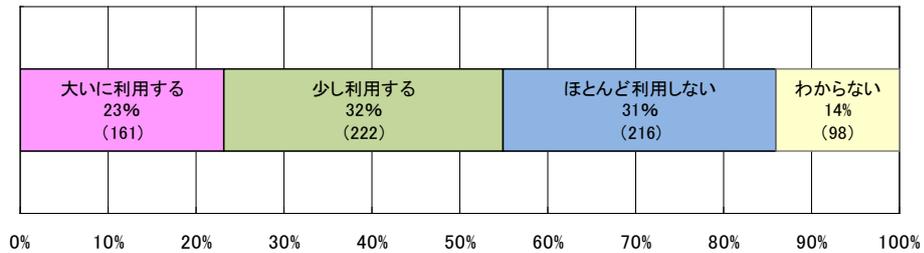
14) バスが運行された場合の利用予測（1つ回答・問13）

- 「大いに利用する」は全体の21%で前回の23%から若干減少しています。「少し利用する」を加えた「利用する」は58%になり、前回の55%より若干増加しています。「ほとんど利用しない」は26%で前回の31%よりも減少しています。
- 地区別に見ると、「大いに利用する」は「初瀬」の45%が最も多く、次いで「上之郷」39%、「織田」29%の順となっています。「少し利用する」を加えると「上之郷」が最も多く、次いで「織田」「初瀬」の順になっています。
- 「上之郷」地区での乗合タクシー運行の認知度を検証する必要があります。

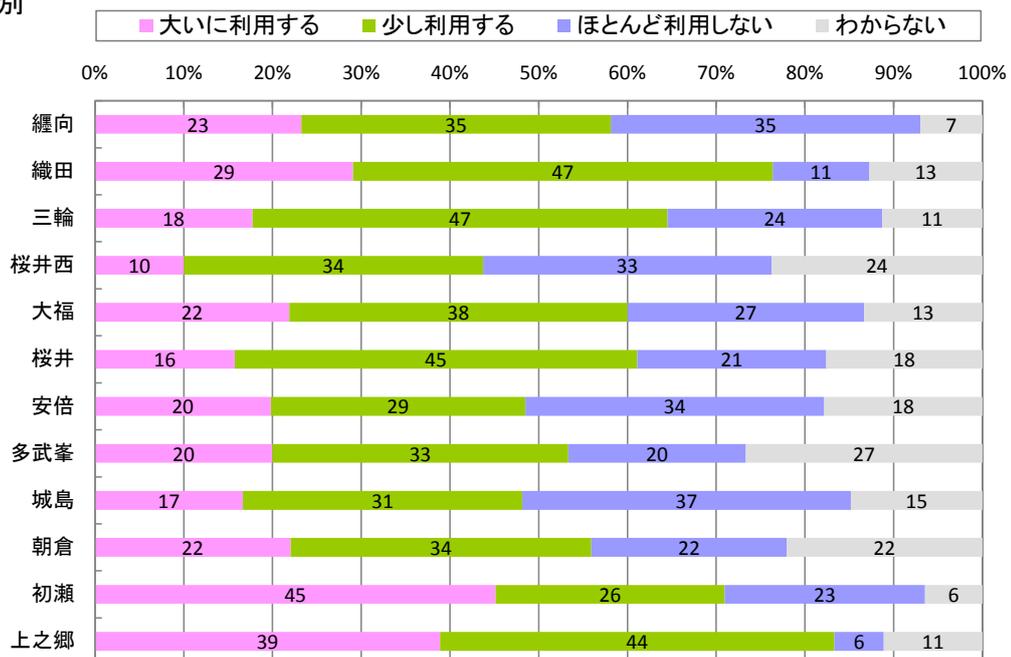
①全体



<参考：前回>



②地区別



15) 最寄り駅（1つ記入・問14）

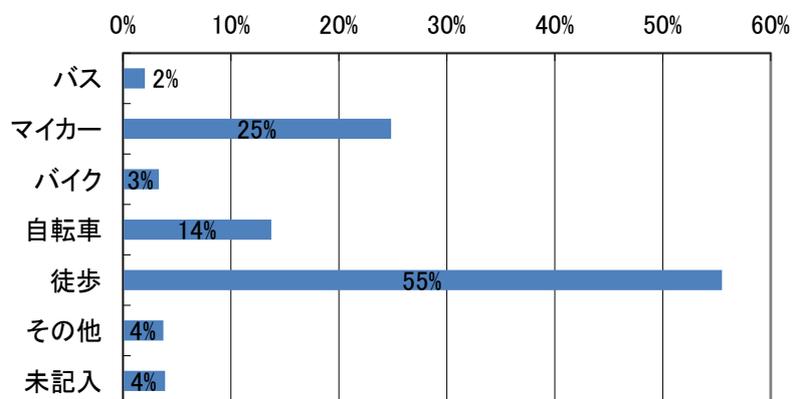
- 最寄り駅は、「桜井駅」が半数強を占めています。

	駅名	回答数	比率
近鉄・JR	桜井	579	50.6%
	JR		
	巻向	88	7.7%
	三輪	127	11.1%
	香久山	34	3.0%
近鉄	大和朝倉	98	8.6%
	長谷寺	72	6.3%
	大福	121	10.6%
	耳成	20	1.7%
	大和八木	2	0.2%
	榛原	4	0.3%
合計		1,145	100%

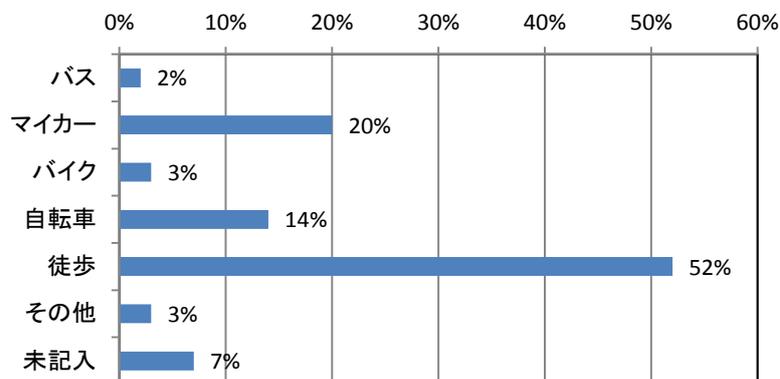
16) 最寄り駅への主な交通手段（複数回答扱い・問15）

- 「徒歩」が半数強、次いで「マイカー」「自転車」の順になっています。
- バスは2%と前回同様ごくわずかです。

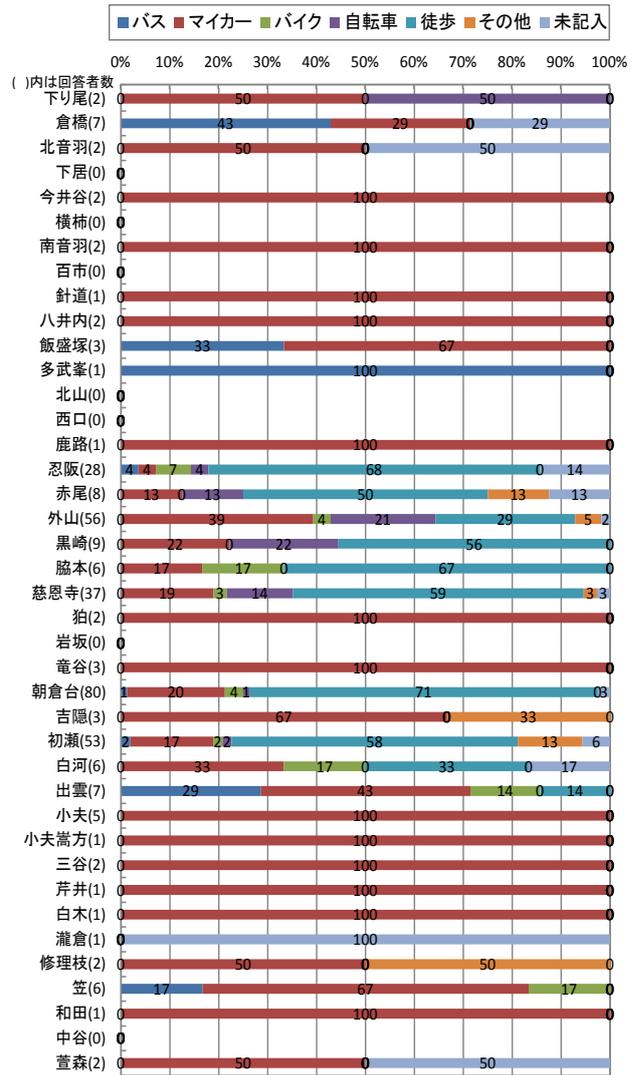
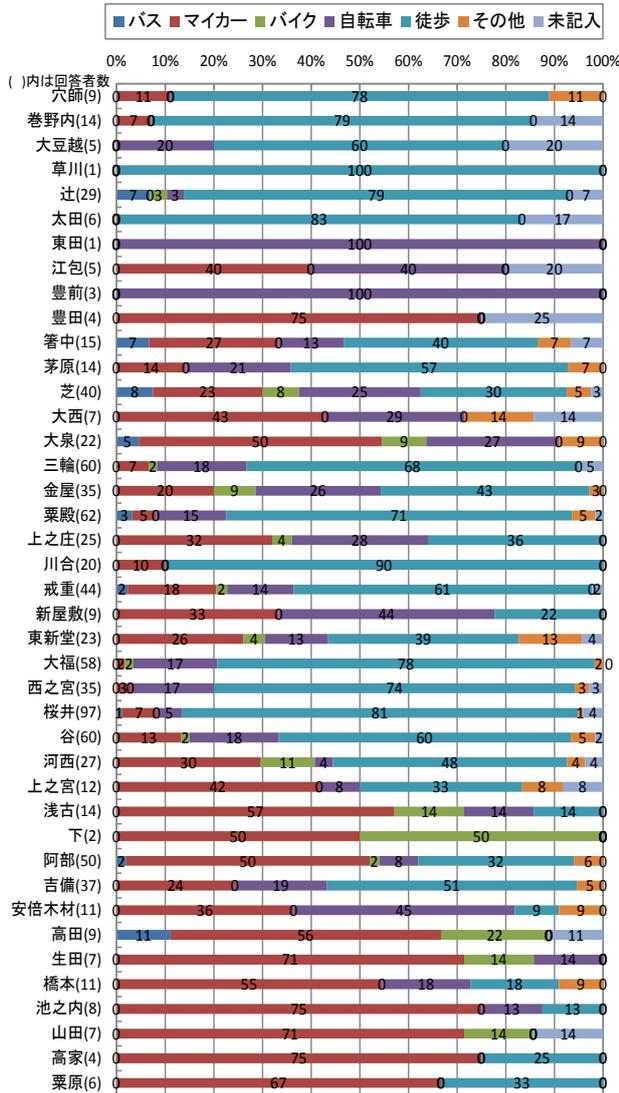
①全体



<参考：前回>



②大字別



15) 自由意見

自由意見は、資料編に記載しています。

3-2. 公共交通利用者と市内観光施設ヒアリング調査

1) 調査の実施概要

①バス・鉄道利用者ヒアリング調査

○バス利用者

- ・調査場所：桜井駅南口で多武峯線と桜井飛鳥線のバス停
- ・調査日時：平成25年11月23日（土曜）、24日（日曜）
午前9時～午後4時
- ・調査票回収数：126件

○鉄道利用者

- ・調査場所：JR桜井線の三輪駅
- ・調査日時：平成25年11月24日（日曜）
午前9時～午後4時
- ・調査票回収数：51件

②観光施設ヒアリング調査

○談山神社

- ・調査日時：平成25年11月24日（日曜）
午前9時30分～午後4時
- ・調査票回収数：63件

○聖林寺

- ・調査日時：平成25年11月24日（日曜）
午前10時～午後2時
- ・調査票回収数：15件

○桜井観光案内所

- ・調査日時：平成25年11月23日（土曜）
午前9時～午後4時の間で適宜
- ・調査票回収数：28件

○大神神社

- ・調査日時：平成25年11月24日（日曜）
午前9時～午後4時
- ・調査票回収数：71件

○桜井市立埋蔵文化財センター

- ・調査日時：平成25年12月22日（土曜）
午前9時～午後4時
- ・調査票回収数：9件

2) 調査結果

①バス（多武峯線・桜井飛鳥線）利用者ヒアリング調査結果

- ・紅葉シーズンの調査となり、談山神社の紅葉を見に行く利用者がほとんどで、ほかには聖林寺への利用が一部ありました。
- ・談山神社のあとは、飛鳥方面や岡寺駅に歩いて行く人が比較的多く、その方面への移動ニーズがあることがわかります。

②JR三輪駅利用者ヒアリング調査結果

- ・JR三輪駅では、大神神社や山の辺道への利用者がほとんどで、駅周辺へのバス利用のニーズはあまりないのが現状です。

③談山神社でのヒアリング調査結果

- ・談山神社では、車での来訪者が多いのが現状です。
- ・バスを利用して来た人に対して、駅北側の観光資源のPRが望まれます。

④聖林寺でのヒアリング調査結果

- ・聖林寺では、紅葉シーズンでのウォーキングイベントが行われており、桜井駅からの歩行者が大部分でした。
- ・東京、名古屋での聖林寺のテレビ放映があり、遠方からの観光客もいました。

⑤桜井観光案内所でのヒアリング調査結果

- ・桜井駅北口にある観光案内所では、山の辺道方面へのハイキング客がほとんどあり、バス利用が少ないのが現状です。

⑥大神神社でのヒアリング調査結果

- ・車での来訪が多く、ほかには歩行での来訪で、バス利用はほとんどないのが現状です。
- ・大神神社のみの訪問が多いことから、周辺の観光資源のPRが望まれます。

⑦桜井市立埋蔵文化財センターでのヒアリング調査結果

- ・施設の特徴として埋蔵文化財に興味を持つ人が多いですが、周辺資源への回遊が望まれています。

3-3. 自治会アンケート調査

1) 自治会アンケート調査の実施概要

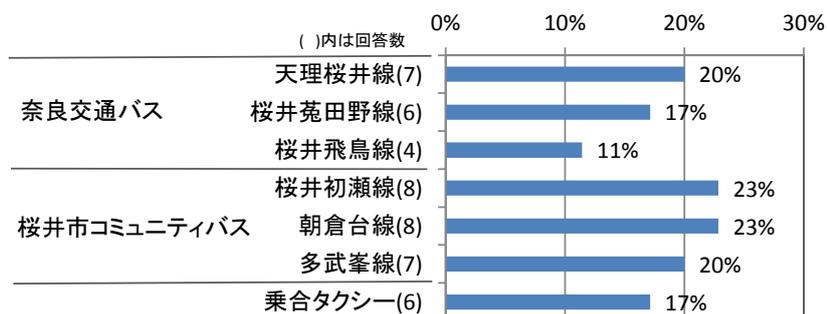
- ・調査日程：平成25年12月19日（木）郵便発送
平成26年1月14日（火）郵送回答締め切り
- ・配布対象：全106自治会に配布
- ・回収率：調査票の回答数は71件あり、回収率は67.0%

2) 自治会内でのバスまたは乗合タクシーの運行状況（1つ回答：問2）

	件数	構成比率
自治会内をバスまたは乗合タクシーが運行している	36	50.7%
自治会内をバスまたは乗合タクシーが運行していない	35	49.3%

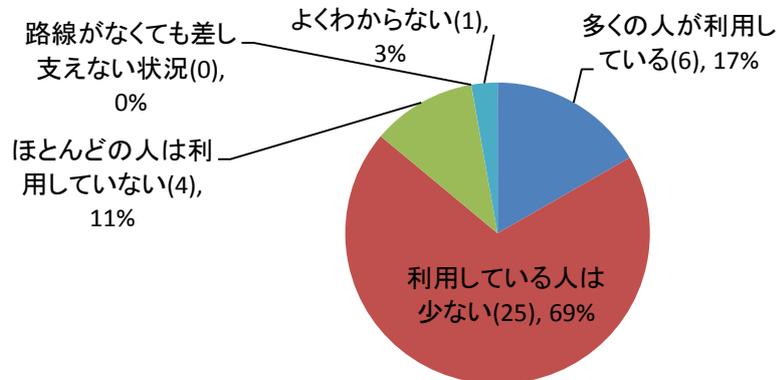
3) 運行している路線（複数回答：問3）

- ・自治会内をバスまたは乗合タクシーが運行していると回答した自治会（36）を通る路線は、コミュニティバスが比較的多くなっています。



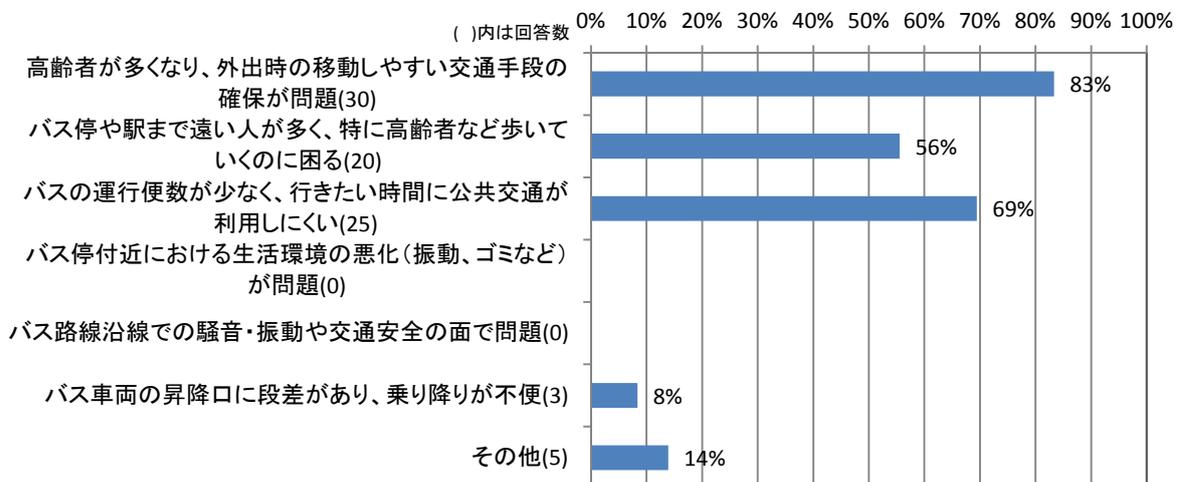
4) 運行している路線での自治会住民の利用状況（1つ回答：問4）

- 運行している自治会（36）での住民の利用状況は、「利用している人は少ない」が25自治会（69%）と特に多く、また「多くの人が利用している」は6自治会（17%）と少なく、栗原、黒崎、瀧倉、和田、初瀬柳原、出雲です。



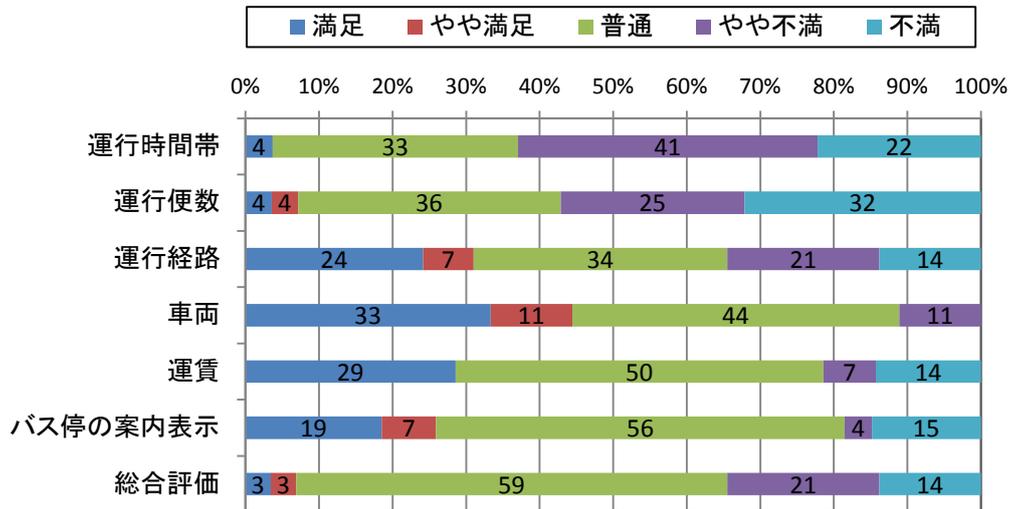
5) 自治会における公共交通の問題点（複数回答：問5）

- 公共交通の問題点は、「高齢者が多くなり、外出時の移動しやすい交通手段の確保が問題」が83%と大部分を占め、次いで「運行便数の少なさ、時間の利用しにくさ」が69%、「バス停や駅までの遠さ」が56%となっています。



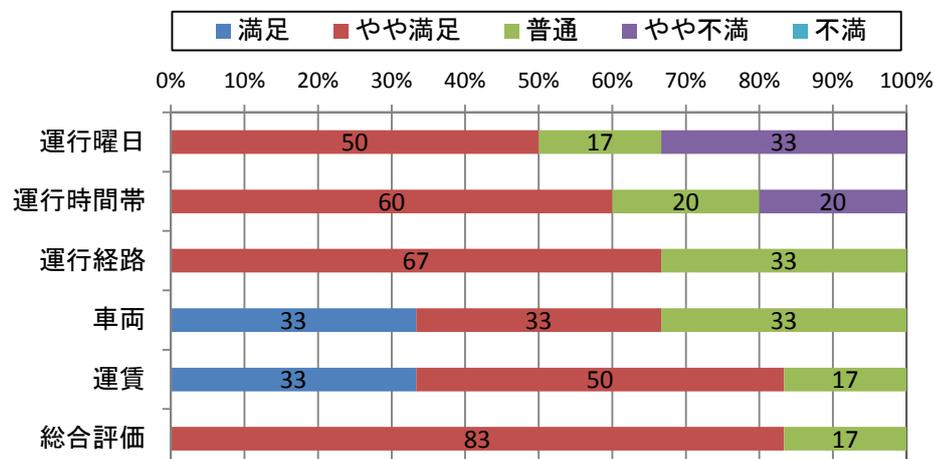
6) バスの満足度（1つ回答：問6）

- バスに関して不満側が多いのは「運行時間帯」と「運行便数」であり、「不満+やや不満」が半数を超えています。
- 「満足」が比較的多いのは「車両」が特に多く、次いで「運賃」です。
- 総合評価では、「不満+やや不満」が35%と多く、一方「満足+やや満足」は6%とごくわずかです。



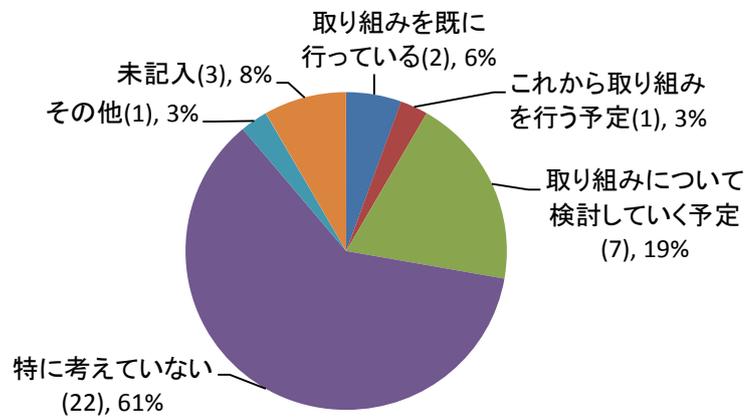
7) デマンド型乗合タクシーの満足度（1つ回答：問7）

- デマンド型乗合タクシーに関しては、「満足」と「やや満足」でどの項目も大方を占めており、満足度が高い状況がわかります。特に、「車両」と「運賃」では「満足」が33%あります。
- 「不満」はまったくなく、「やや不満」が「運行曜日」と「運行時間帯」である程度見られます。
- 総合評価では、「やや満足」が83%と大部分を占めていますが、「満足」がなく、完全に満足されていない状況も伺えます。



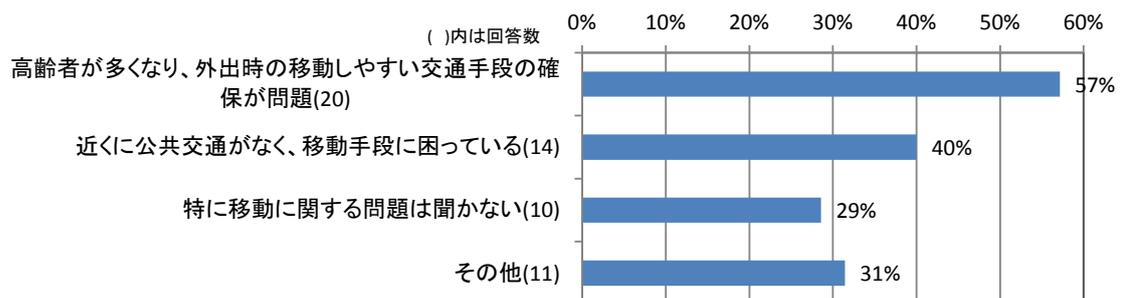
8) 自治会での利用促進の取組状況 (1つ回答：問8)

- バスや乗合タクシーの利用促進の取組については、「既に行っている」自治会が2件あり、忍阪と朝倉台です。「これから行う予定」の自治会が1件で、初瀬柳原です。
- 「検討していく予定」の自治会は7件あり、生田、橋本、多武峯、白木、瀧倉、小夫嵩方、出雲です。



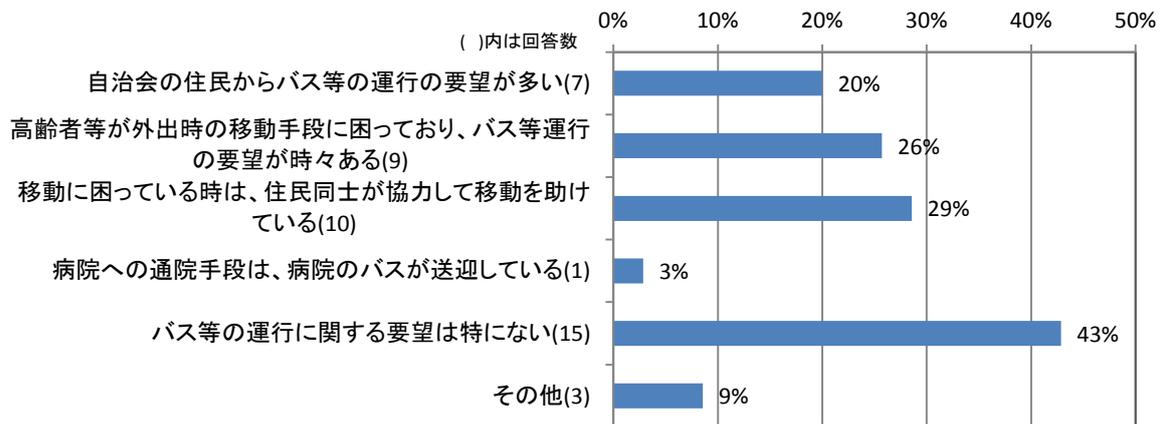
9) バスや乗合タクシーが運行していない自治会での問題点 (複数回答：問9)

- バスや乗合タクシーが運行していない自治会 (35 件) での問題点は、「高齢者が多くなり、外出時の移動しやすい交通手段の確保」が 20 自治会 (57%) と半数以上を占めています。次いで、「近くに公共交通がなく、移動手段に困っている」が 14 自治会 (40%) となっています。
- 一方、「特に移動に関する問題は聞かない」が 10 自治会 (29%) あります。



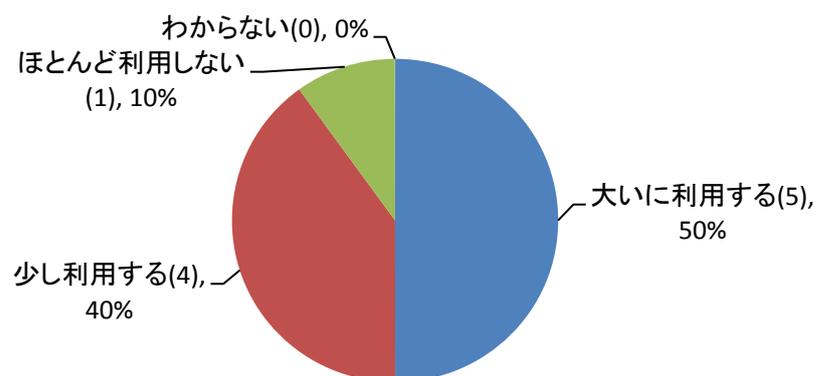
10) バスや乗合タクシーが運行していない自治会での移動等の現状（複数回答：問 10）

- 「バス等の運行の要望が多い」が7自治会（飯森塚、中津道、小夫、初瀬川上、初瀬寺垣外、初瀬上之森、大泉）、「バス等運行の要望が時々ある」が9自治会（高家、谷、鹿路、飯森塚、中津道、小夫、初瀬川上、初瀬上之森、大泉）あります。
- 重複を整理すると、10自治会において運行要望があがっています。
- 一方、「運行に関する要望は特にない」が15自治会（43%）あります。



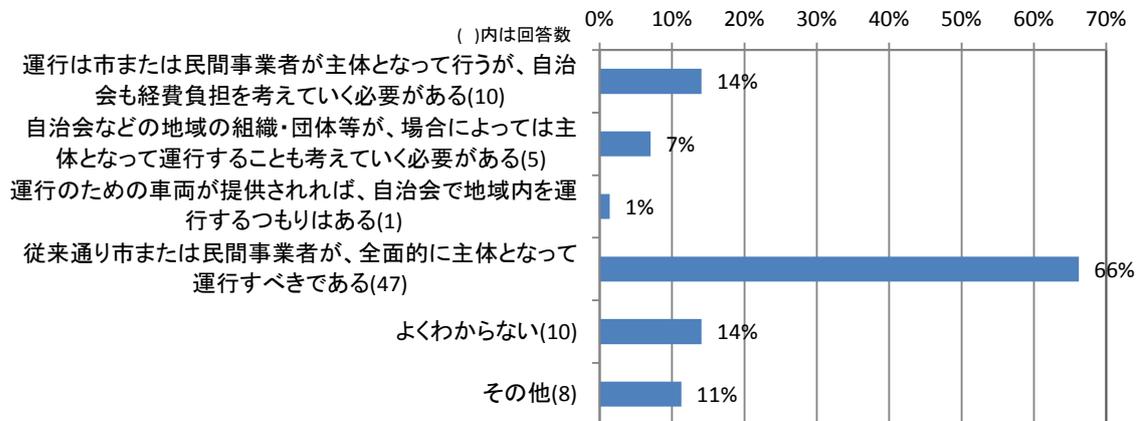
11) 運行要望の自治会での利用見込み（1つ回答：問 11）

- 運行要望がある10自治会において、運行した場合の住民の「利用見込み」は、「大いに利用する」が5自治会（50%）あり、高家、谷、小夫、初瀬川上、大泉が回答しています。
- 「少し利用する」が4自治会（40%）あり、鹿路、中津道、初瀬寺垣外、初瀬上之森が回答しています。



12) 公共交通を充実していくための運行方策の考え（複数回答：問 12）

- 全自治会に聞いたところ、「従来通り市または民間事業者が、全面的に主体となって運行すべきである」が 47 自治会（66%）と飛び抜けて多く、従来通りの運行を大半の自治会が考えています。
- 次いで、「運行は市または民間事業者が主体となっていくが、自治会も経費負担を考えていく必要がある」が 10 自治会（14%）となっています。
- 「自治会などの地域の組織・団体等が、場合によっては主体となって運行することも考えていく必要がある」が 5 自治会（7%）あり、河西、栗殿、信夫ヶ丘、竜谷、朝倉台が回答しています。
- 「運行のための車両が提供されれば、自治会で地域内を運行するつもりはある」は 1 自治会あり、吉備が回答しています。



13) 自治会アンケート自由意見（問 13）

自由意見は、資料編に記載しています。

4. 課題の整理

4-1. 上位・関連計画からの課題

公共交通に関する上位・関連計画から桜井市が取り入れるべき課題を抽出します。

1) 交通政策基本法（平成 25 年 12 月 4 日法律第 92 号）

交通に関する施策の推進には、交通関連事業者のみならず、地方公共団体や住民も参加し、連携・協働しなければならないことが規定されています。

（連携等による施策の推進）

第六条 交通に関する施策の推進は、まちづくり、観光立国の実現その他の観点を踏まえ、当該施策相互間の連携及びこれと関連する施策との連携を図りながら、国、地方公共団体、運輸事業その他交通に関する事業を行う者（以下「交通関連事業者」という。）、交通施設の管理を行う者（以下「交通施設管理者」という。）、住民その他の関係者が連携し、及び協働しつつ、行われなければならない。

2) 奈良県公共交通条例（平成 25 年 7 月 17 日 条例第 12 号）

奈良県の条例でも同様に、県、市、事業者と住民が、連携・協働しなければならないとされています。

（基本理念）

第二条 略

2 公共交通に関する施策の推進は、県、市町村、公共交通事業者等、県民が、連携し、及び協働しつつ、行われなければならない。

3) 奈良県交通基本戦略

①誰もが安心して暮らせるモビリティの確保

通院や買物等といった日常生活に必要な移動に不安を感じることなく、県民誰もが生き生きと暮らせるよう、安心した暮らしを支えるモビリティの確保に取り組む。

⇒重要なのは「モビリティの確保」であって、その手段は公共交通でなければならないわけではなく、後述のようにニーズに応じたサービスを選択することが持続可能性の観点からも重要。

②奈良の魅力を一層高める交通環境の充実

来訪者の視点に立ち、移動に伴う負荷を軽減するとともに、より快適に県内を移動できるよう、地域特性に応じた交通環境の充実や観光交通のシームレス化等に取り組む。

⇒来訪者にわかりやすい交通手段は、地域住民にもわかりやすいものになり得るものであり、多様な手段でシームレスに回遊できる方法を、分かりやすく情報提供することが重要。

③持続可能な取組体制の構築

環境負荷の低い交通体系への転換や観光交通の魅力向上等を図るため、市町村、交通事業者、地域住民、地元企業、NPO等の関係者の総力の結集やPDCAサイクルの活用等、持続可能な取組体制の構築を行う。

⇒住民に加え地元企業など多様な関係者の取組みを促進し、市民が自発的に公共交通を支えていける環境づくりを目指すことが重要。

4) 奈良県地域交通改善協議会の最近の動きから

【移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築】

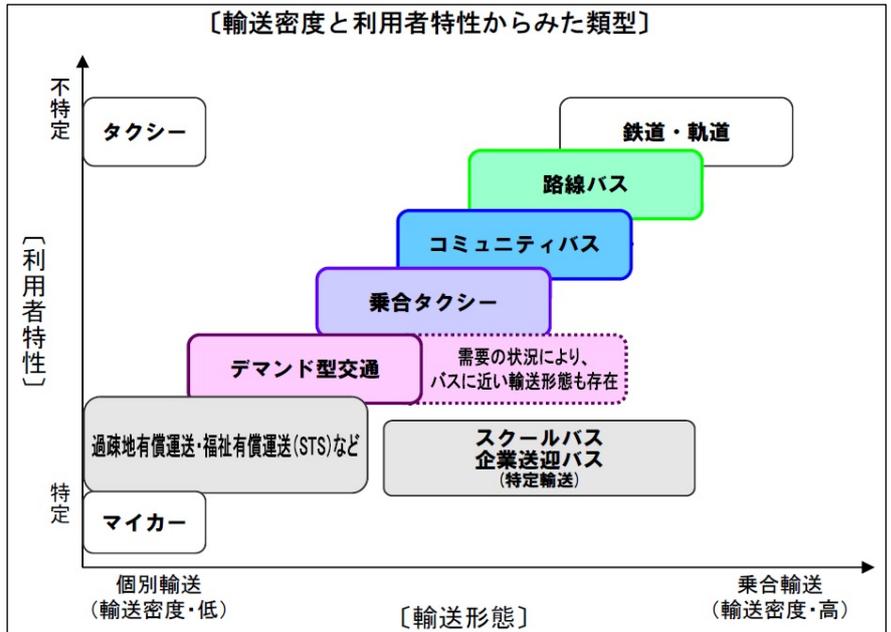
→ 「県補助による路線バス維持」と「市町村連携による路線代替・コミバス」

(さらにその下位に市町村独自運行のコミュニティバス・デマンド型乗合タクシー等がある)

→ 補助・非補助・廃止候補 の仕分けを客観的な指標を持って行う

「補助対象指標」「廃止等検討指標」

市町村が連携した新たな
・路線バス
・コミュニティバス
の位置づけ



市町村連携による
コミュニティバスのイメージ

市町村連携による新たな運行形態によるコミュニティバスの運行

目的: 個々の市町村が運行しているコミュニティバスを、複数市町村が連携して運行することにより、利便性の改善、運行の効率化を図る。

メリット : 車両費、人件費などのコスト削減が可能 (Supply side)
: 利用者の乗り継ぎ環境の改善、便数の拡大 (Demand side)

デメリット: 市町村間の連携に調整が必要。

市町村連携のイメージ

指標の考え方

◎移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築
指標及び補助金のイメージ

○指標の考え方

移動ニーズに応じた交通サービス提供体制の構築の一環として補助を行うため、客観的な指標を用いて路線ごとの「仕分け」を行う

資料:「移動ニーズに応じた交通サービスの実現について」(平成 25 年 10 月 30 日奈良県県土マネジメント部)

5) 桜井市総合計画（計画期間：2011年～2020年）

□基本構想－「生活・都市分野」で目指す市民生活の目標像

○誰もが問題なく市内を移動することができる

市民が市内のどこに住んでいても、それぞれの生活スタイルに合わせた必要な移動手段が確保されており、日常生活における通院や買い物等を心配することなく暮らしている。また、そのような環境が、市への来訪者にとっても目的の場所への移動を便利にしている。

□基本計画－生活・都市分野の「市内の移動の円滑化」

◇施策の取り組み方針

移動手段が確保されていない地域については、実情に応じた鉄道、路線バス、乗合タクシー等の公共交通機関を整備し、市民の移動手段を維持、確保します。また、市民とコミュニケーションを図りながら、公共交通機関の利用促進に関する取り組みを行い、市民がマイカー利用から公共交通機関利用への転換をするように促していきます。

◇市民に期待する役割

市民は、自分の生活に本当に必要な移動手段について行政、交通事業者とともに積極的に考え、そして協働で維持していくことが求められます。また、地域住民が助け合い、地域が移動手段を確保するような組織（地元協議会）づくりが求められます。

⇒実情に応じた市民の移動手段の維持、確保を図ることとしています。

地域住民の参加・協働や組織づくりを図ることとしています。

6) 桜井市観光基本計画

□公共交通に関わる事項

○弱みを克服するための観光課題：公共交通機関の利便性の向上

- ・鉄道駅より主要観光地を周遊できる二次交通の導入検討など、利便性の高い公共交通体系の整備

○基本方針2. 快適な移動環境が整った回遊性のある観光まちづくり

①利便性の高い交通アクセスの整備

公共交通機関によるアクセス向上のため、市内の主要観光地を巡る周遊バスの導入について関係機関とともに検討を行います。

○アクションプラン【公共交通機関の利便性の向上】

- 主要観光施設と公共施設、学校を巡る周遊バスの導入検討を図り、観光客だけでなく市民にとっても利便性に優れた移動環境の充実を目指します。（長期的取り組み施策）
- 公共交通機関の利用促進と観光客の移動に伴う経済的な負担軽減を図るため、「市内1日観光フリーパス」や「料金割引制度」の導入を検討します。（長期的取り組み施策）

⇒鉄道との接続、観光地を巡る周遊バス、観光客にも市民にも便利で安価な移動手段の充実を図ることとしています。

7) まとめ

- ・県により「モビリティの確保」と「市民が自発的に公共交通を支えていける環境づくり」を目指すことが示されています。
- ・県により「市町村連携による新たな運行形態によるコミュニティバスの運行」のあり方が、今後の方向性の一つとして指標の設定とともに示されています。
- ・市では「実情に応じた市民の移動手段の維持、確保」と「地域住民の参加や組織づくり」、また「観光施設等を巡る周遊バスの導入」がうたわれています。

4-2. 調査結果からの課題

以上の調査結果について総合的に分析し、公共交通に関する課題を整理すると以下のようになります。

① コミュニティバスの効率的・効果的な運行への見直し

コミュニティバスの利用状況は、近年、横ばいまたは減少傾向で推移しており、また市民アンケート調査結果からは、バス利用者の比率が前回 12%から 8%に減少しており、バス乗降者数調査からは、平日と土日とで利用状況に差があることから、ルート別および平日・土日別の状況を踏まえた効率的・効果的な運行に向けて見直しを行う必要があります。

② 奈良交通路線バスの運行見直しに伴う適切な運行の検討

奈良交通からの路線バスの運行見直しの要請に伴い、奈良県による今後の運行方針の検討結果を踏まえ、市内だけでなく隣接市町村とも連携した適切なバス運行の検討を行う必要があります。

③ 交通空白地についての対応

現在市内に存在する交通空白地や、今後の路線バスの再編などで生まれる可能性のある交通空白地帯については、公共交通に限らず、なんらかの対応をしていく必要があり、長期的に解決していく課題となっています。

④ 通学利用の運行継続と改善

路線によっては、小学生や中学生等が通学に利用していることから、路線の見直しにおいては、通学利用の運行を継続するとともに、場合によってはスクールバス対応など適切な改善策を検討する必要があります。

⑤ 活力ある地域づくりへのモビリティ（移動のしやすさ）の確保

人口の減少下にあっても、安全で安心な移動を確保し、人と地域の活力を維持・向上させることが課題となっています。そのためには、移動のしやすさ（モビリティ）の確保が不可欠であり、地域や各種施設をつなぐ循環的な生活交通ネットワークの検討が必要です。

⑥ 観光路線としての公共交通の可能性検討

桜井駅前でのバス利用者ヒアリングや観光施設でのヒアリング結果からわかるように、市内の観光施設には市外、県外から様々な方が来訪されており、観光を目的として公共交通を利用される方も視野に入れた路線整備を行う必要があります。

現在は大半の来訪者がマイカーを利用して訪れているという現状もありますが、鉄道路線を使い、桜井駅を起点にして観光施設を回る来訪者も少なからず存在します。観光を目的として来られた来訪者の中で、公共交通を利用しない理由として、マイカーと比べた利便性の低さや情報不足があげられていたため、生活路線としての利便性確保を前

提としつつも観光路線としても利用できる路線の設定や土日運行の検討とともに、市外からの来訪者向けの情報提供を行う必要があります。

⑦ 地域参加の仕組みづくり

地域住民だけでなく、地元自治会や地元企業等とも連携して公共交通の利用促進または運行に取り組むことで、利用者数の拡大を目指します。また、持続可能という観点から、公共交通以外の移動手段の確保なども視野に入れる必要があります。

⑧ 財政負担と住民の利便性・ニーズとのバランスの検討

公共交通において住民の利便性・ニーズを効果的に反映させるとともに、市の財政負担も考慮に入れた適正でバランスのとれた運行を検討する必要があります。

5. バス交通等整備方針

5-1. 公共交通活性化の計画区域と期間

1) 計画区域

計画区域は、桜井市内全域を基本とするが、広域路線に関わる部分においては、隣接市町村との連携を図る必要があることから、隣接市町村も対象区域とします。

2) 計画期間

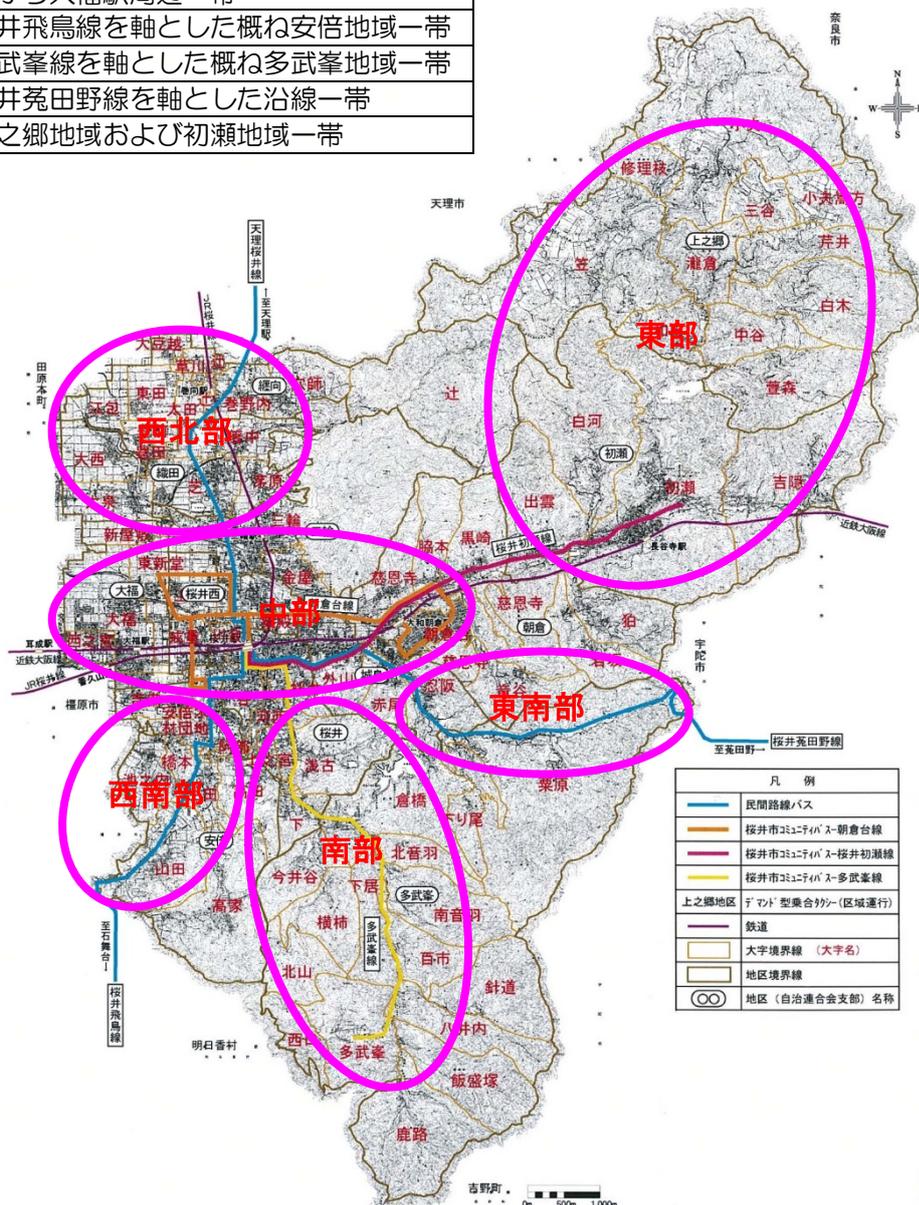
平成26年度～平成28年度の3年間とします。特に変更がなければ、毎年更新していくものとします。

5-2. ゾーン別課題

1) ゾーン区分の設定

名称	概ねの範囲
西北部	織田地域および纏向地域一帯
中部	桜井駅を中心とした近鉄沿線の大和朝倉駅から大福駅周辺一帯
西南部	桜井飛鳥線を軸とした概ね安倍地域一帯
南部	多武峯線を軸とした概ね多武峯地域一帯
東南部	桜井菟田野線を軸とした沿線一帯
東部	上之郷地域および初瀬地域一帯

<ゾーン区分図>



2) ゾーン別課題

ゾーン別に課題を整理すると次のようになります。

ゾーン名	ゾーン別課題
西北部	<ul style="list-style-type: none"> • バス路線およびJR線から離れたところに交通空白地が存在しており、移動手段を確保し解消を図る必要があります。 • 奈良交通の天理桜井線が運行見直しの検討対象となっていることから、県の方針検討を踏まえ、今後の方向性を明らかにしていく必要があります。 <p>もし、今後運行休止となった場合は、天理市との連携による広域運行の可能性を検討する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 当ゾーンには、纏向遺跡や古墳等が多く存在することから、それらの観光資源を巡る運行可能性について検討が望まれます。
中部	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティバスの桜井初瀬線と朝倉台線が運行されており、効率的かつ効果的な運行の見直し検討が必要です。 <p>また、桜井初瀬線については、中学生のスクールバス対応を継続する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 桜井駅を中心とした周辺の公共施設や商業施設、観光施設等へのアクセス利便性の向上をめざし、駅を基点とした巡回型の運行の可能性を検討し、利用促進を図る必要があります。
西南部	<ul style="list-style-type: none"> • 一部に交通空白地が存在していることから、適切な移動手段を検討し、その解消を図る必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • 奈良交通の桜井飛鳥線は、隣接の明日香村の観光地につながる路線であることから、明日香村や橿原市のコミュニティバス運行と連携した観光振興方策を検討する必要があります。 <p>場合によっては、広域観光路線としての可能性の検討が望まれます。</p>
南部	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティバスの多武峯線が運行されており、観光利用を含めた利用促進策の検討が求められています。 <p>また、小学生のスクールバス対応を継続する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • さらに、観光利用としては、談山神社から先の明日香村へのアクセスのニーズがあることから、明日香村と連携した公共交通ネットワークの形成の可能性検討が望まれます。
東南部	<ul style="list-style-type: none"> • 奈良交通の桜井菟田野線が運行されており、利用促進策の検討とともに小学生のスクールバス対応を継続する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • もし、桜井菟田野線が今後運行休止となった場合には、宇陀市との連携による広域運行または市単独運行の可能性を検討する必要があります。

ゾーン名	ゾーン別課題
東 部	<ul style="list-style-type: none"> • 上之郷地区ではデマンド型乗合タクシーが運行されていますが、市民アンケート結果からみて、運行について住民に十分理解されていないことが伺えることから、さらに周知徹底を図るとともに、効率的な利用の促進を図る必要があります。 • 新たな運行ニーズについては、住民や地元自治会、NPO等の参加による持続可能な運行の検討が必要とされます。

5-3. 方針の方向性

1) 計画のねらい

本計画を検討するにあたってのねらいは、次のように考えます。

- ・ニーズに応じた多様な手段による移動の確保を図ります。
- ・公共交通は市民・企業の参画と協働のもと、利便性の高いサービスを図ります。
- ・全体として持続可能となるようにシステムを構築し、PDCA サイクルにより継続的に改善していきます。

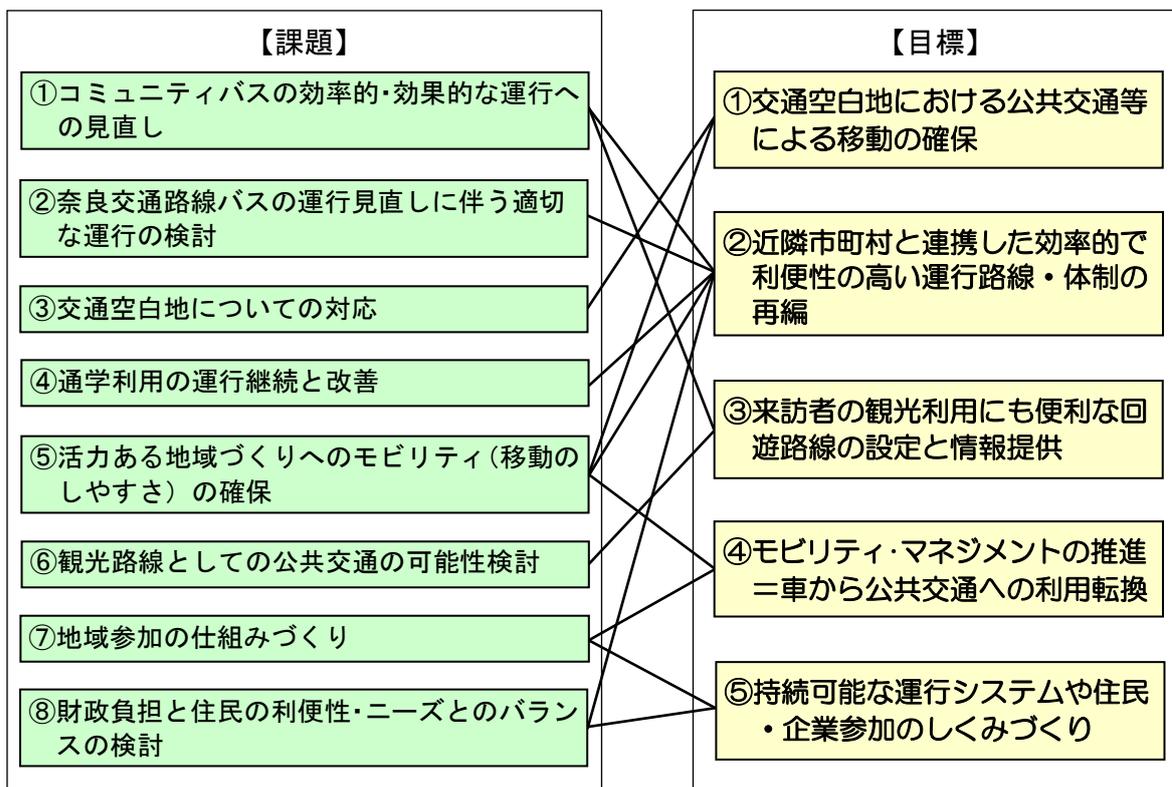
2) 公共交通活性化の目標

本計画における公共交通活性化の目標は、次のように設定します。

＜公共交通活性化の目標＞
①交通空白地における公共交通等による移動の確保
②近隣市町村と連携した効率的で利便性の高い運行路線・体制の再編
③来訪者の観光利用にも便利な回遊路線の設定と情報提供
④モビリティ・マネジメントの推進＝車から公共交通への利用転換
⑤持続可能な運行システムや住民・企業参加のしくみづくり

●課題と目標の相関関係

前述の課題と上記目標との相関関係は、次のとおりです。



5-4. 目標別の施策メニュー案

前述の各目標を実現していくために考えられる施策メニュー案について示します。

目標① 交通空白地における公共交通等による移動の確保 について

【施策メニュー案】

- ・ 既存バスルートの一部延伸運行の検討
- ・ デマンド型（予約型）乗合タクシーの運行の検討
- ・ 地域自主運行の可能性検討
- ・ 地域での利用ニーズの把握と適正な運行検討

目標② 近隣市町村と連携した効率的で利便性の高い運行路線・体制の再編 について

【施策メニュー案】

- ・ 広域路線バスの機能継続
- ・ コミュニティバスの運行効率化
- ・ コミュニティバスおよび民間バス路線の相互接続による利便性向上
- ・ バス相互の運行ダイヤの調整
- ・ 隣接市町村の連携による一体的運行の検討
- ・ 運賃体系の見直し
- ・ 桜井駅における乗り継ぎ利便性の向上

目標③ 来訪者の観光利用にも便利な回遊路線の設定と情報提供 について

【施策メニュー案】

- ・ 桜井駅を中心とした周辺の公共施設や商業施設、観光施設等へのアクセス路線の検討
- ・ 観光資源を巡る路線の運行可能性の検討
- ・ 来訪者にもわかりやすい駅前でのバス案内板等の設置
- ・ ホームページ等における来訪者向けのバス情報提供の拡充

目標④ モビリティ・マネジメントの推進＝車から公共交通への利用転換 について

<1> モビリティ・マネジメントの概要

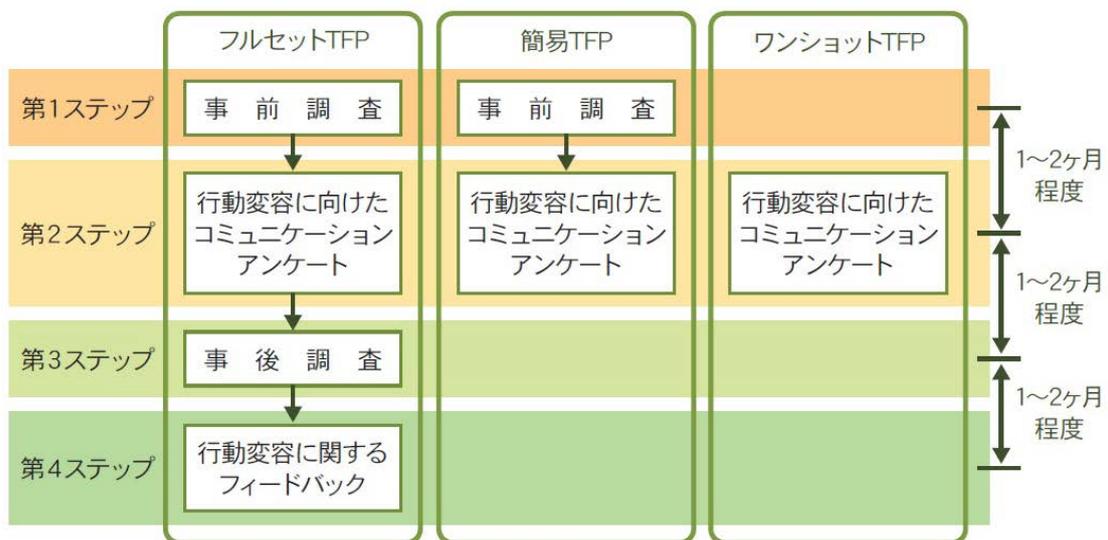
モビリティ・マネジメント（MM）とは、過度に自動車に頼る状態から公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（＝かしこく）利用する方向へと自発的に転換することを促す、コミュニケーションを中心とした交通施策を言います。その対象は次の4つがあります。（国土交通省パンフレットより）

- **居住地域**
居住者を対象にすることで、職業や年齢などに関わらず地域に固有な交通問題の改善が期待できる。
- **学校**
学校教育等を通じて児童に働きかけることで、将来の交通のあり方の改善可能性が期待できる。
- **職場**
就労者を対象にすることで、交通に占める割合の高い通勤や業務交通を効率的に行動変容させることが期待できる。
- **特定路線（バスや鉄道、あるいは、高速道路の特定路線の利用者や沿線住民など）**
バスや鉄道、あるいは、高速道路の特定路線の利用者や沿線住民などを対象にすることで、当該路線の効率的な利用促進を期待することができる。

また、取り組みとしては「組織的プログラム」と「個人的プログラム」に分類され、TFP（トラベル・フィードバック・プログラム、Travel Feedback Program）等を実施するものです。TFPはモビリティ・マネジメントにおける代表的なコミュニケーション施策であり、対象者や対象組織との複数回にわたる個別のコミュニケーションを通じて、交通行動の自発的な運用を促すものです。

TFPのプログラム種類としては、フルセットTFP、簡易TFP、ワンショットTFPの3種類が挙げられており、地域の実情に応じて選択します。

<各TFPのプログラム構成>



＜2＞桜井市におけるモビリティ・マネジメントの施策メニュー案

本市におけるモビリティ・マネジメントの施策メニュー案については、項目ごとに次のように方針を設定します。

①市民を対象としたモビリティ・マネジメントの方針

目 標	マイカーから公共交通への利用転換を促します
施 策 メニ ュ ー 案	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通が利用しやすい「おでかけマップ」づくり ・市広報や市ホームページにおけるバス等の利用促進の啓発 ・公共交通ニュースの発行 ・地区における TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）の実施の検討 ・地区における（仮称）地元協議会の設置に向けた検討

②小・中学生を対象としたモビリティ・マネジメントの方針

目 標	環境教育と連携し公共交通への理解と意識を高めます
施 策 メニ ュ ー 案	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通に関する出前講座 ・学校教育におけるモビリティ・マネジメントの学習

③通勤者を対象としたモビリティ・マネジメントの方針

目 標	マイカー通勤から公共交通を利用した通勤日数を増やします
施 策 メニ ュ ー 案	<ul style="list-style-type: none"> ・ノーマイカーデーの設定と運賃割引制度の導入 ・企業における TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）の実施の検討 ・企業との公共交通に関する連携策の検討

④観光客を対象としたモビリティ・マネジメントの方針

目 標	マイカー利用から公共交通を利用した観光客を増やします
施 策 メニ ュ ー 案	<ul style="list-style-type: none"> ・市や観光協会等のホームページにおける公共交通利用方法等のPR ・公共交通が利用しやすい「観光マップ」づくり ・「観光マップ」とタイアップした企画キップや割引制度等の導入 ・観光施設等での公共交通を利用した観光マップの配布 ・鉄道駅における公共交通利用のPRパンフ等の設置

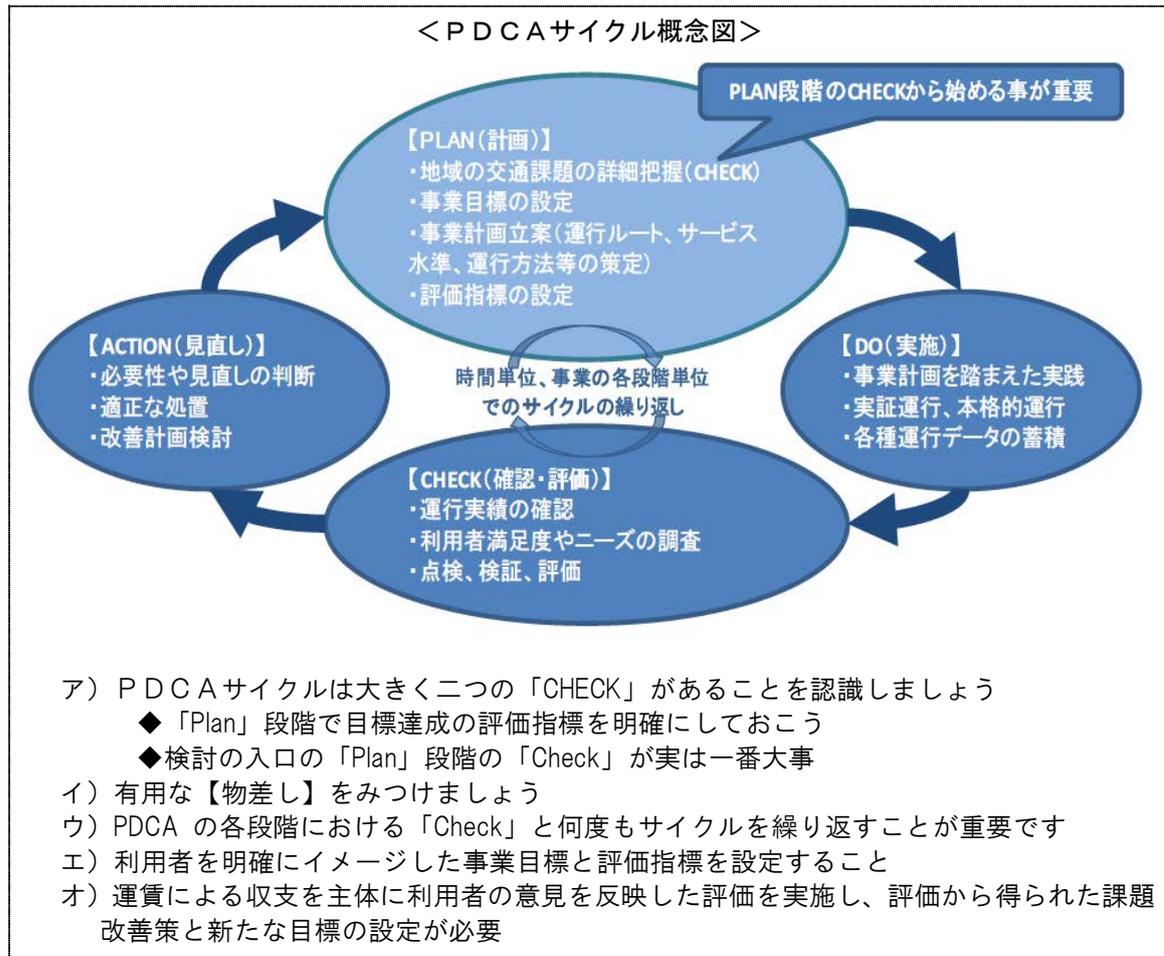
⑤その他検討すべき事項

施 策 メニ ュ ー 案	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・TFP（トラベル・フィードバック・プログラム）の具体的な実施計画の検討
--------------------------	--

< 1 > 持続可能な運行に向けたPDCAの導入

① PDCAの考え方

本計画で示した方針を実行するとともに持続可能な運行に向けて、必要に応じて見直し、改善を図り次につなげていくPDCAサイクルの導入が必要です。PDCAのあり方については、「地域公共交通の確保・維持・改善に向けた取組マニュアル」（国土交通省：平成24年3月）において次のように示されています。



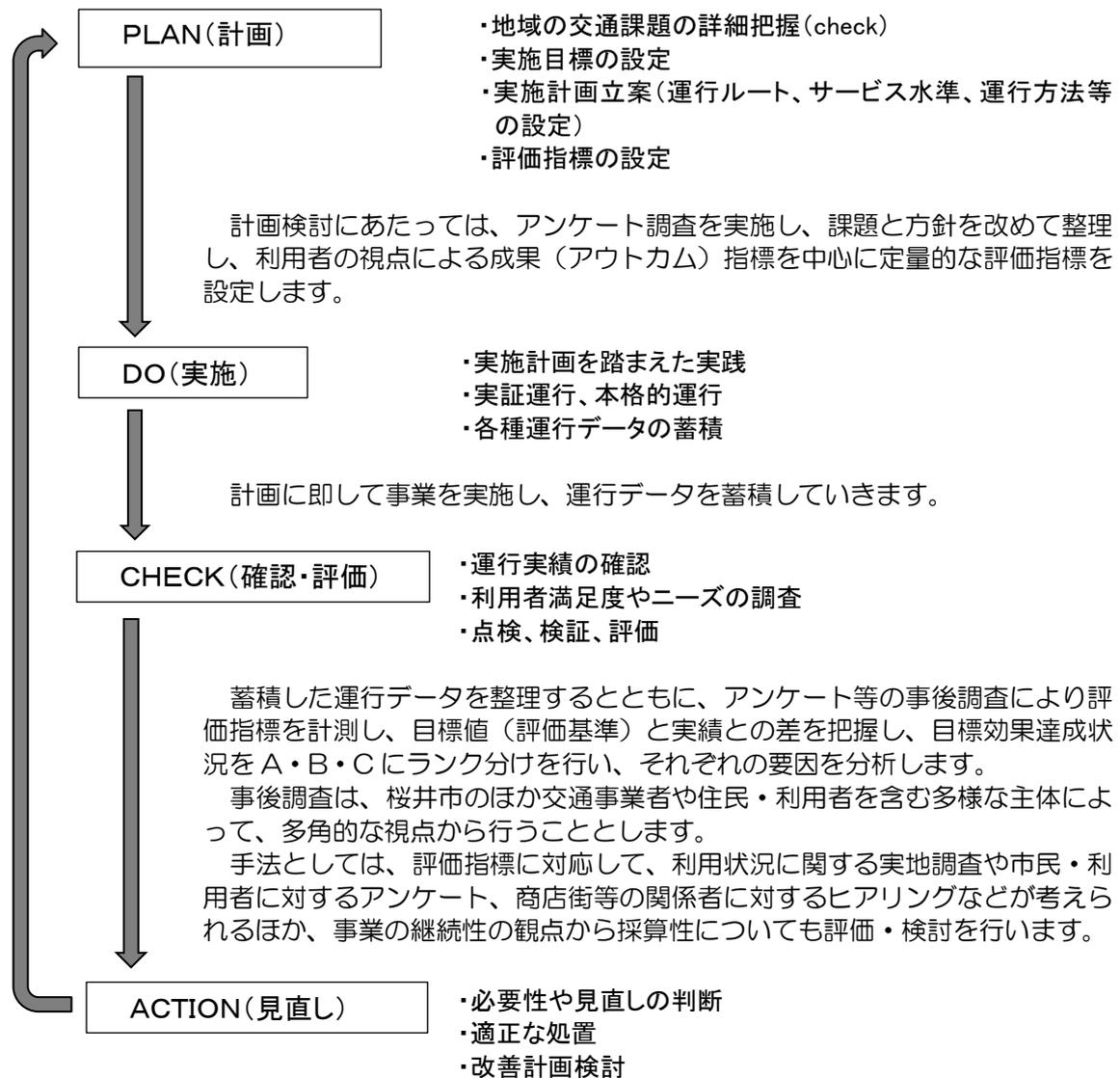
すなわち、次のようなことを踏まえたPDCAサイクルであることが必要です。

- ・プラン段階でのチェックから始める必要があり、設定した目標とその達成を評価する指標が明確で有用であること
- ・PDCAサイクルはできるだけ細かく、何度もまわすこと
- ・利用者像を明確にし、成果（アウトカム）指標で評価すること
- ・指標は定量的で利用者の観点で評価するものであること。ただし、場合によっては定性的目標でもよい
- ・交通事業者や地域住民とともに、その運行水準は適正か、利用状況や意見がサービスに反映されているのか、運賃は適正か、経費を節減できる他の方法はないか等について常に評価して改善していくこと

②桜井市におけるPDCAの設定

ここでは、本市における具体的なPDCAプロセスを設定するとともに留意点を示します。

【施策メニュー案】



- 評価結果に基づく処置として、
- B・C ランク**の事項については、未達成要因の追求を行い、必要に応じて改善に向けた取組を実施します。
 - A ランク**の事項では、達成できた点について次なる目標を設定します。
- 以上を整理して、地域住民に対して、事業進捗、評価結果を公表するとともに、パブリックコメントの収集を行い、その結果を計画見直しに反映します
- A・B・Cの評価基準については、99頁の国の評価基準に基づきます。

<2>住民・企業参加のしくみづくりの検討

公共交通の安定した持続可能な運行を図るため、行政と地域の住民（利用者）や自治会、老人クラブ等が協働するなかで、地元協議会等の設立など地域事情に応じた運行を支えるしくみが必要です。

【施策メニュー案】

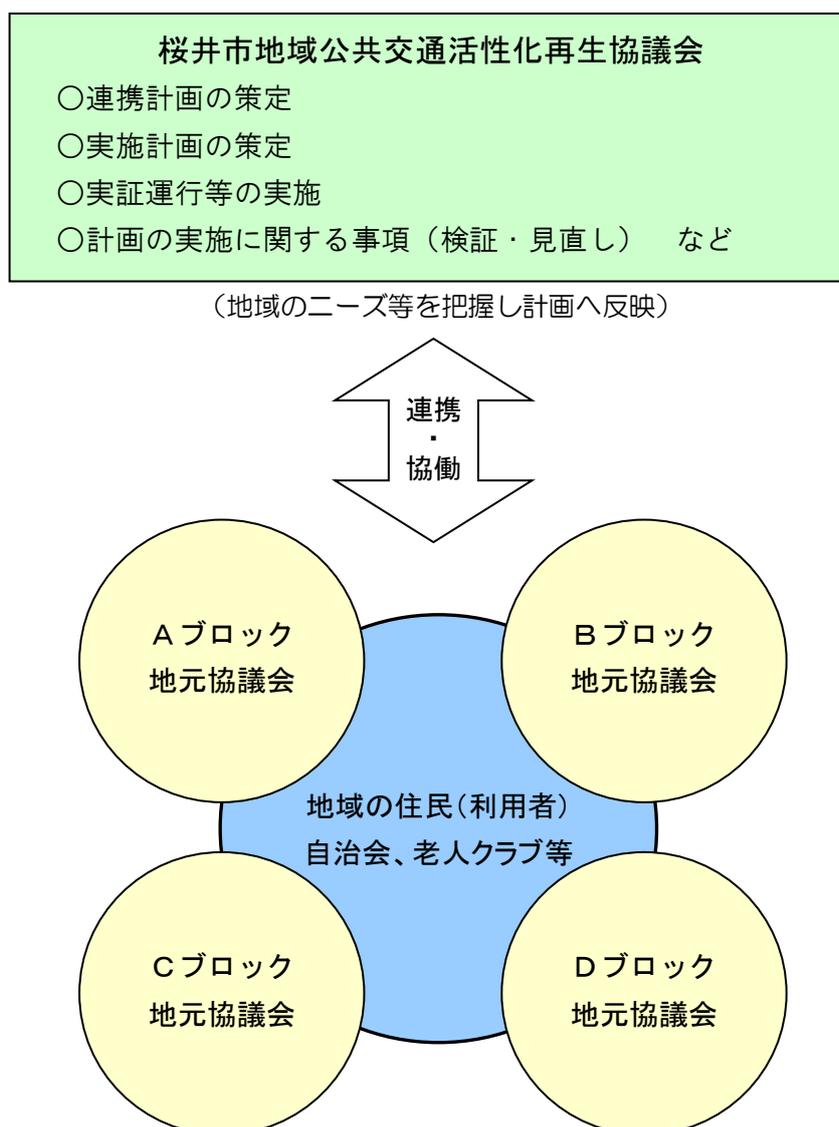
・地元協議会の設立支援

地元協議会は、住民、交通事業者、行政が互いに協力・連携し、地域で「守り」、「育てる」公共交通を目指し、地域に根差した公共交通体系を維持・構築することを目的としています。

・地元団体等による意見集約

地域における公共交通等に対する意見聴取を行い、地域のニーズや課題などを把握します。

<地域で公共交通を支えるしくみのイメージ図>



5-5. ゾーン別・目標別活性化方針

ゾーン別課題の解決、公共交通活性化の目標の実現に向けた活性化方針は次の通りになります。

公共交通活性化の目標	ゾーン方針	西北部ゾーン (織田・纏向ほか)	中部ゾーン (大福・桜井駅周辺・朝倉台ほか)	西南部ゾーン (安倍ほか)	南部ゾーン (多武峰ほか)	東南部ゾーン (桜井菟田野線沿線)	東部ゾーン (上之郷・初瀬ほか)
		隣接市との連携による広域路線バスの機能継続と交通空白地における移動手段の確保	既存バス路線のルート再編等による活性化と多様な利便性の向上	隣接市村との連携による観光振興とも連携した広域路線バスの機能継続と一部交通空白地における移動手段の確保	隣接市村との連携による観光振興とも連携した効率的で利便性の高い公共交通の確保・維持	隣接市との連携による広域路線バスの機能継続と効率的で利便性の高い運行路線・体制の再編	住民・企業参加によるデマンド型(予約型)等の生活交通の持続可能な運行の確保
①交通空白地における公共交通等による移動の確保	・既存の公共交通から離れた地域における乗合タクシー等の運行の検討	—	・既存の公共交通から離れた地域における乗合タクシー等の運行の検討	・コミュニティバスの持続可能性の確保 ・スクールバス機能の維持	・スクールバス機能の維持	・乗合タクシーの運行持続と周知徹底、利用促進 ・利用ニーズに合わせた適正運行の検討 ・スクールバス機能の維持	
②近隣市町村と連携した効率的で利便性の高い運行路線・体制の再編	・広域路線バスの機能継続とニーズに合わせた合理化	・コミュニティバスおよび民間バス路線の相互接続による利便性向上と利用促進 ・隣接市との連携による一体的運行の検討 ・コミュニティバスの運行効率化と運賃体系の見直し ・桜井駅における乗り継ぎ利便性の向上	・広域路線バスの機能継続とニーズに合わせた合理化	・隣接市村コミュニティバスとの一体的運行の検討と観光振興 ・コミュニティバスの住民ニーズに合わせた合理化 ・コミュニティバスの運賃体系の見直し	・広域路線バスの機能継続とニーズに合わせた合理化	・コミュニティバスや乗合タクシーの運行効率化 ・コミュニティバスの運賃体系の見直し ・コミュニティバスの桜井駅における乗り継ぎ利便性の向上	
③来訪者の観光利用にも便利な回遊路線の設定と情報提供	・観光資源を巡る路線の運行可能性検討 ・乗り継ぎ利便性や案内サインの充実 ・来訪者向けのバス情報提供の拡充	・桜井駅を中心とした周辺の公共施設や商業施設、観光施設等へのアクセス路線の検討 ・乗り継ぎ利便性や案内サインの充実 ・来訪者向けのバス情報提供の拡充	・他の路線との連携による利便性向上 ・乗り継ぎ利便性や案内サインの充実 ・来訪者向けのバス情報提供の拡充	・乗り継ぎ利便性や案内サインの充実 ・来訪者向けのバス情報提供の拡充	・乗り継ぎ利便性や案内サインの充実 ・来訪者向けのバス情報提供の拡充	・コミュニティバスの乗り継ぎ利便性や案内サインの充実 ・来訪者向けのバス情報提供の拡充	
④モビリティ・マネジメントの推進＝車から公共交通への利用転換	・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・地域、学校、企業等におけるマイカーから公共交通への利用転換促進	・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・地域、学校、企業等におけるマイカーから公共交通への利用転換促進	・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・地域、学校、企業等におけるマイカーから公共交通への利用転換促進	・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・地域、学校、企業等におけるマイカーから公共交通への利用転換促進	・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・地域、学校、企業等におけるマイカーから公共交通への利用転換促進	・ホームページ等による公共交通利用促進の情報提供 ・地域、学校、企業等におけるマイカーから公共交通への利用転換促進	
⑤持続可能な運行システムや住民・企業参加のしくみづくり	・公共交通を支えるための地元協議会等の設立支援 ・地元団体等による地域交通の意見集約	・公共交通を支えるための地元協議会等の設立支援 ・地元団体等による地域交通の意見集約	・公共交通を支えるための地元協議会等の設立支援 ・地元団体等による地域交通の意見集約	・公共交通を支えるための地元協議会等の設立支援 ・地元団体等による地域交通の意見集約	・公共交通を支えるための地元協議会等の設立支援 ・地元団体等による地域交通の意見集約	・公共交通を支えるための地元協議会等の設立支援 ・地元団体等による地域交通の意見集約	

5-6. コミュニティバスに関する運行効率化計画

1) 運行効率化計画の目的

運行効率化計画とは、奈良県交通基本戦略に掲げる「誰もが安心して暮らせるモビリティの確保」に基づき、市町村におけるコミュニティバス等の運行に関する効率化を実施するための事項を具体的に示すものです。

2) 運行効率化のための取組内容と効果

桜井市コミュニティバス3路線（桜井初瀬線、朝倉台線、多武峯線）についての運行効率化のための取組内容と効果は、次の通りです。

①桜井初瀬線

取組内容	<ul style="list-style-type: none">乗降客数調査（平日・土日別、全便・便別、バス停別）利用状況に合わせた運行ルート、ダイヤ、車両等の見直し運賃体系の見直し
効果	<ul style="list-style-type: none">1便当たりの運行経費の適正化利用ニーズの掘り起こしによる利用率の向上

②朝倉台線

取組内容	<ul style="list-style-type: none">乗降客数調査（平日・土日別、全便・便別、バス停別）桜井駅を中心とした周辺の公共施設や商業施設、観光施設等への運行ルート、ダイヤ等の見直し運賃体系の見直し
効果	<ul style="list-style-type: none">1便当たりの運行経費の適正化利用ニーズの掘り起こしによる利用率の向上

③多武峯線

取組内容	<ul style="list-style-type: none">乗降客数調査（平日・土日別、全便・便別、バス停別）観光シーズンに対応した柔軟なダイヤ編成運賃体系の見直し企画キップ等による観光利用の促進
効果	<ul style="list-style-type: none">1便当たりの運行経費の適正化観光利用客数の増加利用ニーズの掘り起こしによる利用率の向上

5-7. 数値目標の設定

1) 数値目標の設定の考え方

今後、方針の効果を検証し、PDCAサイクルによるマネジメントを通じて効果的・効率的に地域公共交通の活性化を図っていくためには、数値による効果の計測と評価により改善の方向性を見極めを行うことが大事です。そのための指標は、公共交通活性化の目標やゾーン別方針に合致するように選定し、評価基準を設定します。

また、効果を適正に評価するためには、できるだけ分かりやすく、市民の視点から見た「成果（アウトカム）指標」を採用することが望ましいですが、計測及び評価の実務上の効率性にも配慮し、データ収集が容易な「結果（アウトプット）指標」によることもあり得ます。いずれにしても長期的に安定して計測できることが条件です。

一方、今後国庫補助事業（地域公共交通確保維持改善事業）補助金の交付を受けて実施していく場合には、事後評価が求められることも踏まえて、その事業制度の趣旨から見て望ましいとされる評価指標を設定することが必要です。そこで「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けてガイダンス」（国土交通省総合政策局：平成25年11月）に示される指標にも留意すべきと考えられます。

望ましい評価指標（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）

把握すべき点	目標（指標）
地域間幹線系統との円滑な接続の確保	地域間幹線系統に接続している便数、接続率
	地域間幹線系統に乗り換える利用者数
	地域間幹線系統との平均待ち時間
事業効率の向上	事業の収支率（または収支差）
	運賃収入
	経費
	公的資金投入額

（注）評価の実施対象が、地域間幹線系統のフィーダー系統でない場合（交通不便地域におけるフィーダー系統である場合等）においては、「地域間幹線系統との円滑な接続の確保」については、「鉄道との円滑な接続の確保」など、適宜読み替えるものとする。

また同ガイダンスでは、上記のほか、地域の実情に留意して指標を設定すべきとし、その際に原則として選択すべき指標が、次ページの表のように挙げられており、これらをもとに「数値指標」を設定するものとします。

基本指標・簡易指標（例）（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）

目的	a. 基本指標	b. 簡易指標
	目標（指標）	目標（指標）
地域間幹線系統との円滑な接続の確保		地域間幹線系統との接続の有無
移動機会の確保	輸送容量（1日に輸送できる旅客数の合計）	運行回数
通学・通院・買物等の主な目的地への移動手段確保	個人の通学・通院・買物等の主な目的地への移動手段の有無・便数	主な学校、病院、商店街近辺のバス停等の有無
	地域内主要箇所からの通学・通院・買物等の主な目的地への移動手段の有無・便数	
公共交通により地域のほぼ全域をカバーすること	バス停カバー率	地域全体の公共交通延長
	集落カバー率	
	交通空白（不便）地域率	
利用者、住民等の本事業の認知度の向上	利用者、住民等の中で、本事業を認知している人の率	
公共交通利用者数の維持又は増加	住民等の公共交通利用者数	当該交通機関の利用者数
	住民等の公共交通利用率	
	1便あたり利用者数	
	走行キロあたりの利用者数	
	平均乗車密度	
高齢者等の生活の質の向上	高齢者等の外出回数	
	自宅から通学できる高校生の割合	
利用者、住民等の満足度等の維持・向上	利用者、住民等の地域の公共交通サービス全体に対する満足度	公共交通に関する高評価（感謝等）、低評価（苦情等）、の件数
	公的資金投入に対する理解度	
人口規模の維持	人口、高齢者比率、若年者比率	
商店街の活性化	商店街の来街者数	商店街の最寄りのバス停の乗降客数
観光地の活性化	観光客数（入込観光客数・宿泊者数）	観光客数の傾向

2) 指標の評価の考え方

指標の評価にあたっては、次のような視点で考えます。

○目標（指標）達成状況：

- 定量的な目標（指標）が達成された（達成できる見込み）かを、設定した目標ごとにA、B、Cの3段階で評価します。
- 目標（指標）が達成できなかった（達成できない見込み）場合には、理由等を分析の上明らかにします。

A：計画に位置付けられた目標を達成した（する見込み）

B：計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった（一部達成できない見込み）

C：計画に位置付けられた目標を達成できなかった（達成できない見込み）

評価については、その結果を次年度以降の運行にどのように反映させ、改善に取り組むべきかという検討を行うことこそが重要と考えます。

《 資 料 編 》

1. 市民アンケートの自由意見と調査票 …………… 101
2. 公共交通利用者と市内観光施設ヒアリングの自由意見と調査票 …… 121
3. 自治会アンケートの自由意見と調査票 …………… 125
4. 公共交通活性化の先進事例集 …………… 133

1. 市民アンケートの自由意見と調査票

1) 市民アンケートの自由意見（問 16）

大字名	回答者数	意見内容
穴師	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 169 号のイオン経由があると便利である ・ たとえ月一回でも、穴師から笠明神までバスがほしい。
巻野内	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗客が少ないので、小型のバスを運行してはどうか。 ・ アンケートは不便な地域の住民に直接聞けばいいのではないか。 ・ 市の施設を定期的に廻るバス(公共交通)があれば非常に便利だと思う。 ・ 公共公益施設付近にバス停を作ってほしい。 ・ 通勤通学時間帯の運行本数が少ない。 ・ JR 桜井線の便数を増やす方がいい。
大豆越	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少しでも便利になればいい。
草川	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小型バスで柔軟性のあるルートと時間、頻度の検討が必要ではないか。 ・ 運転者をシルバー人材の活用で運用すればよい。 ・ 自家用車が運転できなくなれば、公共交通を利用したい。 ・ スーパー、役所、銀行、郵便局等必要な施設が 1 ヶ所に集結しておれば便利なので、交通機関と施設の統合計画も考えて欲しい。
辻	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤字路線だからといってむやみに廃止減便しないでほしい。 ・ 小学校、中学校にスクールバスをもうけてほしい。 ・ 利用者の立場にたって便数や時間帯を設定してほしい。 ・ JR の駅はその地域にとって中心的な役割をするので駅前の整備事業をしてほしい。 ・ 夜間帯は桜井駅での待時間が長いので、桜井駅での近鉄電車と JR の連絡がうまくいくように提言してほしい。 ・ 回送バスが無駄である。 ・ 障害者のバス利用は減額されるが、JR は割引がないので大変つらい。 ・ 巻向駅のバリアフリー化を推進して欲しい。 ・ JR やバスは近鉄との連絡がスムーズになるようにしてほしい。 ・ バス乗降の段差がなんとかならないか。
太田	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営面で厳しい環境にあらうが、公共交通機関として存続、継続をお願いしたい。
東田	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ あと 20 年は自動車を利用すると思うので、バス利用について実感がない。
豊前	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不便なところなので、自動車が足代わりとならざるを得ない。
豊田	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近鉄・JR の駅付近の駐車場がない場合は、バスを利用する。 ・ 塾等の付近にバス停があれば、利用者は多いと思う。
箸中	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通弱者（特に高齢者）にとってはバス、電車は大切な移動手段であるが、日中の本数が少ないため、出かけるのに時間調整に苦労している。 ・ 旅行者が名所や遺跡などを巡回できる路線を作れば、桜井市をアピールできると思う。 ・ 奈良交通の運行本数を増やしてほしい。 ・ 土・日曜日に各地寺院、観光地を巡回できる路線を開設すれば、観光客が利用すると思う。 ・ 大宇陀、西吉野方面の活性化を共に考えなければならない。 ・ 中型バス、小型バスの利用促進を図る必要がある。 ・ 家の近くにバス停は無理と思われるので、公共交通には期待していない。
茅原	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 三輪駅はバリアフリー化されていないので高齢者（参拝者）は不便である。 ・ 電車では出来ない「バスならできる」ことを、人に優しい視点で検討してほしい。 ・ 参拝者を意識することで、観光などで収益も見込めるのではないか。 ・ 高齢になり自由に移動できなくなれば、高額なタクシー利用とならざるを得ない。 ・ 市民が公平にバス利用できるように考えてほしい。 ・ コミュニティバスを広範囲に通してほしい。 ・ 運行が早い時間に終わるから利用しにくい。 ・ 桜井駅までの便数が増えれば子供の通学にも利用できる。

芝	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今の利用状況であれば経営上苦しく成るため、車の小型化を考える必要がある。 ・ 路線バス等について、市町村の援助が必要でないか。 ・ 小型自動車以小廻り運行を行う。 ・ 公共公益施設等と大字を結ぶ路線をタクシー会社との協力方法を検討してほしい。 (定期券・無料券・回数券の採用) ・ コミュニティバスの運行路線はどのように決めているのか？ ・ 現在の奈良交通バスは不便であるが、路線バスを廃止するようなことにならないようしてほしい。 ・ 小型バスでよいので増便してほしいが、土曜、日曜、祝日は、季節によっては大型バスの方がよい。 ・ 高齢になった時はバスが利用する交通手段なので、桜井市内の運行本数がもう少し増えれば助かる。 ・ 現状の利用状況からすると、公共交通と考えねばならないか？ ・ 少数派個々対応とする方がベターではないか。 ・ 利用者が少ないのでバスの本数が少ないのか？ ・ 高齢者が利用しやすいバスを運行してほしい。 ・ 公共機関でと呼びかけられても、料金、時間などで利用しかねる。 ・ 子供料金の表示がないなど料金がわかり辛い。 ・ 夜の桜井駅からの利用者が非常に少ないので、ますます便数が減るのではと思う。 ・ 路線バスに拘らず、北、南地区へのコミュニティバスをもっと増やせないか。 ・ バスがあると心強く、ないと心寂しい。
大西	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線が限られているから、バスは不便というイメージになっている。 ・ 市北部（北西部）、市南部に、桜井市駅を起点に1時間に1本程度の循環バスを運行してはどうか。 ・ 市に費用負担ができないなら、県の問題として公共交通の維持を県（国）にお願いしていくしかないのではないか。 ・ 家の近くにバス停があれば少しは外出もできるのだが。 ・ 近くにバス停があり、午前・午後に各2回あれば、高齢者の買物、通院のための利用者が多くなる。 ・ 高齢者世帯では、バス停が近く、便数も適当にあれば買物、通院、その他で大いに利用する。 ・ 乗合タクシー等があれば助かる。
大泉	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院、スーパー、駅など目的に応じたバスを運行してほしい。 ・ 公共公益施設へはタクシーを利用せざるを得ないので、30分に1回程度のコミュニティバスを運行してほしい。 ・ 大泉西より三輪廻りで桜井へ行く路線運行を、週に1~2回でも良いので考えてほしい。 ・ 大泉郵便局一桜井駅通行するようにしてほしい。 ・ 巡回バスがあれば便利である。 ・ 不便な所に住んでいるので、一日に一本のバスでも、駅や買い物に行くために利用できれば嬉しい。 ・ 高齢になるとバス、タクシーが移動手段になるのが、常時の利用となるとバスが必要である。

三輪	22	<ul style="list-style-type: none"> ・ JRを廃止し、近鉄線を天理から桜井まで延長してもらえたら、大変ありがたい。 ・ 買い物弱者のため、山間部周辺のバス路線の拡充が必要である。 ・ 小型で乗り降りしやすく、手を挙げればどこでも止まってくれ、一見それとわかるコミュニティバスの運行が必要である。 ・ JRの本数がもう少し多ければと思う。 ・ 近鉄特急が桜井駅に停車してほしい。 ・ 桜井駅での近鉄とJRのスムーズな連絡がほしい。 ・ 三輪から桜井駅経由～済生会病院行バスを出して欲しい。 ・ 自転車と電車での移動がほとんどである。 ・ 赤字路線もあろうが、一人でも利用があればその人の気持ちを思いやり、廃線にしないで頂きたい。 ・ 現在のコミュニティバスでは利用しようと思っても利用できないので、高齢者等の利用のため、予定時間に確実に来る巡回バスの運行が必要である。 ・ 高齢者にはバスのステップの高段差が非常に辛い。 ・ 公共交通にお世話にならなかつたら生活し辛い。 ・ 済生会中和病院行のバスを運行してほしい。 ・ 市内循環バスを格安の値段で運行してほしい。 ・ 山手の方を優先してあげてほしい。 ・ 今のところ必要ない。 ・ 小型バスでもよいから、料金を安くして、1時間に3~4本に増やすことが必要である。 ・ 各鉄道の駅前で、電車の発着に合わせた運行が出来ればよい。 ・ バス停まで時間が掛かって不便であるので、気軽に乗れるバスが欲しい。 ・ JR桜井線の本数が増えれば、社会生活が便利になる。 ・ 小型バスによる増便で、利用者も増えるのではないか。 ・ 健康のために自転車、徒歩で移動しているので、自転車道も考えてほしい。 ・ 高齢者のために駅がバリアフリー化してほしい。 ・ バスは時間が読めず、電車との連絡が悪いので使いにくい。 ・ バスの路線図や時刻表などが簡単にわからない。 ・ 三輪大橋の信号を自動にしてほしい。 ・ 交通弱者のために乗合タクシーが考えられるが、サポート問題等があり、国からの支援がないと無理だろう。 ・ 自転車置き場代とバスの運賃が変わらないなら、バスを利用する。
金屋	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜井駅を中心にして名所旧跡を回る路線を設定し、県外の人々を呼べるようなまちづくりをお願いしたい。 ・ 今の交通形態で不自由を感じた事はない。 ・ 小型車で要所を巡る運行回数の多いコミュニティバスを運行してほしい。 ・ 若者・高齢者の運転が怖く、女性ドライバー・若者は運転中に携帯を使用している人が多い。 ・ 高齢者のために三輪駅のバリアフリー化をしてほしい。 ・ 利便性の面から、バスがマイカーにとって代わることは望めないが、生活密着型でホームセンターやスーパー等を巡回するミニバスがあればよい。 ・ バスが運行していないのでタクシー利用で対応しているが、経済的負担が大きいので、ぜひバス運行してほしい。

<p>栗殿</p>	<p>20</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜井市内の寺社、遺跡、古墳、仏像、グルメ向けにテーマ毎の周遊バスがあればよい。 ・ ディモンドタクシーを利用しているが、運行日程と合わない場合があるので、小型バスが運行していればありがたい。 ・ 桜井市の規模、観光資源の状況からすると、観光施設や公共施設を巡回するバスを運行は難しい。 ・ 市民への行政サービスとして赤字は割り切って、交通弱者の市民が公共公益施設や商業施設等の巡回バスを運行すればよい。 ・ シリ貧の桜井市を活性化するには観光しかないので、JR 桜井線にイベント列車運転等の対策が必要である。 ・ 弱者に優しい桜井市が理想であり、病院・役所への利用しやすいバスがあれば、老人・不自由な人は助かると思う。 ・ 桜井市の観光地を回る周遊バスなどシーズン（桜、紅葉の時期）だけでもあればいいと思う。 ・ 公共交通の改善も大切であるが、駅周辺、特に南口、商店街のゴーストタウンを何とかする必要がある。 ・ バス停に運行情報を示す掲示板があれば便利である。 ・ 日常生活に必要な場所へはほぼ徒歩で行けるためバスの必要性を感じていない。 ・ バスが必要な人もあるので廃止はできないが、運行にかかる経費を必要最低限に抑えるべきである。 ・ コミュニティバスの行先が判りづらい。 ・ 近鉄桜井駅に特急停車!! ・ 万葉まほろば線の複線化!! ・ 高齢者用にシルバー料金を設定すればよい。 ・ 高齢化が進み、近くにバス停があっても単独で乗降できない人が増えるので、介護者の同乗を認める等のバスの形態を変える必要がある。 ・ 運行時間を拡大し、土日祝祭日も運行する低料金で気軽に乗れるコミュニティバスを増やしてほしい。 ・ 中和幹線沿いにバスを運行して欲しい。 ・ 辻本書店横国鉄踏切の改修をお願いしたい。 ・ 現在の利用が少ないからといって公共交通を減らすことは市のためにならない。 ・ コミュニティバスのコースを済生会病院から総合庁舎前を経由して税務署行とすれば利用回数を増やす。 ・ コミュニティバスの乗客が少ないと思うが、設定ルートの間違えているのではないか。 ・ バスの運行は 15 分に 1 本程度ほしい。 ・ 老人の方に対する料金の割引。 ・ JR の便数増加。 ・ バス料金の値下げ。 ・ 桜井駅にも特急が停まってほしい。 ・ バス料金を値下げしてほしい。
<p>上之庄</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜井より中和道にて檀原駅方面に行く公共交通が有ればいい。 ・ バスの運行時間を遅い時間まで延長してほしい。 ・ 通常のバス運行は中型などを効率的に運用してはどうか。 ・ マイカーがあるので利用しない。 ・ 莫大な資金を投じてバス路線やバス停の増設・増便をするより、高齢者にディモンドタクシーの補助チケットを出したりする方が良い。 ・ バスの利用者の減少による路線の廃止や便の減少によって利用者が少なくなっていく悪循環は仕方ない。 ・ ディモンドタクシー等にして、相応の利用者負担を求めなければならないと思う。

川合	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が減少しているので運営は大変だと思うが、将来の自分を考えれば、バスが無くては困るので、できるだけ能率的に運行し、市民の足になってほしい。 ・ バスの利便性はマイカーに及びべくもないが、増発、料金の定額化を図れば打開できると思う。 ・ バスの小型化、広範囲でのバス停の増設、料金の値下げをすれば、利用し易いのではないか。
戒重	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近くにバス停があり、スーパー、ホームセンター、とれとれ市場行きがあれば利用する。 ・ 今までディマンド型タクシーがある事すら知らなかった。 ・ マイカーに乗れる間はこのままで行く。 ・ JRの1時間当たりの本数が増え、JR高田駅での王寺、なんば方面行との連絡がよくなれば便利になる。 ・ 高齢者はバス利用しないと移動できなくなり、バス運行がなくなると困ると思う。 ・ デマンド型乗合タクシーがある事を知らなかったし、利用方法も、どこから乗れるかも知らない。もっと広報をして欲しい。 ・ 桜井駅拠点バスは循環させて欲しい。 ・ 高齢になったら利用したいが、均一料金で15分毎にスーパーや病院、市役所、銀行等を循環するバスであってほしい。 ・ ルートによっては土日運行も必要であるのではないか。 ・ バスを運行している事すら知らなかった。 ・ 停留所の立看板にルート図は書けないか？ ・ 桜井市に引っ越して20年になるが、バスには乗った事がなく、バス代も知らない。 ・ 高くつくので家族での外出は公共交通を利用しない。 ・ 戒重辺は特にどこに行くのも不便なので、バスを通すようお願いする。
新屋敷	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徐々に高齢化しており、マイカーを利用できない人も増えてくるので、受診、買物等に必要な公共交通はぜひ充実してほしい。 ・ 高齢化が進み、マイカー、自転車、徒歩などが無理となってくるので、駅や病院、学校までのように遠方に行くためにバスが必要だ。
東新堂	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大通りだけではなく中道にもバスが来てほしい。 ・ バス停が、どこにあるかよくわからない。 ・ バス停及び運行時間が会えば利用したいとは思いますが…。 ・ バスの採算が合うかどうかの問題があるが、土日の観光路線を充実させて観光客の誘致を考えた方がいいのではないか。 ・ 公共施設、買物、病院、駅を結ぶ市内の循環バスは賛成。バス停以外で手をあげたら停まる交通機関なら使う人もあると思う。 ・ 桜井の西側（戒重、東新堂、大福 etc）は車がないと移動ができず、バスの路線が檀原線や田原本線があれば便利である。 ・ タクシー利用の多い区間を調べると、本当に必要な路線がわかるのではないか。 ・ 市が赤字負担してまで利用者少ない所に無理にバスを走らせる必要はない。 ・ 老人になれば病院行き専用のバスはあった方がよい。 ・ 通勤に関しては、駅までが遠いと送迎しなければならないので、バスがあったら良いのと思う。 ・ マイカーで送り迎えしてもらおうのでバスには乗らない。

大福	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「マイカー」と「公共交通」を同列に捉えることはできないが、一人一人が知恵を出し合っていて、早急に解決しないといけない問題でもある。 ・ 外出することは少ないが、自家用車・近鉄・タクシーを利用している。 ・ 高齢化が進むと、買物や病院へ行くのに、安くて本数があるバスが近くを走っていたら利用する人はあると思う。 ・ 大福方面も循環バスが通れば利用したい。 ・ もう少し路線が多かったら利用したいと思うが、鉄道利用してもその先のバスが無くて不便だと感じている。 ・ 市の財源を立て直してからしてほしい。 ・ 無駄な職員を考えてほしい。 ・ 桜井をもっとアピールして欲しい。 ・ 大福に引っ越してきたばかりだが、周辺でバスを見かけず、バス停も見当たらない。非常に不便なので、バス運行を強く希望する。 ・ 携帯電話のサービスで、運行情報等を知らせるシステムを導入してほしい。 ・ バスの路線案内図があれば便利で利用するかも知れない。 ・ バスと店舗や団体が協力して、バス利用者には特典付きの企画をすれば乗客も増えるのではないかと。 ・ 中和環線・国道 165 号線に桜井⇄榎原のバス路線を開設してほしい。 ・ 桜井駅⇄石舞台線の本数を増やしてほしい。 ・ 観光客誘致を図るため、桜井の歴史的遺産を巡るバス路線を開設する等の対策を講じてほしい。 ・ 竜吟荘の施設を充実すれば高齢者が気軽に利用できる足の便が必要である。 ・ バスを小型化（マイクロバス）して経費を安くするようにする。 ・ 駅から遠く、高齢者の多い地区には時刻表を配布する。 ・ 基本的には民営で良いのではないかと。 ・ 安く利用できる「福祉タクシー」の導入を図る。 ・ 桜井市西部地域はバス路線が無いので、コミュニティバスの路線を新設してほしい。 ・ 笠地区、談山神社（名所）等に定期的に運行があればよい。 ・ 本数も少なく中途半端な状態なら、今までどおりで良い。高齢者の意見を聞いてほしい。 ・ 子供の通学や塾通いや高齢者のためには身近にバス路線が整備されていることは大変ありがたい。 ・ 高齢になった時に安心して身近に公共交通が利用できる体制が整っていることは理想的な社会だと思う。 ・ 大福地区もコミュニティバスを運行と中和幹線道路の運行を望む。
西之宮	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所ではバスは利用しない。 ・ 桜井駅から明日香方面にバスで楽に行けるので、大いに PR したら良い。 ・ 平日にも便をふやしてほしい。 ・ 生活の中心を榎原市でまかっているので、桜井市側にはあまり行かない。 ・ 大福駅にも香久山駅にも遠いです。（駅迄約 15 分強かかる） ・ 市内循環バスが頻繁にあり、自由な場所での乗降が出来るようにしてほしい。 ・ 高齢化とともに公共交通が必要と思うが、高齢者向けの施設に対するアクセスは民間主導をメインに、市と民間分担によって最低限の提供で止める方が良い。 ・ 乗ることがないので、バスを利用することがイメージできない。 ・ 交通手段がない高齢者にとっては、家の近くにバスが運行されていれば有難く、本数が多ければ利用しやすい。 ・ 国道・県道・市道の工事に時間が掛かりすぎるので、スピーディーにすべきである。 ・ 桜井の多くの名所を市民がバスを利用して出掛けられる機会を多くしてもらいたい。 ・ 買い物難民等の弱者が増えているので、出来る範囲で、コミュニティバスや、ダイヤモンド型乗り合いタクシー等を効率的に運行させてほしい。 ・ 三輪神社、長谷寺の観光地をもっと利用して、人が集り、お金を落す施設を企画してほしい。

桜井	31	<ul style="list-style-type: none"> ・ 100円程度で公共施設を巡回するコミュニティバスなら利用するかもしれない。 ・ 市内を巡回する小型バスが頻りに走っていれば、高齢者が利用でき便利である。 ・ 車に乗っているのに、バスを利用する事はまずない。 ・ 税金で高齢者の為に公共施設や医療施設へ行くバスは考慮してもよいが、保養施設へ行くバスに税金を使うべきでない。 ・ 高齢になれば公共機関に頼るので、バスの本数を増やし、公共施設の行先を考えた路線設定をしてほしい。 ・ 便利な場所に住んでいるのでバスは利用していないが、高齢の方や不便な地域には必要であると思う。 ・ バスで名所を巡るコースがあればよい。 ・ 交通を整備する前に仕事ができる場所を増やしてほしい。 ・ バス停が近いが、平日昼の時間帯に運行していないので利用はできない。 ・ 利用状況からみて、コスト的にはマイクロバスでも十分対応できるのではないか。 ・ 西と北へ行くと途中で桜井駅があり、必ず乗り換えになるので不便がある。 ・ 車がないので公共交通を積極的に利用したいが、バスの本数も少ないうえに商業施設への利便性が悪く、大泉方面にはバス路線がないので利用の機会がない。 ・ 今はバスを利用していないが、高齢になればバスを利用する事も増えるので、バス路線を残して欲しい。 ・ 桜井駅を最終駅として病院、市役所、スーパーマーケットなどへ直接行ける乗り物を増やす。 ・ 桜井駅への直通バスの便数を増やす。便数が少なすぎる。 ・ マイカー禁止デーを設ける。 ・ バスを小型化して狭小道路への進入を可能とし、便を増やして料金を下げる。 ・ 公共交通(特にバス)は無くしては老人、山間部の人達にとっては困るので、利用する事が一番大切。 ・ 市役所の通勤は、マイカー利用をせず必ずバスを利用する。 ・ 行きたい所へのバス停がない。 ・ バスで行くより車の方が早い。 ・ 駅に近いので徒歩で行けるし、遠い時はマイカーを利用する。 ・ 歩くのが困難になれば買い物や駅へはバスで行きたいので、近くにバス停が欲しい。 ・ バス路線や本数が十分に整備されていれば利用するかも知れないが、中途半端なものであれば、余程の事が無い限り、利用する事はない。 ・ 過去に利用していたバス路線が廃止されることは寂しいが、税金を使って継続するという考えではない。企業のラッピングバスとして広告費を徴収して運行することはできないか？ ・ 市役所から桜井市内及び交通の便利の悪い所へのシャトルバスを出してほしい。 ・ 全国の先進事例として視察に来るような水車発電による電動三輪車を観光タクシーとして走らせる。 ・ 公共交通の拠点として道の駅を位置付けて、マイカーは同所に駐車し、自転車・バス・タクシー・三輪車・人力車を利用してもらおう。 ・ 自家用車を持っていないわが家にとって、バスをはじめ公共交通は「足」であり、市民にとって「便利」な交通機関があれば、もっと行動範囲が広がっていくと思う。 ・ マイクロバスや小型を増便して運行する。 ・ 公共交通は市民にとって必要な交通手段であり、コスト、利便性を確保するのは困難だと思うが、知恵を出し合いながら便利になっていくことを望んでいる。 ・ 桜井駅～談山神社行きのバスが30分に1本くらいあれば利用したいが、1時間に1本では不便である。 ・ イオン、市役所、オークワ、ヤマト等の主要場所に一定時間に停車し、運賃は100円程度の市内循環のマイクロ路線バスがあると便利である。 ・ 乗合いタクシーの利用とか、10～20人程度の定員のマイクロバスの利用が考えられないかと思う。 ・ 乗合タクシーやコミュニティバスを安くしてほしいが、市の財政に負担がかかり実現させるのは不可能であり、存続するのも難しいのではないか。 ・ 高齢者社会に向けて、自宅付近→駅、医療機関、福祉施設、公共施設(公園等)へのバス運行の必要度が大きくなるか、よく見極めた施策が必要である。
----	----	---

谷	20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜井飛鳥線のヤマト桜井南店付近にバス停をつくってほしい。 ・ 市内の移動は基本的に徒歩を心がけているが、買物帰りの荷物が重いときは利用したい。 ・ 最寄り駅へは徒歩で行けるから、バスは利用する必要がない。 ・ メリス塚線の道路拡幅工事が終了すれば、桜井駅からのバス路線を開放してほしい。 ・ 乗用車とバスとの対行が困難な箇所があり、小学校の通学路も道が狭いので交通安全対策を講じてほしい。 ・ マイカーと徒歩で満足している。 ・ 観光客用にバスをもっと便利にすればいいと思う。 ・ 駅前通り(大和信用金庫の所)にバス停に止まっているのは見た事がない。 ・ 高齢者が増えるので公共交通をしっかりと位置付けてほしい。 ・ 赤字ばかり叫ばず、研究して利用しやすくすればバスを利用するようになる。 ・ バス停以外でも乗降できる市内循環バスがあればいいと思う。 ・ 巡回バス、直通バスがあれば知りたい。 ・ 自動車の運転ができなくなれば利用したい。近くにバス停があればさらによい。 ・ もう少し歳を取ったら、少しは利用すると思う。 ・ 高齢福祉センター迄のバス料金が桜井駅より倉橋までが 270 円で高過ぎるので、往復代を考えると利用しにくい。 ・ かつて利用していた高齢者福祉センターのバスと浴場が廃止になって久しいが、早く復活して欲しい。 ・ 自由に徒歩が不可能なため、近くにバス停があれば助かる。 ・ JRの踏切が長すぎる。 ・ 桜井イオンと桜井駅車側の歩行者分離信号はいらないと思う。 ・ 通勤、通学が集中する時間に限り、スクールバスの様なものがあれば利用する人が多いと思う。 ・ 利用したい人のためにも路線別の停留所及び料金等詳しく書いた図表を配布してほしい。 ・ 体の不自由な人々のためにバス等の交通手段を減らさないようにしてもらいたい。
河西	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近鉄特急を桜井駅に停車させてほしい。 ・ 高齢者の一人暮らしが多くなってくるのでコミュニティバスの必要性が重要となってくるので、安心して住めるように頑張ってもらいたい。 ・ 現在は不自由を感じないが、将来的には市内循環マイクロバスがあればいいと思う。 ・ 多武峰線は桜井駅に着くのが 7 時で、本数も 1 時間に 2 本位では、通勤通学でほとんどの人が利用しない。親が駅まで送迎するのはガソリンの無駄遣いと交通渋滞になるだけである。 ・ 現在の走っている区間や時刻表を分かりやすく全世帯に配布して欲しい。 ・ 現在は車の運転で不自由はないが、今後は駅や買い物のためにバスが近くを運行していれば助かる。 ・ 最低 1 時間に 1 本という運行を希望する。 ・ 高齢者のために雇用につながるコミュニティバスの拡充をお願いする。 ・ 近鉄特急が朝夕数便でも桜井に停まるように頑張ってもらいたい。 ・ バスの便数を少しでも多くして欲しい。
上之宮	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所・保健会館・駅など必要最低限のところへの路線はなくさない方向で検討したら良いのではないかな。 ・ 高齢になったら、駅や買物に行く時にどうなるか心配だ。 ・ 将来のため近くにバス停が出来ることを希望する。 ・ 家族全員バスは利用していない。
浅古	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ バイクに乗っているが、便利なバスが多くあればいいと思う。 ・ バスは直接目的地まで行けないので乗らない。 ・ 時間に合うのがないのでマイカーを利用するので、時間帯に小型バスにしても本数を増やしてほしい。 ・ 通勤・通学・観光の面でも有効な通勤時間帯の特急の停車は必要である。 ・ 均一 100 円で、スーパーや近鉄桜井駅まで連れて行ってほしい。 ・ 京都市内の様に利用したい時にすぐ乗れる事。

阿部	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 15分に1回バスが来る状態なら利用すると思う。 ・ 公共交通を考える前に市内の道路整備を考えるべきだと思う。 ・ 市役所の前だけは広いが、その前後は急に狭くなって自転車が通りにくく、危険な場所も多い。 ・ 道路整備ができてからのアンケートではないか？ ・ 自治体やスーパーなどが小型のマイクロバスなどを住宅地の中にまできめ細かく路線を張り巡らせて、乗車賃も100円位に設定しているのをテレビで見るが、将来の事を考えると不安になる。 ・ 桜井情報高の近くに住んでいるが、運転できない年齢になると安倍駐在所辺りにバス停があり、桜井南口駅まで行くことができれば電車に乗るのに便利ではないかと思う。 ・ ディアモンド型タクシーと横文字で書かれると理解しにくい。()記で和名にすれば親切で思い遣りがあって、よくわかると思う。 ・ 高齢者には必要かと思うが、運転できる方には不必要だ。 ・ 近鉄桜井駅の南側からの乗車。 ・ 元気に歩けるので公共交通、特にバスなどは利用することはないが、歩くのが億劫になったらバスを利用するだろう。その時は本数がもう少し多ければと思うかもしれない。 ・ たまに町を走行中のバス(コミュニティバス含む)を見るが、ほとんど乗っておらず、採算が取れているのかと思うが、やっぱりお年寄りの方には必要なだろう。
吉備	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足が悪くて、あまり長くは歩けない。 ・ 毎日利用する訳ではないのでバスの路線を通してほしいとはいえない。 ・ 時間が正確であってほしい。 ・ 運転間隔が2回/1時間位は欲しい。
安倍木材団地	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヤマトの前にバス停があれば、バスは利用する。 ・ マイカーがあるので興味がない。 ・ 何時発等時間にしばられるのが嫌。 ・ バス運行の時間帯が観光客に特化した時間帯になっているために、市民向けのサービスとなっていない。 ・ 通勤費としてのバス代が出るが、出勤の時間帯にバスがないため必然的に自転車通勤となってしまう。
高田	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用するのはマイカー・自転車のみ。 ・ 道路の整備が必要である。 ・ 自宅近くにバスが運行されれば、家族の通勤、通学、通院等に利用する。 ・ 奈良交通のバス停は自宅から遠いので、高田を通る乗り物があれば助かるが、いまのところマイカーなので不便は感じていない。 ・ 利用するバスの運行時間帯を6~23時位までに広げて頂きたい。 ・ 通勤、通学に利用しやすい住宅地を巡る循環バス(桜井駅~安倍~浅古~桜井駅)を運行してもらいたい。
生田	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田舎に交通の便を良くし、高齢者が自由に出入れる様になればよい。 ・ 通勤・通学の時間帯に生田⇄桜井駅の運行を増やしてほしい。1日数本では悪循環でどんどん利用客が減る。

橋本	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月～金に3本、土日休に6本と生活バス路線でなく観光バス路線である。 ・ 安倍校区はバスが必要である。 ・ 桜井初瀬線(月～金)7本、多武峰線8本(コミュニティバス)に対して、なぜ桜井飛鳥線が3本なのか理解に苦しむ。奈良交通独自の路線のためか？ ・ 昭和47年から平成10年迄は1日12本走っており大変便利であったが、最低土日休の6本あれば便利である。 ・ コミュニティバスには補助金が5000万円程出ていると聞いているがどの様に利用されているのか。 ・ 平成27年には橿原市にある農業総合センターが農台に移転(転員50名程度)増々利用度が増えることも判明しており利便性を上げる必要がある。 ・ 桜井市は桜井駅のために南北が分断されバス利用が不便である。唯一南北に通じているバスは朝倉台線であるが、①イオンから済生会迄バス停が無いため利用度が低い。②イオンを左折、戎重北口で降り(バス停の問題があれば作りやすい所に作れば付近の人は済生会が利用できる。③済生会から桜井南口へ南口から社会保険所前を通り踏切を渡り市役所の方向に行けばよく、銀行病院商店と利用箇所も多いので踏切を広げれば更に良い。④バス停を作るのに切込の問題・金の問題・省庁の許可と課題は多いが桜井発展のため努力する必要があると思う。 ・ 交通弱者の買い物や外出は、道のりも遠く歩行で目的の場所に辿り着くことがとても難しく、道路を歩きにくくて、とても危険である。 ・ 朝夕の時間帯の運行を増やし、近くのバス停から乗れるようにして、バスをもっと身近な乗り物にしてほしい。 ・ 桜井市内を回るバスや橿原市(大和八木駅)方面、(奈良医大方面含む)路線があれば利用する可能性がある。 ・ 安部から橋本を経て奈良医大方面、高田バイパス方面に通っている道は交通量が多いのに歩道がなくて大変危険であり、バスも通っておらず近くのバス停まで非常に遠い。どのようにバスを利用すれば良いのか。マイカーが無ければ不便な町である。 ・ 近所にバス路線を通してバス停を作って欲しい。 ・ 1日3便しかないので、通勤時間帯に増便し、終電時間まで運行して欲しい。
池之内	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 池之内は桜井市の西端なので重要視されていないようで、何においても不便である。 ・ 池之内も高齢化が進み、いつまで運転が出来るかと不安を持つ人が年々増加している。少しでも公共交通が利用できればありがたい。 ・ 毎日行っているパトロールの市役所車両に便乗させてもらうことはできないか。市役所職員は仕事があるので無理なら、シルバー人材を利用すればどうか。
山田	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便数を多くしてほしい ・ 奈良市、橿原市など人口の多い町などでは市内循環バスがあるが、桜井市でもあれば便利だと思う。
栗原	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 値段が安価だと利用する。 ・ 高齢者世帯はバスがなくなれば買い物や通院もできないので、日常生活に支障のないように頂きたい。
倉橋	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤等に利用できなくなるので、奈良交通桜井・菟野田線が廃止にならないことを望む。 ・ 便数が少なく、利用したい時間帯に運行していない。 ・ コミュニティバスを最寄りのバス停につくってほしい。 ・ 夫婦とも介護タクシー利用している。
北音羽	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ もうすぐバスを利用となるが、駅、病院、買物に行けるバスを確保してほしい。
今井谷	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通院のためのバス路線を駅、病院と各地域を巡回するバスは無理か？
南音羽	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小型バスにして神社仏閣巡りなど、観光巡りに力を入れてほしい。
八井内	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小型バス(マイクロ)等により便数を増やす事 ・ 桜井駅を中心にして、市内の大きな施設に右と左回りに巡回し、20～30分で乗り繋げればよい。 ・ 市内の循環バスは100～200円で目的地にいければと思う。
飯盛塚	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山間部に住んでいるため外出はすべてマイカーであるが、もしバス等を利用するとなれば、高齢になるにつれ買い物の荷物、歩行距離、その他問題が多々出てくる。
多武峯	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢で独居生活なのでマイカーがない。せめて1時間に1本でもあればありがたい。

<p>忍阪</p>	<p>9</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 独居老人や高齢者家庭などでは公共交通に頼らざるを得なくなるので、バスを小さくする、車椅子でも利用しやすくする、老人がよく通うだろう病院、スーパーの便を利用しやすくする等、考慮頂ければうれしい。 ・ この意向調査はバスを利用する事が前提であり、有効な調査結果は来ない。紙のムダと思う。 ・ 平素利用者の少ない路線に、ワンボックスカーの7人～9人乗車出来る車両を運行して、低料金と回数を増やしては如何か。 ・ 今は二人共マイカーを運転するが、いずれバスのお世話にならないといけないと思うが、今その時ではないので・・・。 ・ 桜井市は「日本の古代史の本場」であり「歴史(歴史に詳しい女性)」を車掌にして、普通の乗合バスにもガイド代わりにするなどの手法はあると思う。 ・ マイカーを持っているのでバスを利用することは全くないが、近くにバス停があるので、年をとったら病院に行くのに利用するかもしれない。 ・ 循環型のバスを当該路線に何台かを走らせる形にしても良いのではないか。 ・ 観光客がゆったりと観光してもらうために、シーズンなどはバスの台数を増やすことを考えてもよいのではないか。 ・ 高齢で一人暮らしなので、バスがあると助かる。 ・ 今は休日の運行がないので、外出できるように運行してほしい。 ・ 小さい車で1時間に2本位運行してほしい。 ・ 市東部や南部の交通過疎地では、殆んど自家用車により移動しているので、バス等を配備しても利用拡大が図れるとは限らない。 ・ 今後の超高齢化社会を迎え、交通弱者に対する対策の充実を図る必要があり、市の財政状況からは厳しいが、福祉タクシーチケットの利用対象者他補助金等の拡大が図られれば望ましい。 ・ 奈良交通に補助金を出して路線確保を図るよりも、利用率20%相当でもいいからディマンドタクシーなどの拡大を図る方が better ではないか？！
<p>赤尾</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政難で利用の少ない路線が廃止になるのは仕方ない事だと思うが、バスに代わる手段がタクシーになれば、出費がかさみ不便なうえに経済的負担増になるのも問題だと思う。 ・ 市の財政負担で重荷になっているようなら、バスの運行を軽減しても良い。

外山	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス停まで距離があり、バスが通過したのか不安で待てられないのでマイカーを利用する。将来的には公共交通を利用しなければならないが、買い物は徒歩で、近くのスーパーをと考えている。 ・ 事情により徒歩が困難な時は駅までタクシーを利用しているので、バスが通ればぜひとも利用したい。 ・ バス路線を見直し、通勤に利用しやすく、買物等に行きやすくするために、地域毎の市内循環型も考えていいのではないか。 ・ 1日に1本2本のバス路線では、ただ単に「バスを走らせています」というパフォーマンスにしか見えない。 ・ 80才前後になれば必然的にバスを利用しなければならないので、コミュニティバスは必要だと思う。 ・ もっと緻密な路線がほしい。 ・ 自転車置き場が終電まで営業していないのはおかしい。 ・ バスは遠方に住んでいる方の大事な足なので多少赤字でも補助金を出してあげて営業して欲しい。 ・ 桜井市は観光地が散らばっているのでバスがなくなると困る。 ・ 駅から徒歩30分以内に住んでいる者はバスに乗るよりも歩く方が健康的に良いのでバスはいらぬ。 ・ コミュニティバスが走るコース、乗り降りができる場所等を知らせてほしい。今後コミュニティバス等を利用したいと思う。 ・ 石油の個人消費を減らすのにも必要と思う。 ・ 子供が小さいうちは不便なのでマイカー利用だが、大阪に行く時は電車とバスを使う。バスも10分ごとに来るので、時刻も調べる必要もなく便利だ。 ・ マイカー利用であるが、橿原のイオンモールへ行く時は八木駅からバスを利用しており、桜井からのバスがあれば利用する。 ・ バスは料金が高いというイメージがあるので安くしてもらいたい。 ・ 電車は利用するがバスは利用しない。 ・ バスの運行状況が周知され、身近に感じ、簡単に利用できれば、マイカーの利用も減り、環境にも良いのではと思う。 ・ 路線や便数を増やしても、利用客がそれなりにあるのか疑問である。 ・ 現在は運転ができるのでマイカーを利用しているが将来、高齢になって運転ができなくなるとバスの利用をしていく。買い物、病院等で。 ・ バス本数が少なすぎ。 ・ 一定料金。 ・ 主要道路はバスが通っているが、狭い道も通るなど高齢者に優しい運行をお願いしたい。 ・ バスの時刻表を市政だよりに掲載してもらえれば、運行状況が分かり利用しやすくなると思う。
黒崎	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本数増加。 ・ 昼間は乗客が少ないのに大型バスが走っているが、少ない時間帯は小型バスにすれば経費も抑えられ、便数を少しでも増やす様に出来るのではないか。
脇本	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝倉では急行が止まらないのでマイカーで桜井駅へ行く場合が多いが、飲酒運転が出来ないので桜井駅へ行くのにバスがあれば便利。 ・ 土祝日にも通常の運転をしてもらいたい。 ・ オークワのバス停西行にも作ってほしい。

慈恩寺	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜井東中へ通学の際、行き帰りの本数が少なく困った。 ・ 三輪の里から桜井駅・済生会病院までのバスがほしい。 ・ 大勢の人が利用しやすい様に時間の間隔等を考えて、市民のために第一に公共交通を考えてほしい。 ・ 無人バスがよく走っているが、無駄な税金を使わないようにバスの小型化を進めてほしい。 ・ 今の時間帯では利用する人は無いと思うので、利用する人の年齢を考え、足元の低いバスで便利になったなあと感じる日が、早く来ることを心待ちにしている。 ・ バスが大きすぎるので、10人乗りくらいのバスを回数多く走らせてほしい。 ・ 朝夕の通勤通学に使いたいので、駅北口から城島小前通り朝倉か長谷方面にバスがほしい。 ・ 低い料金の市のタクシーを求める。 ・ 乗り合い小型バスの様なものはどうなのか？ ・ 高齢者のためには必要不可欠なインフラであるので、出来るだけ廃止や本数の減少は避けてもらえる運用をお願いする。 ・ 急行が停まってほしい。 ・ いつか使うや、いずれ使うという意見は無視して、本当に必要な公共交通を準備してほしい。乗らないバスは一旦白紙に戻してもいいと考える。 ・ 現在のところ、車を利用した方が全てに便利だと考えている。 ・ 不用。
竜谷	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私たちのような本線から奥へ入りこんだ大字では公共交通とは無縁である。飲酒等したときに頼れるのはタクシーだけ。 ・ マイクロバス程度で低床、姿、カタチが違う、ヨーロッパの都市にあるような、乗って楽しい車両に仕上げたコミュニティバスがあればよい。

朝倉台	34	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝倉駅より電車で病院、買物をしているが、コミュニティバスのスーパーオークワへの行きが停まらないので、停めてほしい。 ・ 現在運行している各路線の利用状況を調査し(特に日常生活必需品等確保のための足を求めているであろう地域の高齢化問題等も勘案)、利用率、運行価値の低い路線は減便或いは廃路とし、高いところはその分増便する等々見直しを検討してほしい。 ・ コミュニティバスを利用してオークワやとれとれ市場へよく行くが、朝倉台線往路は停車しないのでオークワの近くに停車するようにしてほしい。 ・ 日常マイカー利用のためにバスはほとんど利用していないが、鉄道の利用は多い。 ・ 交通手段がなければ郊外に高齢者は住めないことになってしまうので、税金を投入しても、ある程度の公的バス網の整備は必要だと思う。 ・ 朝倉→桜井路線で、オークワ前に停車できるようにする。 ・ 奈良交通のみのバス運行ではなく、市営等の多角的な運行方法を考えるべきで、市内の交通(巡回)について参考となる他の都道府県の状況を参考にすべし。 ・ 車の運転を止めた今、せめて買い物難民にならないようにと願うばかりである。 ・ 予算的に厳しい現実もあると思うが、より充実したものに。 ・ 将来的にはバスは必ず必要になります。回数が多くバス停を多くしてほしい。 ・ 近鉄朝倉駅着・発の時刻にあわせて奈良交通バスの運行をしてほしい。 ・ 高齢者に応じた整備を充実させ住みよい街にすると公共交通も利用していくと思う。 ・ 時折目にするバスには乗客はほとんど居ない様であるが、高齢者が多くなり廃線にすると困る人も年と共に多くなるのではと思う。 ・ 料金が高いので、バスを利用するよりマイカーになる。 ・ デマンド形式を考える必要がある。 ・ 朝倉台も老人が増え、移動手段としてバスは必要である。日常の買物や公共公益施設の運行、時間帯を検討するとともに本数も増やしてほしい。 ・ 高齢者の足の便は赤字になっても多くしてほしい。 ・ 高齢者には鉄道駅や買物先を結んでくれるバスが必要で、少し時間がかかっても、目的地に行ける巡回バスが定時間に運行していれば利用すると思う。 ・ コミュニティバスの最終の時間がもう少し遅くまでほしい。 ・ 利用者の高齢化に伴い、交通単独ではなく福祉事業の一つとして考える必要がある。 ・ 桜井市の強みである観光地を生かすべく「運行時間帯」「運行コース」「料金」を吟味して、観光客も利用しやすくして乗客数を増やす事は可能ではないか。 ・ 費用対効果も検討して本数や料金を決められていると思うが、朝倉駅前発のバスが2台停車していることを良く見かけるので、運行計画の見直しをすべきではないか。 ・ 交通弱者にとって公共交通は必要なので、公共交通はもっと充実させるべきと思う。 ・ 朝倉は坂が多いので、買い物等に利用しやすくするためにバス停を多くしてほしい。 ・ 近鉄朝倉駅に急行停車するよう考えてほしい。 ・ 現在はバスとマイカーを併用しているが、将来はバス利用をしたいと考えている。 ・ 桜井近郊の寺社仏閣を回る観光バスを出し、案内、説明する人を付けて観光客を増やしたらどうか。(土日祝)地元の人は割引で。 ・ 地方においてバス路線は無くてもならない交通手段であるが、運賃が高すぎる。 ・ 近隣の市ではコミュニティバスは低料金で利用者も多いようであるが、現状の運賃では利用者が増えるわけではない。 ・ 市民生活に重要な思いきった施策を打ち出し、安心してだれもが利用しやすい市民の足としてサービス向上に努めていただきたい。 ・ 大都会ならともかく、桜井のような小さな地方市での公共交通がペイして運営される条件はほとんど皆無ではないか。 ・ 人口が少ない所へは市のタクシー制度を用い、朝倉や阿倍など人口はある程度狭い範囲に集まっている所へはバス増便してはどうか。 ・ 子供・高齢者等の交通弱者にとって便利な町であるためにはバスは幅広い時間帯に走らせ、より多く必要である。 ・ 朝倉台にバスが運行されているが、停留所が片寄っており利用しにくい。 ・ 高齢化社会になり、公共バスは絶対に必要なので、コミュニティバスの本数を減らしてでも存続してほしい。 ・ 奈良市民には老人無料バスがあるが、桜井市民にはない。 ・ 便数が少なくなれば利用者は減少する。
-----	----	--

吉隠	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今まであったバスが無くなり大変不便で、与喜浦まで来ているバスを吉隠まで延長してほしい。 ・ 高齢者は歩いて行くか、急ぐ時はタクシーを利用するしかないなので、午前1往復、午後1往復のバスを何とか考えてもらいたい。車が多いため、歩くのも危険なので困っている。 ・ 納税者がその利便性を平等に享受できればよいが、不公平さができるのであれば、廃止という事も止むを得ないかなと思う。 ・ 料金が安くなるか、乗合タクシーがあれば検討したい。必要な時間帯の本数が少ないので、利用したくてもできない。 ・ バス路線を提供もしていないのに、こんなアンケートを送らないでほしい。どうせバス路線を設定する気もないであろうから。
初瀬	20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線バスの確保は大変なご苦労と思うが、利用者の減少から路線の縮小は止むなしと考える。 ・ 高齢者は買い物と病院通いに困ることが多いので、買物はスーパーや店が対応（電話注文や車販売）し、病院通いは地域単位で市バスの提供を考えてはどうか？ ・ バス路線があればうれしい。 ・ 買物と通院でバスの往復ができない。 ・ 交通手段としてマイカーと電車しか考えられない。 ・ バスの便を多くすれば乗車人数も増すと思う。 ・ 長谷寺参道に小さなバスでもいいから通してほしい。 ・ 初瀬市内のみバスの運行がないが、他地区では老人の家に小型バスを出して通院と買物に助力がある。協力者がほしい。 ・ バス民間事業者は利用客の減少から廃止路線が生ずるのは当然なことであるが、交通弱者に対する公共交通の充実を願いたい。 ・ 公共交通対策は福祉・福利厚生対策であり、限りある財源ではあるがその充実を願う。（福祉政策は金がかかって当然である、それが福祉だ。） ・ 環境のクリーンさを考えれば公共交通が最適と思う。 ・ 料金が高くなってから乗客がたくさん減っている。 ・ 高齢者になるほどバス利用が大切なので、狭い道でも走れる小型バスを運行してほしい。初瀬参道筋に是非バスの運行をお願いしたい。 ・ 自家用車を各自所有している時代にバスで買物など出来ないと思う。 ・ 高齢化に伴い、主要病院行きは是非運行を望む。 ・ 停留所以外にどこでも乗降できるようになればありがたい。 ・ 車、バイクを所有しているためバスの必要性を感じないが、子供が買い物に行く際、主要なショッピングセンターが駅から遠いため直行便があれば利用させたい。 ・ コミュニティバスの運賃について、定額運賃の方が良いと思う。 ・ 小さいバスでも莫大な資金がかかると思うが、高齢者のために何とか小さいバスでも動いている事が出来ればと思う。 ・ 観光シーズンには旅行者も利用できる市内観光地循環バスを市民も利用できる両用バスとして運行して欲しい。 ・ 1日乗り放題、1ヶ月パスとか割安料金設定 ・ バスが通らなくなってからとても不自由しているので、バスかダイヤモンド型乗合いタクシーを早く通してほしい。 ・ バスが公共交通機関かどうか疑問に感じており、あまりにも利用しにくいコミュニティバスはパフォーマンスだけではないか。 ・ 1時間に1回くらいは運行し、病院まで乗り継ぎなく行きたい。
白河	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜井駅周辺に昔のように店舗がないからバスを利用することが殆どない。行き先が複数だと移動が楽だからどうしてもマイカーになってしまう。
出雲	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢になってくると、利用本数が多くなれば公共交通の方が安心出来る。 ・ すべての人が利用できる時間帯に運行してほしい。

小夫	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で運転出来なくなった時を思うと大きな不安を感じる。 ・ 利用者が少ないというだけで毎日運行する交通機関がなくなり大変不便である。休みの期間の小学生が利用できる何らかの交通手段が欲しい。 ・ 小夫はバスが無くなり本当に不便で、長男は子供たちの幼稚園の通園のために家を出ると言っており、老後を考えると本当に不安である。
三谷	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近くの奈良市都祁地域では、奈良市のバスが集落を巡回している。現在の上之郷の状況では、年齢や病気で車が運転できなくなれば、デマンドタクシーがあるといえども、不便で里を離れないと生きていけない状況にある。 ・ バスも県道 36 号線の小夫までしか通っていない状況では、3 km程離れているとバス停まで自家用車が必要なため、バス利用者が少なかった。集落の近くまで回る路線が必要となっている。 ・ 人口が減るから公共投資を削るのではなく、人が住めるように考えていただきたい。市民は平等であってほしい。
瀧倉	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内巡回バスの運行：桜井→明日香→吉野→五条→当麻→香芝→高田→橿原
修理枝	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通機関がないために市の会議等に参加できない高齢者など婦人役員がおり、出席していないとの批判を受けることもあったり、組織も崩壊した。 ・ デマンドタクシーは日付が合わず利用できないこともあって、病院に行くにも制約を受ける。 ・ 大字内は高齢者が大部分で若者少なく、いざという時に信頼する人がいない。
笠	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県道桜井都祁線はカーブが多く、路肩の草等で見通しが悪いので最低 1 年に 2 回は草刈りをして欲しい。 ・ 冬の路面凍結時には速やかに融雪剤を撒いて欲しい。
地域不明	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良新聞で香芝市のデマンド交通のことを読んだが、せめて弱者だけでも安い料金にして、桜井市も同じようにしてほしい。 ・ コミュニティバスは乗客も少なく赤字だと思うが、利用者にとっては便利で助かっている。是非、オークワ前で止めてほしい。 ・ 高齢化を考えれば路線バスは便利であり、飲酒時でのバス利用によって家族の送迎などでの迷惑を掛ける事はなくなるかと思う。

問 10 バス等を利用しない方におたずねします。
 一どのようになればバス等を利用されますか。ぜひ、ご意見をお聞かせください。

問 11 日頃よく行かれる施設（場所）はどこですか。左欄の施設名からよく行かれるものすべてに○印を（番号に）つけてください。
 また、そこへ行く主な交通手段を、右欄の中から1つ選び丸番号に○印をつけてください。

よく行かれる施設名	そこへ行く主な交通手段
1. 市役所	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
2. 桜井市民会館	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
3. 中央公民館	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
4. 総合体育館	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
5. 保健会館	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
6. 高齢者総合福祉センター	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
7. 市立図書館	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
8. 済生会中和病院	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
9. 山の辺病院	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
10. 桜井郵便局	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
11. イオン	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
12. スーパーセンターオークワ ・とれとれ市場	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
13. ヤマトー桜井南店 (以下は名称を記入ください)	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
14.	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他
15.	①バス ②マイカー ③バイク ④自転車 ⑤徒歩 ⑥鉄道 ⑦その他

問 12 お住まいの近くから、バスが通じていたらバスで行きたい施設（場所）はありますか。
 下記から3つ選んで○印を（番号に）つけてください。

1. 市役所	11. イオン	20. 大神神社
2. 桜井市民会館	12. スーパーセンターオークワ・ とれとれ市場	21. 纏向遺跡
3. 中央公民館	13. ヤマトー桜井南店 (以下は名称を記入ください)	22. 飛鳥資料館
4. 総合体育館	14 ()	23. 安倍文殊院
5. 保健会館	15 ()	24. 長谷寺 (以下は名称を記入ください)
6. 高齢者総合福祉センター	16 ()	25 ()
7. 市立図書館	17 ()	26 ()
8. 済生会中和病院	18 ()	27 ()
9. 山の辺病院	19 ()	28 ()
10. 桜井郵便局		

問 13 バス路線がお住まいの近くにない方におたずねします。
—お住まいの近くにバスが運行されれば、バスを利用されますか。下記から1つ選んで○印を(番号に)つけてください。

- 1. 大いに利用する
- 2. 少し利用する
- 3. ほとんど利用しない
- 4. わからない

問 14 あなたのお住まいの最寄りの鉄道駅はどこですか。駅名を記入ください。

最寄りの駅名	駅
--------	---

問 15 上記の最寄り駅まで何で行っていますか。主な交通手段を1つ選んで○印を(番号に)つけてください。

1. バス 2. マイカー 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩 6. その他()

問 16 最後に、公共交通についてあなたのお考えがあれば、ご自由にお書きください。

== 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ==

ご記入いただいた調査票は、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、

11月30日(土)までに 投函ください。

2. 公共交通利用者と市内観光施設ヒアリングの自由意見と調査票

1) ヒアリングした意見

①バス・鉄道利用者

バス利用者 (桜井駅南口 バス停にて)	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの便を増やしてほしい。 ・談山神社と石舞台を結びと良い。 ・他にバスで回れたらよい施設は、長谷寺、室生寺 ・駅から各所へ便が増えれば良い。 ・近鉄とバスの乗り継ぎがスムーズに。 ・るるぶを見て来た(東京都、神奈川県、愛知県、滋賀県) ・クーポン付チケットを販売してほしい。 ・バス料金が高い。
鉄道利用者 (三輪駅にて)	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち時間が長いので、JRの本数を増やしてほしい。 ・桜井線は大変不便になりました。 ・いつもお参りに来ている。 ・遺跡をバスで回れたら良い。 ・バスと電車の連携。特に、バスのPRが必要。 ・JR線からのバスをもっと出してほしい。 ・イベント等の日を決めて、各神社仏閣等で乗り降り自由のバスを走らせると良い。

②観光施設

談山神社	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄桜井駅を降りてバスに乗るのに40分以上あって不便でした。乗り継ぎが良いと助かります。 ・バスの便を増やしてほしい。 ・運賃を安く。 ・長谷寺直通バスがあると便利です。(バス利用者) ・桜井の情報をもっと知らせるべき。そこから公共交通の利用も増えるのでは。(車利用者) ・バスのホームページをつくってほしい。(車利用者) ・道路が混んでいる。 ・毎年来ている。(車利用者) ・車でしか来たことがない。 ・日曜祝日のマイカー規制を検討されたい。(徒歩者)
聖林寺	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ放映を見て来た。(東京都、愛知県) ・鉄道会社のウォーキング企画で、桜井駅から歩いて来た。
観光案内所	<ul style="list-style-type: none"> ・談山神社へバスで行き、そこから飛鳥へ歩いていく。 ・談山神社へ歩いていく。 ・飛鳥へバスで行く。 ・山辺の道を歩いていく。(大神神社まで、柳本まで)

大神神社	<ul style="list-style-type: none"> • バス、電車ともに便数を増やしてほしい。 • 時間を遅くまで運行してほしい。 • 公共交通の料金が安ければ良い。 • 神社仏閣巡りのバス（桜井市民） • 居住地が不便なので、いつも車を利用している。（奈良市民） • 公共交通の乗り継ぎを便利にすると良い。 • 大神神社前までバスが出ていることを大々的に告知してほしかった。 • 愛知県からここまで電車やバスを乗り継ぐのは不便なので車で来た。
埋蔵文化財センター	<ul style="list-style-type: none"> • 古墳、考古学関連を巡るバス運行を望む。 • 鳥取にあるくるりみたいな、100円で巡回しているバスがあると良い。 • 纏向はよく来ている。歩いて回る。

2) ヒアリング調査票

ヒアリング調査票		桜井市																				
※団体バス利用者は除きます。		調査場所 <input style="width: 100%;" type="text"/>																				
問1 あなたのお住まいの住所を教えてください。 _____ :	<input style="width: 40%; height: 20px;" type="text"/> 県・府 <input style="width: 40%; height: 20px;" type="text"/> 市・町																					
問2 あなたの年齢を教えてください。	<input type="checkbox"/> ①10代 <input type="checkbox"/> ② 20代 <input type="checkbox"/> ③ 30代 <input type="checkbox"/> ④ 40代 <input type="checkbox"/> ⑤ 50代 <input type="checkbox"/> ⑥ 60代 <input type="checkbox"/> ⑦ 70代 <input type="checkbox"/> ⑧ 80代以上																					
問3 あなたの性別を教えてください。	<input type="checkbox"/> 1. 男 <input type="checkbox"/> 2. 女																					
問4 ここまで何で来られましたか。 (1つのみ ○印を記入)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; border: none;">1. マイカー (自分で運転)</td> <td style="width: 33%; border: none;">2. マイカー (同乗)</td> <td style="width: 33%; border: none;">3. バイク</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4. バス</td> <td style="border: none;">5. タクシー</td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">6. 鉄道を利用して (_____ 駅から乗車)</td> <td colspan="2" style="border: none;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;"> ※駅を降りてからの 手段を右から選び ○印を記入下さい </td> <td style="border: none; padding-left: 10px;"> → <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①駅からバス</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②駅から徒歩</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③ 駅からタクシー</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="border: none;">7. 自転車</td> <td style="border: none;">8. 徒歩</td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">9. その他 (具体的に _____)</td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> </table>		1. マイカー (自分で運転)	2. マイカー (同乗)	3. バイク	4. バス	5. タクシー		6. 鉄道を利用して (_____ 駅から乗車)	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;"> ※駅を降りてからの 手段を右から選び ○印を記入下さい </td> <td style="border: none; padding-left: 10px;"> → <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①駅からバス</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②駅から徒歩</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③ 駅からタクシー</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>		※駅を降りてからの 手段を右から選び ○印を記入下さい	→ <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①駅からバス</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②駅から徒歩</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③ 駅からタクシー</td> </tr> </table>	①駅からバス	②駅から徒歩	③ 駅からタクシー	7. 自転車	8. 徒歩		9. その他 (具体的に _____)		
1. マイカー (自分で運転)	2. マイカー (同乗)	3. バイク																				
4. バス	5. タクシー																					
6. 鉄道を利用して (_____ 駅から乗車)	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none; padding-right: 10px;"> ※駅を降りてからの 手段を右から選び ○印を記入下さい </td> <td style="border: none; padding-left: 10px;"> → <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①駅からバス</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②駅から徒歩</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③ 駅からタクシー</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>		※駅を降りてからの 手段を右から選び ○印を記入下さい	→ <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①駅からバス</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②駅から徒歩</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③ 駅からタクシー</td> </tr> </table>	①駅からバス	②駅から徒歩	③ 駅からタクシー															
※駅を降りてからの 手段を右から選び ○印を記入下さい	→ <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">①駅からバス</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">②駅から徒歩</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">③ 駅からタクシー</td> </tr> </table>	①駅からバス	②駅から徒歩	③ 駅からタクシー																		
①駅からバス																						
②駅から徒歩																						
③ 駅からタクシー																						
7. 自転車	8. 徒歩																					
9. その他 (具体的に _____)																						
問5 問4で答えられた交通手段を選ばれた理由は何ですか。 (○印を記入・複数可)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; border: none;">1. マイカーまたはバイクが便利だから</td> <td style="width: 33%; border: none;">2. 鉄道が便利だから</td> <td style="width: 33%; border: none;">3. バス路線 (ルート) があるから</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4. 他に交通手段がないから</td> <td colspan="2" style="border: none;">5. その他 (具体的に _____)</td> </tr> </table>		1. マイカーまたはバイクが便利だから	2. 鉄道が便利だから	3. バス路線 (ルート) があるから	4. 他に交通手段がないから	5. その他 (具体的に _____)															
1. マイカーまたはバイクが便利だから	2. 鉄道が便利だから	3. バス路線 (ルート) があるから																				
4. 他に交通手段がないから	5. その他 (具体的に _____)																					
問6 鉄道・バスの公共交通を利用されなかった方におたずねします。 一利用されなかった理由を教えてください。 (○印を記入・複数可)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; border: none;">1. 公共交通の利用ルートについてよく知らないので、利用しなかった。</td> <td style="width: 33%; border: none;">2. 公共交通は時間がかかり、利用したいと思わなかった。</td> <td style="width: 33%; border: none;">3. 公共交通は運賃が高くつくので、利用したいと思わなかった。</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4. 家族・グループで移動しているので、車に比べ公共交通は利用しにくい。</td> <td colspan="2" style="border: none;">5. その他 (具体的に _____)</td> </tr> </table>		1. 公共交通の利用ルートについてよく知らないので、利用しなかった。	2. 公共交通は時間がかかり、利用したいと思わなかった。	3. 公共交通は運賃が高くつくので、利用したいと思わなかった。	4. 家族・グループで移動しているので、車に比べ公共交通は利用しにくい。	5. その他 (具体的に _____)															
1. 公共交通の利用ルートについてよく知らないので、利用しなかった。	2. 公共交通は時間がかかり、利用したいと思わなかった。	3. 公共交通は運賃が高くつくので、利用したいと思わなかった。																				
4. 家族・グループで移動しているので、車に比べ公共交通は利用しにくい。	5. その他 (具体的に _____)																					
問7 ここへは何人で来られましたか。どのような関係ですか。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; height: 30px;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">人</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">関係→</td> <td style="width: 59%;"> <input type="checkbox"/> ①家族 <input type="checkbox"/> ②友人 <input type="checkbox"/> ③趣味サークル等 <input type="checkbox"/> ④会社・団体等 <input type="checkbox"/> ⑤その他 (_____) </td> </tr> </table>			人	関係→	<input type="checkbox"/> ①家族 <input type="checkbox"/> ②友人 <input type="checkbox"/> ③趣味サークル等 <input type="checkbox"/> ④会社・団体等 <input type="checkbox"/> ⑤その他 (_____)																
	人	関係→	<input type="checkbox"/> ①家族 <input type="checkbox"/> ②友人 <input type="checkbox"/> ③趣味サークル等 <input type="checkbox"/> ④会社・団体等 <input type="checkbox"/> ⑤その他 (_____)																			

問 8 ここから、次はどちらへ、どの交通手段で行かれますか。

行き先	
交通手段	

問 9 どのようにすればバスを利用しても良いと思われますか。 (○印を記入・複数可)
また、バスを利用して来られた方は、より利用しやすくなると思われますか。

1. バスの便数を増やす
2. 鉄道とバスの乗り継ぎ等の案内をわかりやすく知らせる
3. 観光施設や店舗等とタイアップする (特典をつける)
4. 沿線案内等の車内アナウンスに特色を凝らす
5. その他 ()

問 10 観光面で、駅を起点にバスのどのような運行を望まれますか。 (○印を記入・複数可)

1. 周辺の観光施設を巡回する運行
2. そうめん店や物産店等を回る運行
3. その他 ()

●どのような施設をバスで回れたら良いですか。

問 11 ここに来られるのにあたり、情報をどちらで (どの媒体で) 入手されましたか。
(○印を番号に記入・複数可)

1. ホームページ (具体的に)
2. 旅行会社 (具体的に)
3. 旅行雑誌など (具体的に)
4. 駅のパンフレット (駅名を具体的に)
5. 観光案内所 (場所を具体的に)
6. 知人・友人から
7. その他 (具体的に)

問 12 最後に、公共交通について、自由なご意見をお聞かせください。

--

【この調査に関するお問い合わせ先】 桜井市役所 市長公室企画課 [TEL] 0744-42-9111

3. 自治会アンケートの自由意見と調査票

1) 自治会アンケートの自由意見（問 13）

自治会名	意見内容
浅古	<ul style="list-style-type: none"> ・バスなどの「公共交通」を利用する人は当浅古区においても少数、しかしその人にとってはかかせない交通手段であることにはまちがいない。 ・南小学校中学校の生徒も当バスを利用している。 ・全体的にみても、ごく少数の利用者と思われる。（ほとんどの家で車を持っている）しかしその少数の人々にとっては、必ず必要な交通手段である。 ・その様な状況において、どうするか。特に利用を促進する方法は思いつかないが、現状をふまえ、対処すべきであり、運行にともなう経費について、関係自治会に負担を求めるのは、もってのほか。市全体にとらまえ、市として（経費も含め）検討すべき。
外山	<ul style="list-style-type: none"> ・外山区内の県道（城島山前の道路）水道局前を通る道路にもバス運行が出来ないか。 ・国道 165 号前でのバス運行では南に片寄りすぎて利用困難 ・外山区内での停留所の設置（コミュニティバス）
忍阪	<ul style="list-style-type: none"> ・現在以外に忍阪経由明日香方面をも希望 ・観光案内掲示が欲しい。 ・観光周遊バスの運行をベースに、それに便乗して公共交通の活性化を図る。 ・ターミナルに歴史・遺跡他の観光地へのコース別案内と、各停留所に地域の名所旧跡等の案内板を設置し、観光利用客を増やすことで地域の方の足となり便利になるのではと思います。
信夫ヶ丘	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド型乗合タクシーの充実に向け、積極的に取り組んで下さい。
高家	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域では、まず条件整備（道路整備等）を進めるべきである。
多武峰	<ul style="list-style-type: none"> ・区民のみの利用では、少子高齢化とバス本数の減少により、これからも利用者の増加はまず望めない。 ・したがって、観光客等の利用を増やしていかななくては、増収は期待できないと思う。 ・そのためには、せっかく桜井市の周辺にある明日香村や宇陀市、吉野等の観光地とバス路線を結んで、利用客を増やす工夫が必要だと思う。 ・例えば、談山神社のバスを談山神社で終点にするのではなく、そのまま明日香まで走らせるとか、長谷寺へ行くバスは宇陀や室生寺まで走らせる等のコースを設置し、各観光地を点ではなく線でつなぐことにより、利用客を増やすしか方法はないと思う。 ・区民だけが利用するのならば、将来的にはどうしても先細りとなる一方だと思う。 ・そのあたりのことは市だけではなく、奈良交通やタクシー会社等の民間企業の知恵を借りて、今後考えていく必要があると思います。とりあえず観光シーズンだけのテストケースでもかまわないのでやってみたらどうかと思う。
南音羽	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃の見直し（高額の為） ・時間帯及び曜日に対して、小型車の運行にて対応しては？
下り尾	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進む中、自分で運転ができなくなった時の公共交通の利用をどう捉えていたどうか、これからの課題だと思う。
脇本	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス（朝倉台線）では、バス停がとれとれオークワ前東行があるが、西行きはない。不便であり、もう少し停留所をふやしてほしい。 ・<桜井初瀬線> 与喜浦→桜井南口 脇本 9.10 14.25 ・<朝倉台線> 朝倉駅→桜井北口 脇本 9.05 14.25 等バスの発車が接近している。もう少し考える余地がある。 ・参考資料ではバスはどの道路を走っているのか判りにくい。又官公庁、病院等へ行く

自治会名	意見内容
脇本	<p>場合どこで降りたらよいのか判らない。もっとバスに乗れば便利である旨の標示がない不親切である。特に観光地へのバス運行の説明必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> 桜井市デマンド型乗合タクシーはどういったものか判らない、又のる場合、どこでのるのか連絡はどのようにするのか、TELするのか？ このアンケートによれば時間表があるように思われますが詳細判らない。
竜谷	<ul style="list-style-type: none"> 将来今住んでいる地区が（少なくとも20年先）存在しているのだろうか？ 桜井市も将来の人口動態を考えていく必要がある。 中心市街地に公共商業複合施設、高齢者対応マンション、文化施設等々が立派に活動している事に往来手段が確保される必要がある。ニワトリが先か卵が先か判らないがコミュニティバスを優先させるのか、中心市街地の再構築がと同時並行で進めるべき問題である。 公共交通も20年先に必要なのだろうか、セグウェイの様な単身の移動手段がもっと優位に発達しているかも知れない。コンパクトシティを中心とする街を目指す方がいいのかな。
岩坂	<ul style="list-style-type: none"> 我々の区は国道から離れているので、バスよりも小型で小回りのきく様なシステムがありがたいです。
朝倉台	<ul style="list-style-type: none"> コミバスの路線連携をすれば利用促進されるのではと思います。 エコリサイクル等で市独自のポイントを設け、そのポイントをコミバスの利用に使える様にする等。 高齢者の（日常の）足として考えるのなら、出来るだけ低料金で利用できるのが望ましいと思います。
西之宮	<ul style="list-style-type: none"> バス等の利用については、利用者は行先に目的地がなければ、山間部の集落を除き、利用しないと思う。 そのためには事業費は市又は運行会社だけでなく、目的の業者（病院、スーパー、理容業、JR、近鉄など）に事業費を負担させて、各事業所周辺に止まるようにすれば利用者の促進になると思う。
西之宮西部団地	<ul style="list-style-type: none"> 当自治会も含め、急速に高齢化が進行しています。 近い将来、市内各自治会と市内主要施設を低い運賃で巡回するコミュニティバス等の運行が必要になると思います。
瀧倉	<ul style="list-style-type: none"> 現在運行の桜井市デマンド型乗合タクシー運行日を毎日できる事を希望します。
修理枝	<ul style="list-style-type: none"> 良い案は思い当たらない。
和田	<ul style="list-style-type: none"> 第一に、利便性を高めるため公共交通を充実させる。その上で促進するためのたてを考える。公共交通の充実は利用者の希望をしっかりと聞いてプランをたてる。 第二に、桜井市としては「マイナス」になることは当然と考えること、国の補助などを利用するため学習することが大切。 第三に、桜井市全体の学習会や意見交流会等を企画して、区長や希望者を集めるのがいいと思う。 上之郷地区を走るデマンド型乗合タクシーが実現した時のことが大きな参考となる。 <ol style="list-style-type: none"> 公共交通がなくなる。 過疎化が加速する。市として対策が必要。 国の補助制度を活用。（マイナスは覚悟） 他地域の方法から学ぶ。 実現可能なところからスタート。 <p>うまくまとめられなくてごめんなさい。</p>

自治会名	意見内容
初瀬川上	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロバスの運行（3～4 便/日）。 ・代行タクシーや介護業者の車両による公共機関への移動に限定し、市と提携契約を結び公共機関や交通機関への移動をバックアップする。（料金・安全・安心の課題が残る） ・近距離への移動は公共交通機関の利用を促進する。（市広報誌に記載する） マイクロバス利用者には、割引バス券や割引キップを発行する。
茅原	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの運行にはコストがかかる。ほとんどバスは空車で動いているときしか見ない。 ・コストの安いタクシーなどをもっと少人数で利用できることを考えた方が良いのではないか。 ・バスを走らす経費は市民が負担するのであれば、走らす意味がない。 ・バス会社等に利益が出るほど乗るともおもえない。（まず採算は合わない） ・明日香でもバスをよく見るが、ほとんど乗っていない。村民 or 国民がその税で運用されているならさげなく思う。 ・必要なときに、小型車を走らせたなら良いのに、人の多い所はより便利になるが、少ない所はその負担を負わせられるだけの様に思う。
箸中	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢社会にあって、一段と住み良い環境と、そうでない地域との格差が進んでいくと考えます。住んでいる人達が、少なくなっていけば、それに対応する交通手段も限られてまいります。 ・現時点では、私達の人達は、家族の手助けで病院、買い物は出来ていると思いますが、時間的な制約も有り、突発的な用事が発生した場合には困る事になると思います。 ・各区域内での寄り合い、サークル的な活動がもう少し昔のようにお互いが、密接に寄り合う形になれば、お互いに助け合いの形になると思いますが、遠慮しがちのほとんど、近所付き合いも限られてくると、交通手段も限定されてくると考えます。 ・家庭内での車に頼る運行状態が出来る間は良いが、桜井市内でのサークル内では、まだ現時点では、良い考えが浮ばない現状であります。
大泉	<ul style="list-style-type: none"> ・他の自治体ではデマンド交通システムで（利用者がTELで申込む）運営されている所もあり、経費は一般の交通システムに比べて安価と聞いております ・民間のタクシー会社やバス会社の小型マイクロバス等を利用して、デマンド交通システムで運営する方法と <p>☆桜井市の将来観光化に対応した小型マイクロバスの定期コースと、観光シーズンには古墳めぐりや名所、遺跡めぐりのコースを編入し、日常の運営はジャスコや、ジョーシン、近鉄等企業の協力（助成）をお願いして、協力していただける企業の前にバス停をもうけては？</p> <p>※ボランティアで運転手をされている自治体もあるそうです。</p> <p>※維持管理がネックとなりますので、出来るだけ民間会社の空車を利用（安く借り）してはどうでしょうか？</p>
太田	<ul style="list-style-type: none"> ・太田区は交通機関、JR 巻向駅・バス停巻向が近くにあり遠くても 15 分くらいで行ける場所とても恵まれています。 ・しかし、独居老人にとっては、公共交通機関で桜井駅まで行っても（朝倉台線コミュニティバスがあります）、スーパーまねきやがあるだけでその他の衣類・日用雑貨 etc. になると郊外の大型店舗に行かざるを得ません。 ・今後益々独居老人が増えると思われます。桜井駅周辺の再開発により、買い物 etc. 楽しく過ごせる施設を誘致してもらうことを望みます。
江包	<ul style="list-style-type: none"> ・区域内にバス停なく、近くでも歩いて 20 分～30 分かかるため自家用車等で移動する方がほとんどであり、特に利用を促進することは考えていない。

自治会名	意見内容
豊前	<ul style="list-style-type: none"> • 豊前区は、桜井市の北西の端でコンビニに行くには約 2km ほど行かなければならない。また、スーパーに行くにも桜井まで行かなければならない。陸の孤島である。誰もが身近に日常生活の移動手段があることを望んでいます。 • 誰にも言わず、自分でどのようにすればよいか考え・工夫して生活を送っている。 • 市が移動手段を行うのであれば、市民全員が公平に移動手段を受けられるように工夫してほしい。公平に行えないなら他の方法も工夫してほしい。

2) 自治会アンケート調査票

桜井市の公共交通に関する 自治会意向調査票

問 1 貴自治会の名称を教えてください。

自治会名	
------	--

問 2 貴自治会の区域内をバスまたは乗合タクシーが運行していますか、運行していませんか。

1. 自治会内を運行している	2. 自治会内を運行していない
↓	↓
問 3 へ進む	問 9 へ進む

問 3 運行している自治会では、どの路線が運行していますか。あてはまる項目すべてに○印を番号に付けてください。(複数可)

奈良交通バス	1. 天理桜井線 (桜井駅～天理駅) 2. 桜井菟田野線 (桜井駅～菟田野) 3. 桜井飛鳥線 (桜井駅～石舞台)
桜井市コミュニティバス	4. 桜井初瀬線 (桜井駅～与喜浦) 5. 朝倉台線 (大和朝倉駅～桜井駅～イオン～済生会中和病院) 6. 多武峯線 (桜井駅～談山神社)
桜井市デマンド型乗合タクシー	7. 上之郷地域～桜井駅周辺

問 4 問 3 で○印を付けた路線について、貴自治会の住民の方々の利用状況はどのように思われますか。あてはまる項目を 1 つ選んで○印を番号に記入ください。

1. 多くの方が利用していると思う	2. 利用している人は少ないと思う
3. ほとんどの人は利用していないと思う	4. 路線がなくても差し支えない状況と思う
5. よくわからない	

問 5 貴自治会における公共交通の問題点は何ですか。あてはまる項目すべてに○印を番号に付けてください。(複数可)

1. 高齢者が多くなり、外出時の移動しやすい交通手段の確保が問題となっている 2. バス停や駅まで遠い人が多く、特に高齢者など、歩いていくのに困っている 3. バスの運行便数(本数)が少なく、行きたい時間に公共交通が利用しにくい 4. バス停付近における生活環境の悪化(振動、ゴミなど)が、近隣住民の問題となっている 5. バス路線沿線での騒音・振動や交通安全の面で問題となっている 6. バス車両の昇降口に段差があり、乗り降りが不便である 7. その他(具体的にお書きください)
[]

I. バスまたは乗合タクシーが運行している自治会にお聞きします。

問 6 桜井市コミュニティバスまたは奈良交通バスについて、どのように思われますか。
 下記それぞれの項目について、あてはまる満足度合い1つに○印を番号に付けてください。
 ※また、具体的な改善希望等があればお書きください。

1) 運行時間帯	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
※希望する運行時間帯があれば記入ください→	午前 () 時台 午後 () 時台 () 時台 () 時台
2) 運行便数(本数)	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
※増便してほしい時間帯	午前 () 時台 午後 () 時台
3) 運行経路(ルート)	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
4) 車両	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
5) 運賃	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
6) バス停のバス案内表示	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
7) 総合的な評価	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

問 7 桜井市デマンド型乗合タクシーについて、どのように思われますか。
 それぞれの項目について、あてはまる満足度合い1つに○印を番号に付けてください。
 ※また、具体的な改善希望等があればお書きください。

1) 運行曜日	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
2) 運行時間帯	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
※希望する運行時間帯があれば記入ください→	午前 () 時台 午後 () 時台 () 時台 () 時台
3) 運行経路(ルート)	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
※具体的な改善希望等があれば記入ください→	
4) 車両	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
5) 運賃	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満
6) 総合的な評価	1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

問 8 貴自治会において、バスや乗合タクシーの利用を増やすための取り組みをされていますか。
あてはまる項目を1つ選んで○印を番号に付けてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 取り組みを既に行っている
2. これから取り組みを行う予定である
3. 取り組みについて検討していく予定である
4. 特に考えていない
5. その他〔具体的に | 〕 |
|--|---|

→ **問 12** に進む

Ⅱ. バスや乗合タクシーが運行していない自治会にお聞きします。

問 9 貴自治会の住民において、普段外出時の移動に関する問題点がありますか。
あてはまる項目すべてに○印を番号に付けてください。(複数可)

1. 高齢者が多くなり、外出時の移動しやすい交通手段の確保が問題となっている
2. 近くに公共交通がなく、移動手段に困っている
3. 特に移動に関する問題は聞かない
4. その他 [具体的に]

問 10 貴自治会の区域内における交通の現状についておたずねします。
あてはまる項目すべてに○印を番号に記入ください。(複数可)

1. 自治会の住民からバス等の運行の要望が多い
2. 高齢者等が外出時の移動手段に困っており、バス等運行の要望が時々ある
3. 移動に困っている時は、住民同士が協力して移動を助けている
4. 病院への通院手段は、病院のバスが送迎している
5. バス等の運行に関する要望は特にない
6. その他 [具体的に]

問 11 問 10 で「運行の要望がある」に○印を付けた自治会におたずねします。

— 貴自治会の区域内にバス等を運行した場合、住民の方はどの程度利用されますか。
あてはまる項目を 1つ選んで ○印を番号に付けてください。

1. 多いに利用する
2. 少し利用する
3. ほとんど利用しない
4. わからない

Ⅲ. すべての自治会にお聞きします。

問 12 地域においてバス等の「公共交通」を充実していくためには、今後の運行方策についてどのように思われますか。あてはまる項目すべてに○印を番号に付けてください。(複数可)

1. 運行は市または民間事業者が主体となっていくが、自治会も経費負担を考えていく必要がある
2. 自治会などの地域の組織・団体等が、場合によっては主体となって運行することも考えていく必要がある
3. 運行のための車両が提供されれば、自治会で地域内を運行するつもりはある
4. 従来通り市または民間事業者が、全面的に主体となって運行すべきである
5. よくわからない
6. その他 (具体的にお書きください)

[]

問 13 桜井市内において、バスなどの「公共交通」の利用を促進する方法や望ましいあり方についてよいお考えがあれば、ぜひお聞かせください。

== 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ==

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
平成26年1月14日（火）までに 投函ください。

4. 公共交通活性化の先進事例集

－ 目 次 －

1. 地元主導のバス・タクシー運行

- 1-1. 地域公共交通会議による観光用臨時バス運行（奈良県御所市）
～秋季観光シーズンに社寺を巡る臨時バスを地域公共交通会議により運行～
- 1-2. 市民の会運営のコミュニティバス（京都市醍醐）
～市民の会が主体となり、パートナーや個人応援団を募り補助なしで運営～
- 1-3. NPO主導のコミュニティバス（住吉台くるくるバス・神戸市住吉台）
～高台と駅とを結び、高齢者の移動に配慮したNPO主導の運行～
- 1-4. 地元自治会主体の乗合タクシー（枝光やまさか・北九州市八幡）
～地元自治会が主体となり、市の補助と商店街等の協賛を得て運行～
- 1-5. 協議会運営による乗合タクシー（石巻市）
～地域運行協議会が運営し、地元全世帯が一部経費を負担して運行～
- 1-6. 農協母体のNPO運営の福祉タクシー（埼玉県東秩父村）
～農協が母体のNPOが運営する移送サービス～
- 1-7. 協議会運営によるバス運行（八王子市小津町）
～運営協議会により地域全世帯が一部負担で運行～
- 1-8. 地域住民による乗合タクシーの運行（兵庫県宍粟市一宮染河内地区）
～地域住民が主体となって運営委員会を組織し運行～

2. デマンド型など多様な運行方式

- 2-1. エリアの特性に応じたデマンド方式導入（まいちゃん号・米原市）
～市街地や農村地などのエリア特性を考慮したデマンド型乗合タクシーの運行～
- 2-2. バス路線廃止後の乗合タクシー運行（篠山市）
～バス路線撤退により地元自治会も一部負担での乗合タクシーの運行～
- 2-3. デマンド型乗合タクシー（おかだeーまちタクシー・福島県小高町）
～ドア・ツウ・ドアの送迎サービスを低価格均一料金で実現したデマンド運行～
- 2-4. デマンド型タクシー（くりちゃんタクシー・栗東市）
～離れた住宅地や集落への公共交通は乗合タクシーで確保し、バスに乗り継ぐ～
- 2-5. オンデマンドバス（柏市）
～時間を厳守するオンデマンドバスの運行～
- 2-6. バストリガー方式（金沢大学と北陸鉄道で協定締結）
～大学とバス事業者がバストリガー（誘因）協定を結び、公共交通利用を促進～
- 2-7. 地域福祉タクシー「風ぐるま」（千代田区）
～リフト付きタクシーで、運行ルートは決まっているが降車場所は自由～
- 2-8. 既存バスの路線変更による実証実験（宇治市）
～既存バス路線を運行していない地域に迂回して運行～
- 2-9. デマンド型のバス迂回ルート（代官山循環線）
～通常のルート運行にデマンド運行を併せた複合型～
- 2-10. 病院や教習所等送迎バスの活用（我孫子市）
～病院や大学、福祉施設へ無料で利用できる運行サービス～
- 2-11. バスとの乗り換え可能なデマンドタクシー（玉野市）
～誰でも利用可能で、市内全域を1時間間隔で毎日運行～

3. モビリティ・マネジメント

- 3-1. 住民参加型のバス利用促進モビリティ・マネジメント（京都市南太秦）
～地域住民・行政・交通事業者との協働によるワークショップ等の取組～
- 3-2. かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト宇治 2005（宇治市）
～事業所・職場を対象としたマイカー通勤から公共交通利用への転換の取組～
- 3-3. 川西猪名川地域における都市交通環境改善（川西市・猪名川町）
～地域住民対象としたマイカーから公共交通利用への転換の取組～
- 3-4. 公共交通の利用促進を対象としたモビリティ・マネジメント（豊橋市）
～路線バス廃止検討地域における公共交通利用促進の取組～

4. 商業または企業との連携方策

- 4-1. エコショッピング（神戸市）
～買物時において公共交通を利用するための商店街との連携策～
- 4-2. 地域通貨とバス・鉄道乗車券との交換システム（福岡県豊津町）
～地域通貨と連携した公共交通の利用促進～

場所 奈良県御所市



臨時バス運行期間 平成25年 10月5日～12月8日の 土日祝 限定運行



九品寺 一言主神社 高天彦神社 高鴨神社 船宿寺 かもきみの湯

今秋、美しい自然と歴史を感じる葛城の道へのお出かけに便利な臨時バスを運行します。近鉄御所駅・御所駅の近くにある御所まち界隈の観光スポットと、金剛・葛城山麓に連なる「葛城一言主神社」「高天彦神社」「高鴨神社」等の史跡・寺社の観光名所、さらには天然温泉施設の「かもきみの湯」へと繋ぐ、魅力満載のルートです。のんびりバスに乗るもよし、フリーパスで名所を巡るもよし、この秋は臨時バスで葛城の道へお越しください。

臨時バスへのアクセス

- トレイン&バス** JR・近鉄でお越しの方は「近鉄御所駅」から臨時バスでGO!
- バス&バス** 路線バスでお越しの方は「近鉄御所駅」又は「かもきみの湯」から臨時バスでGO!
- カー&バス** マイカーでお越しの方は天然温泉かもきみの湯の駐車場をご利用の上「かもきみの湯」から臨時バスでGO!

企画：御所市地域公共交通会議（御所市企画観光課内）
☎0745-62-3001（平日8:30～17:15）
お問い合わせ：奈良交通お客様サービスセンター
☎0742-20-3100（8:00～19:30）

フリーパスは500円で1日乗り放題！
奈良交通の路線バス（近鉄御所駅～東佐味区間）でも利用できます。
おとな 500円 子ども 250円
※子ども代金は小学生以下のお子様を対象となります。

1回乗車は、均一運賃300円（小学生以下150円）

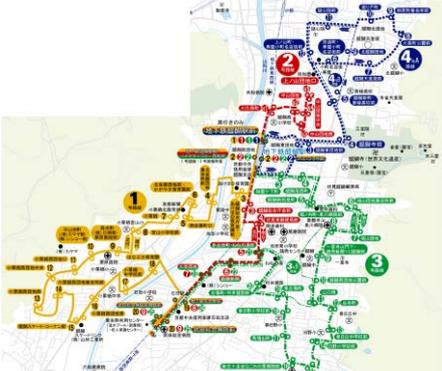


かもきみの湯	近鉄御所駅
始発 9:50	始発 9:00
終着 16:30	終着 17:29



チケットは車内にて係員が販売しております。



事例 1-2	市民の会運営のコミュニティバス（京都市醍醐）	1 / 2
場 所	京都市伏見区醍醐地域	
特 徴	<p>行政からの補助を一切受けなくて、すべて乗客の運賃収入と「パートナー」や「個人応援団」などからの寄付による企業や市民とのパートナーシップで運行している。住民の社会生活の基盤となるよう、狭い道路にも入り、バス停間隔を短くして、できるだけ自宅近くから乗れるようにするとともに、日中の通院や買い物の便を考えた運行経路やダイヤになるよう工夫し、各所で既存の公共交通（バス・地下鉄）に乗換えられるシステムとしている。このため、地域住民のみならず世界遺産の醍醐寺への観光客にとっても利便性の高いバスシステムとなっている。</p> <p>さらに、リフト付き車両を導入して高齢者・身体障害者等の利便性を高めるとともに、利用者の行動パターンなどを検討して 300 円の 1 日乗車券を発売し、気楽に乗れる運賃体系と地域の回遊性の向上を図っている。</p>	
概 要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>京都市伏見区醍醐地区は、地下鉄東西線の開業(平成 9 年 10 月 12 日)に伴い、京都市営バスが撤退し、京阪バス(株)が代行するバス運行となったため、地区内の移動が不便になった。また、駅やバス停から離れた山沿いの坂の上に立地する多くの公営団地では、高齢化が進みバス停まで歩いていくのが大変な状況であった。</p> <p>このため、京阪バスによる代行運行がはじめられた後、地域住民の要望により、路線の一部を見直した。しかし、地域住民が要望する交通不便地域の改善が進まないため、醍醐十校区自治町内会連絡協議会、伏見区地域女性連合会が中心となり、平成 13 年 9 月 12 日に「醍醐地域にコミュニティバスを走らせる市民の会（市民の会と略す）」を設立し、「市民の手で市民の金で市民の足になるような」コミュニティバスの運行をめざすことになった。京都大学中川大助教授(交通工学)や京都造形芸術大学奈良磐雄教授(ビジュアルデザイン)といった専門家とともにヤサカバスの協力をとりつけ、「市民の会」の立ち上げから 2 年半で運行開始にこぎつけた。</p> <p>運営については、行政からの補助を一切受けなくて、運賃収入で賄えない運行経費を企業や市民からの寄付によって補っている。具体的には、「パートナー」と「個人応援団」の募集である。「パートナー」は寄付を行う一般の企業・団体で、月額 24,000 円の「A パートナー」、月額 15,000 円の「B パートナー」、月額 9,000 円の「C パートナー」の 3 種類で寄付を募っており、現在のパートナー数は 40 余団体である。「個人応援団」は個人から寄付を募るもので、年 3,000 円の「一般会員」と年 10,000 円の「特別会員」との 2 種類で寄付を募っており、現在の個人応援団数は約 200 名である。これとは別に、コミュニティバスを通じた利用者の流動によって特別のメリットが得られるパセオダイゴロー(地域の中核的商業施設。第三セクター)、武田総合病院(醍醐地域の中核病院。医療法人)、醍醐寺(世界遺産)の三者から特別の協賛を得て運営している。</p> <p>現在、地下鉄醍醐駅・パセオダイゴローを中心とした 4 路線、1 日約 170 便で醍醐地域(10 小学校区)をカバーしている。</p>	

事例 1-2	市民の会運営のコミュニティバス（京都市醍醐）	2 / 2																																																
場 所	京都市伏見区醍醐地域																																																	
概 要	<p>狭い道路や急な坂道があるため、運行マニュアルを作成した。また、運行経路が学童の通学路になっているため、学童への安全に配慮して小学校の PTA や学校側に協力を要請し、バス運行の障害となる駐車車両については自治会に排除を要望した。</p> <p>高齢者・身体障害者等が乗降しやすいようにリフト付き車両を導入するとともに、利用者から 100 円(ワンコイン)運賃の要望があるため、300 円の 1 日乗車券を発売。</p> <p>既存路線バスとの区別と愛着がわくように独自のバスデザインを採用したほか、停留所番号(ナンバリング)の導入、高齢者に配慮したバス停掲示を低い位置に設定した。</p> <p style="text-align: center;">醍醐コミュニティバスの運営に協力している「パートナー」</p> <table border="1" data-bbox="304 680 1401 1921"> <tbody> <tr> <td>総本山醍醐寺</td> <td>医仁会武田総合病院</td> <td>パセオ ダイゴロー</td> </tr> <tr> <td>アル・プラザ醍醐</td> <td>医療法人 新生十全会 なごみの里病院</td> <td>株式会社シンコー</td> </tr> <tr> <td>ねねの湯</td> <td>株式会社 村井建設</td> <td>株式会社 山仲工業所</td> </tr> <tr> <td>有限会社カヤマ</td> <td>株式会社 日興</td> <td>社会福祉法人 伏見福祉会 醍醐の里</td> </tr> <tr> <td>株式会社増田組</td> <td>株式会社益田組</td> <td>株式会社辰巳建設</td> </tr> <tr> <td>大成ハウジング株式会社</td> <td>都市クリエイト株式会社</td> <td>社会福祉法人 照真福祉会 かがやき保育園</td> </tr> <tr> <td>睦備建設株式会社</td> <td>吉村建設工業株式会社</td> <td>有限会社 橋本工業</td> </tr> <tr> <td>株式会社内藤建築事務所</td> <td>株式会社 岡野組</td> <td>株式会社 キリン堂</td> </tr> <tr> <td>アサヒ機装株式会社</td> <td>株式会社エルハウジング</td> <td>株式会社 トレジャーホーム</td> </tr> <tr> <td>荒巻整形外科 リハビリテーション科医院</td> <td>有限会社 あすなる建設</td> <td>株式会社 陀羅谷</td> </tr> <tr> <td>株式会社NIPPPO コーポレーション</td> <td>スポーツクラブ コ・ス・パ 桃山六地藏</td> <td>丸紅 新築分譲マンション グランスイート醍醐駅前</td> </tr> <tr> <td>京都生協</td> <td>暁新日本建設株式会社</td> <td>京都老人福祉協会</td> </tr> <tr> <td>株式会社新日本警備保障</td> <td>社会福祉法人 曙福祉会 あけぼの保育園 あけぼのケアハウス</td> <td>医療法人 社団不文会 泉川医院</td> </tr> <tr> <td>医療法人稲門会 アビロードやましな</td> <td>京都 中央信用金庫</td> <td>今福企画舎</td> </tr> <tr> <td>株式会社中野興産</td> <td>醍醐六学区 地域女性会</td> <td>堀井歯科</td> </tr> <tr> <td>社会福祉法人 同和園</td> <td>富士興業株式会社</td> <td>湯〜とぴあ ダイゴ</td> </tr> </tbody> </table>		総本山醍醐寺	医仁会武田総合病院	パセオ ダイゴロー	アル・プラザ醍醐	医療法人 新生十全会 なごみの里病院	株式会社シンコー	ねねの湯	株式会社 村井建設	株式会社 山仲工業所	有限会社カヤマ	株式会社 日興	社会福祉法人 伏見福祉会 醍醐の里	株式会社増田組	株式会社益田組	株式会社辰巳建設	大成ハウジング株式会社	都市クリエイト株式会社	社会福祉法人 照真福祉会 かがやき保育園	睦備建設株式会社	吉村建設工業株式会社	有限会社 橋本工業	株式会社内藤建築事務所	株式会社 岡野組	株式会社 キリン堂	アサヒ機装株式会社	株式会社エルハウジング	株式会社 トレジャーホーム	荒巻整形外科 リハビリテーション科医院	有限会社 あすなる建設	株式会社 陀羅谷	株式会社NIPPPO コーポレーション	スポーツクラブ コ・ス・パ 桃山六地藏	丸紅 新築分譲マンション グランスイート醍醐駅前	京都生協	暁新日本建設株式会社	京都老人福祉協会	株式会社新日本警備保障	社会福祉法人 曙福祉会 あけぼの保育園 あけぼのケアハウス	医療法人 社団不文会 泉川医院	医療法人稲門会 アビロードやましな	京都 中央信用金庫	今福企画舎	株式会社中野興産	醍醐六学区 地域女性会	堀井歯科	社会福祉法人 同和園	富士興業株式会社	湯〜とぴあ ダイゴ
総本山醍醐寺	医仁会武田総合病院	パセオ ダイゴロー																																																
アル・プラザ醍醐	医療法人 新生十全会 なごみの里病院	株式会社シンコー																																																
ねねの湯	株式会社 村井建設	株式会社 山仲工業所																																																
有限会社カヤマ	株式会社 日興	社会福祉法人 伏見福祉会 醍醐の里																																																
株式会社増田組	株式会社益田組	株式会社辰巳建設																																																
大成ハウジング株式会社	都市クリエイト株式会社	社会福祉法人 照真福祉会 かがやき保育園																																																
睦備建設株式会社	吉村建設工業株式会社	有限会社 橋本工業																																																
株式会社内藤建築事務所	株式会社 岡野組	株式会社 キリン堂																																																
アサヒ機装株式会社	株式会社エルハウジング	株式会社 トレジャーホーム																																																
荒巻整形外科 リハビリテーション科医院	有限会社 あすなる建設	株式会社 陀羅谷																																																
株式会社NIPPPO コーポレーション	スポーツクラブ コ・ス・パ 桃山六地藏	丸紅 新築分譲マンション グランスイート醍醐駅前																																																
京都生協	暁新日本建設株式会社	京都老人福祉協会																																																
株式会社新日本警備保障	社会福祉法人 曙福祉会 あけぼの保育園 あけぼのケアハウス	医療法人 社団不文会 泉川医院																																																
医療法人稲門会 アビロードやましな	京都 中央信用金庫	今福企画舎																																																
株式会社中野興産	醍醐六学区 地域女性会	堀井歯科																																																
社会福祉法人 同和園	富士興業株式会社	湯〜とぴあ ダイゴ																																																

事例 1-3	NPO主導のコミュニティバス（住吉台くるくるバス）	1 / 2
場所	兵庫県神戸市東灘区住吉台地区	
特徴	<p>六甲山麓に広がる高台の住宅団地へのアクセス路線として運行される「住民主導」のコミュニティバスサービスである。</p> <p>ムーバス型や地域循環型のコミュニティバスとは異なり、垂直エレベーター的な「高低差」のギャップを解消するところに特徴がある。</p> <p>六甲山麓に広がる住吉台地区は、バス路線のある主要道路から急坂か階段を使わなければたどり着けないため、高齢者等の交通弱者の移動には極めて厳しい。そこで、通常のコミュニティバスと類似したダイヤ、バス停配置であるが、住吉台地区内のアクセスより、住吉駅などの平野部とのアクセスに主眼を置いた運行がなされている。住民の「おでかけ」をサポートするバスサービスであり、複数回の社会実験によるニーズの把握と、NPO主導の住民・地域のバスサービスという実施形態が成功の秘訣と言えるのかもしれない。</p> <p>バスには市販のマイクロバスが使用されているが、リフト付きに対応する、あるいは補助ステップを取り付けるなどの工夫が見られる。</p>	
概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 853 836 1249">  </div> <div data-bbox="847 853 1383 1249">  </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 乗降容易な補助ステップが設けられている 車いす用リフトが完備 </p> <p>神戸市内は戦後の高度成長期に、狭い平野部での市街化が急速に進み、さらに受けきれない住宅ニーズを六甲山麓の開発という形で解消してきた。</p> <p>六甲山麓には数多くの住宅団地や宅地開発地域が、1970年代に一気に整備されたこともあり、それらの宅地開発地域では高齢化などが急速に進み、住宅開発地が急坂であることもあって、地域交通や住民生活に様々な課題を生んでいた。また、これらの住宅開発地では、道路が狭隘であったり急坂が多いなどの問題もあり一般の路線バスが運行できないという状況である。</p> <p>そこで、NPO法人の「コミュニティ・サポートセンター神戸」が、国の都市再生モデル調査の一環として東灘区の各地丘陵住宅地におけるコミュニティバス社会実験を実施し、その中で比較的良好な成績であった「住吉台地区」について2005年1月から本格運行に移行したものである。行政主体ではなく住民主体のコミュニティバスといえるものである。</p> <p>路線は JR 住吉駅を起点に東灘区役所を経て一気に丘陵地を登って住吉台地区東側を回り最も標高が高いエクセル東まで行って折り返すものである。復路は県住前までは往路と同じであるが、その後は地区の西側を回るように下り、県道に出からは同じルートで住吉駅に向かうというものである。</p> <p>路線としては特段変わったルートなどは無いが、道路環境が決して良くない中での運行を行えている点は高く評価される。</p>	

場 所 兵庫県神戸市東灘区住吉台地区

概 要



県住前～万翠園前



住吉駅前



住吉台地区の上から海側を見る



路線バスの走る道路から見る住吉台地区

備 考

事例 1-4	地元自治会主体の乗合タクシー（枝光やまさか）	1 / 1
場所	福岡県北九州市八幡東区	
特徴	<p>10人乗りワンボックスカーを使って、2000年10月自治体から補助金を受給して試験運行を開始し、2002年4月からは補助金なしで運行を継続している。</p> <p>運行形態は、地元の3つの自治会が、地元タクシー事業者に委託する形で行われており、自治体が補助金等の支援を行うほか、商店街や地元医師会も地元商店街の活性化をめざして協賛している。</p> <p>運営コストの大半は運転手の人件費であるが、利用料金は100円均一とし、路線バスのように定時定路線で運行し、運行間隔は一部ルートを除き20～30分程度とし、利便性の向上に務めている。</p>	
概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>北九州市八幡東区の枝光地区は、製鉄所に近接した住宅地として栄えてきたが、主力の製鉄企業が移転した後、次第に活気を失っていた。一方、製鉄企業を得意先としてハイヤー等を運行していた地元タクシー事業者「光タクシー(株)」は、企業が移転したことを転機として、新たな事業展開を模索していた。</p> <p>同地区は、商店街を中心としたすり鉢状の傾斜地で、階段や坂道が多い住宅地であるとともに、高齢化が進んでおり、まちの中心の商店街へ買い物に出かけようという意欲も減退させていた。</p> <p>そこで、タクシー事業者は、地元住民に目を向け、特に高齢者が外出しやすいまちづくりをめざして、新たに10人乗りワンボックスカーを使った乗合タクシーの運行を開始した。</p> <p>運行形態は、地元の3つの自治会が、地元タクシー事業者に委託する形で行われており、自治体が補助金等の支援を行うほか、商店街や地元医師会も地元商店街の活性化をめざして協賛している。</p> <p>利用料金は100円均一とし、路線バスのように定時定路線で運行し、運行間隔は一部ルートを除き20～30分程度として利便性の向上に務めている。さらに、利用者を増やすため、町内のお祭りや子ども会がある日には、運行ルートを変える、運行時間を延長するなどの工夫を凝らしている。スーパーや商店街の特売日や、昼前の買い物時間帯に利用者が集中していることから、高齢者や女性の外出意欲を盛り上げることに成功し、商店街の活性化にもつながっていると考えられる。</p> <p>運営コストの大半は運転手の人件費であるが、利用者数は増加傾向にあり、2002年以降は補助金なしで運行している。</p>	
備考	<p>利用者を増やし「乗合タクシー」を守ろうというチラシが、多くの住民の目にふれるよう公民館や福祉センターに配布され、コミュニティ主体のビジネスである「乗合タクシー」の事業者を側面支援する動きがみられる。</p>	

事例 1-5	協議会運営による乗合タクシー	1 / 2
場 所	宮城県石巻市稲井地区	
特 徴	<p>石巻市の交通不便地域において、路線バス、廃止代替バスの廃止後に、地区の意向で導入された定時定路線の乗合タクシーである。行政区長会が中心となった稲井地域乗合タクシー運行協議会が運営し、地元の全世帯が経費の一部を負担している。</p> <p>「地域の足は地域自らが確保し、共に支えあう」を基本理念とし、市は運行収支に欠損が生じた場合に補助金を充てることができるとしている。そのため、市の財政負担も廃止代替バスへ補助していた時代より7分の1程度にまで縮減した。</p> <p>経費削減のため、予約業務・配車業務等のシステム構築が必要なデマンド方式を採用せず、廃止代替バス時代のバス停を活用した定時定路線の乗合タクシー方式を採用した。</p> <p>稲井地区は地域全体が水田地帯の典型的な農村地帯であり、昔から人口の移動が少なく、助け合いの「ゆい」の精神が受け継がれている。そのため、住民意識のまとまりが高く、「いない号」への全世帯からの負担が実現されたと思われる。</p>	
概 要	 <p>9人乗りのジャンボタクシーで運行されている乗合タクシー「いない号」</p> <p>○サービス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市による廃止代替バスの廃止の意向を受けて、平成15年12月～16年1月にかけて稲井地区では、全世帯対象のアンケートを実施した。その結果、4月に稲井地区区長会（全18行政区）の会合などにより住民の意向を確認。 ・公共交通の再編について、定時定路線の乗合タクシーを導入する方向となった。 ・平成16年9月稲井地区乗合タクシー運行協議会設立。 ・平成17年4月1 から稲井地域乗合タクシー「いない号」の運行開始。 ・「いない号」の運行内容は以下のとおり。 <ol style="list-style-type: none"> ①事業主体は、運行協議会、運行主体は、三陸タクシーである。 ②運行車両は、9人乗りのジャンボタクシー2台を使用 ③運行時間は、7時半から18時とし、日祝日は運休となる。 ④運行路線は、域内2ルート各8便である。 ⑤運賃は、稲井地区内または地区外だけの利用の場合は、1回一律300円。小学生は、全区間1回一律200円。未就学児は無料。地区を跨る場合は、対距離制（300円～900円）となっている。 	<p>石巻市稲井地区は、市の北東部に位置し、地域全体が水田地帯の周囲に集落が点在している典型的な農村地帯であり、市内中心部から遠距離地帯までは約20kmに位置し、一部地域を路線バス及び鉄道が運行しているものの、その大半の地域においては、公共交通機関は廃止代替バスのみという交通不便地域であった。</p> <p>宮城交通の路線バス（4条）の廃止により、平成9年10月から市の委託による廃止代替バス（旧21条）を運行してきたが、利用者の減少や市の財政的事情から平成16年11月末をもって廃止代替バスも廃止することとなった。</p>

場所 宮城県石巻市稲井地区

概要



運行経路（平日）



運行経路（土曜日）

○効果

平成18年度の利用実績から廃止代替バス時代の状況と比較すると、次のとおり。「代替バス」平日（1日平均46人利用）→「いない号」平日（1日平均56人利用）
経済効果として、

- ① 廃止代替バス運行時の運行経費年間2,300万円に対し、半分以下の1,008万円の経費で済んでいる。
- ② 石巻市の負担額も1,500万円が、約7分の1の202万円で済んだ。
- ③ ITを使用した完全予約制のシステムでないこと（定時定路線運行）から、システム経費がかからない。
- ④ 稲井地区1世帯あたりの地元負担額は、世帯当たり546円（平成18年度）で済んでいる。

○負担

稲井地区では「地域の足は地域自らが確保し、共に支えあう」を基本理念として、乗合タクシー「いない号」の運営に約1,800の全世帯から年間約100万円（世帯当たり546円/H18年度）の負担金を運行協議会に納めている。石巻市からの運行補助金の負担も年202万円ほどある。

○プロセスと調整

【計画策定と会議実施】

公共交通サービスが市が委託する廃止代替バスしかなかった稲井地区の住民に、市の財政的事情から廃止代替バスの路線廃止の申し出が契機となり、稲井地区内の18の行政区長会が中心となって稲井地域の廃止代替バスの廃止後の対応について協議を重ねるとともに、域内全世帯にアンケート調査を実施した。

その結果、定時定路線の乗合タクシーを導入することとなった。運営主体は、石巻市ではなく、行政区長会が中心となった稲井地域乗合タクシー運行協議会となり、地域住民の全世帯から運行負担金（年約600円）の協力を得ることとなった。市は、運行収支に欠損が生じる場合に補助金を出すこととなった。

【運行開始後のフォローアップ】

運営主体の運行協議会は、18の行政区長の集まり、まさに地域住民、町内会の集まりであり、住民の意見、要望は日々行政区長に届いており、随時協議している。

【バス事業者との調整】

稲井地区内では乗合タクシーは、フリー乗降であるが、既存バス事業者が運行する石巻市街のみの利用はできないように調整した。

事例 1-6	農協母体のNPO運営の福祉タクシー	1 / 2
場 所	埼玉県東秩父村	
特 徴	<p>埼玉県の山あいの過疎の村で、JAが母体となったNPOふれあいやまびこ会が運営する移送サービスである。JA組合員を中心に730人が登録し、高齢者などを中心に、1日平均20人が利用し、需要は、年々高まっている。</p> <p>一方、村では、村の補助金で成り立つバス路線をどう共存させるかについて地域公共交通会議での検討等を通じて模索中である。</p>	
概 要	<div data-bbox="363 555 927 972" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="954 898 1362 965" data-label="Caption"> <p>バス停から山道を登った先にも福祉タクシーを待つ利用者は多い</p> </div> <p>ONPOによる移送サービスの概要</p> <p>埼玉県西部の山あいに位置する東秩父村では、平日朝8時半ごろから、村内外の病院や老人保健施設などへ向かう65歳以上のお年寄りを送迎する福祉車両が行き交う。</p> <p>運営しているのは、JA埼玉中央・東秩父支店2階に事務所を置くNPO法人ふれあいやまびこ会。設立から今年で9年目になる。主婦や定年退職した男性ら16人が、6台の福祉車両を使い、県の最低賃金並みの時給で運営を支えている。</p> <p>入会金1,000円と年会費1,000円を払った会員は、初乗りが1キロまでで280円、以後1キロごとに55円という、タクシーに比べて割安の料金で利用できる。JA組合員を中心に730人が登録し、1日平均20人が利用する。</p> <p>移送サービスは、交通手段がない地域の「過疎地有償運送」として認められているが、障害児・者を対象とする埼玉県独自の生活サポート事業を使った「福祉有償運送」が、収入の大きな柱となっている。同会ではこのほか、配食サービス、村の委託を受けたミニデイサービス事業なども実施している。</p> <p>村の住民は共働き世帯が多く、運転できないお年寄りが病院や買い物に行くためには、バス停まで坂道を何キロも歩くか、隣町からタクシーを呼ぶしかない。このため、移送サービスの需要は、年々高まっているという。</p> <p>農協の組合長だった田中則夫代表理事は、「最初は、老人クラブや年金を農協で受け取る年金友の会の会員に利用を呼びかけたりしていた。利用者から大変喜ばれており、この組織を作って本当によかった」と強調する。</p> <p>○バス路線との共存を模索</p> <p>やまびこ会の利用が増えるのとは対照的に、村内のバス路線は利用者の確保に躍起となっている。</p> <p>現在二つのバス路線が運行しており、1路線は民間会社に年間約430万円の補助金を出し、別の路線は、県の補助金などに加え、村の一般会計から約1,000万円を繰り入れて村営バスを走らせている。</p>	

事例 1-6	農協母体のNPO運営の福祉タクシー	2 / 2
場 所	埼玉県東秩父村	
概 要	<p>2007年10月に施行された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」により、市町村は「地域交通のプロデューサー」としての役割を担うこととなり、村でも今年度から地域公共交通会議を設け、活性化策の検討を始めている。</p> <p>村内には「和紙の里」などの観光資源があることから、休日にバスを増便して観光客の誘致を図るアイデアや、基幹バス路線まで住民を送迎するサービスの導入案などもあるが、簡単に結論が出る話ではない。</p> <p>国土交通省も全国各地の事例を集めて公表を始めたが、村総務課で交通政策を担当する宮崎士朗主査は「成功事例を村に導入しようとしても事情が異なり苦慮している。利用者のことを第一に考えても、何かを変えるとどこかにしわ寄せが出てくる」と話し、夏に実施した村民アンケートの分析を急いでいる。</p> <p>○税金投入の展望</p> <p>村地域公共交通会議の会長を務める埼玉県移送サービスネットワークの笹沼和利会長は「過疎地は乗客の金だけでは絶対成り立たず、交通に対してどのように税金を投入していくかという大きなビジョンが必要だ。例えば移送費を負担して通院の足を確保できれば入院が減り、結果として村の医療費が安くすむことだってある。外出支援は健康のもとという発想も大切だ」と強調する。</p> <p>近隣の自治体でも、高齢者の移送問題は大きな政策課題になっているといい、笹沼会長も「有償運送事業と路線バス事業の住み分けについて、住民を交えて関係者がきちんと話し合いをすることが必要だ」と話す。</p>	

事例 1-7	協議会運営によるバス運行	1 / 2
場 所	東京都八王子市小津町地域	
特 徴	<p>八王子市の山間部の小津町地域では、撤退の申し出があった既存のバス路線を地元住民の負担により存続させている。</p> <p>運行委託費の約半額は、全ての地域住民自らが負担する形となっているが、実際に路線バスを利用する地域住民は1~2割程度とも考えられている。負担金の拠出も任意なものであるため、路線バスを利用しない住民に対して、町会長が説明し、集金に回った。世帯当たりの負担額は年間1万円程度となっている。</p> <p>市では、小津町地域の路線は既存のバス路線と同じ区間としたが、小津町地域の住民からは、さらに北へ路線を延伸して欲しいという要望が寄せられている。NPO法人による運行とすれば北への延伸が可能との見通しもあり、運営・運行形態の見直しも含めた再検討が求められる状況となっている。</p>	
概 要		<p>八王子市の山間地域では高齢化が進む上に坂が多く、小回りのきく交通機関の必要性が高まっている。事業者のバス路線は、乗客数の減少による採算の悪化などの問題から路線の拡大が難しく、一部地域住民の運行要望に対応できない状況にあった。また、平成14年2月の需給調整規制の緩和により、バス路線の新設、廃止の動きが多くなることが予想されるなど、市民の日常交通の確保が重要な課題となっていた。</p> <p>八王子市では、学識経験者、関係行政機関の職員、経済団体の関係者、市民、市職員などからなる「八王子市地域循環バス等検討委員会」において、バス路線再編等の対策のあり方や、対策の一つである地域循環バスの導入について、方向性の検討や整理が行われた。西部の山間地である恩方地域（小津町、上恩方町等）においては、既存バス路線で対応する地域とされた。</p> <p>平成19年3月には、「八王子市地域循環バス等検討委員会」を発展させた「八王子市地域公共交通会議」が設立された。モデル事業として「山間地域交通改善モデル事業」が検討され、「山間地域交通改善作業部会」設置された。</p> <p>山間地域交通改善モデル事業の対象地域としては、小津町地域と上恩方地域の2地域が選定された。</p> <p>小津町では、既存の路線バス事業者から路線撤退の申し出があったが、町会のメンバーを中心とした「小津町地域バス等運営協議会」における検討の結果、地域住民の負担により路線バスを存続させる方向で調整を行い、運行本数は減ったものの暫定的に路線バス事業者が引き続き運行することとなった。</p>

事例 1-7	協議会運営によるバス運行	2 / 2
場 所	東京都八王子市小津町地域	
概 要	<p>○サービス内容 小津町地域では、平成19年10月より、小津町地域バス等運営協議会が多摩バスと運行委託契約を行い、1日3 往復の路線バスが運行されている。 上恩方地域の中で、路線バスが運行されていない公共交通空白地域において、幹線への乗継方式による実証実験を平成20年度中に予定している。 小津町地域の路線バスは、近隣の路線バス事業者車庫を起終点とした往復運行となっており、その先の八王子駅方面へは乗継券により乗継可能な一種のゾーンバスシステムが採用されている。</p> <p>○効果 モデル事業による運行が開始される直前（平成19年8月）では、小津町地域の既存バス路線は上り9 便・下り7便で、1 日当たりの利用者数は約40人（1便あたり約1.3 人）であった。モデル事業による運行開始後（平成19年10月）においては、運行本数は1日3往復と減少したにもかかわらず、1日当たりの利用者数は約20人（1便あたり約3.3人）まででとどまった。1便あたりの利用者数で換算すると、倍増した結果となっている。</p> <p>○負担 小津町地域においては、運行経費のうち、運賃収入を除いた分を地域と市が4:6ほどの比率で負担している（市の負担分の方が多いのは、スクールバスのような利用も多いという理由で教育委員会からの補助があるため）。 小津町地域の住民負担は、世帯あたりで、半年間5千円（年間1万円）となっている。平成19年度末現在、地域の86世帯全てが負担している。 運行委託費には、八王子市から「八王子市山間地域交通事業運営費補助金交付要綱」に基づく補助金も含まれている。</p> <p>○プロセスと調整 【住民アンケート等による運行形態の選択】 小津町地域での運行に際しては、運行形態を地域住民自らが選択する形となった。当初は乗合タクシー車両による運行等も検討されていたが、路線バスがあることは地域のステータスにもなるという意見や、路線バスは一度廃止になると復活は無いという意見もあり、地域住民負担により路線バスを存続させる方向での運行となった。これらの意見は、平成18年度中に実施された住民アンケートにより収集された。 また、住民アンケートに合わせて、ワゴンタクシーや貸切事業者による運行時の見積もりも取ったが、路線バスの運行経費と比較し、タクシーが何往復するかということはコストへそれほど影響が無く、貸切状態になってしまうため、経費が高くなってしまふということであった。その反面、バスの場合は空き時間も他路線等へ活用できることに加え、小津町地域から比較的近い場所に路線バス事業者の車庫があることも経費削減のポイントとなった。 【住民からの要望の反映】 地域住民からの要望を反映する形で、平成20年4月からは、昼間時間帯の回送車両を実車扱いとし、下りが1便増便となる予定である。</p>	

事例 1-8	地域住民による乗合タクシーの運行	1 / 2
場 所	兵庫県宍粟市一宮染河内地区	
特 徴	<p>染河内「思いやり号」は、少子高齢化社会の中、染河内地区の住民がお互いに思いやりを持って日常生活や社会活動を助け合うひとつとして、交通の移動手段を確保するために運行している。</p> <p>平成20年4月1日より、10人乗りワゴン車「思いやり号」(市公用車を無償貸与)を、地元の「思いやり号」運営委員会で1日朝昼夕の3往復、月～土曜日の間運行している。運転手は地元で募った有償ボランティアである。</p>	
概 要	<div data-bbox="309 607 954 1032" data-label="Image"> </div> <p>○運営母体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・染河内「思いやり号」運営委員会 一染河内地区の住民が組織して運営 (自治会・老人クラブ・婦人会・伊和高PTA・山崎高PTAの役員で構成) <p>○運行概要</p> <ol style="list-style-type: none"> ①運行車両：宍粟市所有の10人乗りワゴン車1台を無償で借り受けて運行 ②運行内容 <ul style="list-style-type: none"> ・運行日：原則として月曜～土曜日 ・運行経路：(次ページの図参照) ・運行回数：朝・昼・夕の3往復運行 ・運行時刻：(次ページの表参照) ③停留所：自治会ごとに3～4カ所停留所を設置 ④運賃：200円～300円 一乗車券を事前購入し、降車時に料金箱に入れる。 ⑤乗車券の販売：乗車券は100円券12枚綴りを1冊1,000円にて販売 (販売所一染河内地区各自治会、市民局) 	

場所 兵庫県粟粟市一宮染河内地区

●「思いやり号」運行路線図

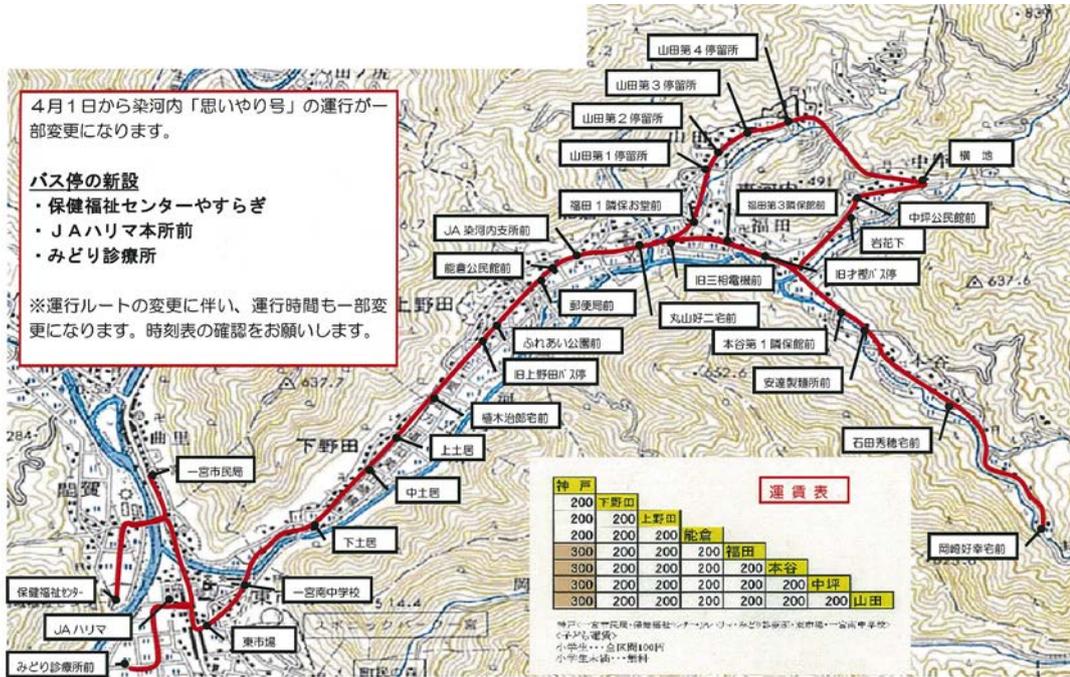
概要

4月1日から染河内「思いやり号」の運行が一部変更になります。

バス停の新設

- ・保健福祉センターやすらぎ
- ・JAハリマ本所前
- ・みどり診療所

※運行ルートの変更に伴い、運行時間も一部変更になります。時刻表の確認をお願いします。



●運行時刻表

停留所名	朝		昼		夕	
	下行き	上行き	下行き	上行き	下行き	上行き
福田1 隣保お堂前	7:05	8:49	10:30	12:09	3:30	5:07
山田第1 停留所	↓	↑	↓	↑	↓	↑
山田第2 停留所	↓	↑	↓	↑	↓	↑
山田第3 停留所	↓	↑	↓	↑	↓	↑
山田第4 停留所	午前 7:07	午前 8:47	午前 10:32	午前 12:07	午後 3:32	午後 5:05
横地	↓	↑	↓	↑	↓	↑
中坪公民館前	午前 7:12	午前 8:42	午前 10:37	午前 12:02	午後 3:37	午後 5:00
岩花下	↓	↑	↓	↑	↓	↑
岡崎好幸宅前	午前 7:17	午前 8:37	午前 10:42	午前 11:57	午後 3:42	午後 4:55
石田秀穂宅前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
安達素麺工場前	午前 7:20	午前 8:34	午前 10:45	午前 11:54	午後 3:45	午後 4:52
本谷第1 隣保館前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
旧才程バス停	午前 7:22	午前 8:32	午前 10:47	午前 11:52	午後 3:47	午後 4:50
福田第3 隣保館前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
旧三相電機前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
丸山好二宅北側	↓	↑	↓	↑	↓	↑
JA染河内支所前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
能倉公民館前	午前 7:24	午前 8:30	午前 10:49	午前 11:50	午後 3:49	午後 4:48
郵便局前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
染河内ふれあい公園前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
旧上野田バス停	午前 7:26	午前 8:28	午前 10:51	午前 11:48	午後 3:51	午後 4:46
植木治郎宅前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
上土居停留所	↓	↑	↓	↑	↓	↑
中土居停留所	↓	↑	↓	↑	↓	↑
下土居停留所	↓	↑	↓	↑	↓	↑
一宮南中学校前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
東市場	午前 7:31	午前 8:23	午前 10:56	午前 11:43	午後 3:56	午後 4:41
神姫バスとの連携	午前 7:40発 7:43発	8:14着	午前 11:27発	午前 11:24着	午後 4:28発	午後 4:24着
みどり診療所前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
JAハリマ本所前	午前 7:35	午前 8:19	午前 11:00	午前 11:39	午後 4:00	午後 4:37
保健福祉センターやすらぎ	↓	↑	↓	↑	↓	↑
一宮市民局	午前 7:42	午前 8:12	午前 11:07	午前 11:32	午後 4:07	午後 4:30

事例 2-1	エリアの特性に応じたデマンド方式導入(まいちゃん号)	1 / 3
場 所	滋賀県米原市	
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> 平成16年10月より、JR 米原駅を中心とする米原地域の一部において、完全予約制の乗合タクシーが運行されている。米原市（当時、米原町）が運営、近江タクシー湖北に運行依頼されている。一般のタクシー車両を使用し、あらかじめ定められた運行区域（停留所）、運行時刻が設定されていて、予約があった時だけ運行される「デマンド型」の輸送サービスである。平成19年10月からは、JR 坂田駅を中心とする近江地域にも運行エリアが拡大された。 設定された各エリアへは、毎時00分と30分に、米原駅・坂田駅を出発するダイヤとなっている。米原地域・近江地域でそれぞれ設定された「共通エリア」間については、約2時間に1便の運行ダイヤが設定されている。 利用登録された市民などは、大人は1回300円、子供は1回150円で利用可能な均一運賃制となっている。 	
概 要	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <ul style="list-style-type: none"> 米原市は、北部は中山間地域に属し、南部は琵琶湖岸に面する平坦地域となっており、起伏に富んだ地形となっている。市の中心駅である米原駅には、東海道新幹線、東海道本線、北陸本線など JR の幹線が集まっているなど、古くから交通の要衝として栄えた町である。 人口は平坦地に集中する一方、中山間地の高齢化が著しい。公共交通利用者の減少に、市町村合併も重なり、公共交通路線網の見直しが必要な状況であった。 コミュニティバス運行経費として、県から「滋賀県コミュニティバス運行対策費補助金」を受けた（平成18年度実績で約3千万円）。ちなみに滋賀県では、平成19年度より、コミュニティバスから乗合タクシーへの転換により経費が削減される場合、乗合タクシーに対しても当該補助金が適用されることとなった。また、調査業務への補助として、県から「合併支援特例交付金」を受けた（平成17年度に約500万円、平成18年度に約100万円）。 	

場 所 滋賀県米原市

概 要

- 平成 16 年 10 月の運行開始以来、利用者数は微増傾向にあり、1 日あたりの利用者数は約 50~60 人で推移している。
- まいちゃん号も含めた市内バス路線の運行経費は約 1 億 2,000 万円(まいちゃん号は約 600 万円)で、運賃収入は約 30%の約 3,600 万円(同、約 200 万円)となっている。残りは市と県からの補助金が充当されており、バス事業者への補助額も年々増加している(平成 18 年度で約 6,100 万円)。
- 平成 19 年度より、需要に応じて順次路線の見直しを実施している。エリアデマンド方式、ルートデマンド方式など、エリアの特性に応じたサービスが選択されている。
- 廃止されるコミュニティバスが、一部スクールバスを兼ねていたため、教育委員会サイドとの調整が行われた。
- 平成 19 年 10 月から近江地域で運行開始したまいちゃん号は、各自治会で停留所の選定が行われた。また、利用が多い医院やスーパーなどでは、敷地内に停留所が設置されている箇所もある。
- 廃止を伴う路線再編前に、市内を走るバス路線網について、市の広報を通じて、路線別の利用状況と運行経費を公表した。市の再編に対する考え方を明確にすることで、市民からも一定の理解が得られたと考えられる。

○利用方法

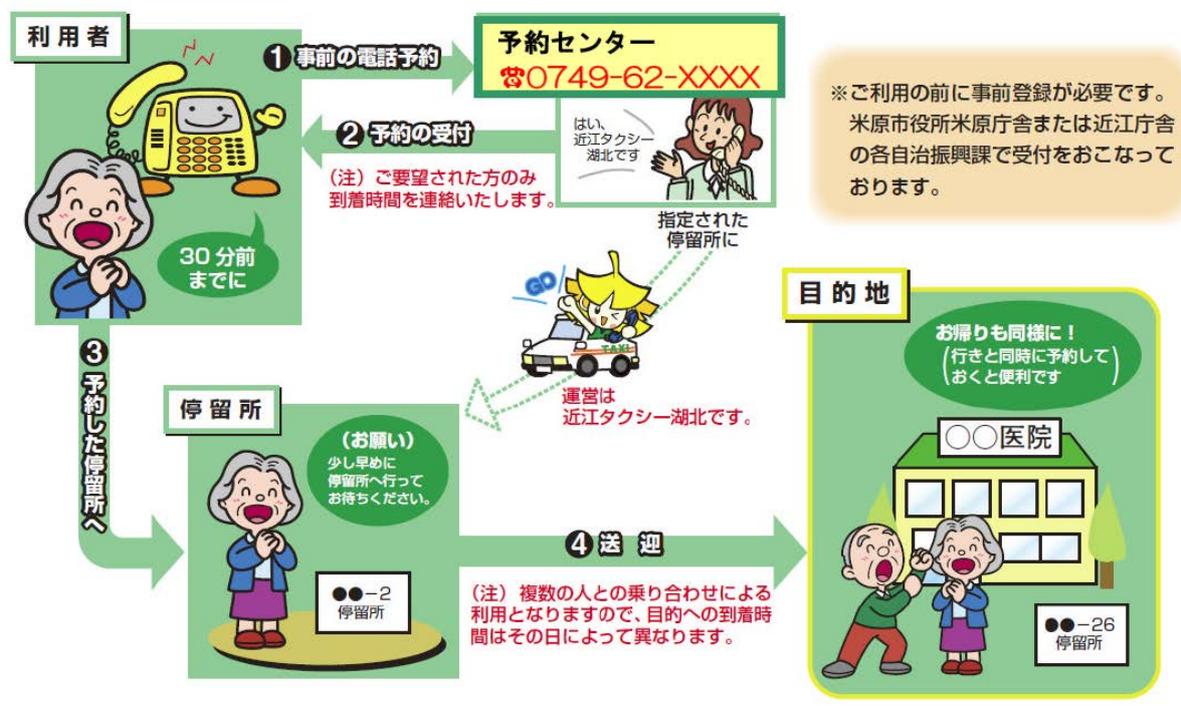
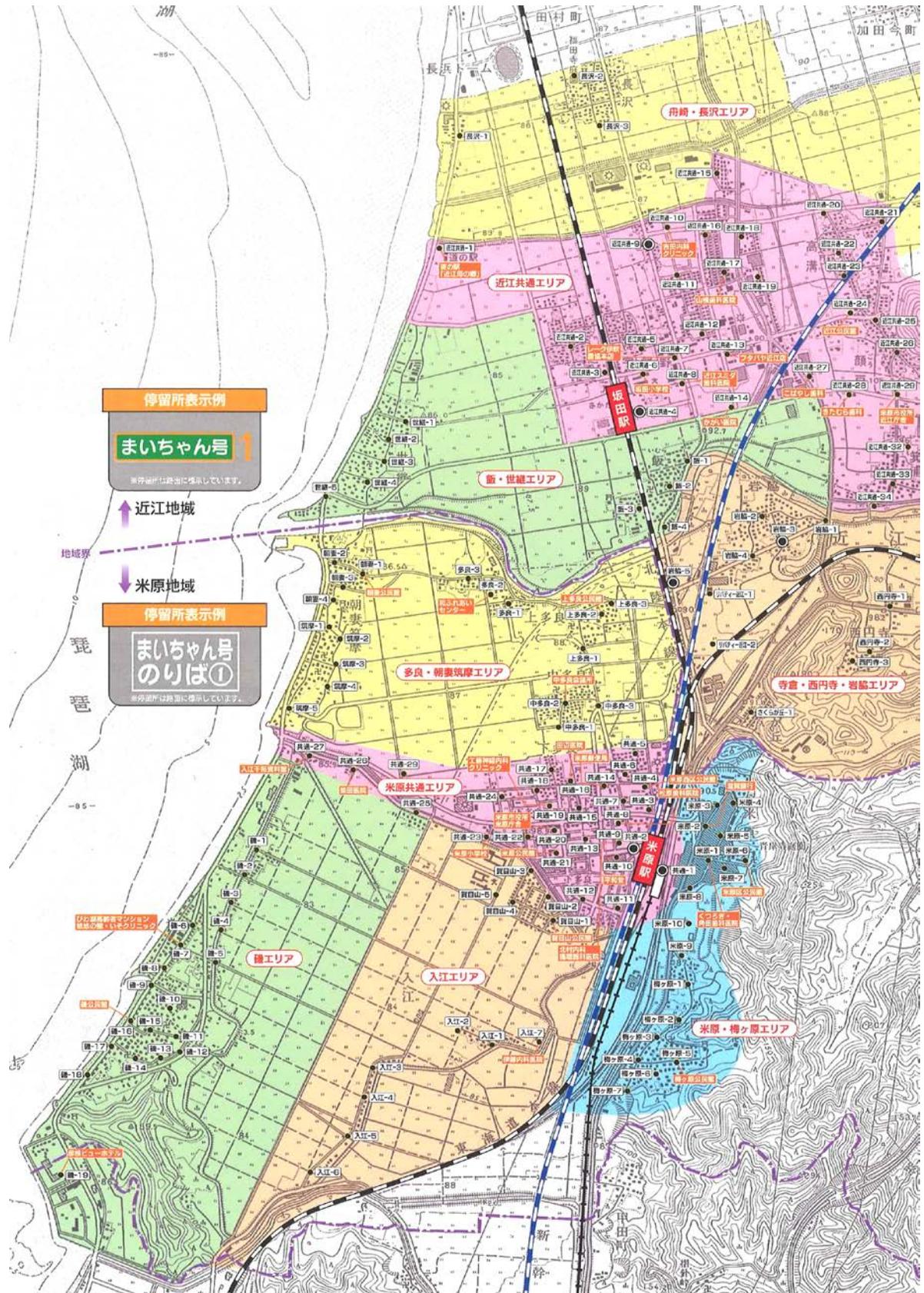


図. 利用にあたっての全体の流れ

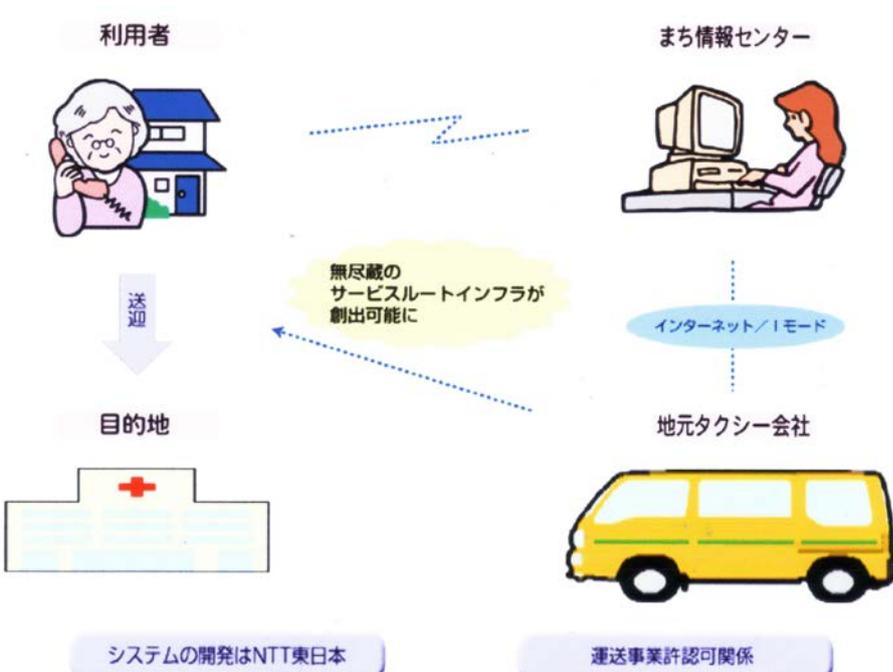
出典:「らくらくタクシー まいちゃん号ご利用案内」

場所 滋賀県米原市

○運行エリア図

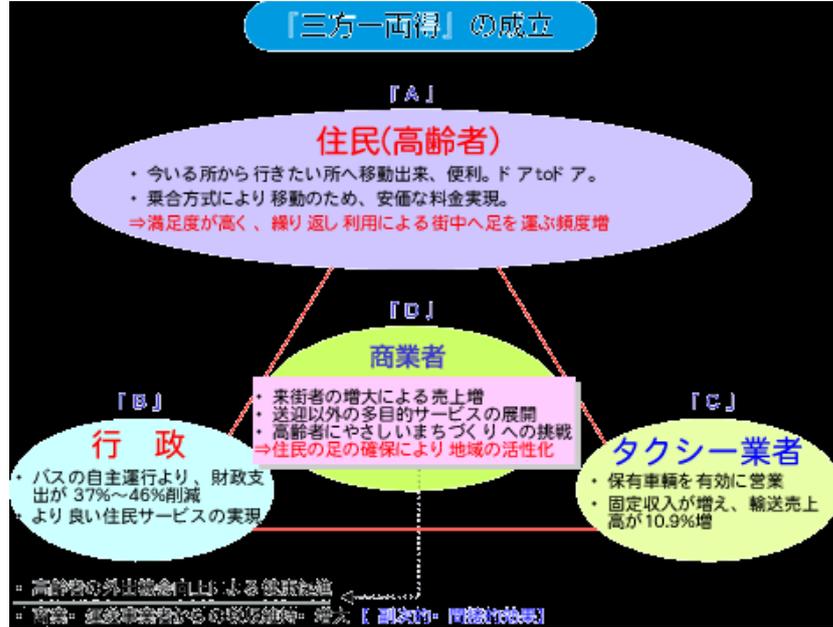


事例 2-2	バス路線廃止後の乗合タクシー運行（篠山市）	1 / 1
場 所	兵庫県篠山市	
特 徴	西日本JRバスの撤退に伴う生活交通路線確保のために、地元自治会が一部負担する乗合タクシーによる運行を実施した。	
概 要	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p data-bbox="900 846 1257 864">□ 曾地奥線を運行するジャンボタクシー（乗車定員9名）</p>  </div> </div> <p data-bbox="300 1272 1401 1507">篠山市は兵庫県の東部に位置し、市中心部と鉄道駅が離れていることから公共交通としてバスを活用してきた。しかし、旧篠山町内を中心に路線バスを運営してきた西日本JRバスが、規制緩和を機に全面撤退することになったため、市は他事業者への転換、代替バスの運行委託、スクールバスの活用、乗合タクシーの運行の4種類の施策を組み合わせることで需要に応じた交通モードの選択と既存の交通機関の有効活用という観点から、撤退後の代替交通手段を確保した。</p> <p data-bbox="300 1514 1401 1664">なお、平均乗車密度が低く、採算の見込めない路線については、路線バスとしての維持が困難であるが、主な利用者は通院目的の高齢者や通学目的の児童・生徒などであることから、地元住民・事業者・市の相互協力による一体的な取り組みのもとで乗合タクシーを導入することを決めた。</p> <p data-bbox="300 1671 1401 1787">運行ルートや運行ダイヤについては、利用者の増加や利便性の向上が図れるよう、地元との調整により設定した。また、乗合タクシーの特性を活かして、フリー乗降や自宅前まで送るといったサービス向上を行った。</p> <p data-bbox="300 1794 1401 1989">乗合タクシーの運行ルートは火打岩線と曾地奥線の2路線で、利用料金はそれぞれの路線内を2つのゾーンに分け、同一ゾーン内は300円の均一とし、ゾーンをまたぐ場合は500円の均一に設定している。火打岩線についてはセダン3輦で、平日定期運行3往復、デマンド運行2往復を、曾地奥線ではジャンボ1輦、セダン2輦で平日定時運行2往復の運行を実施している。</p> <p data-bbox="300 1995 1401 2067">これらの路線については、地元自治会が一部負担することを前提としているが、市が欠損補助を行って実施している。</p>	

事例 2-3	デマンド型乗合タクシー(おだかe-まちタクシー)	1 / 2
場 所	福島県小高町	
特 徴	<p>最新のIT活用と乗合方式により、ドア・ツウ・ドアでの送迎サービスを低価格均一料金で実現した、新しい概念のオンデマンド型乗合タクシーである。運営は、町の補助を受けて商工会が主体となって実施し、運行業務を地元のタクシー会社へ委託している。</p> <p>利用者は、乗車受付と配車業務を行う「まち情報センター」に、利用30分前までに乗車場所、降車場所を明らかにして電話で申し込み、まち情報センターは同じ方向に移動する複数の利用者を乗り合わせる情報をタクシーに伝え、タクシーの運転手は、その情報を受け、それぞれの利用者をドア・ツウ・ドアで送迎する。</p> <p>その結果、利用者は自宅から目的地までのドア・ツウ・ドアの送迎サービスを100円または300円の均一料金で利用できる。</p>	
概 要	<p style="text-align: center;">システム全体のイメージ</p>  <p>高齢者を含めた生活者にやさしい生活環境の実現にあわせた商業活動の活性化を図るため、福島県商工会連合会が平成11年度に各種調査を実施し、平成12年度には県内地区別の6モデル商工会にて、具体的対応策のシステム開発に向けた検討を行い、平成13年度には高齢社会に対応するIT技術を活用した新多目的交通システム構築と「おだかe-まちタクシー」の試験運行を実施した。なおおだかe-まちタクシー」の試験運行は、国土交通省の平成13年度「交通不便者のシビルミニマム確保のためのデマンド交通システムのモデル実験事業」に選択された。</p> <p>「おだかe-まちタクシー」は、町内を3つのエリアに分け、町中心部を循環するまちなかエリアと、まちなかエリアと郊外の東・西2エリアを結びことで、効率的な配車と利用者の移動に柔軟に対応している。また、利用料金も、小高町の補助と乗合方式により300円の均一料金(まちなかエリア内は100円)で実施している。</p> <p>エリア毎に時刻表が設定されているが、電話予約があったときのみ運行することで、運行軽費を削減している。</p>	

概要

場所 福島県小高町

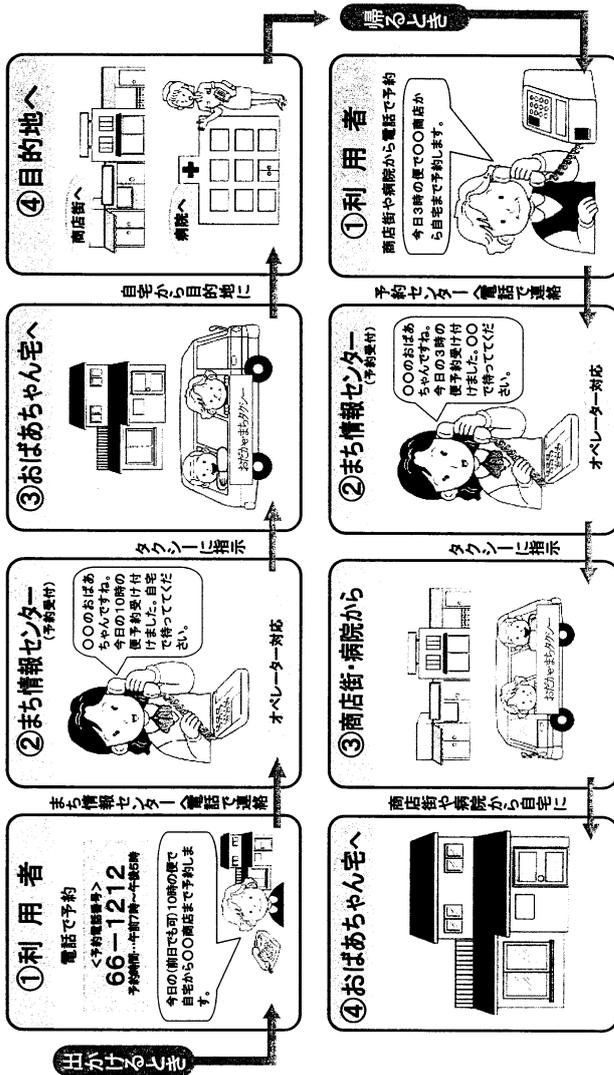


おだかe-まちタクシーサービス案内

便利生活 らくらく移動

片道 300円タクシー
まちが100円タクシー

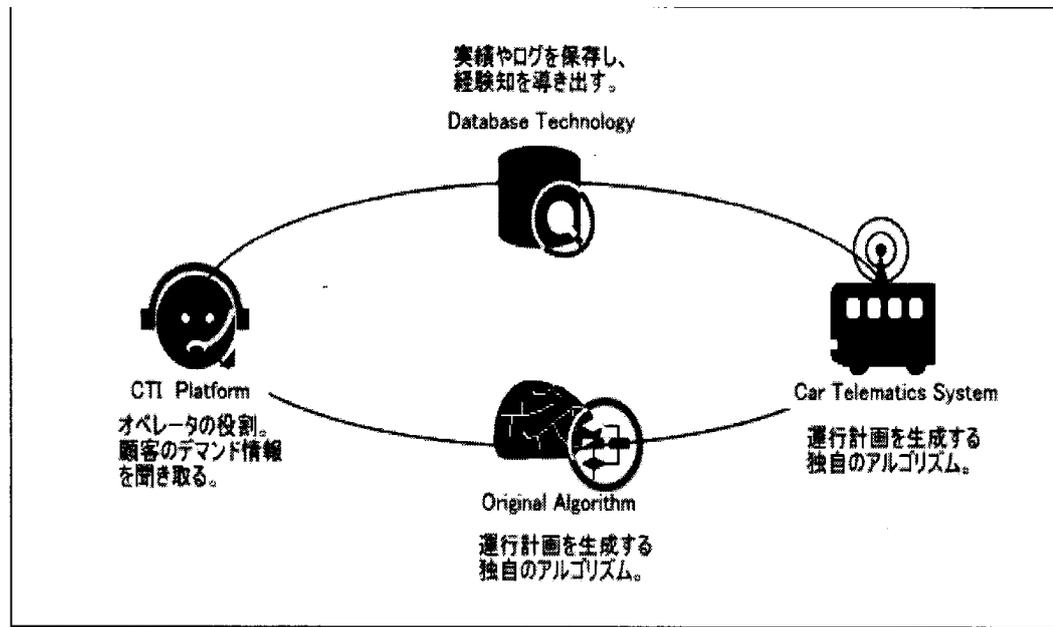
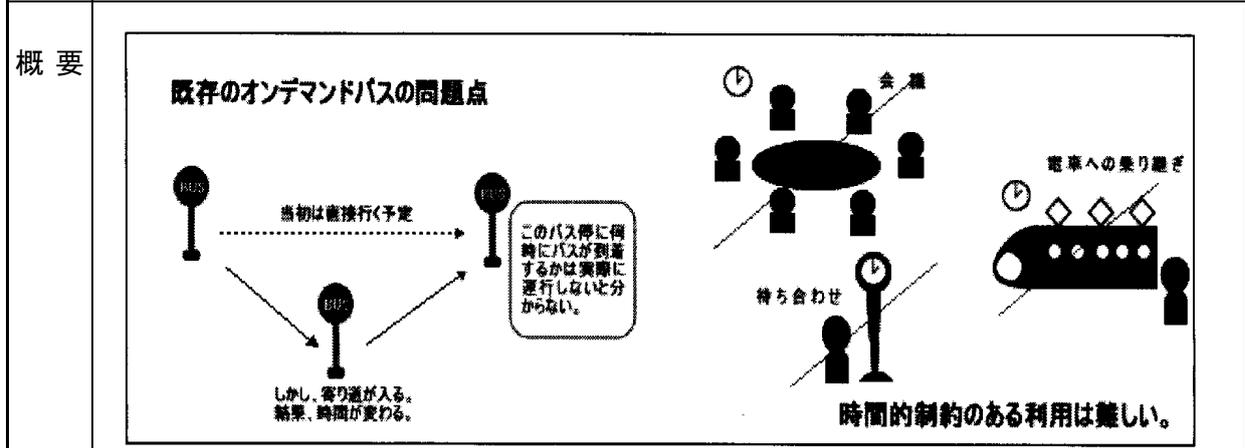
出かけるとき、電話で予約しますと、自宅まで迎えにいき、希望するまちなかの目的地までお送りいたします。また、帰るときは、商店街や病院などに迎えに行き、自宅までお送りいたします。



事例 2-4	デマンド型タクシー（くりちゃんタクシー）	1 / 1
場所	滋賀県栗東市	
特徴	<p>コミュニティバス「くりちゃんバス」だけでは対応できない、離れた住宅地や集落への公共交通の確保を図るため、「くりちゃんバス」のバス停から、5人乗りタクシー（㈱帝産タクシー）をデマンド運行する「くりちゃんタクシー」で、低コストで住民の足を確保している。</p> <p>「くりちゃんタクシー」は、市内を循環する「くりちゃんバス」6路線のうちの1つ、金勝循環線で運行されており、その循環線は6つの路線に分かれている。その運行はタクシー事業者に委託しており、「くりちゃんバス」と同様に、市から補助金の支給を受けて運営されている。</p>	
概要	<div data-bbox="619 689 1077 757" style="text-align: center;"> <p>金勝循環線 くりちゃんタクシー運行経路図</p> </div> <p>市民の日常生活における移動手段の確保と、地球環境保全の面から公共交通機関の充実整備をめざし、平成15年5月1日より栗東市コミュニティバス「くりちゃんバス」の運行が開始された。その内容は、5循環線の「くりちゃんバス」とデマンド型「くりちゃんタクシー」の6路線である。これにより市内のバス路線は、地域内での身近なバスとしての「くりちゃんバス」と、駅と地域を直結する「民営バス」とが連携して、より効率的で便利な公共交通を実現している。</p> <p>「くりちゃんバス」は、市内のバス空白地域の解消を、「くりちゃんタクシー」は輸送需要が少ない郊外地域の公共交通の確保をめざし、それぞれの事業者に運行を委託し、補助金を支給してその運営を支援している。</p> <p>「くりちゃんタクシー」は、栗東市コミュニティバス「くりちゃんバス」6循環線のなかの1つ、タクシー車両で運行している金勝循環線のことをさす。</p> <p>金勝循環線の「くりちゃんタクシー」は、ルートと運行時間はバスと同様に決まっているが、利用するには事前の予約が必要であり、予約がなければ運行しない。また、タクシー車両を使っているが、所定のバス停でしか乗降できないという制約がある。通常の運行は、原則1車両（定員大人4名）による運行であるが、2台以上の車両が必要な場合は、別途前日までの予約が必要である。</p> <p>しかし、利用料金は「くりちゃんバス」と同じ大人200円で、乗り継ぐ場合は料金を払って「乗り継ぎ割引券」を受け取り、乗り継ぎ先のバスを降りる時に「乗り継ぎ割引券」+100円で利用できる利便性がある。なお、日曜・祝祭日が運休となっている。</p>	

場所 千葉県柏市

特徴 このオンデマンドバスは、多量のデマンドをすばやく処理するので都市部での導入が適当で、公共施設、駐車場、主要商業施設に情報端末を設置し、買い物利用や観光利用に対応するものである。
 また、バス停を設置し、乗降する位置は決めるが、決まった運行経路、運行スケジュールはなく、デマンドに対応して自由に運行するものである。
 利用料金は均一料金とし、利便性に配慮されている。



オンデマンドバスとは、利用者が「いつ、どこから、どこへ」などの要望（デマンド）を予め電話や情報端末機、家庭用コンピュータなどでバス運行者に予約し、このデマンドに応じて運行されるバスシステムである。
 福島県小高町の「おだかeーまちタクシー」など、これまでのオンデマンドバスでは、乗合機能のため時間を正確に指定することができなかったが、柏市では、東京大学のモビリティマネジメント研究チームの協力を得て、時間を厳守するオンデマンドバスの実証実験を市北部で実施している。2008年2月には第7期の実験を行った。

事例 2-6	バストリガー方式(金沢大学と北陸鉄道で協定締結)	1 / 1
場所	金沢市	
特徴	<p>金沢大学と北陸鉄道が、金沢市の仲介のもと、バストリガー協定を締結し、平成 18 年 4 月 1 日より、旭町・鈴見町・鈴見台 2 丁目から金沢大学の間を 100 円で実証実験として運行されている。</p> <p>トリガーとは、誘因、引き金という意味で、これまでの 170 円から 200 円の運賃区間を 100 円とすることで利用を促進するもの。</p> <p>この協定では、その年度に対象区間から得られた収入が、平成 17 年度に対象区間から得られた収入を上回ることを次年度以降も継続して実施する条件としている。</p>	
<p>平成 19 年 11 月 30 日時点で、対象区間の運賃収入額が平成 17 年度の運賃収入額を超えたことから、平成 20 年度も継続して路線バスの 100 円運行を実施している。</p>		

事例 2-7	地域福祉タクシー「風ぐるま」	1 / 1
場所	東京都千代田区	
特徴	<p>1回100円の均一料金で、定時定路線1日10数本が運行されている。乗車場所や運行ルートが決まっている点は路線バスに近いが、降車場所は自由であるほか、ルート上を近道する臨時便などを運行するなど、利用者の利便性の向上に努めている。</p> <p>運行車両は、予備車両1台を含み5台の10人乗りリフト付タクシーであるが、タクシー事業者は従来から運行している同型の「福祉タクシー」車両も含めて社内で弾力的に配車している。</p> <p>千代田区は、「福祉バス」から「福祉乗合タクシー」への移行に伴い、便数等によって委託料が決まる委託契約から、運行車両台数によって支給額が決まる補助金支給に変更した結果、運行車両台数に変更がなければ、毎年一定額の補助金に抑えることができるようになったが、行政主導で実施されている。</p>	
概要	<div data-bbox="375 719 1310 1048" data-label="Image"> </div> <p>千代田区には鉄道と地下鉄の駅が50以上あり、ビジネス街への交通網はほぼ完備しているが、その駅では、階段の上り下りが地域に住む高齢者等の大きな障害となって外出機会を制限している。このため区は1997年まで福祉バスを運行してきたが、利用区間が自宅から施設までに限定されることからその利用率は低かった。</p> <p>このような状況のなかで、上記の福祉バス事業者とは別に福祉タクシーを運行していた地元タクシー業者が、車イスを乗せられる大型リフト付タクシー1台を導入し運行を開始した。これを同区が高く評価し、補助金を支給することを決定した。</p> <p>その後、タクシー事業者は同タクシーが10人乗りであることに着目し、地域循環型の「福祉乗合タクシー」を同区に提案し、同区はこれまでの福祉バスを廃止して、1997年4月から福祉乗合タクシー「風ぐるま」の運行を開始させた。</p> <p>定時定路線で現在4ルート、それぞれ1日10数本運行しており、運行時間は9時～18時、運行間隔は各ルートともほぼ1時間に1本の頻度となっている。利用時に呼び出す従来の福祉タクシー（有料メーター式の貸切タクシーで、同区発行の利用券を利用して通常料金より安く乗車できる）とは、定時定路線という点で大きく異なる。乗車場所や運行ルートが決まっている点は路線バスに近いが、降車場所は自由であるほか、ルート上を近道する臨時便などを運行しており、使い勝手のよい地域交通となっている。</p> <p>同区は、福祉バスから福祉乗合タクシーへの移行に伴い、事業者との関係便数等によって委託料が決まる委託契約から、運行車両台数によって支給額が決まる補助金支給に変更した。その結果、増便要請などで増加傾向にあった支出は、運行車両台数に変更がなければ、毎年一定額の補助金に抑えることができるようになった。補助金は、日額3万円の貸切タクシー4台を年間340日運行するものとして、年間約4,000万円がタクシー事業者へ支給されている。なお、住民の要望を受けたルート増設に対しては、タクシー増車分の追加支給を行っている。</p>	
備考	<p>利用者の視点で需要を喚起する「風ぐるま」の運行を提案したことで、タクシー事業者は自治体との信頼関係を築き、補助金を受けつつ事業の採算性を図っている。</p>	

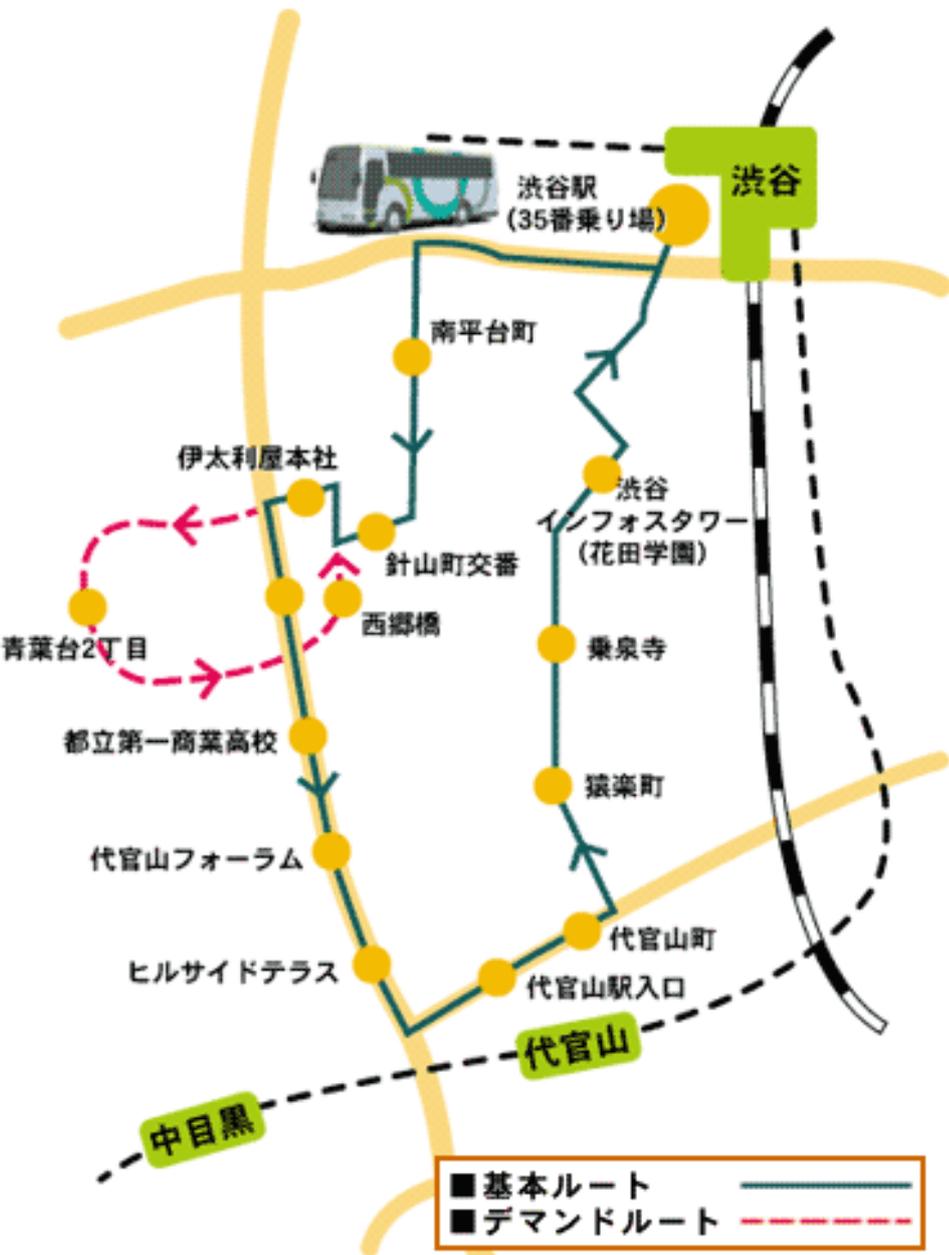
場所 宇治市

特徴

宇治市は鉄道やバス路線が比較的充実しているが、鉄道駅やバス停から離れている地域では、公共交通を利用することが難しい状況にある。
平成19年度にアンケート調査を行い、住民ニーズを把握し、有効な対策の検討を行った。この検討した対策の有効性を確認するため、平成20年9月1日～平成21年2月28日までの実施期間で、既存バス路線の変更による実証実験を実施する。

概要



事例 2-9	デマンド型のバス迂回ルート（代官山循環線）	1 / 1
場 所	東京都代官山地区	
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷駅から代官山エリア～代官山駅をまわり、渋谷駅に戻る循環路線 ・東急トランセ（東急バスの子会社）が小型バスで運行 ・通常ルートの途中に、青葉台地区を通る迂回ルート（デマンドルート）があり、デマンドバスの役目も兼ねている。 	
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ルート上の青葉台二丁目停留所から乗車する際は、停留所のコールボックスから通知する必要がある。 ・迂回ルートで降車する際は、あらかじめ運転手（東急トランセではサービスプロバイダーまたはサービスプロバイダと呼称）に申告する必要がある。 <p style="text-align: center;">＜ルート図＞</p>  <p style="text-align: center;"> 基本ルート デマンドルート </p>	

事例 2-10	病院や教習所等送迎バスの活用（我孫子市）	1 / 2
---------	----------------------	-------

場所	千葉県我孫子市
----	---------

特徴	<p>我孫子市で行われている、高齢者や障害者の買い物や通院、駅や公共施設までの足として、市内の病院や自動車教習所、大学、市の福祉施設の送迎バスを施設利用者以外でも無料で利用できるようにする運行サービスである。</p> <p>病院や自動車教習所、大学等の送迎バスの空席を有効活用した取り組みであり、新たに車両購入などは行わなくてよく、市・利用者の費用負担は少なくなっている。さらに、通常のコミュニティバスと異なり、サービス開始に至るまでに必要な手続きが少ない、サービス開始までに要する期間が短くて済むという利点がある。</p> <p>協力する事業者の負担を最小限にするため、利用者を65歳以上のお年寄りや障害者、かつ1人で乗り降りできる人に限定、苦情は全て市役所が受ける形としている。</p>
----	---

概要	<p>我孫子市は千葉県の北部に位置し、利根川と手賀沼に挟まれた土地で、茨城県と境を接している。JR 常磐線、JR 成田線、国道6号、国道356号などが通っており、北総地域の交通の要衝となっている。</p>
----	--



○サービス内容

我孫子市では、平成17年3月より、高齢者や障害者の買い物や通院、駅や公共施設までの足として、市内の病院や自動車教習所、大学、市の福祉施設（西部福祉センター、老人福祉センターつつじ荘）の送迎バスを施設利用者以外でも無料で利用できるようにする運行サービスが行われている。

施設利用者以外で送迎バスを利用できるのは、市内在住の65以上の高齢者または障害者であり、1人で乗降できるか、介助者の同伴で乗降できる者となっている。（介助者も利用可）

送迎バスを利用するには、市が発行する「利用パスカード」が必要である。

原則として、運行時間帯は月曜日から金曜日、9時から17時（各送迎バスの運休日を除く）である。一部（西部福祉センター、老人福祉センターつつじ荘）の送迎バスは、土・日曜日にも利用できる。乗降方式は、路線によって異なり、専用駐車場のみの路線や、フリー乗降が設定されている路線もある。ただし、事業所の利用者が満席が予想される場合など、空席状況によっては乗車できない場合がある。

平成20年3月末現在で、送迎バスが運行されている事業者・法人および乗降方法は、以下の通りである。

事業者名・法人名	乗降方法
東葛辻仲病院	駅と病院のみで乗降
西部福祉センター	専用駐車場で乗降
中央学院大学	専用駐車場で乗降
我孫子東邦病院	送迎バス路線内で手を挙げて乗車し、降車場所は運転手に告げて降車
近藤胃腸科外科	送迎バス路線内で手を挙げて乗車し、降車場所は運転手に告げて降車
我孫子自動車教習所	専用駐車場で乗降
平和台病院	専用駐車場で乗降
つつじ荘	送迎バス路線内で手を挙げて乗車し、降車場所は運転手に告げて降車
つくし野病院	送迎バス路線内で手を挙げて乗車し、降車場所は運転手に告げて降車
我孫子聖仁会病院	送迎バス路線内で手を挙げて乗車し、降車場所は運転手に告げて降車

場 所 千葉県我孫子市

概 要



送迎バス利用パスカード

○効果

地域に住む高齢者等の貴重な外出の足となっている。買い物時の荷物を持たなくてよくなった、などの声が寄せられている。利用者数も、平成19年度は約千人となっており、前年度に比べて約2～3割の増加と見込まれている。

○負担

我孫子市の負担は、送迎バス車両の座席（約570座席）に対する保険料や、パスカードの手続き費用などで、年間約100万円である。

○関係者への事前説明会と協定締結

運行にあたっては、事業者・法人に対して、市から個別に事前説明を実施した。当初は見送らせて欲しいという事業者・法人もあったが、運行を開始してから一定期間が経つと、住民からの評判の良さなどが後押しして協力を踏み切る事業者・法人も増えていった。

我孫子市は、送迎バスの空席を活用した「我孫子市高齢者等外出応援事業」を行うにあたって、事業者や法人と「送迎バスの空席を活用した我孫子市高齢者等外出応援事業に係る協定書」を締結している。

○市の運行施策全体の中の位置づけ

我孫子市では、送迎バスはあくまでも、高齢者の外出支援の補助的な手段ととらえられている。我孫子市の運営するコミュニティバスとして「あびバス」があり、交通空白地域の解消は、あびバスの役割となっている。

送迎バスについては、今後は、市内の新たな事業者に対する働きかけや、近隣市町村からの送迎を行っている事業者への働きかけによって、利用者の利便性を高める工夫が検討されている。

事例 2-11

市内全域運行のシートク(乗合タクシー)(玉野市)

1 / 2

場 所 岡山県玉野市

特 徴

- 営業区域：玉野市全域
- 利用対象者：誰でも利用可（事前登録は不要）
- 電話予約：利用には電話予約が必要
- 乗車場所：乗り場が決まっている（下図参照）

概 要

- 平成 25 年 4 月 1 日から本格運行開始
- 運 行 日：毎日（年末年始を除く）
- 運行時間：午前 7 時～午後 5 時で 1 時間間隔
- 運行時刻表と予約受付時間：右表参照
- 使用車両：普通自動車
- 運 賃：1 人 1 乗車（1 回）200 円
（65 歳以上、16 歳未満、高校生
障害者及び重度障害者の付添人は 100 円）
（6 歳未満は 1 人まで無料）
- シーバスへの乗り換え可能（決まったバス停あり）

便名	予約受付
7 時便	前日 17:00 まで
8 時便	前日 17:00 まで
9 時便	8:00 まで
10 時便	9:00 まで
11 時便	10:00 まで
12 時便	11:00 まで
13 時便	12:00 まで
14 時便	13:00 まで
15 時便	14:00 まで
16 時便	15:00 まで
17 時便	16:00 まで



場 所 岡山県玉野市

概 要

シータク利用の手順

手順 1

電話予約 運行時刻の1時間前までに(7時便・8時便は前日の17時までに)コールセンターに電話してください。※予約は1週間前から可能です。

<伝える内容>

- ① 名前と連絡のとれる電話番号(携帯可)
- ② 利用したい日と便
- ③ 乗りたい乗り場と目的地



手順 2

乗り場への到着予定時刻の確認

予約締切後、お近くの乗り場へシータクが到着する予定時刻や乗換えの方法などについて、運行事業者から連絡があります。

- 外出先などで連絡を受けられない場合は、運行時刻が近くなつてからコールセンターにご確認ください。お近くの乗り場に到着する時間をお伝えします。



手順 3

ご乗車 予定時刻に指定の乗り場まで迎えに行きます。

- 予定時刻を過ぎても乗り場に來られない場合は、ご乗車できない可能性があります。
- 予約の変更や中止がある場合、コールセンターまでご連絡ください。



シータクの乗り場と車両

▼ 乗り場には、エリアごとに色分けした看板を設置します。



▲ 車両には、エリアごとのマグネットを貼ります。

場 所 京都市右京区南太秦学区

【市バス70号系統】

京都市営地下鉄東西線の太秦天神川への延伸にあわせ、平成20年1月に太秦天神川から阪急桂駅を結ぶ路線として新設された、南太秦学区を南北に通る唯一のバス路線。同年10月にはJR桂川駅まで延伸。

道路が狭い区間もあるため、小型バス（ノンステップバス、定員36人）で運行。



幅員の狭い区間を走るための小型バス



3つのターミナルを結ぶ路線



バスの利用者が、4年間で
480人/日から1,000人/日※と、2倍以上に増加！

※平成23年度 平日速報値

地域での4年間の取組を通じて、市バス70号系統の利用者数が着実に増加。
平成24年3月のダイヤ改正で、市バス70号系統の利便性が向上（地域ニーズを反映）。

「バスの運行時刻が、近所への買い物にちょうど良く、とても便利になった」との声も！



【平成24年3月ダイヤ改正】

- ① 昼間時間帯に増発！
60分間隔→40分間隔に
（平日+3回、土曜・休日+5回）
- ② 運行時刻を変更！
SANSA右京（区役所）での
13時や15時からの会合にも便利に。
- ③ 最終バスの時刻を遅く！
梅田駅から1本遅い快速急行から
乗継がOKに（梅田21:50発 桂駅乗換）

場 所 京都市右京区南太秦学区

平成19年度～平成20年度の取組

京都市右京区南太秦学区における
住民参加型バス利用促進MMの継続的実施

当初は環境・公共交通機関の利用促進をテーマにワークショップ形式で検討を進め、CO2排出量などを考慮したマイルートを掲載する「おでかけマップ」を作成し全戸配布を実施した。その後、地域住民のおでかけ支援の視点を交え、市バス70号系統の利用実態のアンケート調査、体験乗車券配布と乗降客数調査とともにワークショップ形式での意見交換を重ね、使いやすいポケット時刻表を作成・配布した。地域住民が主体的な取組を通じてMMの意義を理解していくことで、同一地域で4年間継続した取組が行うことができた。

【平成19年度】『かしこいクルマの使い方』を考えるプロジェクト



公共交通機関（市バス70号系統）の利用促進を含めた「かしこいクルマの使い方」をテーマに、ワークショップ形式で意見交換を2回開催。地域住民一人ひとりが普段の交通行動を見直しながら、地域ぐるみで市バス70号系統の利用促進を考える取組を進めた。

（事業予算）1,820千円

- 「南太秦おでかけマップ」の作成・全戸配布
- 冊子『「かしこいクルマの使い方」を考えてみませんか』の作成・全戸配布

平成20年度】『地域に根付いたかしこい暮らし方』プロジェクト(太秦学区と共同実施)



MMとともに、地球温暖化対策・CO2削減などの環境に対する意識向上、地域活性化の視点を含めた「地域に根付いたかしこい暮らし」という視点を加え、幅広い視点から公共交通機関（市バス70号系統）の利用促進を図る取組を進めた。ワークショップ形式で意見交換を2回開催。

（事業予算）500千円

- 冊子『「地域に根付いたかしこい暮らし」はじめてみませんか』の作成・全戸配布

平成21年度～平成22年度の取組

京都市右京区南太秦学区における
住民参加型バス利用促進MMの継続的実施

平成22年度には、市バス70号系統のポケットサイズ時刻表を作成・配布（立命館大学社会調査士ゼミ、京都市交通局、右京区役所と連携）し、更にダイヤ改正を実施した平成24年3月には、ポケット時刻表の修正版を作成し、バス増便の周知とより一層の利用促進を呼び掛けた。

【平成21年度】南太秦学区での地域住民主体のMMの継続的取組



公共交通機関（市バス70号系統）の利用に向けた情報提供とともに、地域住民の利用実態についてのアンケート調査を実施。「市バス70号系統を利用しやすくするために地域ができること」をテーマに、ワークショップ形式での意見交換を1回開催。

（事業予算）55千円

- ※自治会活動をベースに、立命館大学社会調査士ゼミ、右京区役所、京都市交通局がサポート。
- ※近隣地域（宇多野学区）にMMの取組が拡大した。

【平成22年度】『乗ってみようIN南太秦DE市バス』



市バス70号系統をより身近に感じるために、地域住民のおでかけ支援の取組を実施。体験乗車券配布と乗降客数調査とともに、「おでかけプラン作成」や「体験乗車とポケット時刻表づくり」をテーマにワークショップを2回開催。成果としてポケット時刻表を作成・配布した。

平成22年度はワークショップでの体験を広め、MMを地域に根付かせるための人材育成を目指した。

（事業予算）438千円

- 南太秦版 市バス70号系統ポケット時刻表
- 市バス70号系統利用券（体験乗車用）
- ※京都市都市計画局歩まち京都推進室「スローライフ大作戦」事業予算。

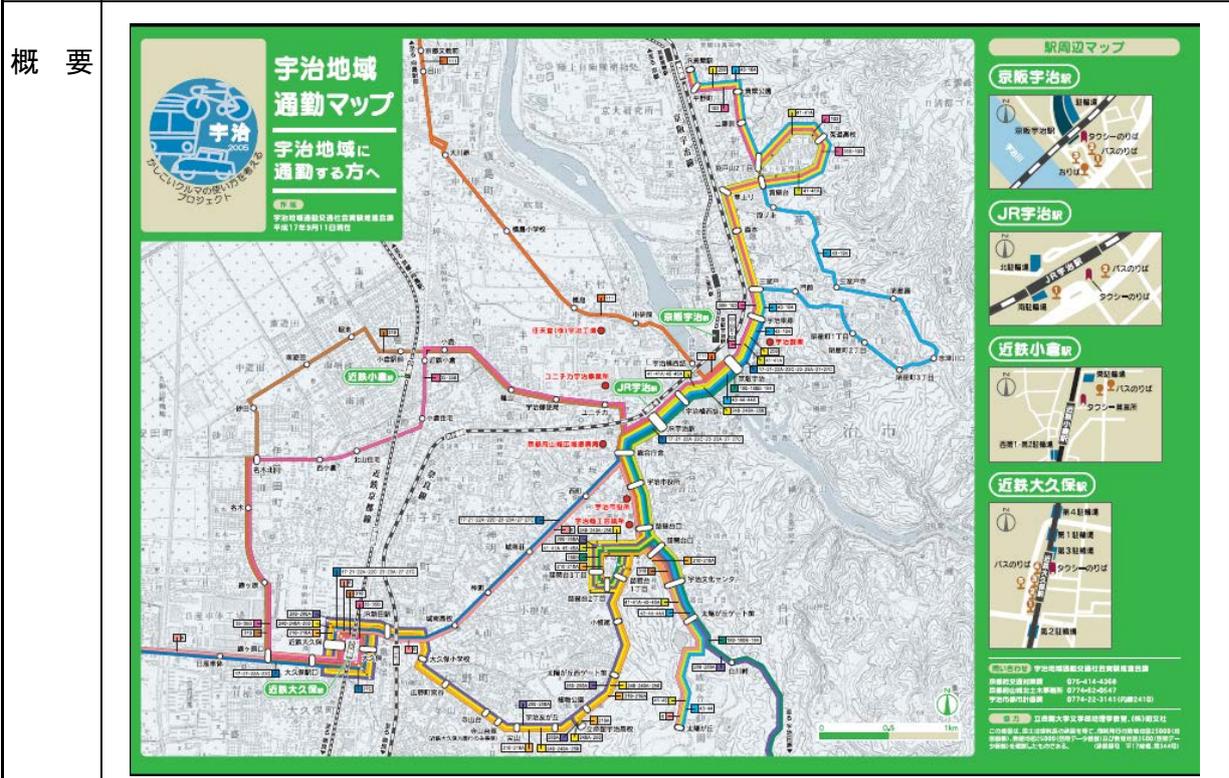
市バス70号系統利用券
市バス70号系統利用券
体験乗車をしていただくため、WS参加者に配布。

右京区南太秦学区でのMMの取組は、平成22年度以降も継続されている。平成23・24年度には、ポケット時刻表の改訂とともに、さらに地域の公共交通をさらに便利にするために、そして市バス70号系統のさらなる利用促進に向けたワークショップが開催されている。

事例 3-2	かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 宇治 2005（モビリティ・マネジメント）	1 / 1
--------	--	-------

場所 宇治市

特徴 事業所・職場を対象としたモビリティ・マネジメントで、事業所では通勤制度の改編や駐車対策などに取り組むことを、従業員には「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」に参加して取り組みを進めることを目的として実施した。
宇治地域にある企業の通勤者およそ 5,000 人を対象に、宇治地域通勤マップと小冊子を提供し、ワンショットのTFP（トラベルフィードバックプログラム）に取り組んだ。また、5つの事業所のマイカー通勤者 240 人が Web を活用した「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」に取り組むとともに、講演会が開催された。



宇治地域に立地する事業所を対象として、「かしこいクルマの使い方を考えるための小冊子」や公共交通情報を掲載した「通勤マップ」を提供し、アンケートに回答してもらうことで、一人ひとりの意識と行動の自発的な変化を促進した。
ワンショットTFP（トラベルフィードバックプログラム）対象事業所については、「一度だけ」アンケート調査を実施（アンケート回収率7割）し、標準TFP対象事業所については「数回」アンケートのやり取りを行い、自身のクルマ利用の実態を分析したうえで、自ら環境や健康に配慮した通勤交通となるような行動プランを作成してもらい、その実践と自己評価を行ってもらった。
その結果、宇治市中心部の通勤時間帯における鉄道駅乗降客数調査、道路交通量調査の結果、鉄道利用者（朝の定期券外）が29%増加した。また、事業所に向かう自動車交通量が減少し、逆に歩行者が増加した。標準TFPの結果でも、クルマ通勤者の自動車分担率が約10%減少し、それにともない二酸化炭素排出量も14%減少した。



事例 3-3	川西猪名川地域における都市交通環境改善 (モビリティ・マネジメント)	1 / 1
---------------	---	-------

場 所 兵庫県川西市・猪名川町

特 徴 一人ひとり、または世帯ごとに個別にコミュニケーションを図り、個別的な情報提供、フィードバック情報提供、行動プランの要請などを組み合わせて、自発的な行動変容（過度な自動車利用からの転換）を目的とした取り組みである。
参加者の理解を得やすくするために「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」などのタイトルで、居住地域、職場、学校などで実施した。

概 要 兵庫県川西市・猪名川町では、川西猪名川地域都市交通環境改善協議会を設置し、交通渋滞対策や環境負荷軽減を目的として、関係各行政や事業者がバイパスの延伸、PTPS(公共交通優先信号)の設置、バス優先レーン、バスのDPF(排気ガスフィルター)着装と低硫黄軽油導入実験など、多彩なTDM施策(構造的戦略)に取り組んでいる。こうした取り組みの効果をもより一層上げるために、一人ひとりの自発的な行動変容(過度な自動車利用からの転換)を目的として「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」を実施してきた。

平成14年度に本地域の約2,000世帯対象に交通行動や環境意識に関する調査(回収率34%)を行い、この調査の中でTFP(トラベルフィードバックプログラム)に関する継続調査への協力意向を確認した。

継続調査の協力者が持つ公共交通利用に対する意識と、自動車利用に関する意識によってグルーピングし、TFPと簡易TFP(結果のフィードバックを省略したプログラム)の効果の差、インセンティブ(公共交通カード500円分)の効果、リアクタンスの程度などを確認した。

調査プロセスは行動プランの作成(平成15年8月)を中心に事前(平成15年6月)、事後(平成15年9月)、中期(平成15年12月)の三段階において、3日間の交通行動と環境や交通に関する意識を測定した。行動プラン作成時には、できるだけ調査協力者個別に公共交通の情報提供(バスの使い方シートなど)、環境や健康等へのメリット等の働きかけ(小冊子)、交通診断カルテ(簡易TFP群を除く)、公共交通カード(効果測定の対象者のみ)を配布した。

なお、この「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」を継続的に実施する中で、自治会内に「環境にやさしい交通について考える会」が結成され、「おでかけMAP」の作成、「買い物から環境と交通を考える集い」などのワークショップを実施している。



事例 3-4	公共交通特定路線の利用促進を対象とした モビリティ・マネジメント	1 / 1
場 所	愛知県豊橋市	
特 徴	○利用促進策とモビリティ・マネジメントの実施 利用者の減少などにより路線バスの廃止が危ぶまれ、路線バスの活性化が必要な地域において、路線の見直しやフリー乗降といった新たな利用促進策の実施にあわせて利用促進を目的とするモビリティ・マネジメントを実施した。	
概 要	<p>富士見校区のバス交通を考えるプロジェクトの実施</p> <p>◇プロジェクトの背景 豊橋市郊外の閑静な住宅地となっている富士見台地域には、市街地への公共交通して、豊橋鉄道渥美線と豊鉄バスレイクタウン線が運行されてる。このうち、レイクタウン線は、渥美線大清水駅と住宅地であるレイクタウン・レイクヒルズを結ぶ往復延長 5.9km のバス路線として、昭和 53 年 5 月から運行されている。しかし、利用者が平成 3 年をピークに年々減少しており、バス事業者は廃止も視野に入れた対応を迫られる状況になり、今回プロジェクトを行うこととなった。</p> <p>◇プロジェクトの目的 路線の見直しやフリー乗降といった利用促進策とモビリティ・マネジメントを併用して行い、利用者の増加と意識の変化を促すことを目的とした。</p> <p>◇富士見台モビリティ検討会議 利用促進策とモビリティ・マネジメントを併用した施策を「富士見校区のバス交通を考えるプロジェクト」として位置づけ、地域住民の方、バス事業者、市役所からなる「富士見台モビリティ検討会議」を設置した。 会議では、取り組み内容の検討、結果の検証を行い、地域住民の方に対して公表した。</p> <p>◇MMキット MMキットは、かしいクルマの使い方を考えてもらうチラシや地域におけるバス存続の必要性・利用状況を把握するためのアンケート票などを、プロジェクトの「オリジナル封筒」に同封し地域住民の方に配布した。</p> <p>◇プロジェクトの効果 今回のプロジェクトでは、以下のような効果が確認できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●乗客数が 2 割強増加した。 ●「レイクタウン線は生活に必要な路線である」といった意見が 8 割以上であった。 ●「レイクタウン線を今後利用してみる」という意見が 6 割弱であった。 ●今後利用回数を増やすといった意見が多くみられた。 ●MMキットで役に立つものを「特になし」と回答したのは 5%と少なく、MMキット配布の効果がみられた。 	



場所 神戸市

特徴

- ・エコショッピング制度とは、マイカーから鉄道への利用転換を促進し、環境負荷の軽減を図るため、地下鉄を使って提携店で買い物や食事をする则割引を受けられる制度。
- ・平成 15 年 10 月から 17 年 9 月末まで「交通・環境モニター実証実験（エコモーション神戸）」を実施し、利用実績の把握や市民アンケート調査などを実施。
- ・これらの結果を踏まえ、事業採算性も含め制度の検証を行い、平成 17 年 8 月に開催した「神戸市 TDM 研究会」において検証結果が高く評価されたことから、10 月以降も「エコショッピング制度」を本格制度として継続実施している。
- ・実験では、地下鉄よりもバス利用客で反響が大きかった。

概要 ○エコショッピングの利用方法



公共交通利用客に特典「エコショッピング」 地下鉄よりバスに反響

公共交通機関の利用客に商店側などが特典を与え、マイカーからの利用転換を促す「エコショッピング」の実験を神戸市交通局が市内各地に進めたところ、地下鉄よりもバスの利用客への反響が大きかったことがわかった。サービスの内容によっても効果に差が生じたという。今回の結果を踏まえ、交通局は後、商店側の活性化につながるようなバスや地下鉄の利用促進策を模索している。

エコショッピングは、マイカーから公共交通機関の利用を促し、環境にやさしい街づくりを進める取り組み。学識経験者や商業関係者らによる「神戸市 TDM 研究会」が国から補助を受け、企画している。

神戸市東区の商業施設「ハーバルみなと」が、昨年 11 月の休日などにバス利用客を対象としたエコショッピングを行った。近々を通る市バスの車内に「合言葉」を掲げたポスターを掲げ、乗客がその言葉を照らし、1000 円分の金券がもらえるサービスを行った結果、1

公共機関の利用率が特異な特徴を有し、マイカーからの利用転換を促す「エコショッピング」の実験を神戸市交通局が市内各地に進めたところ、地下鉄よりもバスの利用客への反響が大きかったことがわかった。サービスの内容によっても効果に差が生じたという。今回の結果を踏まえ、交通局は後、商店側の活性化につながるようなバスや地下鉄の利用促進策を模索している。

エコショッピングは、マイカーから公共交通機関の利用を促し、環境にやさしい街づくりを進める取り組み。学識経験者や商業関係者らによる「神戸市 TDM 研究会」が国から補助を受け、企画している。

神戸市東区の商業施設「ハーバルみなと」が、昨年 11 月の休日などにバス利用客を対象としたエコショッピングを行った。近々を通る市バスの車内に「合言葉」を掲げたポスターを掲げ、乗客がその言葉を照らし、1000 円分の金券がもらえるサービスを行った結果、1

内容でも効果に差 地域の足、利用促進策を模索

「エコショッピング」の取り組みは、神戸市交通局が模索された。この結果は、地下鉄よりもバスの利用客への反響が大きかったことがわかった。サービスの内容によっても効果に差が生じたという。今回の結果を踏まえ、交通局は後、商店側の活性化につながるようなバスや地下鉄の利用促進策を模索している。

エコショッピングは、マイカーから公共交通機関の利用を促し、環境にやさしい街づくりを進める取り組み。学識経験者や商業関係者らによる「神戸市 TDM 研究会」が国から補助を受け、企画している。

神戸市東区の商業施設「ハーバルみなと」が、昨年 11 月の休日などにバス利用客を対象としたエコショッピングを行った。近々を通る市バスの車内に「合言葉」を掲げたポスターを掲げ、乗客がその言葉を照らし、1000 円分の金券がもらえるサービスを行った結果、1

(朝日新聞(神戸版)：平成 17 年 1 月 26 日号掲載)

事例 4-1	エコショッピング	2 / 4																																												
場 所	神戸市																																													
実 績	(1)実験期間中(平成16年3月～平成17年9月)																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="323 421 604 454">参加店舗</th> <th data-bbox="604 421 1390 454">サービス内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="323 454 1390 499" style="text-align: center;">第1弾(平成16年3月～7月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 499 604 544">南京町商店街</td> <td data-bbox="604 499 1390 544">1人2,100円(税込)以上の飲食・買物で10%割引(営業時間中)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 544 604 589">大丸神戸店</td> <td data-bbox="604 544 1390 589">1人3,150円(税込)以上の飲食で10%割引(夕方5時以降)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="323 589 1390 633" style="text-align: center;">第2弾(平成16年7月～11月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 633 604 701">南京町商店街</td> <td data-bbox="604 633 1390 701">・1人2,100円(税込)以上の飲食・買物で10%割引 ・または店舗オリジナルサービスの提供</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 701 604 835">大丸神戸店</td> <td data-bbox="604 701 1390 835">・大丸ミュージアムの入場料金を無料 8月4日～16日「大Oh! 水木しげる展」 9月2日～13日「ハローキティ誕生30周年記念展」 9月15日～28日 北澤美術館所蔵「現代日本画名作展」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 835 604 902">神戸タワーサイドホテル</td> <td data-bbox="604 835 1390 902">・グループ3,000円(税込)以上の飲食で500円割引 ・グループ5,000円(税込)以上の飲食で1,000円割引</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 902 604 1014">湊川商店街</td> <td data-bbox="604 902 1390 1014">・飲食・買物等の5%割引 ・さらに、1,000円(税込)以上の飲食・買物等で1人分の地下鉄切符(200円分)を進呈</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1014 604 1081">ハートフルみなとがわ【市バス】</td> <td data-bbox="604 1014 1390 1081">・市バス車内の合言葉を告げると200円の金券(お買物券)を進呈</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1081 604 1216">板宿商業連合会</td> <td data-bbox="604 1081 1390 1216">・チラシの提示により5枚分のエコシールを進呈 ・200円の買物ごとにエコシール1枚を進呈 ・エコシール15枚を集め応募すると、抽選でプレゼント (賞品:セキュリティバック1,000個、地下鉄ピンバッチ300個)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="323 1216 1390 1261" style="text-align: center;">第3弾(平成16年12月～平成17年2月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1261 604 1395">アグロガーデン</td> <td data-bbox="604 1261 1390 1395">・抽選で50人に1人が無料 (上限税込10万円、レシート1枚分に限る) ・はずれた方からさらに抽選で毎月27名様にアグロ商品券1万円分プレゼント</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="323 1395 1390 1440" style="text-align: center;">第4弾(平成17年3月～5月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1440 604 1485">東急ハンズ</td> <td data-bbox="604 1440 1390 1485">・お買い上げ5,000円毎に、買物利用券(商品券)500円分をプレゼント</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="323 1485 1390 1529" style="text-align: center;">第5弾(平成17年7月～9月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1529 604 1619">神戸タワーサイドホテル</td> <td data-bbox="604 1529 1390 1619">・ランチバイキングを食べると帰りの切符プレゼント ・大人2名毎に子供1名無料 ・アンケートに答えるとホテル宿泊券等プレゼント</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1619 604 1709">・アグロガーデン ・琉球ワールド</td> <td data-bbox="604 1619 1390 1709">・抽選で50人に1人が買物無料(上限税込5万円) ・両店で買物をすると「ぼっかけカレー」進呈 ・抽選で沖縄往復空港券、商品券をプレゼント</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1709 604 1821">神戸ウイングスタジアム</td> <td data-bbox="604 1709 1390 1821">・食事をすると1ドリンクサービス ・アンケートに答えると抽選でディナー、観戦券等プレゼント ・スポーツクラブ利用料 1,700円→1,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="323 1821 1390 1865" style="text-align: center;">第6弾(平成17年9月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1865 604 1955">西神オリエンタルホテル</td> <td data-bbox="604 1865 1390 1955">・レストランご利用5,000円につき1,000円分のホテル利用券 ・レストラン「プライムタイム」ご利用に限り、大人1名様につき12歳以下のお子様1名様無料</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 1955 604 2000">来客数合計</td> <td colspan="2" data-bbox="604 1955 1390 2000" style="text-align: center;">13,020</td> </tr> </tbody> </table>	参加店舗	サービス内容等	第1弾(平成16年3月～7月)		南京町商店街	1人2,100円(税込)以上の飲食・買物で10%割引(営業時間中)	大丸神戸店	1人3,150円(税込)以上の飲食で10%割引(夕方5時以降)	第2弾(平成16年7月～11月)		南京町商店街	・1人2,100円(税込)以上の飲食・買物で10%割引 ・または店舗オリジナルサービスの提供	大丸神戸店	・大丸ミュージアムの入場料金を無料 8月4日～16日「大Oh! 水木しげる展」 9月2日～13日「ハローキティ誕生30周年記念展」 9月15日～28日 北澤美術館所蔵「現代日本画名作展」	神戸タワーサイドホテル	・グループ3,000円(税込)以上の飲食で500円割引 ・グループ5,000円(税込)以上の飲食で1,000円割引	湊川商店街	・飲食・買物等の5%割引 ・さらに、1,000円(税込)以上の飲食・買物等で1人分の地下鉄切符(200円分)を進呈	ハートフルみなとがわ【市バス】	・市バス車内の合言葉を告げると200円の金券(お買物券)を進呈	板宿商業連合会	・チラシの提示により5枚分のエコシールを進呈 ・200円の買物ごとにエコシール1枚を進呈 ・エコシール15枚を集め応募すると、抽選でプレゼント (賞品:セキュリティバック1,000個、地下鉄ピンバッチ300個)	第3弾(平成16年12月～平成17年2月)		アグロガーデン	・抽選で50人に1人が無料 (上限税込10万円、レシート1枚分に限る) ・はずれた方からさらに抽選で毎月27名様にアグロ商品券1万円分プレゼント	第4弾(平成17年3月～5月)		東急ハンズ	・お買い上げ5,000円毎に、買物利用券(商品券)500円分をプレゼント	第5弾(平成17年7月～9月)		神戸タワーサイドホテル	・ランチバイキングを食べると帰りの切符プレゼント ・大人2名毎に子供1名無料 ・アンケートに答えるとホテル宿泊券等プレゼント	・アグロガーデン ・琉球ワールド	・抽選で50人に1人が買物無料(上限税込5万円) ・両店で買物をすると「ぼっかけカレー」進呈 ・抽選で沖縄往復空港券、商品券をプレゼント	神戸ウイングスタジアム	・食事をすると1ドリンクサービス ・アンケートに答えると抽選でディナー、観戦券等プレゼント ・スポーツクラブ利用料 1,700円→1,000円	第6弾(平成17年9月)		西神オリエンタルホテル	・レストランご利用5,000円につき1,000円分のホテル利用券 ・レストラン「プライムタイム」ご利用に限り、大人1名様につき12歳以下のお子様1名様無料	来客数合計	13,020	
	参加店舗	サービス内容等																																												
	第1弾(平成16年3月～7月)																																													
	南京町商店街	1人2,100円(税込)以上の飲食・買物で10%割引(営業時間中)																																												
	大丸神戸店	1人3,150円(税込)以上の飲食で10%割引(夕方5時以降)																																												
	第2弾(平成16年7月～11月)																																													
	南京町商店街	・1人2,100円(税込)以上の飲食・買物で10%割引 ・または店舗オリジナルサービスの提供																																												
	大丸神戸店	・大丸ミュージアムの入場料金を無料 8月4日～16日「大Oh! 水木しげる展」 9月2日～13日「ハローキティ誕生30周年記念展」 9月15日～28日 北澤美術館所蔵「現代日本画名作展」																																												
	神戸タワーサイドホテル	・グループ3,000円(税込)以上の飲食で500円割引 ・グループ5,000円(税込)以上の飲食で1,000円割引																																												
	湊川商店街	・飲食・買物等の5%割引 ・さらに、1,000円(税込)以上の飲食・買物等で1人分の地下鉄切符(200円分)を進呈																																												
	ハートフルみなとがわ【市バス】	・市バス車内の合言葉を告げると200円の金券(お買物券)を進呈																																												
	板宿商業連合会	・チラシの提示により5枚分のエコシールを進呈 ・200円の買物ごとにエコシール1枚を進呈 ・エコシール15枚を集め応募すると、抽選でプレゼント (賞品:セキュリティバック1,000個、地下鉄ピンバッチ300個)																																												
	第3弾(平成16年12月～平成17年2月)																																													
	アグロガーデン	・抽選で50人に1人が無料 (上限税込10万円、レシート1枚分に限る) ・はずれた方からさらに抽選で毎月27名様にアグロ商品券1万円分プレゼント																																												
	第4弾(平成17年3月～5月)																																													
	東急ハンズ	・お買い上げ5,000円毎に、買物利用券(商品券)500円分をプレゼント																																												
	第5弾(平成17年7月～9月)																																													
	神戸タワーサイドホテル	・ランチバイキングを食べると帰りの切符プレゼント ・大人2名毎に子供1名無料 ・アンケートに答えるとホテル宿泊券等プレゼント																																												
	・アグロガーデン ・琉球ワールド	・抽選で50人に1人が買物無料(上限税込5万円) ・両店で買物をすると「ぼっかけカレー」進呈 ・抽選で沖縄往復空港券、商品券をプレゼント																																												
神戸ウイングスタジアム	・食事をすると1ドリンクサービス ・アンケートに答えると抽選でディナー、観戦券等プレゼント ・スポーツクラブ利用料 1,700円→1,000円																																													
第6弾(平成17年9月)																																														
西神オリエンタルホテル	・レストランご利用5,000円につき1,000円分のホテル利用券 ・レストラン「プライムタイム」ご利用に限り、大人1名様につき12歳以下のお子様1名様無料																																													
来客数合計	13,020																																													

事例 4-1	エコショッピング	3 / 4
場 所	神戸市	
実 績	(2)本格実施後(平成17年10月~)	
	参加店舗	サービス内容等
	第5弾(平成17年10月)	
	アグロガーデン	実験期間の続き
	神戸ウイング スタジアム	実験期間の続き
	第6弾(平成17年10月~11月)	
	西神オリエンタル ホテル	実験期間の続き
	本格実施後(平成17年11月~平成18年3月)	
	ドコモショップ三宮店 (2.5ヶ月間)	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約・機種変更により、端末代金3,000円引き ・映画券1枚プレゼント ・料金プランの変更により、グッズ進呈
	SUR北落合店 (1.5ヶ月間)【市バス】	<ul style="list-style-type: none"> ・市バス車内にあるチラシ(ポケットティッシュ)を持参すると、料金が20%オフ
	本格実施後(平成18年3月~平成18年12月)	
	西神オリエンタル ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・レストランご利用10,000円につき、1,000円分のホテル利用券 ・レストラン「プライムタイム」ご利用に限り、大人1名様につき12歳以下のお子様1名様無料 ・抽選でホテル内レストランのお食事券が当たる
	JA「六甲のめぐみ」と 農業公園ワイン城	<ul style="list-style-type: none"> ・農協:お米1キロと50アグリ(地域通貨)をプレゼント ・ワイン城:パーベキュー場利用により蔵出ワイン一杯サービス 両施設利用により、抽選で素敵な商品(神戸ビーフ、神戸ワイン等)を進呈
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンチェルト ・神戸国際会館SOL (7月10日~) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンチェルト:10,000円以上の利用によりSOLお買物券1,000円分+コンチェルトディナー券1,000円分プレゼント ・SOL:一店舗で5,000円以上の利用で、コンチェルトペア乗船券プレゼント+個店ごとに様々な特典あり
	マルアイ須磨若宮店 (2ヶ月間) 【市バス】(8月1日~)	<ul style="list-style-type: none"> ・バス車内に設置したスタンプカードに、店舗で1,000円以上の利用により、スタンプ1個進呈。5個集まれば、素敵な商品(洗剤等)を進呈
	<ul style="list-style-type: none"> ・新神戸オリエンタル アベニュー (飲食店15店舗) ・布引ハーブ園 (10月1日~) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新神戸オリエンタルアベニュー:1ドリンクサービス、お食事代金10%割引など(店舗により異なる) ・布引ハーブ園:ハーブ園の入園料無料、園内レストラン「ハーブガーデン」にてお食事を注文された方に1ドリンクサービスなど
本格実施後(平成19年2月~平成19年7月)		
<ul style="list-style-type: none"> ・エコミュージアム ・[KOBE・とんぼ玉ミュージアム]、[神戸ドールミュージアム]、 ・[竹中大工道具館] (2月5日~) 	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸らんどミュージアム:入館料を20%引(大人400円→320円) ・KOBE・とんぼ玉ミュージアム:入館料を25%引(400円→300円) + とんぼ玉制作体験 1個 1,200円→1,000円 2個 2,000円→1,800円 ・神戸ドールミュージアム:入館料を20%引(大人500円→400円) + ポストカード1枚プレゼント ・竹中大工道具館:入館料を半額(大人300円→150円) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・WILLCOMエコショッ ピング [WILLCOM COUNTER 板宿店、 神戸ハーバーランド 店、神戸元町店]、 [WILLCOM PLAZA 神戸] (3月1日~) 	<ul style="list-style-type: none"> 店頭価格より1,000円割引で端末を提供 +「WILLCOMオリジナルネックストラップ」または「ゆうちゃん携帯クリーナー」をプレゼント ※板宿店限定で、店頭ゲーム大会で楽しいゲームに勝てばさらに特典あり。 	
ecoを応援するホテル [神戸 西神オリエンタル ホテル] (5月7日~)	<ul style="list-style-type: none"> ・レストランご利用5,000円毎にホテル利用券1,000円分をプレゼント。 ・アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で毎月3組6名様にホテルお食事券をプレゼント。 	

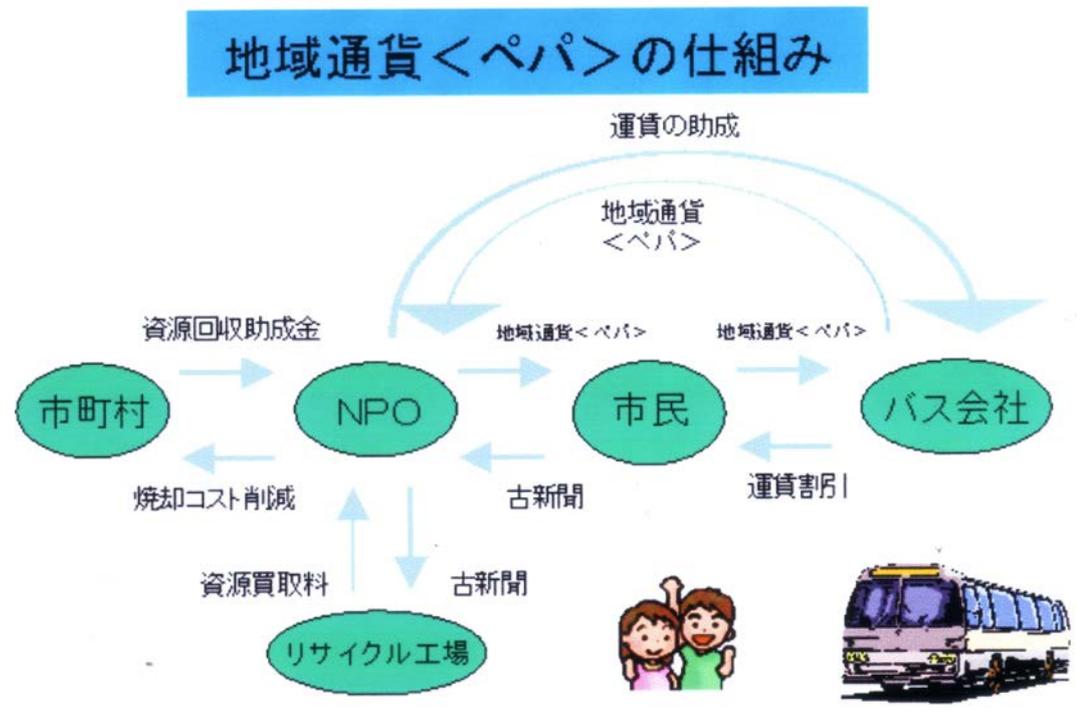
事例 4-1	エコショッピング	4 / 4
場所	神戸市	
実績	本格実施後(平成19年8月～平成19年10月)	
	マルアイエコショッピング【市バス】 [マルアイ須磨若宮店・兵庫松原店] (8月20日～)	・市バス車内(8,81,85系統のみ)に設置しているスタンプカードに、マルアイ須磨若宮店・兵庫松原店で1,000円以上のお買い上げの際にスタンプ1個進呈。スタンプ5個以上捺印で素敵な景品(洗剤など)を進呈。
	本格実施後(平成20年3月～平成20年8月)	
	・エコミュージアム [竹中大道具館]、 [神戸ドルミュージアム]、 [KOBEとんぼミュージアム]、 [神戸らんぷミュージアム]、 [神戸市水の科学博物館]、 [神戸市立相楽園]、 [人と防災未来センター] (3月8日～)	・竹中大道具館:入館料を半額(大人300円→150円) ・神戸ドルミュージアム:入館料を2割引(大人500円→400円) ・KOBEとんぼミュージアム:入館料を2割5分引(大人400円→300円) + とんぼ玉制作体験 1個 1,200円 → 1,000円 2個 2,000円 → 1,800円 ・神戸らんぷミュージアム:入館料を2割引(大人400円→320円) + マッチシールプレゼント ・神戸市水の科学博物館:入館料を3割引(大人200円→140円) ・神戸市立相楽園:入館料を1割引(大人300円→270円) ・人と防災未来センター:入館料を2割引 (2館見学:大人800円→640円、1館見学:大人500円→400円)
	・新長田エコスポーツ [ITC神戸テニススクール]、 [新長田マンボースイミングスクール & ウェルネスクラブ] (3月22日～)	・抽選で素敵な景品 ・体験レッスン1回無料(通常500円) ・入会金無料(ただしジュニアを除く) ※特典2と特典3は、西神・ユニバー・名谷テニススクールでも利用可能。
	・エコを応援するホテル [神戸 西神オリエンタルホテル] (5月7日～)	・ホテル内のレストランご利用5,000円毎にホテル利用券1,000円分をプレゼント。 ※上記サービスを受ける場合、特典の上限は1会計30,000円(6,000円分のホテル利用券プレゼント)まで。
	・『かしこいクルマの使い方』レンタカー編 [株式会社トヨタレンタリース神戸] (6月1日～)	・プリウスのレンタカー料金が1,000円引き。 ・その他の車種のレンタカー料金が500円引き。
	・映画「火垂るの墓」 観賞でエコショッピング [神戸国際松竹] (8月2日～)	・料金:一般300円割引、学生200円割引。 ・プレゼント:エコショッピング限定ポストカード+通常ポストカード。
	NEW! 以下 現在実施中	
	・神戸空港エコショッピング「得1,000キャンペーン」 [神戸空港ターミナル株式会社] (8月1日～)	・旅客ターミナル内の参加店舗で1,000円以上ご利用の方にエコグッズプレゼント(マイ箸、扇子、飛行機ストラップのいずれか一品)。 ・飲食店ご利用時に10%OFF。 ・その他、物販店で割引や粗品進呈などのサービス。
来客数合計 (平成20年3月末時点)	9,429	
来客数総計 (平成20年3月末時点)	22,449	

事例 4-2	地域通貨とバス・鉄道乗車券との交換システム	1 / 1
--------	-----------------------	-------

場 所 福岡県豊津町

特 徴 新聞を回収に出すと、引き換えに地域通貨「ペパ」がもらえ、公共交通機関の割引券や町の物産販売所の割引券として使えるシステム。リサイクル増進だけでなく、公共交通機関の利用促進やゴミ処理コスト削減にもつながる“一石二鳥”の取り組みである。

概 要



ペパ（PEPA）は、“Paper Energy People Action”の略で、Paper の韻をもとにした造語。紙の潜在的な力が人々の価値観や行動を変えていくことを願ってつけられた。ここでは1ペパ=新聞紙1キロ。30ペパ貯まると 地域通貨「30ペパ紙幣」（80円相当）と交換できる。

豊津町では「30ペパ紙幣」を2つの公共交通機関で利用することができる。「公共交通機関の利用を促すことで、二重に環境保護へ貢献しよう」という狙いだ。太陽交通（福岡県行橋市）の路線バスでは、バス乗車1回につき、30ペパ紙幣1枚を運賃80円分の乗車補助券として使い、残りを現金で支払う仕組み。同社は受け取った30ペパ紙幣を研究所に1枚80円で換金してもらう。平成筑豊鉄道（同県金田町）では、研究所が同社からあらかじめ乗車回数券を購入。住民は150ペパ貯まると400円分（100円券×4枚）の乗車回数券と交換できる。

公共交通機関以外でも、町の物産販売所「国府の郷」の商品券（80円分）として30ペパ紙幣を使ったり、30ペパで町指定ごみ袋5枚と引き換えてもらうことも可能だ。

ペパの原資は、集団回収された新聞1キロにつき、町が5円を助成する奨励金制度。30キロ回収すれば150円の収入があり、約半分の80円が住民に還元されることになる。

同町では、ペパとの交換をスタートした2003年5月時点で34世帯だった会員が、今年2月末には町内会世帯の6%にあたる211世帯に増加。収集量も月平均917キロ（2003年度）から、2,525キロ（2004年度）と大幅に増えた。

桜井市地域公共交通総合連携計画（案）のパブリックコメントの実施について

桜井市地域公共交通総合連携計画（案）についてパブリックコメントを実施し、いただいた意見を元に計画を策定します。

1. 対象となる計画

桜井市地域公共交通総合連携計画

2. 募集期間

平成26年2月26日～平成26年3月11日（14日間）

「桜井市パブリックコメント手続実施要綱」において、意見の募集期間は原則30日以上とされているが、緊急その他やむを得ない事情がある場合はこの期間を短縮することができることとなっている。総合連携計画を策定するにあたり、奈良県地域交通改善協議会で検討されている県内路線バス再編に対する方針（平成26年2月3日決定）を踏まえる必要があり、また、総合連携計画は平成25年度中に策定する必要があるため、桜井市地域公共交通活性化再生協議会での承認期間も考慮し、パブリックコメント実施期間を14日間とする。

3. 募集方法

桜井市ホームページ上で案を公開し、所定の様式により提出

4. 提出方法

企画課へ持参、郵送、FAX、電子メール

5. 提出様式

別紙のとおり

(別紙)

桜井市地域公共交通総合連携計画（案）意見書

平成 年 月 日

桜井市地域公共交通活性化再生協議会 会長 様

提出者 住所 _____

氏名 _____

電話 _____

※これはお寄せいただいた意見を整理するためのものです。収集した情報を目的外に使用することはありません。

ご意見

意見書の提出方法：持参、郵送、FAX、メールで提出してください

【案の公開、意見募集】平成26年2月26日～3月11日

【提出先】〒633-8585 奈良県桜井市大字粟殿432-1 桜井市市長公室企画課

電話：0744-42-9111（内線256）FAX：0744-46-1782

MAIL：kikaku@city.sakurai.jp

高齢者総合福祉センターのバス停新設について（案）

1. 概要

桜井市高齢者総合福祉センターは、60 歳以上の市内在住の高齢者を対象に、健康づくりや生きがいを支援する場として、桜井市倉橋に設置されています。現在、最寄のバス停は桜井市コミュニティバス多武峯線の「倉橋池口」となっていますが、バス停からセンターまでが急な坂道となっているため、バスを使ったセンターの利用が難しい状況となっています。このことから、センターの利用者増加を図るため、センターの駐車場に「高齢者総合福祉センター前」のバス停を新設します。乗り入れ場所については、別紙の図を参照してください。

2. バスのセンター乗入れについて

実施時期：平成 26 年 4 月 1 日から

運賃：「倉橋池口」と同等

乗入れする曜日：高齢者総合福祉センター会館日（水～日曜と、月・火曜の祝日）

乗入れする便：以下の①～④の便

【運行便】

桜井駅南口発	7:08	8:12	① 9:25	② 10:50	12:50	14:05	15:05	16:10	17:25	19:05
談山神社発	6:34	7:35	8:40	9:52	11:17	13:17	14:32	③ 15:32	④ 16:37	17:52

※ は土日祝運休

網掛け部分は、高齢者総合福祉センターの開館時間（9：00～17：00）に含まれる便であり、開館時間と閉館時間に合わせた計 4 便について、センターへのコミュニティバス乗り入れを行います。

3. 費用について

① 必要運行経費

上記の条件でバスの乗り入れを行った場合の年間運行費用増加分

（計算根拠・・・増加キロ：片道 0.2 km 増加時分：片道 3 分）

・・・約 467,000 円

② 初発経費

標柱の設置や路線図の修正、車内アナウンス修正などに係る費用

・・・約 360,000 円